# 九州経済国際化データ 2019

Ryushu economic internationalization data



2020年3月 経済産業省 九州経済産業局

## はじめに

九州には、自動車や半導体などの基幹産業の集積に加えて、農林水産・食料品、 ヘルスケア・バイオ、環境・エネルギーなど高いポテンシャルを持つ産業があり、 優れた技術やサービスを有する特色ある企業も数多く存在します。

一方で、人口減少・少子高齢化等による労働力の減少や国内需要縮小の課題など が顕在化しています。生産性向上、付加価値向上による競争力強化、多様な人材の 確保、成長する海外市場への展開などを図り、新たな需要創出に繋げる経済の好循 環を促進する必要があります。

このような中、九州経済産業局では、地域経済の活性化を促進するとともに、中 小企業の国際展開支援や留学生等グローバル人材の活用促進等を通じて、九州経済 の国際化の推進に取り組んでいるところです。

これらの取組を進めるにあたり、九州における貿易、投資、人的交流の動向等の 国際化に関する情報を整理し、提供するため、この度「九州経済国際化データ20 19」を取りまとめました。

2019年版では、巻頭特集として、九州においてグローバル展開を図っている 企業5社の活動状況を紹介しています。九州においても、様々な分野でグローバル 展開は進んでおり、今後も益々活発化することが期待されます。

本編は、「九州の国際化についての基礎データ」、「九州と各国・地域の経済関係」、「分野別に見た九州の主要産業」の3部構成でまとめています。

本資料が、九州各界において、海外の活力を取り込んだビジネス展開に取り組まれる皆様方の一助となりましたら幸いです。

2020年3月 九州経済産業局

# 九州経済国際化データ 2019 目次

巻頭特集 九州企業のグローバル展開状況について

九州と香港の経済動向

## ・九州企業のグローバル展開状況について 巻頭 ※企業ヒアリングデータをもとに作成。 九州の国際化についての基礎データ 第1部 第1章 九州の特徴 第2章 九州の貿易(\*) 1. 九州と世界の貿易動向 6 2 . 九州から世界への輸出動向 1 1 九州の世界からの輸入動向 第3章 九州の対外投資・対内投資 1. 九州の対外投資 2 1 2 . 九州の対内投資 第4章 九州の海外との人的交流 出入国者の状況 1. 3 0 外国人労働者の状況 2 . 3 9 留学生の状況 3. 九州と各国・地域の経済関係(\*) 第2部 第1章 九州と韓国の経済関係 韓国の経済概況 1. 4 7 2 . 九州と韓国の経済動向 4 8 第2章 九州と中国の経済関係 1. 中国の経済概況 2 . 九州と中国の経済動向 5 3 第 3 章 九州と環黄海経済圏の経済関係 環黄海経済圏の概要 1. 5 9 環黄海経済圏の経済動向 2. 6 2 第4章 九州と台湾の経済関係 台湾の経済概況 1. 2 . 九州と台湾の経済動向 6 5 第5章 九州と香港の経済関係 香港の経済概況 1. 6 9

第 6	章	九州と ASEAN の経済関係			
	1.	ASEANの経済概況		7	4
	2.	九州とASEANの経済動向		7	′ 5
第 7	章	九州とベトナムの経済関係			
	1.	ベトナムの経済概況		8	5
	2.	九州とベトナムの経済動向		8	6
第 8	章	九州とタイの経済関係			
	1.	タイの経済概況		õ	0
	2.	九州とタイの経済動向		õ	1
第 9	章	九州とシンガポールの経済関係			
	1.	シンガポールの経済概況		G	5
	2.	九州とシンガポールの経済動向		õ	6
第 1	0 章	九州とマレーシアの経済関係			
	1.	マレーシアの経済概況	1	C	0
	2.	九州とマレーシアの経済動向	1	C	1
第 1	1章	九州とフィリピンの経済関係			
	1.	フィリピンの経済概況	1	C	5
	2.	九州とフィリピンの経済動向	1	C	6 (
第 1	2 章	九州とインドネシアの経済関係			
	1.	インドネシアの経済概況	1	1	0
	2.	九州とインドネシアの経済動向	1	1	1
第 1	3 章	1 九州とミャンマーの経済関係			
	1.	ミャンマーの経済概況	1	1	5
	2 .	九州とミャンマーの経済動向	1	1	6
第 1	4 章	む 九州とインドの経済関係			
	1.	インドの経済概況	1	2	2 0
	2 .	九州とインドの経済動向	1	2	2 1
第 1	5 章	九州とEUの経済関係			
	1.	EUの経済概況	1	2	2 5
	2 .	九州とEUの経済動向	1	2	6
	3 .	九州と英国の経済動向	1	3	3
第 1	6 章	九州と米国の経済関係			
	1.	米国の経済概況	1	3	3 7
	2 .		1	3	8 8
第 1	7 章	: 九州とオーストラリアの経済関係			
	1.	オーストラリアの経済概況	1	4	- 2
	2.	九州とオーストラリアの経済動向	1	4	- 3

# 第3部 分野別に見た九州の主要産業 (\*)

第 1 章	自動車・自動車の部分品	 1 4 7
第 2 章	半導体等電子部品	 151
第 3 章	鉄鋼	 153
第4章	船舶類	 1 5 5
第 5 章	食料品	 156
第 6 章	農林水産物及び加工品	 1 5 9
第7章	鉱物性燃料	 173

## ★トピックス

- 1. 九州と TPP 加盟国との貿易動向について (p17)
- 2. 平成 30 年間の九州と世界の貿易動向について (p18)
- 3. 外資系企業が日本で事業展開する上での魅力と阻害要因 (p29)
- 4. 九州から中国への自動車の輸出について (p58)
- 5. 環黄海経済・技術交流会議について (p60)
- 6. 九州と全国の ASEAN 度 (p84)
- 7. 日本酒の輸出について (p171)

## ★巻末資料

- 1. 九州と全国のアジア度推移
- 2. 九州及び日本の貿易の変遷
- 3. 九州企業の海外進出状況
- 4. 九州の国籍別入国者数
- 5. 九州における出身国・地域別外国人留学生数
- 6. 九州の姉妹提携自治体一覧
- 7. 地理圏・経済圏の分類表
- 8. 品目分類表

# ★別冊資料(\*)

- 1. 九州の品目別貿易動向 各国・地域別データ集
- 注)\*については、「九州経済国際化データ 2019【貿易編】」に既掲載 (2019 年 10 月 9 日公表)。なお、第 2 部各章の「九州企業の当該国への進出件数に係るデータ」は今回掲載。

# 注 意 点

- (1) 年次は特記しない限り、暦年(1月~12月)を示す。
- (2)貿易の図表は特記しない限り、輸出入額に関しては財務省「貿易統計」(輸出は FOB、輸入は CIF)及び門司税関提供による統計資料、その他に関しては経済産業省 資料に基づき九州経済産業局にて作成したもの。
- (3) 品目分類は財務省貿易統計の概況品コード(財務省貿易統計ホームページに掲載されている)に準拠する。詳細は巻末資料8の「品目分類表」を参照。
- (4)統計数値は原則として四捨五入のため、合計と若干の差異が生じる場合がある。

# 用語の解説

- (1) 「国」は、地域を含む場合がある。
- (2)「全国」は、「九州」の数値を含んでいる。
- (3) 貿易統計での「九州」とは、特記しない限り九州7県の各港(港湾及び空港)を合算したものを示す。
- (4)「アジア」や「ASEAN」等の地理圏・経済圏は、巻末資料7の「地理圏・経済圏の分類表」を参照。
- (5)「全国比」とは、日本全国の数値に占める九州の割合を示しており、単位は%。
- (6)「寄与度」とは、貿易統計において(前期との差額)÷(前期の輸出または輸入総額)で算出され、当該項目の増加が輸出または輸入の総額にどれくらい寄与するかを示す。単位は%。

# 産業別分類(概況品コード)の考え方について

## 自動車:

輸出コード 70503

輸入コード 70501

## 自動車の部分品:

輸出コード 70505

輸入コード 70503

# 半導体等電子部品:

輸出コード 70323

輸入コード 70311

# 鉄鋼:

輸出コード 611

輸入コード 613

## 船舶類:

輸出コード 70513

# 食料品:

輸出・入共通 O、1、4

※ただし、生きた動物 001、飼料 017、加工油脂及びろう405、

たばこ 103 を除く。

## 鉱物性燃料:

輸入コード 3

# 巻頭特集:九州企業のグローバル展開状況について

九州における様々な分野でグローバル展開を図る企業の活動状況について、ヒアリング調査を実施し、以下の事例を取りまと めました。今後のグローバル展開を検討する上で、ご参考となりましたら幸いです。

- アイスマン株式会社(福岡県久留米市・産業用製氷機、人工造雪機、氷自動搬出型貯氷庫等の製造)・ ~氷製造のプロフェッショナル、大型製氷機国内トップシェア技術と革新により、常に世界最高を~ 事例 1
- 巻頭2 ~唐津に国際コスメティッククラスター形成を目指す化粧品の検査・分析で安全な化粧品を国内外へ~ **株式会社ブルーム**(佐賀県唐津市・化粧品の輸入代行、成分分析、品質管理、環境分析) 事例2
- ო **武井電機工業株式会社**(佐賀県三養基郡みやき町・レーザー加工、FA メカトロ、自動化設備等の製造)・ ~レーザー加工分野における「精密制御機械技術」を武器に、海外展開も視野に事業を拡大中~ 事例3
- 株式会社フンドーダイ五葉(熊本県熊本市・醤油、味噌、食酢類、たれ類、ドレッシング類その他調味料の製造)・巻頭4 ~受け継がれてきた技術とチャレンジ精神で、時代が求める多様性に応える食文化発信企業~ 事例4
- Ŋ **株式会社ミカサ**(大分県大分市・自己処理型トイレの製造、販売及びレンタル、貸倉庫の運営等) ~大分発!バイオトイレ、独自の技術開発により、世界各地のトイレ環境の改善を目指す~~ 事例 5

# 大型製氷機国内トツ ~米製造のプロフェッショナル、

# ずが 世に 延 技術と革新によ

# 事業の概要

アイスマン株式会社

ン。自然雪に近い人工降雪機や、ローコストと省エネを実現した氷自動搬 、氷の自動搬出装置等の設計・製造を手掛け、この分野での国内トップメ 水産業や農業で使用される産業用大型製氷機、スキー場の人工造雪機 **一カー。あらゆる業界からのニーズに応じた一品一様の受注生産がメイ** 出装置など、常に新しい技術開発に力を注いでいる。

# 海外展開のきっかけ・今後の方針・最近の動向

アイスマンの製品は、シンプルな構造で、丈夫で壊れにくく、日常的なメン テナンスが容易であることが高く評価され、現在、国内はもちろん、世界 各国で使われている。

ODA向け(政府開発援助)を中心に、アジア、中南米、アフリカ等、世界50

また、国際的にフロン規制が強化されていることから、国内ノンフロン冷凍機メーカーとの共同開発により、CO2を冷媒として使用するノンフロン仕 様の製氷機を製品化。卓越した開発力で、オンリーワンの技術を生み出 し、新しい市場を開拓し続けている。 カ国以上に納入実績あり。



海外設置:フレーク製氷機



海外での展示会出展:インド

# 課題・メッセージ

弊社では今後海外に対して販売を展開していくことは必須と考えている。行 は産業用の製氷機、特に水産用途には中国製品が無数に使われていると 現地で買えるレベルの価格であれば、爆発的に売れると思われるので、販 って見て初めて分かったことであるが、インド、東南アジア、アフリカなどで 思っていたものの、実際は製氷機の普及率はほぼゼロであった。 売するための現地インフラ構築を慎重に準備していきたい。

# 企業概要

代表取締役 秋山 知昭 名地数 艸 表 出

福岡県久留米市宮/陣3-6-23

55名

2,500万円 侀 

産業用製氷機、人工造雪機、氷自動搬出庫 紭

環境試験用降雪機

# 小草

福岡県三井郡北野町にて、秋山冷凍工業 昭和31年3月

国産フレーク製氷機開発 昭和45年9月

アイスマン製氷機工業(株)設立 昭和49年9月

プレート製氷機開発、販売開始 第一工場建設(旧 北野工場) 昭和51年10月 昭和55年10月

アイスマン株式会社 へ社名変更 平成13年10月

新工場建設、移転(久留米市宮/陣) 平成25年2月

千葉県に40ton製氷・150ton貯氷設備竣工、運営開始 静岡県に10ton製氷・20ton貯氷設備竣工、運営開始 :大分県に10ton製氷・20ton貯氷設備竣工、運営開始 平成26年10月 平成30年6月 平成31年4月

# 〈母賞歴等〉

平成26年中小企業庁「がんばる中小企業・小規模事業者300社」 平成29年経済産業省「地域未来牽引企業」



大分製水設備



本社工場

# 株式会社ブルーム

# 国際コスメティッククラスター形成を目指す 化粧品の検査・分析で安全な化粧品を国内外へ リ 典 ・ 2

# 事業の概要

薬機法(※)に沿った安全安心な化粧品を提供すべく、①化粧品輸入代行 、②品質管理GQP・GVPサービス(製品の品質管理や製造販売後の安全 性管理の基準策定等の支援)、③成分分析受託、が事業の柱。 輸入代行では、複雑な薬機法関連の業務の全てを、大都市では実現困 難な設備を整え、一貫提供(トータルシステム)している。

最新鋭の分析機器を揃え、国内外からの多様なオーダーには、短時間で 分析結果を提供している。

※医薬品、医療機器等の品質、有効性及び安全性の確保等に関する法律

# 海外展開のきっかけ・今後の方針・最近の動向

化粧品の輸入・輸出にあたっては、レギュレーション(日本の場合は薬機法 の化粧品基準)への適合性を成分分析等で確認することによって、化粧品ビジネスの最大のリスクである「回収リスク」を低減することができる。 同社は、世界各国の検査・認証機関と提携ネットワークを有し、各国のレギ ュレーションをスピーディにクリアするサービスを提供。 成分分析では、その能力が高く評価され、外資系メーカー等の化粧品の日 本での成分分析も請け負っている。

また、同社が核となり、北部九州に化粧品関連企業を呼び込むことにより 国際的コスメティッククラスターを形成し、Made in Kyushuの化粧品が多 まれることを目指している。



検査・認証機関とのネットワーク 課題・メッセージ



**昭臨界抽出クロマトグラフ質量分析装置** 

あるため、それらに対応できる成分分析メニューの開発に取り組んでいると 各国にはそれぞれのレギュレーション(法規制)があり、成分規制も様々で ころである。今後は、特に中国を始めアジアへの輸出代行サービスを行っ ていきたい。

# **企業概要**

ĺΨ 代表取締役 山崎 敋 代所從資事表 業 基直本內

佐賀県唐津市浜玉町 地数

40名

1億9千万円 俐

化粧品の輸入代行、成分分析、品質管理、環境分析 缈

# 小草

3年10月: 佐賀県唐津市鏡にて、創業 平成

平成 6年9月:化粧品輸入販売許可取得 平成8年4月:化粧品輸入代行業務開始

登録機関) 平成16年 1月:薬事法に基づく試験検査機関の指定(現平成16年 4月:分析室がISO3001の認証取得

平成17年 3月: 化粧品製造業(包装,表示,保管)許可取得

平成27年11月: 医薬部外品製造販売業許可取得 平成19年10月: 佐賀県唐津市浜玉に移転

平成27年11月:第三種医療機器製造販売業許可取得

〈受賞歴等〉

平成27年中小企業庁「がんばる中小企業・小規模事業者300社」 平成29年経済産業省「地域未来牽引企業」



本社:1万坪の敷地の中に、本社、分析室、包装・表示・保管(ブルームロジスティックス「保税蔵置場」)を配置。



分析装置

# 武井電機工業株式会社

# ~レーザー加工分野における「精密制御機械技術」を武器に、 海外展開も視野に事業を拡大中~

# 事業の概要

発により、業界最速レベルの処理能力と高い加工品質との両立に成功し、 国内外の企業から注目を集めている。 エ品質と処理能力とがトレードオフする課題があったが、産学官の研究開 が進み切断の難易度が高まっている。従来のレーザー加工装置では、加 近年、スマートフォンの爆発的普及により、タッチパネルディスプレイの需 要が急増している。これにより、機能性フィルムの種類が増加し、高度化

レイ用光学フィルムとの親和性に主眼を置いた製品化により、国内のみな らず、世界的にも品質面で優位性を有し、高い競争力のもと営業展開をし 日本の化学メーカーが製造する世界的にも高い競争力を有するディスプ

# 海外展開のきっかけ・今後の方針・最近の動向

レーザー加工装置の分野では、海外からの受注が出てきたものの、現在の 納入先は国内を中心としている。

などの積極的な活用を図り、自社及び専門商社による販路拡大を目指す。 要な生産地域への展開を促進すべく、現地でのディスプレイ関連の展示会 今後は、国内販売はもとより、東アジア・東南アジアなど大手メーカーの主

# 課題・メツセージ

これまでは、海外の企業への直接的な営業活動や取引の経験が少なかっ たが、今後は、世界市場を対象として製品展開を図りたいと考える。

また、海外での特許取得実績が少なく、世界市場へ展開していく上で、知財戦略を見直す必要がある。

必要性を感じているため、積極的に支援機関の活用を行い、異分野進出 現在、自動車関連のニーズが増加しており、より海外市場への展開の に力を入れたい。

# 企業概要

代表者名:取締役社長

所 在 地:佐賀県三養基郡みやき町江口2617

従業員数:148名

資本金:9830万円 事業内容:レーザ加工装置、FAメカトロ装置、自動化設備、半導体、太 陽電池、FPD生産設備、システム制御(配電盤・制御盤)

# 井沢

久留米市東町に於いて創業(個人事業)。モーター関係の修 昭和11年5月

理を営む

合名会社武井電機製作所設立。工作機械の制御、盤の設 昭和38年8月

計製作を開始

武井電機工業株式会社に改組(資本金200万円) 昭和41年9月 はばたく中小企業・小規模事業者300社に選定され、経済産業大臣の表彰を受ける 平成29年3月

: 経済産業省より地域経済牽引事業の担い手の候補とな 平成29年12月

る地域の中核企業として「地域未来牽引企業」に選定される

第7回「ものづくり日本大賞」において、九州経済産業局長賞 平成30年1月

を受賞



レーザー加工装置で切断した液晶ディスプレイフィルムの例

# 株式会社フンドーダイ五葉

# 時代が求める多様性に応える食文化発信企業 受け継がれてきた技術とチャレンジ精神

# 事業の概要

明治2年(1869年)に、江戸時代から続く造り酒屋から醤油醸造業へと転 身し、150年目を迎えた。

こ、国内・海外の固有で多様な食文化への「味」の親和性を追求した製品 作りを展開。また、県内企業とともに地域の食材・食品と合わせた食文化 地域に根差した「味」を守りつつ、培ってきた技術や優れた開発力を基盤 を発信し、需要の拡大を図る。

# 海外展開のきっかけ・今後の方針・最近の動向

社を設立。昭和の初めにはタイ(パンコク)と中国(天津)に醤油、味噌等 1910年代には、日本の醤油メーカーとして、台湾、香港に初めて販売会 の工場を稼働するなど、果敢に挑戦した。

外展開などにチャレンジするDNAを呼び覚まし、世界の食文化圏で志向さ れるものは何かを研究。中国・上海に輸入販売会社を設立。味覚の近い 中華圏での事業を拡大するとともに、ハラル対応等専用製品を開発する ど、展開先の文化・習慣を尊重しつつ、新しい食文化として発信してい 少子高齢化に伴う国内マーケットの縮小を背景に、 新たな製品作りや海 なる

け商品のモニタリングやテストマーケティングをプロデュースし、熊本の食 スーパーマーケットにおいて展示販売会を開催。令和元年度には熊本県 の「県産海外販売商品ブラッシュアップ事業」を受託。県内企業の中国向 また、数年前から毎年、熊本の食品企業数十社とともに、現地(上海)の 文化発信に積極的に貢献している

# 課題・メッセージ

平成31年2月、創業150年を迎えるタイミングで発売した「透明醤油」は、本 醸造醤油の芳醇な香りはそのままに、「透明」の付加価値により、フランス 料理への提案など、より多種多様な提案が可能となった。 成長する市場の開拓には、地域の四季折々の旬の食材、それら食材を生 かすための調味料、さらには、それら食材や調味料を生かず「色」などの 芸術性や多様性を積み重ねることによる地域の食文化発信が、今後も、 より求められると考える。 我々の暮らしの基本の一つである「食」に関して、人、地域、未来に貢献す る企業であり続けたい。

# 企業概要

代表取締役社長 名 괚 代所従資事

熊本県熊本市北区楠野町972 地数 佄

150名 業

1億円 金字 ₩

醤油、味噌、食酢類、たれ類、ドレッシング類その他調味 業内

料の製造販売(一般消費者用及び業務用

# 神织

両替商、造り酒屋(赤酒)から醤油事業へ業態転換

大久保醤油株式会社設立

フンドーダイ醤油株式会社に社名変更 現在地に新社屋・工場建設

フンドーダイ株式会社に社名変更

海外事業部設立に伴い中国大連市に独資会社設立 

(株)五葉フーズと事業統合し株式会社フンドーダイ五葉へ 中国上海市に百思福食品貿易(上海)有限公司設立



フランスで開催された展示会「Salon saveur2019」 にて透明醤油や自社商品を出展



ワイヤン」で、透明罐油が食材として利用されたメニュー「配立のカルパッチョ 透明 星店「パヴィヨン・ルド 醤油と酢橘のソース ミシュランガイドニッ



「素材の色のままに」という新感覚。 しょうゆの香り、コクはそのまま残した透明のおしょうゆ

# 世界各地のトイフ環境の改善を ~大分発:バイオトイレ、独自の技術開発により 株式会社ミカサ

# 事業の概要

国への納品実績もある。また、人手不足に伴い、女性の採用に力を入れている建設現場での導入も増えている。 主な事業として、汲み取り不要、水不要の自社開発商品「バイオミカレット」 実証事業にも登録。世界遺産である熊野古道や沖縄県竹富島、開発途上 の製造、販売及びレンタルを手がける。「バイオミカレット」は、国土交通省 の「快適トイレ」の標準仕様をクリアしており、環境省が公表する環境技術

# 海外展開のきっかけ・今後の方針・最近の動向

でありながら、それに配慮した衛生環境が整っていなかったところ、当社のバイオトイレが選定され、国立公園や自然保護区等の計6箇所へ、合計16 台の「バイオミカレット」を設置、現地の衛生面や環境面の改善に貢献する 「「バイオミカレット」を輸出、納品したことが海外事業の契機に。ペル一共 和国はインカ帝国時代の遺跡群などで有名であるが、多くの人が集う場所 平成27年1月、政府開発援助(ODA)事業の一環で、南米のペルー共和国

また、技術開発が当社の基盤・強みであり、10Tの技術を導入し、遠隔監視 今後も他の処理技術と組み合わせたハイブリッド型などの開発に取り組ん で適切なタイミングでメンテナンス等を行うシステムを業界で初めて開発、





バイオミカレット®は、下水道設備の無い場所、浄化槽を設置できない環境でも設置可能

# 課題・メッセージ

バイオトイレは「1日の処理量」・「設置後のメンテナンス」が大きな課題である。 これら課題の1つ1つを新しい技術で解決していき、「世界遺産のトイレと言え ば㈱ミカサの『バイオミカレット』」と言われるよう精進していきたい。

# 企業概要

田 結 子

削納 代表取締役 佑 艸

大分県大分市高城西町7-27 地数 佄

業

自己処理型トイレの製造、販売及びレンタル 1,000万円 金字 業内 ₩ 所從資事

貸倉庫の運営、不動産売買・賃貸借・仲介・管理等

# 世紀

燃焼式トイレ「ミカレット」販売開始

ミカレット 特許取得

国土交通省 新技術情報提供システ バイオトイフ(バイオミカフット®)販売開始 平成元年7月: 冒平成6年7月: 将校6年7月: 将平成11年7月: 将校11年7月: 平校17年6月: 7年校19年3月: 7

A(NETIS)登錄認定 バイオミカレット®

バイオミカレット® 環境省 環境技術実証モデル事業(山 第1回アジア・太平洋サミットにバイオミカレット®を展示 平成19年12月: 平成20年8月:

岳トイレ分野)に選定

ODA事業(中小企業を活用した/ン・プロジェクト無償)にバ 《大分発》 きらりと光るものづくり企業80に選定 平成21年3月: 平成27年1月:

イナミカフット®が採用、ペルー共和国に終品

関連会社の合同会社TMT.Japanが国際協力機構(JICA)の 中小企業海外展開支援普及実証事業に採択 平成28年1月:

※バイナミカレット®をカメルーン共和国に16台設置



女性の活躍が期待される 建設現場や工場での導入が進む

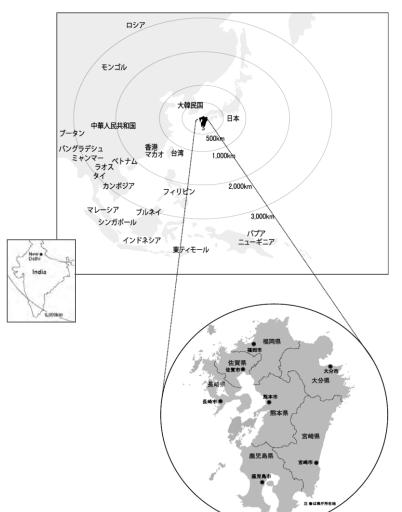


熊野古道・潮見峠へ納品

# 第1部 九州の国際化についての基礎データ

# 第1章 九州の特徴

- ●九州は、東アジアのほぼ中心に位置し、日本の中では韓国や中国と地理的に近く、歴史的にも西の ゲートウェイ(玄関口)として、海外との交流拠点としての役割を担ってきた。
- ●九州の経済規模は「1割経済」と言われるように、面積(全国比 11.2%)や人口(同 10.2%)等でも全国の約 1割を占めている。一方、基幹産業である IC の生産金額では同 27.7%、自動車生産台数では同 14.8%、農業産出額では同 19.6%を占める。
- ●九州の域内生産額は、イラン等と同等の経済規模である。
- ●九州の2018年の経済活動全体に占める対アジアの割合を「アジア度」として算出し全国と比較すると、「輸入額」を除いた5項目について、九州の「アジア度」が全国よりも高く、九州経済はアジアとの結びつきが強いことがうかがえる。

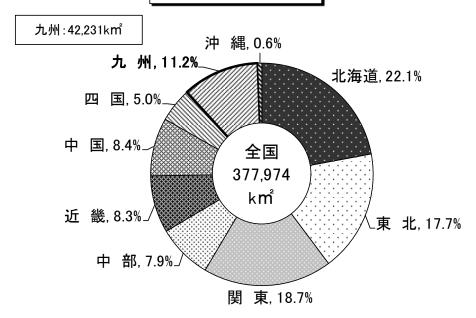


# 福岡から各都市までの距離

211km 広島 釜山(韓国) 214km 486km 大阪 ソウル (韓国) 535km 上海(中国) 873km 東京 889km 青島(中国) 957km 大連(中国) 980km 1.421km 札幌 北京(中国) 1,422km

図表 1-1-1 九州の面積構成比

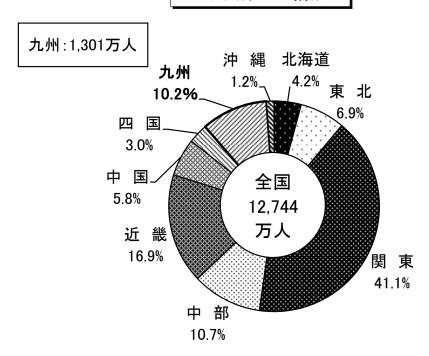
# ブロック別面積構成比



出所:国土交通省国土地理院「平成30年全国都道府県市区町村別面積調」より九州経済産業局作成。

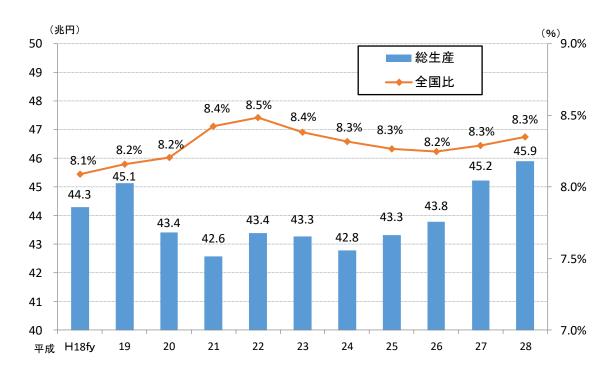
図表 1-1-2 九州の人口構成比

# ブロック別人口構成比



出所:総務省「住民基本台帳人口要覧 住民基本台帳に基づく人口、人口動態及び世帯数(平成31年1月1日現在)」 より九州経済産業局作成。

図表 1-1-3 九州の域内総生産(名目)・全国比の推移

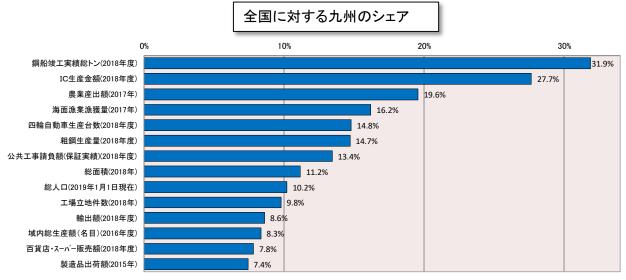


図表 1-1-4 九州の域内総生産の産業別構成比



図表 1-1-3~4 備考: 今回、国民経済計算の平成 23 年基準改定で導入された最新の国際基準である「2008SNA」に対応図表 1-1-3~4 出所: 内閣府「平成 28 年度県民経済計算」より九州経済産業局作成。

図表 1-1-5 全国に対する九州のシェアと地域ブロックの"域力"



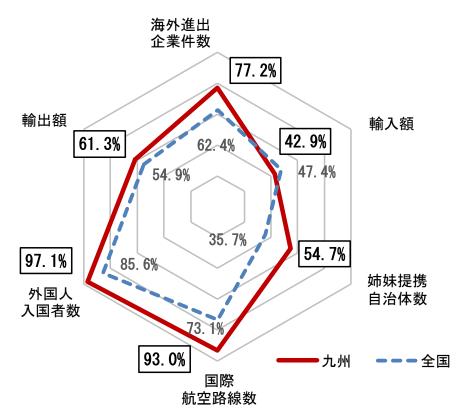
出所:国土交通省「造船造機統計 造船統計月報」、農林水産省「平成29年生産農業所得統計(確報)」、「平成30年漁業・養殖業生産統計」、国土交通省「平成30年全国都道府県市町村面積調」、西日本建設保証(株)(平成30年分)、総務省「住民基本台帳に基づく人口、人口動態及び世帯数」(H31.1.1 現在)、財務省貿易統計(平成30年)、内閣府「平成28年度県民経済計算」、総務省・経済産業省「平成28年経済センサス活動調査」、経済産業省「生産動態統計調査」より九州経済産業局作成。

	国名及び 地域名	域内総生産 (100万米ドル)	人 口 (千人)	面 積 (万K㎡)		国名及び 地域名	域内総生産 (100万米ドル)	人 口 (千人)	面 積 (万Km³)
1位	米国	18, 624, 475	324, 459	983	17位	トルコ	863, 712	80, 745	78
2位	中国	11, 218, 281	1, 409, 517	960		近畿	805, 509	21, 509	3
3位	日本	4, 947, 359	126, 706	38	18位	オランダ	777, 228	17, 036	4
4位	ドイツ	3, 477, 796	82, 114	36	19位	スイス	668, 851	8, 476	4
5位	イギリス	2, 647, 899	66, 182	24	20位	サウジアラビア	639, 617	32, 938	221
6位	フランス	2, 465, 454	64, 980	55		中部	594, 903	13, 643	3
	関東	2, 310, 421	52, 433	7	21位	アルゼンチン	545, 866	44, 271	280
7位	インド	2, 259, 642	1, 339, 180	329	22位	台湾	529, 910	23, 626	4
8位	イタリア	1, 858, 913	59, 360	30	23位	スウェーデン	514, 476	9, 911	44
9位	ブラジル	1, 795, 926	209, 288	852	24位	ポーランド	471, 402	38, 171	31
10位	カナダ	1, 529, 760	36, 624	998	25位	ベルギー	467, 955	11, 429	3
11位	韓国	1, 411, 246	50, 982	10	26位	イラン	425, 403	81, 163	163
12位	オーストラリア	1, 304, 463	24, 451	769		九州	423, 817	13, 013	4
13位	ロシア	1, 246, 015	143, 990	1, 710	27位	タイ	407, 026	69, 038	51
14位	スペイン	1, 237, 255	46, 354	51	28位	ナイジェリア	404, 649	190, 886	92
15位	メキシコ	1, 076, 914	129, 163	196	29位	オーストリア	390, 800	8, 735	8
16位	インドネシア	932, 259	263, 991	191	30位	ノルウェー	371, 069	5, 305	32

出所:各国データ(日本を含む)は総務省「世界の統計 2019」、国内地域ブロックの域内総生産は、内閣府「平成 28年度県民経済計算」に基づき、各地域の割合から推定、国内地域ブロックの面積は国土交通省「平成 30年全国都道府県市区町村別面積調」、国内地域ブロックの人口は総務省「住民基本台帳に基づく人口・人口動態及び世帯数(H31.1.1 現在)」より九州経済産業局作成。

# 九州の「アジア度」

図表 1-1-6 九州と全国のアジア度の比較



			九州			全国	
項目	単位	アジア	世界	アジア度	アジア	世界	アジア度
海外進出企業件数	件	834	1, 081	77. 2%	19, 687	31, 574	62. 4%
輸入額	億円	25, 260	58, 854	42. 9%	392, 178	827, 033	47. 4%
姉妹都市提携自治体数	件	104	190	54. 7%	628	1, 757	35. 7%
国際航空路線数	路線	40	43	93. 0%	286	391	73. 1%
外国人入国者数	Д	4, 970, 525	5, 116, 366	97. 1%	27, 761, 848	32, 439, 905	85. 6%
輸出額	億円	42, 595	69, 506	61.3%	447, 356	814, 788	54. 9%

備考: 「輸入額」「外国人入国者数」「輸出額」は 2018 年の数値、「海外進出企業件数」は 2018 年までの累計件数、「姉 妹都市提携自治体数」は 2019 年 10 月時点、「国際航空路線数」は下記出典より確認できる数値を掲載。

出所:財務省「貿易統計」、(公財) 九州経済調査協会「九州・山口地場企業の海外進出 2018」、東洋経済新報社「海外進出企業総覧 2019 (国別編)」、法務省「出入国管理統計年報」、JTB パブリッシング「JTB 時刻表 2019 年 4 月号」、(一財) 自治体国際化協会ホームページより九州経済産業局作成。

# 第2章 九州の貿易

# 1. 九州と世界の貿易動向

## ●2018 年の九州の貿易額

輸出総額:6兆9,506億円(前年比1.6%増) → 2年連続のプラス(過去最高)

輸入総額:5兆8.854億円(前年比 11.5%増)→ 2年連続のプラス 652億円(前年比31.8%減)→ 4年連続の輸出超過 貿易収支:1兆

●輸出相手国・地域(輸出額多い順)中国、米国、韓国、香港、台湾

〈寄与度↑〉中国(+3.5%)、アラブ首長国連邦(+1.0%)

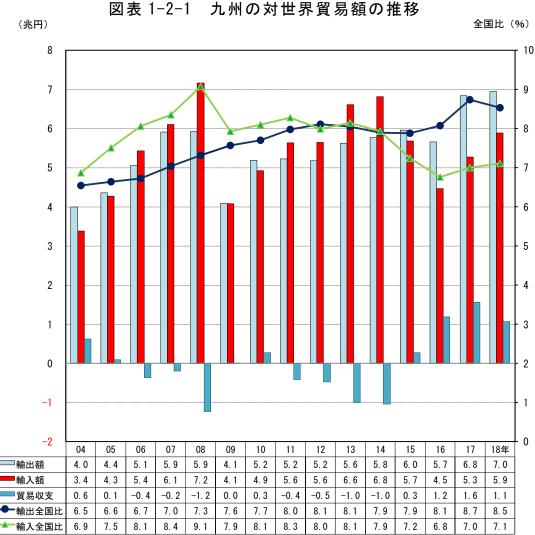
〈寄与度↓〉韓国(▲2.8%)、米国(▲2.6%)

●輸入相手国・地域(輸入額多い順)中国、オーストラリア、サウジアラビア、米国 〈寄与度↑〉米国 (+2.2%)、サウジアラビア (+1.9%)

〈寄与度↓〉パナマ(▲0.4%)、ロシア(▲0.3%)

# ★2018年の九州の輸出額は過去最高★

2018年の九州の輸出額は、前年より 1,097億円増加し(前年比 1,6%増)、1979年以 降で過去最高。輸出額の全国に占める割合(全国比)及び輸出額から輸入額を引いた 貿易収支は前年より減少。



出所:財務省「貿易統計」、門司税関提供のデータより九州経済産業局作成。

図表 1-2-2 九州の国・地域別輸出入動向(2018年)

			輸出					輸入		
国•地域	金額	構成比	伸び率	寄与度	全国比	金額	構成比	伸び率	寄与度	全国比
<del></del> 韓国	8,324	12.0%	<b>▲</b> 18.4%	▲2.8%	14.4%	2,904	4.9%	3.2%	0.2%	8.2%
中国	15,359	22.1%	18.7%	3.5%	9.7%	10,162	17.3%	4.9%	0.9%	5.3%
台湾	3,742	5.4%	▲0.4%	▲0.02%	8.0%	3,136	5.3%	1.0%	0.1%	10.5%
香港	4,334	6.2%	15.6%	0.9%	11.3%	181	0.3%	205.2%	0.2%	7.7%
ベトナム	2,077	3.0%	21.2%	0.5%	11.4%	1,448	2.5%	14.1%	0.3%	6.2%
タイ	2,320	3.3%	11.7%	0.4%	6.5%	1,783	3.0%	5.4%	0.2%	6.4%
シンガポール	1,967	2.8%	<b>▲</b> 7.3%	▲0.2%	7.6%	154	0.3%	<b>▲</b> 13.8%	▲0.05%	1.4%
マレーシア	1,305	1.9%	<b>▲</b> 2.5%	▲0.05%	8.5%	999	1.7%	7.5%	0.1%	4.8%
ブルネイ	17	0.02%	103.8%	0.01%	15.6%	0.4	0.0%	▲98.5%	▲0.05%	0.0%
フィリピン	655	0.9%	<b>▲</b> 11.6%	▲0.1%	5.3%	1,157	2.0%	<b>▲</b> 1.5%	▲0.03%	10.0%
インドネシア	967	1.4%	11.6%	0.1%	5.5%	2,782	4.7%	9.4%	0.5%	11.7%
カンボジア	35	0.1%	27.4%	0.01%	7.5%	43	0.1%	26.7%	0.02%	2.4%
ラオス	6	0.01%	166.6%	0.01%	3.8%	5	0.01%	0.02%	0.0%	2.8%
ミャンマー	51	0.1%	3.8%	0.003%	6.7%	35	0.1%	6.7%	0.004%	2.5%
インド	1,101	1.6%	46.6%	0.5%	9.1%	368	0.6%	▲22.8%	▲0.2%	6.1%
イラン	45	0.1%	<b>▲</b> 11.7%	▲0.01%	5.9%	307	0.5%	130.6%	0.3%	8.1%
サウジアラビア	323	0.5%	24.5%	0.1%	7.1%	4,525	7.7%	28.8%	1.9%	12.1%
クウェート	178	0.3%	58.1%	0.1%	9.1%	1,565	2.7%	34.5%	0.8%	19.5%
カタール	142	0.2%	<b>▲</b> 2.0%	▲0.004%	9.0%	1,058	1.8%	35.3%	0.5%	6.4%
オマーン	53	0.1%	6.4%	0.005%	2.4%	457	0.8%	54.5%	0.3%	14.1%
アラブ首長国連邦	2,315	3.3%	41.4%	1.0%	26.6%	3,372	5.7%	22.0%	1.2%	11.1%
ノルウェー	12	0.02%	4.9%	0.001%	1.2%	134	0.2%	▲22.5%	▲0.1%	6.6%
スウェーデン	150	0.2%	33.7%	0.1%	9.5%	39	0.1%	<b>▲</b> 18.9%	▲0.02%	1.3%
英国	545	0.8%	▲38.6%	▲0.5%	3.5%	132	0.2%	<b>▲</b> 4.1%	▲0.01%	1.4%
オランダ	1,252	1.8%	<b>▲</b> 7.9%	▲0.2%	8.9%	137	0.2%	95.4%	0.1%	3.9%
ベルギー	517	0.7%	24.7%	0.1%	6.9%	120	0.2%	186.5%	0.1%	3.5%
フランス	426	0.6%	23.1%	0.1%	5.5%	463	0.8%	17.2%	0.1%	3.8%
ドイツ	948	1.4%	5.1%	0.1%	4.1%	345	0.6%	<b>▲</b> 2.9%	▲0.02%	1.2%
スペイン	322	0.5%	<b>▲</b> 23.8%	▲0.1%	8.6%	185	0.3%	<b>▲</b> 6.2%	▲0.02%	5.0%
イタリア	393	0.6%	▲56.5%	▲0.7%	7.6%	104	0.2%	11.9%	0.0%	0.8%
ロシア	405	0.6%	4.8%	0.03%	5.0%	1,519	2.6%	▲10.1%	▲0.3%	8.8%
カナダ	1,033	1.5%	47.0%	0.5%	10.0%	1,096	1.9%	▲10.8%	▲0.3%	8.5%
米国	9,405	13.5%	<b>▲</b> 15.7%	<b>▲</b> 2.6%	6.1%	4,477	7.6%	34.6%	2.2%	5.0%
メキシコ	992	1.4%	<b>▲</b> 15.5%	▲0.3%	7.7%	912	1.5%	14.7%	0.2%	13.0%
パナマ	1,127	1.6%	▲32.3%	▲0.8%	17.2%	103	0.2%	<b>▲</b> 65.9%	▲0.4%	20.2%
コロンビア	192	0.3%	15.4%	0.04%	15.7%	24	0.04%	▲59.3%	▲0.1%	2.9%
チリ	315	0.5%	3.8%	0.02%	14.3%	976	1.7%	25.9%	0.4%	12.2%
ブラジル	232	0.3%	12.4%	0.04%	5.3%	1,166	2.0%	<b>▲</b> 1.4%	▲0.03%	15.3%
南アフリカ共和国	179	0.3%	<b>▲</b> 13.2%	▲0.04%	6.5%	425	0.7%	1.5%	0.01%	7.5%
オーストラリア	1,084	1.6%	8.5%	0.1%	5.7%	6,500	11.0%	11.0%	1.2%	12.9%
ニュージーランド	107	0.2%	<b>▲</b> 1.8%	▲0.003%	3.7%	117	0.2%	17.0%	0.03%	4.0%
その他	4,556	6.6%	35.2%	1.7%	9.0%	3,438	5.8%	20.1%	1.1%	6.1%
総額	69,506	100.0%	1.6%	1.6%	8.5%	58,854	100.0%	11.5%	11.5%	7.1%

図表 1-2-3 10 年前と比較した全国・九州の輸出相手国・地域(上位 5 カ国・地域)

2008年			2018年			
2008年	金額	構成比	2018年	金額	構成比	
全国			全国			
米国	142,143	17.5%	中国	158,977	19.5%	
中国	129,499	16.0%	米国	154,702	19.0%	
韓国	61,683	7.6%	韓国	57,926	7.1%	
台湾	47,816	5.9%	台湾	46,792	5.7%	
香港	41,778	5.2%	香港	38,323	4.7%	
その他	387,263	47.8%	その他	358,067	43.9%	
総計	810,181	100.0%	統計	814,788	100.0%	
九州			九州			
中国	13,472	22.7%	中国	15,359	22.1%	
米国	8,354	14.1%	米国	9,405	13.5%	
韓国	6,960	11.7%	韓国	8,324	12.0%	
台湾	3,707	6.3%	香港	4,334	6.2%	
香港	2,160	3.6%	台湾	3,742	5.4%	
その他	24,607	41.5%	その他	28,343	40.8%	
総計	59,260	100.0%	総計	69,506	100.0%	

図表 1-2-4 10 年前と比較した全国・九州の輸入相手国・地域(上位 5 カ国・地域)

(単位:億円、%)

2008年			2018年			
2008#	金額	金額 構成比 2016年		金額	構成比	
全国			全国			
中国	148,304	18.8%	中国	191,937	23.2%	
米国	80,396	10.2%	米国	90,149	10.9%	
サウジアラビア	52,927	6.7%	オーストラリア	50,528	6.1%	
オーストラリア	49,216	6.2%	サウジアラビア	37,329	4.5%	
アラブ首長国連邦	48,719	6.2%	韓国	35,505	4.3%	
その他	409,985	51.9%	その他	421,585	51.0%	
総計	789,547	100.0%	総計	827,033	100.0%	
九州			九州			
中国	8,755	12.2%	中国	10,162	17.3%	
サウジアラビア	7,128	9.9%	オーストラリア	6,500	11.0%	
オーストラリア	6,689	9.3%	サウジアラビア	4,525	7.7%	
アラブ首長国連邦	5,211	7.3%	米国	4,477	7.6%	
米国	4,575	6.4%	アラブ首長国連邦	3,372	5.7%	
その他	39,289	54.8%	その他	29,819	50.7%	
総計	71,647	100.0%	総計	58,854	100.0%	

図表 1-2-3~4 出所:財務省「貿易統計」より九州経済産業局作成。

図表 1-2-5 10 年前と比較した全国・九州の輸出品目(上位 5 品目)

2000年			2018年			
2008年	金額	構成比	2018年	金額	構成比	
全国			全国			
自動車	137,361	17.0%	自動車	123,072	15.1%	
半導体等電子部品	46,250	5.7%	半導体等電子部品	41,502	5.1%	
自動車の部分品	30,655	3.8%	自動車の部分品	39,909	4.9%	
鉄鋼のフラットロール製品	27,403	3.4%	原動機	29,488	3.6%	
事務用機器	25,328	3.1%	半導体等製造装置	27,286	3.3%	
その他	543,184	67.0%	その他	553,530	67.9%	
総計	810,181	100.0%	総計	814,788	100.0%	
九州			九州			
自動車	9,889	16.7%	自動車	16,487	23.7%	
半導体等電子部品	6,481	10.9%	半導体等電子部品	8,327	12.0%	
船舶類	5,259	8.9%	鉄鋼のフラットロール製品	4,268	6.1%	
鉄鋼のフラットロール製品	4,489	7.6%	半導体等製造装置	4,172	6.0%	
ゴムタイヤ及びチューブ	2,903	4.9%	船舶類	3,975	5.7%	
その他	30,239	51.0%	その他	32,277	46.4%	
総計	59,260	100.0%	総計	69,506	100.0%	

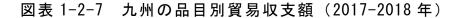
図表 1-2-6 10 年前と比較した全国・九州の輸入品目(上位 5 品目)

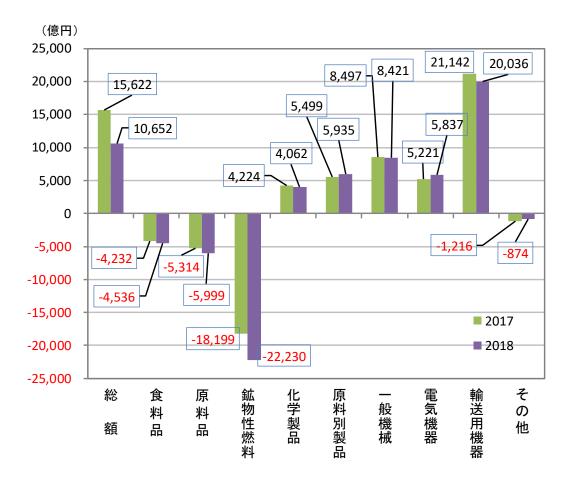
(単位:億円、%)

2008年			2018年				
2008#	金額	構成比	2018#	金額	構成比		
全国			全国				
原油及び粗油	162,620	20.6%	原油及び粗油	89,063	10.8%		
石油ガス類	58,601	7.4%	石油ガス類	54,298	6.6%		
石炭	30,505	3.9%	通信機	30,868	3.7%		
事務用機器	25,338	3.2%	半導体等電子部品	28,165	3.4%		
半導体等電子部品	24,791	3.1%	石炭	28,121	3.4%		
その他	487,692	61.8%	その他	596,518	72.1%		
総計	789,547	100.0%	総計	827,033	100.0%		
九州			九州				
原油及び粗油	26,476	37.0%	原油及び粗油	12,801	21.8%		
石炭	5,251	7.3%	石炭	4,865	8.3%		
石油ガス類	4,497	6.3%	石油ガス類	3,668	6.2%		
非鉄金属鉱	3,255	4.5%	非鉄金属鉱	3,145	5.3%		
鉄鉱石	2,529	3.5%	半導体等電子部品	2,731	4.6%		
その他	29,639	41.4%	その他	31,644	53.8%		
総計	71,647	100.0%	総計	58,854	100.0%		

図表 1-2-5~6 備考:輸出入品目は小分類ベース。

図表 1-2-5~6 出所:財務省「貿易統計」より九州経済産業局作成。





図表 1-2-8 九州の主な相手国・地域別貿易収支額(2018年)

(単位:億円)

相手国·地域	輸出超過額	相手国•地域	輸入超過額				
韓国	5,421	オーストラリア	<b>▲</b> 5,417				
中国	5,197	サウジアラビア	<b>4</b> ,202				
米国	4,928	インドネシア	▲ 1,814				
香港	4,152	クウェート	<b>1</b> ,387				
シンガポール	1,813	ロシア	▲ 1,114				
九州(	九州の貿易収支額(2018年) 1兆652億円						

図表 1-2-8 備考:九州の貿易収支額上位 5 ヶ国と下位 5 ヶ国を記載。 図表 1-2-7~8 出所:財務省「貿易統計」より九州経済産業局作成。

# 2. 九州から世界への輸出動向

●輸出品目(輸出額多い順)自動車、半導体等電子部品、鉄鋼のフラットロール製品、 半導体等製造装置、船舶類 → この上位 5 品目で輸出額全体の 5 割超。

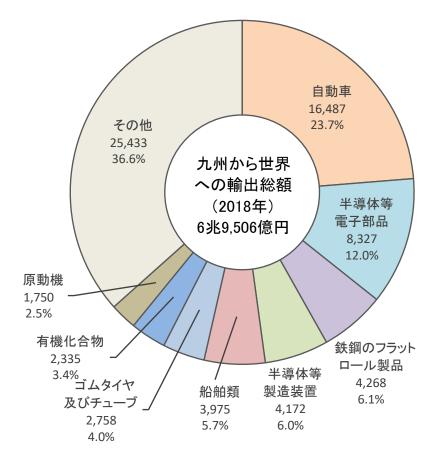
〈寄与度↑〉映像機器(+0.6%)、二輪自動車類(+0.4%)

〈寄与度↓〉船舶類 (▲1.2%)、自動車 (▲0.8%)

●輸出相手国・地域(輸出額多い順)中国、米国、韓国、香港、台湾 → アジアの国・地域が占める割合は 6 1. 3 %で過去最高。 2000 年と比べると中国を始めとするアジアの割合が増加し、北米の割合が減少。

図表 1-2-9 九州から世界への輸出品目(2018年)

(単位:億円、%)



寄与度(増加分):映像機器(+0.6%)、二輪自動車類(+0.4%)等

寄与度(減少分):船舶類(▲1.2%)、自動車(▲0.8%)等

(注) 寄与度は、増加分・減少分ともに上位2品目を掲載。(以下同じ)

図表 1-2-10 九州の輸出相手国・地域(2018年)

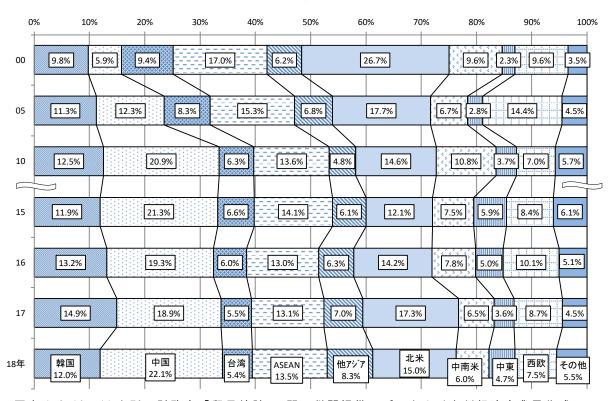
(単位:億円、%) 中国 その他 15,359 18,359 22.1% 26.4% 九州から世界 マレーシア への輸出総額 1,305 1.9% (2018年) 米国 6兆9,506億円 9,405 シンガポール 13.5% 1,967 2.8% ベトナム 韓国 2,077 8,324 香港 3.0% 3,742 12.0% 4,334 5.4% 6.2% アラブ首長国 タイ 連邦 2,320 2,315 3.3%

寄与度(増加分):中国(+3.5%)、アラブ首長国連邦(+1.0%)等

寄与度(減少分): 韓国(▲2.8%)、米国(▲2.6%)等

3.3%

# 図表 1-2-11 九州の輸出相手国・地域の推移



図表 1-2-10~11 出所:財務省「貿易統計」、門司税関提供のデータより九州経済産業局作成。

図表 1-2-12 九州の全国比が高い輸出品目(2018年)

順位	輸出品目(小分類)	輸出額 (九州)	輸出額 (全国)	全国比
1	軌条及びその他の鉄道線路建設材	314	373	84.1%
2	木材	133	216	61.6%
3	ゴムタイヤ及びチューブ	2,758	5,737	48.1%
4	セメント	152	361	42.2%
5	メラミン樹脂	12	34	33.7%
6	貯蔵用及び輸送用の金属製容器	50	152	32.7%
7	映像機器	1,381	4,659	29.6%
8	二輪自動車類	1,176	3,990	29.5%
9	船舶類	3,975	13,927	28.5%
10	(コークス)	129	488	26.5%
11	半導体等電子部品	8,327	41,502	20.1%
12	織物用糸	246	1,237	19.9%
13	鉄鋼のフラットロール製品	4,268	21,535	19.8%
14	魚介類	325	1,762	18.4%
15	銅及び同合金	1,280	8,241	15.5%
16	半導体等製造装置	4,172	27,286	15.3%
17	チタン及び同合金	88	651	13.5%
18	構造物及び同建設材	51	382	13.5%
19	自動車	16,487	123,072	13.4%
20	(鉄鋼くず)	442	3,441	12.9%
21	有機化合物	2,335	20,513	11.4%
22	電気用炭素及び黒鉛製品	116	1,042	11.2%
23	事務用機器	1,575	14,827	10.6%
24	有機合成染料及びレーキ顔料	56	548	10.2%

備考:品目は 2018 年の九州の輸出額が 10 億円以上で、全国比が 10.0%以上のものを掲載。

# 3. 九州の世界からの輸入動向

●輸入品目(輸入額多い順)原油及び粗油、石炭、石油ガス類、非鉄金属鉱 → 鉱物性燃料と原材料が上位を占め、輸入額全体の4割超。

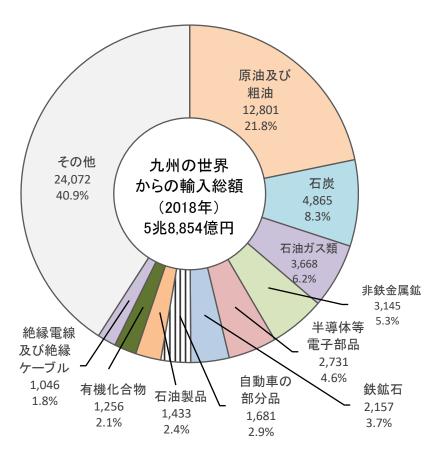
〈寄与度↑〉原油及び粗油(+5.5%)、非鉄金属鉱(+1.5%)

〈寄与度↓〉原動機(▲0.2%)、半導体等電子部品(▲0.2%)

●輸入相手国・地域(輸入額多い順)中国、オーストラリア、サウジアラビア、米国 → アジアの国・地域が占める割合は42.9%で前年より減少。 2000年と比べると中国や台湾の割合が増加し、中東や韓国の割合が減少。

図表 1-2-13 九州の世界からの輸入品目(2018年)

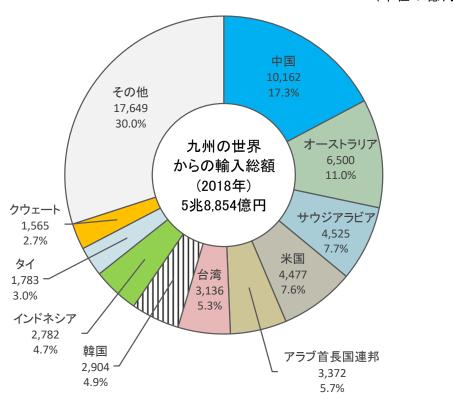
(単位:億円、%)



寄与度(増加分):原油及び粗油(+5.5%)、非鉄金属鉱(+1.5%)等

寄与度 (減少分):原動機 (▲0.2%)、半導体等電子部品 (▲0.2%)等

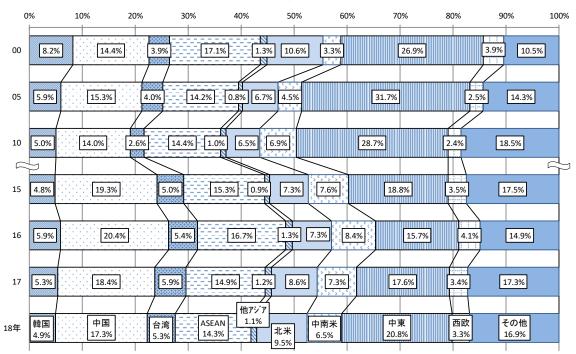
図表 1-2-14 九州の輸入相手国・地域 (2018年)



寄与度(増加分):米国(+2.2%)、サウジアラビア(+1.9%)等

寄与度(減少分):パナマ(▲0.4%)、ロシア(▲0.3%)等





図表 1-2-14~15 出所:財務省「貿易統計」、門司税関提供のデータより九州経済産業局作成。

図表 1-2-16 九州の全国比が高い輸入品目(2018年)

順位	輸入品目(小分類)	輸入額 (九州)	輸入額 (全国)	全国比	
1	 魚介類の粉、ミール及びペレット	204	318	64.2%	
2	こうりゃん(飼料用)	42	83	50.9%	
3		507	1,212	41.8%	
4	 植物性油かす	421	1,009	41.7%	
5	大麦及びはだか麦	147	385	38.2%	
6	あわ・きび及びひえ	1	5	24.6%	
7	*************************************	126	543	23.2%	
8	とうもろこし	857	3,722	23.0%	
9		2,157	10,296	20.9%	
10		3,145	15,628	20.1%	
11	ふすま	3	17	19.0%	
12	馬	37	201	18.5%	
13	綿花	32	177	17.8%	
14		81	464	17.4%	
15	石炭	4,865	28,121	17.3%	
16	自動車の部分品	1,681	9,861	17.0%	
17	非鉄卑金属くず	334	1,985	16.8%	
18	銅及び同合金	271	1,693	16.0%	
19	合金鉄	547	3,460	15.8%	
20	原油及び粗油	12,801	89,063	14.4%	
21	すず及び同合金	82	628	13.0%	
22	絶縁電線及び絶縁ケーブル	1,046	8,183	12.8%	
23	ベンゼン(粗製のもの)	1	10	11.7%	
24	麦芽	34	306	11.2%	
25	小麦及びメスリン	199	1,811	11.0%	
26	りん鉱石	5	47	10.7%	
27	鉄鋼のフラットロール製品	396	3,705	10.7%	
28	亜鉛及び同合金	13	119	10.6%	
29	ポリスチレン	8	73	10.5%	
30	砂糖	49	472	10.5%	

備考:品目は2018年の九州の輸入額が10億円以上で、全国比が10.0%以上のものを掲載。

# 【トピックス】九州と TPP 加盟国との貿易動向について

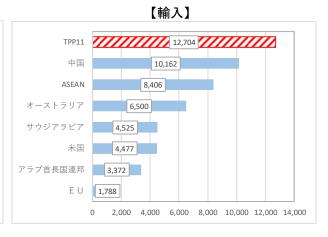
- ・2018 年の九州の TPP11 への輸出額は 9,046 億円で、輸出額全体に占める割合は 13.0%(全国比 8.4%)、輸入額は 1 兆 2,704 億円で、輸入額全体に占める割合は 21.6%(全国比 9.0%)であった。
- ・相手国別では、輸出はベトナムへの輸出額が最も多く、次いでシンガポール、マレーシアとなっている。 輸入はオーストラリアからの輸入額が最も多く、次いでベトナム、カナダとなっている。
- ・九州の貿易相手国・地域の上位と TPP11 とを比較すると、輸出では ASEAN と同規模であり、第3位である韓国を上回る。輸入では第1位である中国を上回る規模となる。

# 九州の TPP 加盟国との貿易額と構成比

参加国			九	,州		全	国			
	輸出額(億円)	構成比(%)	全国比(%)	輸入額(億円)	構成比(%)	全国比(%)	輸出額(億円)	構成比(%)	輸入額(億円)	構成比(%)
カナダ	1,033 1.5% 10.0% 1,096		1. 9%	8. 5%	10, 294	1. 3%	12, 950	1.6%		
メキシコ	992	1.4%	7. 7%	912	1.5%	13.0%	12, 829	1. 6%	6, 998	0.8%
チリ	315	315 0.5% 14.3% 97		976	1. 7%	12. 2%	2, 202	0. 3%	8, 003	1.0%
ペルー	149	0. 2%	18. 4%	502	0. 9%	19.1%	813	0. 1%	2, 632	0.3%
マレーシア	1, 305	1.9%	8. 5%	999	1. 7%	4. 8%	15, 387	1. 9%	20, 910	2.5%
シンガポール	1, 967	2.8%	7. 6%	154	0. 3%	1.4%	25, 841	3. 2%	10, 760	1.3%
ベトナム	2, 077	3.0%	11. 4%	1, 448	2. 5%	6. 2%	18, 142	2. 2%	23, 352	2.8%
ブルネイ	17	0. 02%	15. 6%	0. 4	0. 001%	0. 01%	110	0. 01%	2, 586	0.3%
オーストラリア	1, 084	1.6%	5. 7%	6, 500	11.0%	12. 9%	18, 862	2. 3%	50, 528	6. 1%
ニュージーランド	107	0. 2%	3. 7%	117	0. 2%	4. 0%	2, 885	0. 4%	2, 929	0.4%
TPP11計	9, 046	13. 0%	8. 4%	12, 704	21. 6%	9.0%	107, 364	13. 2%	141, 649	17. 1%
貿易額 (全世界)	69, 506	100.0%	8. 5%	58, 854	100.0%	7. 1%	814, 788	100.0%	827, 033	100.0%
【参考】										
米国	9, 405	13. 5%	6. 1%	4, 477	7. 6%	5. 0%	154, 702	19. 0%	90, 149	10. 9%
TPP12計	18, 451	26. 5%	7. 0%	17, 181	29. 2%	7. 4%	262, 066	32. 2%	231, 798	28.0%

# 九州の貿易相手国・地域(上位)と TPP11 の貿易額の比較

【輸出】 中国 15,359 米国 9,405 ASEAN 9,401 TPP11 9,046 韓国 8,324 ΕU 5,160 香港 4,334 台湾 3,742 5,000 10,000 15,000 20,000



## 【トピックス】平成30年間の九州と世界の貿易動向について

30 年余り続いた「平成」の時代が幕を閉じ、「令和」という新たな時代が始まりました。貿易統計からみた九州と世界との貿易について、平成元年(1989年)と平成30年(2018年)を比較してみました。

●平成元年(1989年)と平成30年(2018年)の九州の貿易額の比較

輸出: (1989 年)1兆5, 595億円 → (2018 年)6兆9, 506億円 〈対平成元年比4. 5倍〉

輸入: (1989年)1兆5,891億円 → (2018年)5兆8,854億円〈同3.7倍〉

●貿易相手国・地域で比較すると、輸出入ともに中国のシェアが大きく伸びています。

輸出(対中国): (1989 年)第7位(構成比 3.9%) → (2018 年)第1位(同 22.1%) 輸入(対中国): (1989 年)第7位(同 5.5%) → (2018 年)第1位(同 17.3%)

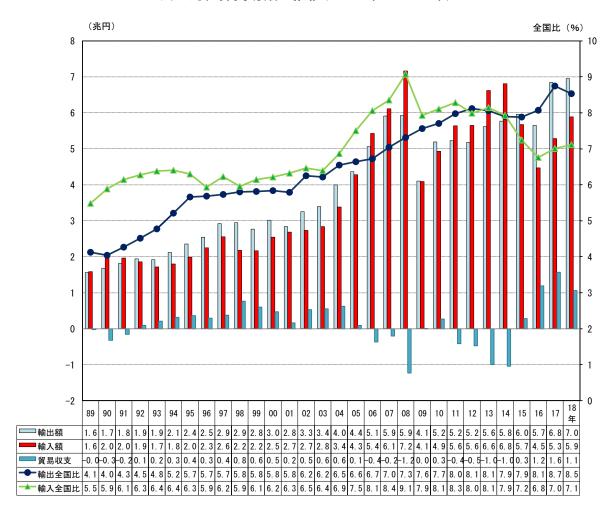
●主な輸出品目における輸出額全体に占める割合の比較

自動車: (1989年)第1位(構成比 21.4%) → (2018年)第1位(同 23.7%)

半導体等電子部品: (1989 年)第5位(同 5.9%) → (2018 年)第2位(同 12.0%)

船舶類: (1989年)第2位(同 10.5%) → (2018年)第5位(同 5.7%)

## 九州の対世界貿易額の推移(1989年~2018年)



# 九州・全国の輸出相手国・地域(1989年・2018年)

(単位:億円)

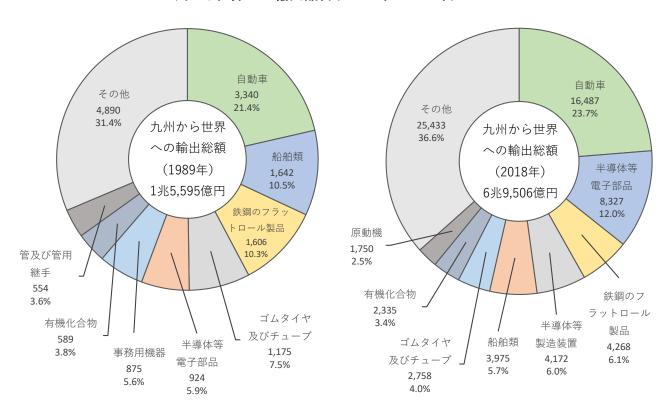
					-  立 -  応   1/
1989年	A 1-	144 15	2018年	A 1-	144 15
	金額	構成比	2010 (	金額	構成比
全国			全国		
米国	128,160	33.9%	中国	158,977	19.5%
韓国	22,805	6.0%	米国	154,702	19.0%
ドイツ	21,866	5.8%	韓国	57,926	7.1%
台湾	21,223	5.6%	台湾	46,792	5.7%
香港	15,818	4.2%	香港	38,323	4.7%
その他	168,353	44.5%	その他	358,067	43.9%
統計	378,225	100.0%	統計	814,788	100.0%
九州			九州		
米国	5,209	33.4%	中国	15,359	22.1%
韓国	1,244	8.0%	米国	9,405	13.5%
ドイツ	795	5.1%	韓国	8,324	12.0%
台湾	710	4.6%	香港	4,334	6.2%
オーストラリア	695	4.5%	台湾	3,742	5.4%
パナマ	623	4.0%	タイ	2,320	3.3%
中国	601	3.9%	アラブ首長国連邦	2,315	3.3%
リベリア	493	3.2%		2,077	3.0%
カナダ	415	2.7%	シンガポール	1,967	2.8%
香港	363	2.3%	マレーシア	1,305	1.9%
その他	4,448	28.5%	その他	18,359	26.4%
総計	15,595	100.0%	総計	69,506	100.0%

# 九州・全国の輸入相手国・地域(1989年・2018年)

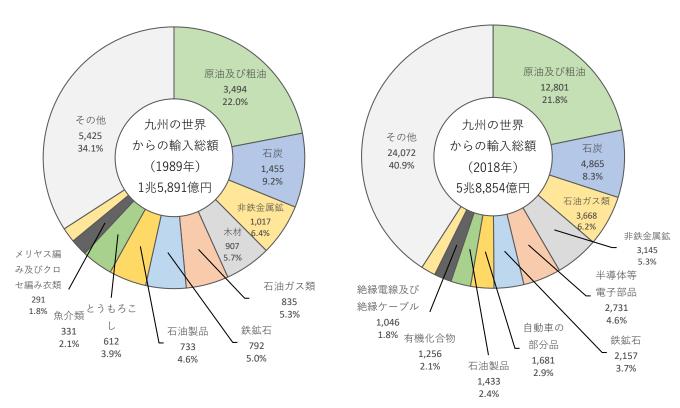
(単位:億円)

1989年			2018年	, ,	- 122.1 1/2/1 1/
1909+	金額	構成比	2010年	金額	構成比
全国			全国		
米国	66,324	22.9%	中国	191,937	23.2%
韓国	17,878	6.2%	米国	90,149	10.9%
オーストラリア	15,957	5.5%	オーストラリア	50,528	6.1%
中国	15,343	5.3%	サウジアラビア	37,329	4.5%
インドネシア	15,134	5.2%	韓国	35,505	4.3%
その他	159,150	54.9%	その他	421,585	51.0%
総計	289,786	100.0%	総計	827,033	100.0%
九州			九州		
米国	2,461	15.5%	中国	10,162	17.3%
韓国	1,427	9.0%	オーストラリア	6,500	11.0%
オーストラリア	1,384	8.7%	サウジアラビア	4,525	7.7%
インドネシア	1,329	8.4%	米国	4,477	7.6%
サウジアラビア	1,048	6.6%	アラブ首長国連邦	3,372	5.7%
アラブ首長国連邦	969	6.1%	台湾	3,136	5.3%
中国	869	5.5%	韓国	2,904	4.9%
カナダ	675	4.2%	インドネシア	2,782	4.7%
台湾	553	3.5%	タイ	1,783	3.0%
マレーシア	500	3.1%	クウェート	1,565	2.7%
その他	4,676	29.4%	その他	17,649	30.0%
総計	15,891	100.0%	総計	58,854	100.0%

## 九州から世界への輸出品目(1989年・2018年)



# 九州から世界への輸入品目(1989年・2018年)



# 第3章 九州の対外投資・対内投資

# 1. 九州の対外投資

●2018 年までの九州企業の海外進出累計件数は 1,081 件(2018 年の新規海外進出件数は 27 件)で、 アジアが 834 件(全体の 77.2%) を占める。

このうち、中国は369件(同34.1%)、ASEAN地域は278件(同25.7%)

- ●直近5年(2014年-2018年)の新規進出件数の合計は、 中国が16件で全体(158件)の10.1%、ASEAN地域が76件で同48.1%
- ●全国の海外進出累計件数は 31,574 件で、うちアジアが 19,687 件 (62.4%) を占める。
- ●海外進出の年次別件数では、2010年の58件をピークとして、その後は若干減少傾向。
- ●進出企業県別 (多い順):福岡県 774 件 (71.6%)、長崎県 72 件 (6.7%)、熊本県 64 件 (5.9%)
- ●進出形態別(多い順): 単独 419 件(38.8%)、支店・事務所 330 件(30.5%)、合弁 272 件(25.2%)
- ●進出業種別 (多い順): 運輸 180 件 (16.7%)、小売・卸売 149 件、生産用機械器具 125 件

図表 1-3-1 九州企業の国・地域別海外進出状況

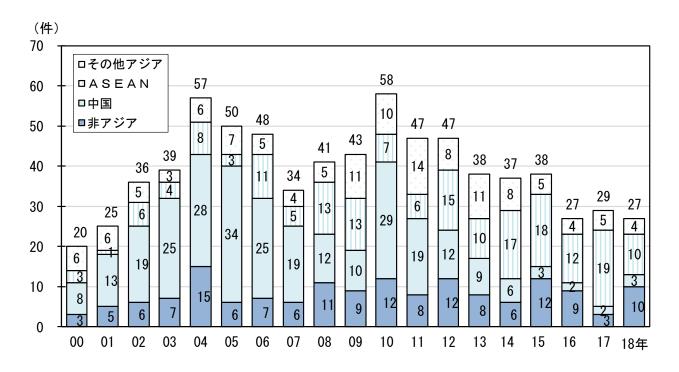
(単位:件、%)

		九州												全国 九州計		国	
		13年		14年		15年 1		6年 1 <sup>-</sup>		7年 1		8年	ノレがい高工		2018年時点		
			構成比(%)		構成比(%)		構成比(%)		構成比(%)		構成比(%)		構成比(%)		構成比(%)	掲載ベース	構成比(%)
	世界合計	38	100.0	37	100.0	38	100.0	27	100.0	29	100.0	27	100.0	1,081	100.0%	31,574	100.0
ア	ジア	30	78.9	31	83.8	26	68.4	18	66.7	26	89.7	17	63.0	834	77.2%	19,687	62.4
	中国	9	23.7	6	16.2	3	7.9	2	7.4	2	6.9	3	11.1	369	34.1%	6,846	21.7
	韓国	2	5.3	2	5.4	-	ı	1	3.7	1	3.4	1	3.7	51	4.7%	972	3.1
	香港	3	7.9	2	5.4	-	ı	-	-	1	3.4	-	Ī	39	3.6%	1,307	4.1
	台湾	4	10.5	4	10.8	3	7.9	3	11.1	1	3.4	3	11.1	67	6.2%	1,128	3.6
	ASEAN	10	26.3	17	45.9	18	47.4	12	44.4	19	65.5	10	37.0	278	25.7%	8,417	26.7
	インド	2	5.3	-	ı	1	2.6	-	-	2	6.9	-	-	26	2.4%	891	2.8
	その他アジア	_	I	I	_	1	2.6	-	-	-	_	-	_	4	0.4%	126	0.4
Е	J	1	2.6	2	5.4	-	1	5	18.5	1	3.4	3	11.1	78	7.2%	4,240	13.4
ロシア		1	2.6	-	ı	-	ı	-	-	-	1	-	-	4	0.4%	184	0.6
米国		1	2.6	3	8.1	9	23.7	1	3.7	-	-	3	11.1	109	10.1%	4,038	12.8
オーストラリア		1	2.6	ı	ı	-	I	1	3.7	1	3.4	-	Ī	9	0.8%	610	1.9
その他		4	10.5	1	2.7	3	7.9	2	7.4	1	3.4	4	14.8	47	4.3%	2,815	8.9

備考:「九州計」には年次不明分も含んだ累計件数を記載。

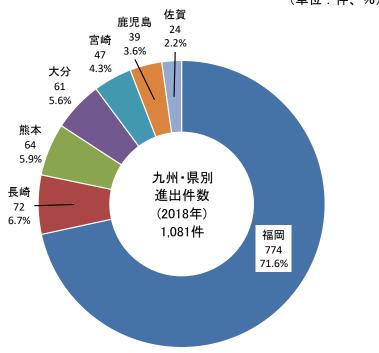
出所:(公財) 九州経済調査協会「九州・山口地場企業の海外進出 2018」、東洋経済新報社「海外進出企業総覧 2019 (国 別編)」より九州経済産業局作成。

図表 1-3-2 九州企業による海外進出の年次別進出件数



図表 1-3-3 九州各県の海外進出企業件数(2018 年累計)

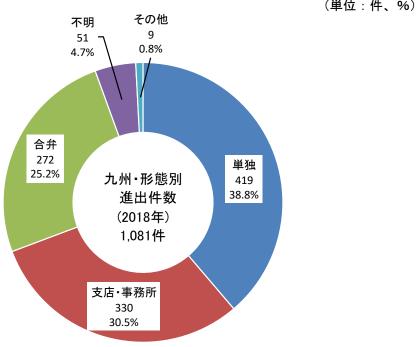




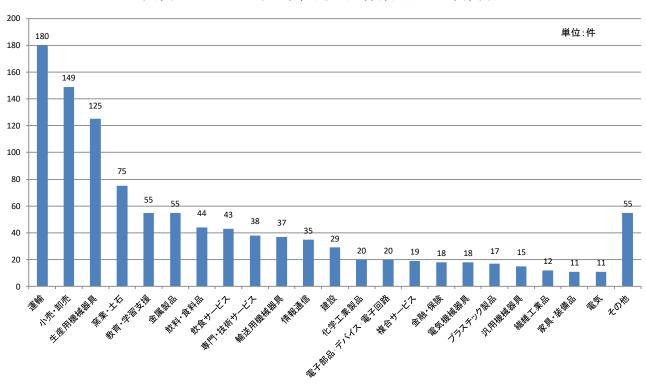
図表 1-3-2~3 出所:(公財) 九州経済調査協会「九州・山口地場企業の海外進出 2018」より九州経済産業局作成。

図表 1-3-4 九州企業の形態別海外進出件数 (2018 年累計)

(単位:件、%)



図表 1-3-5 九州の業種別進出件数 (2018 年累計)



図表 1-3-4 備考:「単独」は 100%現地法人、「合弁」は現地企業との共同出資、「支店」は支社・支店、「事務所」は駐在 員事務所・連絡所等が対象。

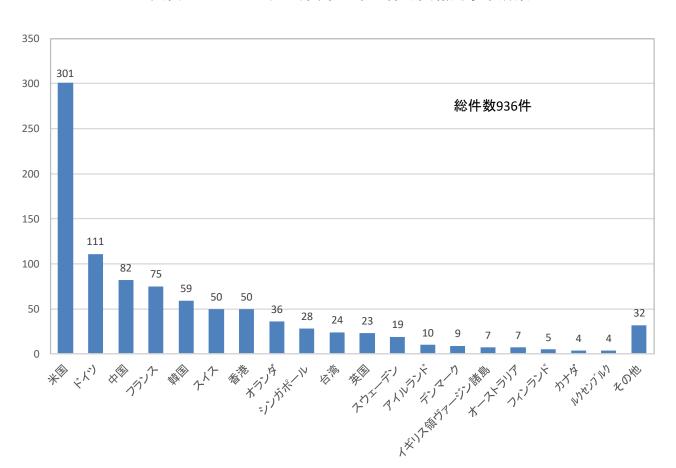
図表 1-3-4~5 出所:(公財)九州経済調査協会「九州・山口地場企業の海外進出 2018」より九州経済産業局作成。

# 2. 九州の対内投資

- ●下記調査データによると、九州の外資系企業に係る事業所数は936件(※1、※2参照) 国籍別(多い順): 米国301件、ドイツ111件、中国82件、フランス75件、韓国59件 業種別(多い順): 製造業501件、保険業116件、サービス業100件、卸売・小売業86件 (注:業種は、外国側筆頭出資者の業種)
- ●県別にみると、福岡県が658件と最も多く全体の7割を占め、 次いで熊本県76件、鹿児島県58件の順となっている。

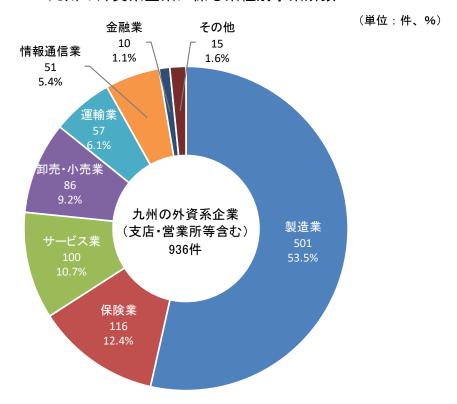
※1:外資系企業とは、"外国投資家が株式又は持分の3分の1超を有している企業"を対象

※2: 事業所数とは、九州に立地する企業の本社及び事業所(工場、支店、営業所等)のうち、 小売店舗、飲食店舗、ゴルフ場を除くものの総数であり、(公財)九州経済調査会「九州・ 山口の外資系企業 2015」、(株)東京商エリサーチ「九州の外資系企業データベース」(H31.2 現在)、関係機関情報等より九州経済産業局作成

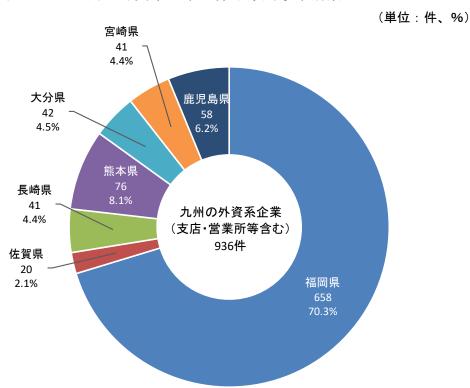


図表 1-3-6 九州の外資系企業に係る国籍別事業所数

図表 1-3-7 九州の外資系企業に係る業種別事業所数



図表 1-3-8 九州の外資系企業に係る県別事業所数



図表 1-3-6~8 出所:(公財) 九州経済調査協会「九州・山口の外資系企業 2015」、(株)東京商エリサーチ「九州の外資 系企業データベース」(H31.2 現在)、関係機関情報等より九州経済産業局作成

#### 【参考】経済産業省「2018年外資系企業動向調査」

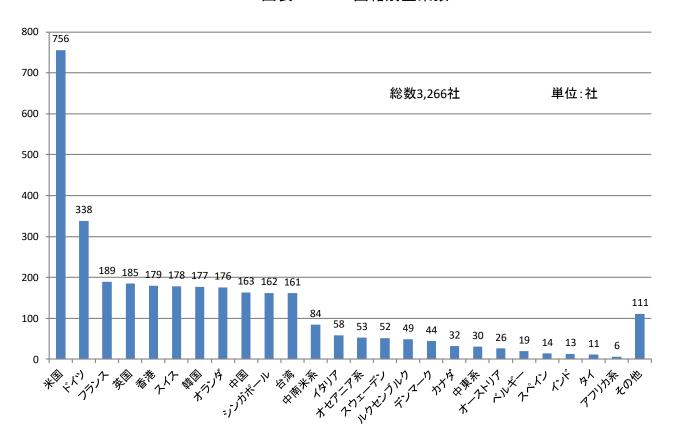
- ●外資系企業動向調査は、我が国における外資系企業の経営動向を把握することにより、今後の産業政策及び通商政策の推進に資することを目的とした統計調査で毎年実施。
- ●調査は、毎年3月末時点で条件(※)を満たす企業を対象に調査票を配布し、有効回答を集計。
- ●2018年3月末の集計企業数は3,266社

国籍別(多い順): 米国 756 社、ドイツ 338 社、フランス 189 社、英国 185 社、香港 179 社

●業種別でみると、非製造業が83.5%、製造業が16.5%

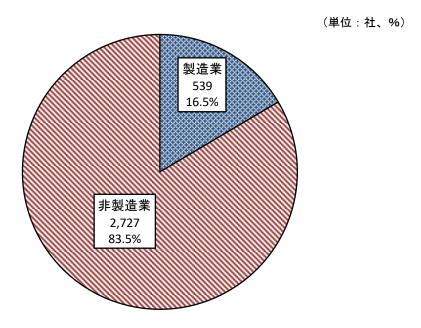
産業別(多い順): 卸売業 1,269 社、サービス業 508 社、情報通信業 355 社、小売業 165 社

- ●地域別でみると、関東が 2,744 社(84.0%)と圧倒的に多く、九州は 47 社(1.4%)。
- ●九州をみると、県別では福岡県が31社(61.0%)と6割強を占め、次いで宮崎県の5社(10.6%) となっており、業種別では、非製造業が78.7%、製造業が21.3%となっている。
- ※ ・外国投資家が株式又は持分の3分の1超を所有している企業であって、外国側筆頭出資者の 出資比率が10%以上である企業
  - ・外国投資家が株式又は持分の3分の1超を所有している国内法人が出資する企業であって、 外国投資家の直接出資比率及び間接出資比率の合計が、当該企業の株式又は持分の3分の1 超となり、かつ、外国側筆頭出資者の出資比率が10%以上である企業

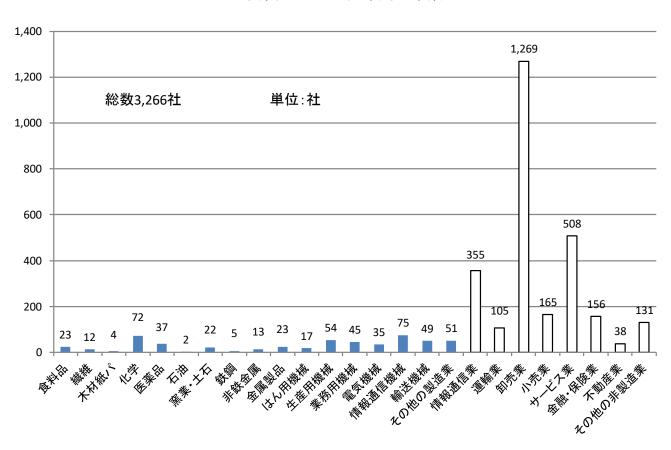


図表 1-3-9 国籍別企業数

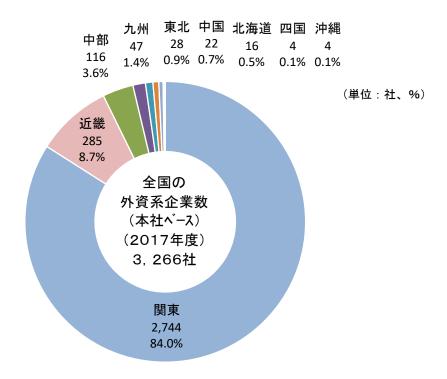
図表 1-3-10 業種別企業数



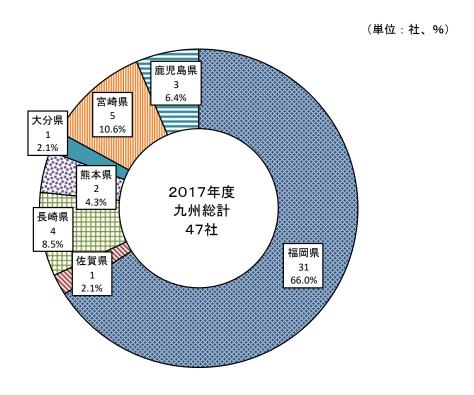
図表 1-3-11 産業別企業数



図表 1-3-12 所在地域別企業数

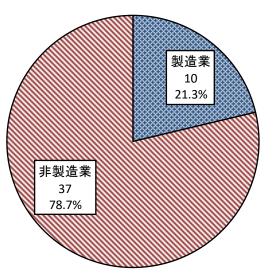


図表 1-3-13 九州所在の県別企業数



図表 1-3-14 九州所在の業種別企業数

(単位:社、%)



図表 1-3-9~14 出所:経済産業省「2018 年外資系企業動向調査」(2017 年度実績)より、九州経済産業局作成。

#### 【トピックス】外資系企業が日本で事業展開する上での魅力と阻害要因

グローバル化の進展とともに、我が国においても外資系企業の参入が増えてきていますが、こうした外資系企業は日本の市場やビジネス環境の何に魅力を感じ、また何が阻害要因となっているのでしょうか。経済産業省「外資系企業動向調査(2018年調査)」より、これらの魅力と阻害要因について、それぞれ上位5位まで下表にまとめました。

#### 【日本で事業展開する上での魅力】

笙 1 莅	<b>託倶业淮が古ノ</b>	制口。4	トービスの顧客ボリ・	ュールがナキい	62 1% (61 9%)
<b>事 1 1//</b>	111倍水生か高く.	架品。工	「一F人の触冬ホリ・	ュームかんさい	n/ 1% (n1 9%)

第2位 製品・サービスの付加価値や流行に敏感であり、新製品・新サービス 47.2%(46.7%) に対する競争力が検証できる

第3位 インフラ(交通、エネルギー、情報通信等)が充実している 45.8%(47.6%)

第 4 位 グローバル企業や関連企業が集積している 36.5%(34.4%)

第5位 生活環境が整備されている 29.8%(29.6%)

(複数回答 N=2,591(2,591))

### 【日本で事業展開する上での阻害要因】

第1位 ビジネスコストの高さ 72.7% (73.3%)

第2位 人材確保の難しさ 53.6%(49.5%)

(管理職、技術者、語学堪能者、一般労働者等)

第3位 日本市場の閉鎖性、特殊性 46.4%(46.3%)

第 4 位 製品・サービスに対するユーザーの要求水準の高さ 44.4%(42.8%)

第5位 行政手続きの複雑さ 31.8%(30.7%)

(複数回答 N=2,593(2,592))

備考:()内は2017年調査結果

出所:経済産業省「2018年外資系企業動向調査」

## 第4章 九州の海外との人的交流

## 1. 出入国者の状況

- ●2018 年に九州から出国した日本人数 116.3 万人(前年比 16.1%増)
- ●2018 年に九州へ入国した外国人数 511.6 万人(前年比 3.5%増) 国籍別(多い順):韓国(241.0 万人、構成比 47.1%)、中国(170.8 万人、構成比 33.4%)、 台湾(41.4 万人、構成比 8.1%)、香港(28.6 万人、構成比 5.6%)
- ●船舶観光上陸の許可を受けた外国人数 149.3 万人(全国比 63.8%) 国籍別(多い順): 中国(143.4 万人、96.1%)、台湾(1.7 万人、1.2%)、米国(0.9 万人、0.6%)
- ●2018 年の九州(下関港を含む)への外国クルーズ船の寄港数 816 回 (前年比▲14.7%、全国 1,913 回、全国比 42.7%) 博多港は、2018 年のクルーズ船の寄港数(263 回)と 5 年連続全国第 1 位。
- ●2018 年の九州の外国人延べ宿泊者数 714.6 万人(前年比8.3%増加) 国籍別(多い順):韓国(327.4 万人、45.8%)、台湾(117.6 万人、16.5%)、香港(88.8 万人、12.4%) 県別の延べ宿泊者数(多い順):福岡県(317.8 万人、44.5%)、大分県(110.1 万人、15.4%)、 熊本県(89.9 万人、12.6%)

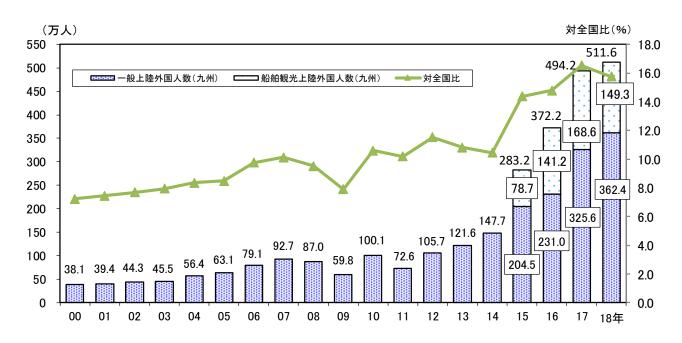
※従来、外国人入国者数は一般上陸の許可を受けた外国人数(以下、「一般上陸外国人数」という。)のみを計上していたが、船舶観光上陸の許可(出入国管理及び難民認定法第 14 条の 2)を受けた外国人数(以下、「船舶観光上陸外国人数」という。)も追加することとした。(2014年に出入国管理及び難民認定法が改正、(船舶観光上陸の許可)第 14 条の 2 が追加され、2015年から「出入国管理統計」に「船舶観光上陸」が追加されたもの。)よって、外国人入国者数は、一般上陸外国人数及び船舶観光上陸外国人数の総数とする。

(万人) 対全国比(%) 140 14 116.0 116.3 116.1 120 107.4 108.3 105.5 12 102.7 104.7 100.4 97.4 100.1 98.0 100 91.6 93.5 89.1 88.3 90.4 10 83.1 77.8 80 8 60 40 20 0 17 18年 00 01 02 03 04 05 06 07 80 09 10 12 13 14 15 16 11 日本人出国者数(九州) 一 対全国比

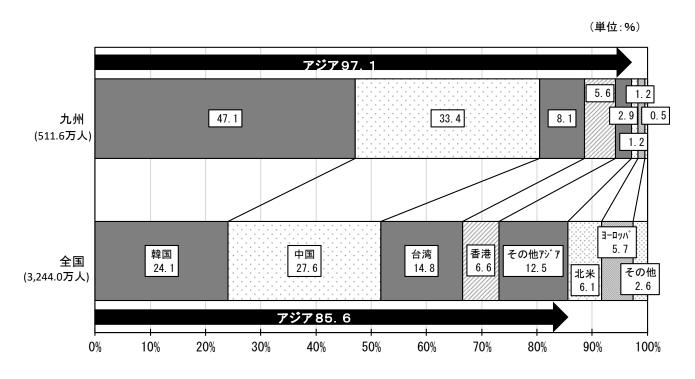
図表 1-4-1 九州から出国した日本人数及び全国比の推移

出所:法務省「出入国管理統計」より九州経済産業局作成。

図表 1-4-2 九州へ入国した外国人数及び全国比の推移



図表 1-4-3 九州と全国の外国人入国者数の構成比(2018年)



図表 1-4-2~3 出所: 法務省「出入国管理統計」より九州経済産業局作成。

図表 1-4-4 九州と全国の国籍別外国人入国者数の動向(2018年)

(単位:人) 九 州 全 囯 2018年 2017年 2018年 2017年 構成比 伸び率 全国比 構成比 構成比 伸び率 構成比 外国人 外国人 外国人 外国人 (%) (%) (%) (%) (%) (%) (%) 入国者数 入国者数 入国者数 入国者数 総数 4,941,527 32,439,905 29,878,081 100.0 5,116,366 100.0 100.0 100.0 3.5 15.8 8.6 アジア 25,672,347 4,970,525 97.1 3.3 17.9 4,810,384 97.3 27,761,848 85.6 8.1 85.9 韓国 2,409,667 2,199,613 7,831,651 7,420,060 47.1 44.5 24.1 24.8 中国 1,707,942 **▲** 7.7 1,849,448 37.4 8,941,098 27.6 7,908,828 26.5 33.4 19.1 13.1 382,020 台湾 413,525 8.2 77 4,813,184 4 2 4,617,356 15.5 8.1 86 14.8 香港 285,504 5.6 21.2 13.3 235,533 4.8 2,149,950 6.6 **▲** 1.1 2,174,477 7.3 ベトナム 26,531 0.5 18.5 6.5 22,382 407,678 1.3 324,689 1.1 タイ 40,400 **▲** 0.5 40,601 0.8 1,162,135 1,015,938 0.8 3.5 3.6 14.4 3.4 シンガポール 17,874 0.3 8.8 4.1 16,425 0.3 440,316 1.4 8.2 406,970 1.4 マレーシア 10,559 22.6 8,613 0.2 474,621 1.5 6.6 445,375 1.5 フィリピン 33.668 0.7 5.8 5.1 31,817 0.6 656,635 2.0 15.9 566,757 1.9 インドネシア 7,391 404,740 359,793 7,363 0.1 ▲ 0.4 1.8 0.1 1.2 12.5 1.2 ミャンマー 1,299 0.03 **▲** 1.6 4.7 1,320 0.03 27,929 0.1 6.3 26,270 0.1 3,378 163,631 インド 3,370 0.1 ▲ 0.2 2.1 0.1 0.5 14.7 142,711 0.5 その他のアジア 12,823 11,843 288,280 263,123 0.2 0.3 8.3 4.4 0.9 9.6 0.9 ヨーロッパ 58,998 51,091 1,835,558 1.2 15.5 3.2 1.0 5.7 12.1 1,636,898 5.5 英国 24,259 20,423 411,710 386,443 0.5 1.3 1.3 フランス 5,655 0.1 35.4 4,175 0.1 313,274 276,117 0.9 1.0 13.5 1.8 ドイツ 219,902 5,011 2.3 4,900 0.1 199,977 0.7 0.1 2.3 0.7 10.0 イタリア 3,777 0.1 52.1 2.5 2,483 0.1 153,279 0.5 19.0 128,780 0.4 63,951 オランダ 3,113 0.1 3,090 0.1 73,083 0.2 14.3 0.2 その他のヨーロッパ 17,183 16,020 664,310 581,630 1.9 0.3 7.3 2.6 0.3 14.2 2.0 アフリカ 1,221 0.02 **▲** 6.7 2.8 1,309 0.03 43,279 0.1 8.5 39,884 0.1 北米 63,380 57,796 1.2 1,993,721 10.3 1,808,339 6.1 6.1 米国 44,452 0.9 11.2 39,961 0.8 1,570,287 10.8 1,416,964 4.7 2.8 4.8 その他北米 18,928 17,835 423,434 391,375 1.3 0.4 6.1 4.5 0.4 1.3 8.2 南米 1,492 0.03 8.4 0.9 1,376 0.03 162,830 0.5 12.5 144,682 0.5 オセアニア 20,708 0.4 6.0 3.2 19,542 0.4 641,819 2.0 11.6 574,977 1.9 オーストラリア 17,685 16,525 561,207 503.137 1.7 0.3 7.0 0.3 3.2 1.7 11.5 その他オセアニア 3,023 3,017 80,612 71,840 0.1 0.2 3.8 0.1 0.2 12.2 0.2 無国籍 0.001 44.8 0.001 850 0.003 🔺 10.9 29 0.003

備考:地理圏の区分は、法務省「出入国管理統計」による。 出所:法務省「出入国管理統計」より九州経済産業局作成。

図表 1-4-5 九州と全国の国籍別一般上陸外国人数の動向(2018年)

(単位:人) 九 州 全 玉 2018年 2017年 2018年 2017年 構成比 伸び率 全国比 構成比 構成比 伸び率 構成比 一般上陸 一般上陸 一般上陸 一般上陸 (%) (%) (%) (%) (%)(%)(%)外国人数 外国人数 外国人数 外国人数 総数 3,623,748 3,255,751 30,102,102 27,428,782 100.0 12.0 100.0 100.0 100.0 11.3 9.7 アジア 3,505,220 3,149,351 25,484,704 23,277,547 84.9 96.7 11.3 96.7 84.7 9.5 13.8 韓国 2,408,720 66.5 9.6 30.8 2,198,367 67.5 7,818,552 26.0 5.6 7,405,519 27.0 中国 273,978 231,041 7,037,783 5,870,999 7.6 3.9 7.1 23.4 21.4 台湾 396,046 10.9 10.8 8.7 357,400 11.0 4,543,362 4,351,147 15.9 15.1 4.4 7.7 228,877 2,107,482 2,125,925 香港 279,593 22.2 7.0 7.0 ▲ 0.9 7.8 13.3 21,928 405,873 323,451 ベトナム 26,166 0.7 19.3 6.4 0.7 1.3 25.5 1.2 タイ 39,167 1.1 ▲ 0.0 3.4 39,172 1,159,431 3.9 1,013,280 3.7 シンガポール 17,043 0.5 10.4 3.9 15,442 0.5 438,065 1.5 8.6 403,203 1.5 マレーシア 437,556 9.224 0.3 23.6 2.0 7,461 0.2 469,628 1.6 7.3 1.6 フィリピン 32,296 625,738 561,451 0.9 11.6 5.2 28,943 0.9 2.1 11.5 2.0 インドネシア 6,282 1.6 5,548 401,642 355,845 13.2 1.3 12.9 ミャンマー 1,291 0.0 **▲** 2.0 4.6 1,317 0.0 27,792 0.1 6.1 26,204 0.1 140,778 インド 2,916 2,521 162,097 0.1 15.7 15.1 0.5 1.8 0.1 0.5 その他のアジア 12,498 0.3 10.3 4.4 11,334 0.3 287,259 1.0 9.6 262,189 1.0 ヨーロッパ 50,954 1.4 17.0 2.8 43,567 1,815,456 12.3 1,616,894 5.9 1.3 英国 19,931 0.6 14.2 5.0 17,447 0.5 402,385 1.3 6.4 378,108 1.4 275,552 5,340 312,330 フランス 0.1 1.7 3,878 1.0 37.7 0.1 1.0 13.3 ドイツ 217,472 4,422 0.1 10.0 2.0 4,021 0.1 0.7 11.7 194,657 0.7 イタリア 3,469 0.1 74.5 2.3 1,988 0.1 152,492 19.1 128,030 0.5 オランダ 2,894 2,849 72,429 63,503 0.2 0.1 1.6 4.0 0.1 14.1 0.2 その他のヨーロッパ 14,898 0.4 11.3 2.3 13,384 0.4 658,348 14.1 577,044 2.1 2.2 アフリカ 1,002 0.0 0.8 2.3 994 0.0 42,822 0.1 8.8 39,363 0.1 北米 50,153 1.4 11.9 2.6 44,803 1.4 1,965,868 6.5 10.2 1,784,479 6.5 米国 35,199 1.0 11.7 2.3 31,519 1,551,242 10.7 1,401,463 5.1 1.0 5.2 383,016 その他北米 14,954 13,284 414,626 0.4 12.6 3.6 0.4 1.4 8.3 1.4 162,160 1,234 144,004 南米 0.0 19.2 0.8 1,035 0.0 0.5 12.6 0.5 オセアニア 15,143 ▲ 5.2 15,973 630,243 565,552 2.1 11.4 オーストラリア 12,674 0.3 ▲ 5.3 2.3 13,381 550,637 11.3 494,731 0.4 1.8 1.8 その他オセアニア 2.469 2,592 79,606 70.821 0.3 0.1 **▲** 4.7 3.1 0.1 0.3 12.4 無国籍 42 0.0 50.0 4.9 28 0.001 849 0.0 🛦 10.0 943 0.0

備考:地理圏の区分は、法務省「出入国管理統計」による。 出所:法務省「出入国管理統計」より九州経済産業局作成。

図表 1-4-6 九州と全国の国籍別船舶観光上陸外国人数の動向(2018年)

(単位:人) 九 州 全 国 2018年 2017年 2018年 2017年 伸び率船舶観光上陸 構成比 伸び率 全国比 構成比 構成比 構成比 船舶観光上陸 船舶観光上陸 船舶観光上陸 (%) (%) (%) (%) (%) (%) (%) 外国人数 外国人数 外国人数 外国人数 総数 **▲** 11.5 1,685,776 1,492,618 2,337,803 **▲** 4.6 2,449,299 100.0 100.0 63.8 100.0 100.0 アジア 1,465,305 98.2 **▲** 11.8 64.3 1,661,033 98.5 2,277,144 97.4 **▲** 4.9 2,394,800 韓国 947 0.1 ▲ 24.0 7.2 1,246 0.1 13,099 0.6 ▲ 9.9 14,541 0.6 1,903,315 中国 1,433,964 96.1 **▲** 11.4 75.3 1,618,407 96.0 81.4 **▲** 6.6 2,037,829 83.2 台湾 17,479 1.2 ▲ 29.0 6.5 24,620 269,822 11.5 266,209 10.9 1.4 香港 5,911 6,656 42,468 1.8 🔺 12.5 48,552 0.4 **▲** 11.2 13.9 0.4 2.0 ベトナム 365 454 1,805 1,238 0.0 **▲** 19.6 20.2 0.0 0.1 45.8 0.1 タイ 1,233 0.1 **▲** 13.7 45.6 1,429 0.1 2,704 0.1 1.7 2,658 0.1 シンガポール 831 ▲ 15.5 983 2,251 0.1 40.2 3,767 0.2 0.1 36.9 0.1 マレーシア 4,993 1,335 0.1 15.9 26.7 1,152 0.1 0.2 **▲** 36.1 7,819 0.3 フィリピン 1,372 0.1 ▲ 52.3 4.4 2,874 0.2 30,897 482.3 5,306 0.2 インドネシア 1,081 **▲** 41.3 34.9 1,843 3,098 **▲** 21.5 3,948 0.2 0.1 0.1 0.1 ミャンマー 0.0 166.7 0.0 137 0.0 107.6 0.0 インド 454 0.0 **▲** 47.0 29.6 857 0.1 1,534 0.1 **▲** 20.6 1,933 0.1 その他のアジア 325 0.0 ▲ 36.1 31.8 509 0.0 1.021 0.0 9.3 934 0.0 ヨーロッパ 8,044 40.0 7,524 20,102 0.9 0.5 20,004 0.8 0.4 英国 9,325 4,328 2,976 8,335 0.3 45.4 46.4 0.2 0.4 11.9 0.3 フランス 315 0.0 6.1 33.4 297 0.0 944 0.0 67.1 565 0.0 ドイツ 589 0.0 ▲ 33.0 24.2 879 0.1 2,430 0.1 ▲ 54.3 5,320 0.2 750 イタリア 308 **▲** 37.8 495 787 0.0 0.0 39.1 0.0 0.0 4.9 オランダ 219 241 654 46.0 448 0.0 **▲** 9.1 33.5 0.0 0.0 4,586 その他のヨーロッパ 2,285 0.2 **▲** 13.3 38.3 2,636 0.2 5,962 0.3 30.0 0.2 アフリカ 219 0.0 ▲ 30.5 47.9 315 0.0 457 0.0 **▲** 12.3 521 0.0 北米 13,227 0.9 1.8 47.5 12,993 0.8 27,853 1.2 16.7 23,860 1.0 9,253 米国 9.6 8,442 0.5 19,045 22.9 15,501 0.6 48.6 0.8 0.6 その他北米 3,974 4,551 8,808 8,359 0.3 **▲** 12.7 45.1 0.3 5.4 0.3 0.4 南米 258 0.0 **▲** 24.3 38.5 341 0.0 670 0.0 **▲** 1.2 678 5,565 オセアニア 0.4 48.1 3,569 0.2 11,576 22.8 9,425 0.4 55.9 0.5 オーストラリア 5,011 47.4 3,144 10,570 8,406 0.3 59.4 0.2 25.7 0.3 その他オセアニア 554 425 1,006 1,019 0.0 0.0 30.4 55.1 0.0 0.0 **▲** 1.3 無国籍 0 0.0 \🔺 100.0 1 0.0 0.0 ▲ 90.9 11 0.0 0.0

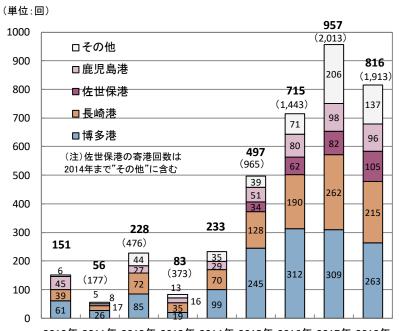
備考:地理圏の区分は、法務省「出入国管理統計」による。 出所:法務省「出入国管理統計」より九州経済産業局作成。

図表 1-4-7 九州の一般上陸外国人数(国籍別に全国比が高い順、2018 年と 2013 年の比較)

	2018年				2013年					
国籍	一般上陸外国人数	全国比	構成比	伸び率	国籍	一般上陸外国人数	全国比	構成比		
	(人)	(%)	(%)	(%)		(人)	(%)	(%)		
韓国	2,408,720	30.8	66.5	203.2	韓国	794,482	29.2	57.9		
香港	279,593	13.3	7.7	501.0	台湾	169,184	7.5	14.3		
台湾	396,046	8.7	10.9	134.1	ベトナム	6,174	6.5	0.6		
ベトナム	26,166	6.4	0.7	323.8	香港	46,524	6.4	5.6		
フィリピン	32,296	5.2	0.9	202.2	オランダ	2,146	6.2	0.2		
英国	19,931	5.0	0.6	186.5	中国	82,754	5.1	9.9		
ミャンマー	1,291	4.6	0.0	290.0	タイ	22,618	4.7	2.9		
オランダ	2,894	4.0	0.1	34.9	フィリピン	10,688	4.7	0.8		
中国	273,978	3.9	7.6	231.1	シンガポール	8,231	4.3	0.9		
シンガポール	17,043	3.9	0.5	107.1	英国	6,956	3.1	0.8		
タイ	39,167	3.4	1.1	73.2	米国	24,686	3.0	2.1		
オーストラリア	12,674	2.3	0.3	137.6	ミャンマー	331	2.8	0.0		
イタリア	3,469	2.3	0.1	464.1	インドネシア	3,688	2.6	0.3		
米国	35,199	2.3	1.0	42.6	マレーシア	4,010	2.2	0.4		
ドイツ	4,422	2.0	0.1	100.9	オーストラリア	5,334	2.2	0.7		
マレーシア	9,224	2.0	0.3	130.0	インド	1,511	1.8	0.1		
インド	2,916	1.8	0.1	93.0	ドイツ	2,201	1.8	0.2		
フランス	5,340	1.7	0.1	145.2	フランス	2,178	1.4	0.2		
インドネシア	6,282	1.6	0.2	70.3	イタリア	615	0.9	0.1		
総数	3,623,748	12.0	100.0	197.9	総数	1,216,255	10.8	100.0		

出所:法務省「出入国管理統計」より九州経済産業局作成。

図表 1-4-8 九州(下関港を含む)への外国クルーズ船の寄港回数の動向(2018年)



2010年 2011年 2012年 2013年 2014年 2015年 2016年 2017年 2018年

出所:国土交通省「2018年の我が国のクルーズ等の動向(調査結果)について」及び九州地方整備局「九州クルーズレポート」(2019年6月号)より九州経済産業局作成。

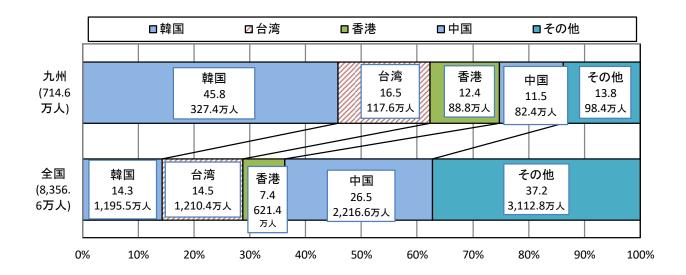
図表 1-4-9 九州と全国の港別船舶観光上陸外国人数の動向(2018年)

(単位:人)

						12.7
		2018年 船舶観光上 陸外国人数	構成比 (%)	伸び率 (%)	2017年 船舶観光上 陸外国人数	構成比(%)
全[	<u> </u>	2,337,803	100.0	<b>▲</b> 4.6	2,449,299	100.0
	大阪港	26,845	1.1	<b>1</b> 4.8	31,509	1.3
	関門港(下関)	49,500	2.1	▲ 30.7	71,423	2.9
九州		1,492,618	63.8	<b>▲</b> 11.5	1,685,776	68.8
	博多港	535,624	22.9	▲ 12.1	609,027	24.9
	長崎港	472,383	20.2	▲ 19.5	587,130	24.0
	八代港	94,896	4.1	▲ 55.7	214,361	8.8
	鹿児島港	162,961	7.0	41.4	115,210	4.7
	佐世保港	183,965	7.9	127.2	80,960	3.3
	関門港(戸畑)	42,049	1.8	<b>4</b> 46.0	77,906	3.2
	その他	740	0.0	▲ 37.4	1,182	0.05
	那覇港	498,656	21.3	33.9	372,422	15.2
その	の他	270,184	11.6	▲ 6.2	288,169	11.8

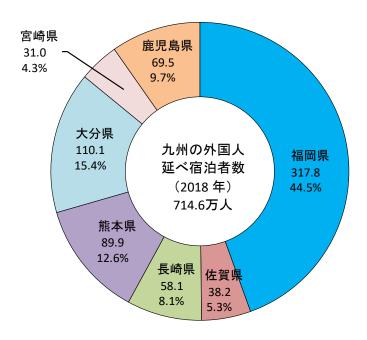
出所:法務省「出入国管理統計」より九州経済産業局作成。

図表 1-4-10 九州と全国の国籍別外国人延べ宿泊者数の構成比(2018年)



図表 1-4-11 九州の外国人延べ宿泊者数の県別構成比(2018年)

(単位:万人、%)

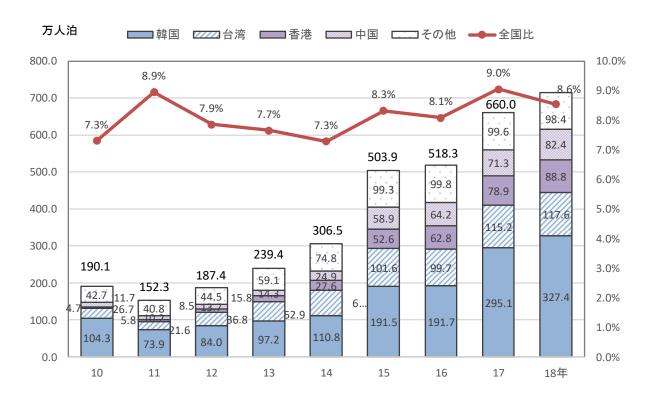


図表 1-4-12 九州各県別外国人延べ宿泊者数の国籍別構成比(上位 10 か国、2018 年)

	福岡		1	左賀		1	長崎		f	熊本		
	人数	構成比 (%)		人数	構成比 (%)		人数	構成比 (%)		人数	構成比 (%)	
韓国	1,564,650	49.2	韓国	200,270	52.5	韓国	218,710	37.6	韓国	330,120	36.7	
台湾	455,340	14.3	台湾	81,140	21.3	台湾	92,540	15.9	台湾	219,020	24.4	
中国	378,960	11.9	中国	63,490	16.6	中国	69,840	12.0	香港	121,710	13.5	
香港	343,250	10.8	香港	13,780	3.6	アメリカ	39,330	6.8	中国	110,020	12.2	
アメリカ	63,180	2.0	タイ	3,750	1.0	香港	35,380	6.1	シンガポール	15,220	1.7	
タイ	61,750	1.9	アメリカ	2,980	0.8	タイ	9,320	1.6	アメリカ	15,120	1.7	
シンガポール	34,340	1.1	シンガポール	1,720	0.5	シンガポール	8,420	1.4	タイ	13,360	1.5	
フィリピン	19,720	0.6	オーストラリア	1,280	0.3	ドイツ	5,900	1.0	オーストラリア	5,130	0.6	
オーストラリア	15,830	0.5	イギリス	590	0.2	オーストラリア	5,880	1.0	マレーシア	4,820	0.5	
イギリス	14,880	0.5	フランス	580	0.2	フィリピン	5,730	1.0	ドイツ	4,300	0.5	
総数	3,178,480	100.0	総数	381,680	100.0	総数	581,130	100.0	総数	898,870	100.0	

	大分		1	宮崎		鹿	児島	
	人数	構成比 (%)		人数	構成比 (%)		人数	構成比 (%)
韓国	651,370	59.2	韓国	135,910	43.8	香港	206,490	29.7
台湾	129,720	11.8	台湾	66,480	21.4	韓国	173,050	24.9
香港	103,140	9.4	香港	64,410	20.8	台湾	131,960	19.0
中国	97,840	8.9	中国	14,350	4.6	中国	89,120	12.8
タイ	20,210	1.8	アメリカ	4,510	1.5	アメリカ	12,900	1.9
シンガポール	12,750	1.2	シンガポール	2,900	0.9	シンガポール	8,780	1.3
アメリカ	10,920	1.0	タイ	1,350	0.4	イギリス	5,250	0.8
マレーシア	4,450	0.4	フランス	1,230	0.4	ドイツ	4,900	0.7
オーストラリア	4,090	0.4	イギリス	1,120	0.4	フランス	4,830	0.7
インドネシア	3,200	0.3	ドイツ	1,000	0.3	オーストラリア	4,610	0.7
総数	1,100,550	100.0	総数	310,070	100.0	総数	694,940	100.0

図表 1-4-13 九州における国籍別外国人延べ宿泊者数の推移



図表 1-4-14 外国人延べ宿泊者数が多い都道府県(2018年・上位5位)

(単位:万人、%)

#### 韓国

<u> </u>				
都道府県	宿泊者数	構成比		
全国	1,195	100.0%		
大阪府	254	21.3%		
東京都	168	14.0%		
福岡県	156	13.1%		
北海道	137	11.5%		
沖縄県	123	10.3%		

#### 中国

都道府県	宿泊者数	構成比		
全国	2,217	100.0%		
東京都	550	24.8%		
大阪府	413	18.6%		
北海道	187	8.5%		
千葉県	153	6.9%		
愛知県	133	6.0%		

#### 香港

都道府県	宿泊者数	構成比		
全国	621	100.0%		
東京都	120	19.3%		
大阪府	109	17.5%		
北海道	76	12.2%		
沖縄県	49	7.9%		
福岡県	34	5.5%		

#### 台湾

都道府県	宿泊者数	構成比		
全国	1,210	100.0%		
東京都	198	16.3%		
北海道	150	12.4%		
沖縄県	138	11.4%		
大阪府	137	11.3%		
京都府	58	4.8%		

図表 1-4-10~14 備考: 従業員 10 人以上の宿泊施設が対象。

図表 1-4-10~14 出所: 国土交通省観光庁「宿泊旅行統計調査」より九州経済産業局作成。

# 2. 外国人労働者の状況

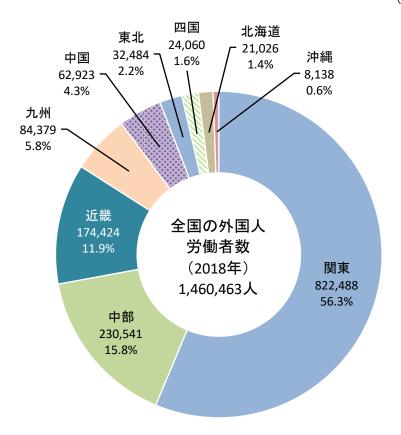
●2018 年の全国の外国人労働者数 1,460,463 人(前年同期比14.2%増) 地域別(多い順): 関東(82.2 万人、構成比56.3%)、中部(23.0 万人、15.8%)、近畿(17.4 万人、11.9%) 国籍別(多い順): 中国(香港等含む)(38.9 万人、26.6%)、ベトナム(31.7 万人、21.7%)、 フィリピン(16.4 万人、11.2%)

●九州の外国人労働者数 84,379 人(前年同期比17.4%増、全国比5.8%) 産業別(多い順):製造業(24,246 人、28.7%)、卸売業・小売業(12,475 人、14.8%)、 宿泊業・飲食サービス業(8,318 人、9.9%)

●九州は技能実習及び留学の2資格で、全体の6割強を占める。(全国は約4割) 在留資格別(多い順):技能実習(31,984人、37.9%)、留学(24,808人、29.4%)、 身分に基づく在留資格(永住者等)(12,289人、14.6%)

図表 1-4-15 地域別外国人労働者数 (2018年)

(単位:人、%)

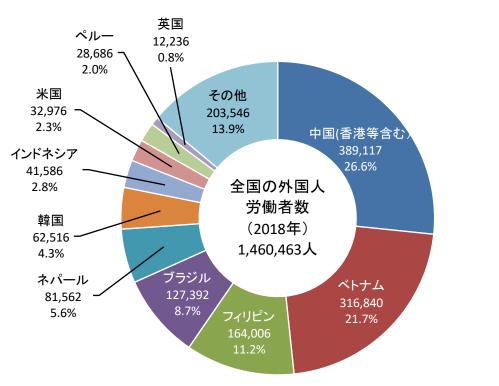


備考:地域の区分は経済産業局の管轄区域に準ずる。

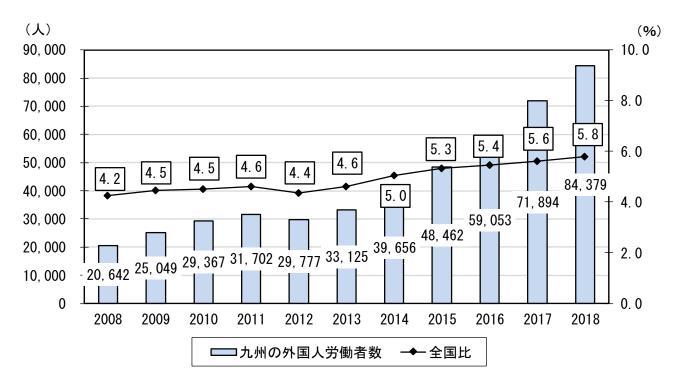
出所:厚生労働省「外国人雇用状況」の届出状況まとめ(平成30年10月末現在)より九州経済産業局作成。

図表 1-4-16 全国の国籍別の外国人労働者数

(単位:人、%)



図表 1-4-17 九州の外国人労働者数と全国比の推移



図表 1-4-16~17 出所:厚生労働省「外国人雇用状況」の届出状況まとめ(平成30年10月末現在)より九州経済産業局作成。

図表 1-4-18 九州各県の国籍別外国人労働者数 (九州全体の構成比が高い順、2018 年)

			ħ	州			福岡				佐賀			長崎		
		201	8年		201	7年	;	2018年		2018年			2018年			
	人数 (人)	構成比 (%)	伸び率 (%)	全国比(%)	人数(人)	構成比 (%)	人数 (人)	構成比 (%)	伸び率 (%)	人数 (人)	構成比 (%)	伸び率 (%)	人数(人)	構成比 (%)	伸び率 (%)	
総数	84,379	100.0	17.4	5.8	71,894	100.0	46,273	100.0	17.4	5,258	100.0	12.4	5,433	100.0	▲ 2.2	
ベトナム	28,038	33.2	38.8	8.8	20,204	28.1	13,894	30.0	37.8	1,664	31.6	40.8	1,764	32.5	22.8	
中国 (香港等を含む)	19,496	23.1	▲ 0.7	5.0	19,630	27.3	11,598	25.1	2.6	982	18.7	▲ 2.9	1,054	19.4	▲ 12.8	
ネパール	9,369	11.1	10.5	11.5	8,477	11.8	7,286	15.7	10.5	968	18.4	▲ 6.9	267	4.9	10.8	
フィリピン	8,772	10.4	8.0	5.3	8,123	11.3	3,640	7.9	12.5	478	9.1	4.4	748	13.8	▲ 30.2	
韓国	3,256	3.9	15.1	5.2	2,830	3.9	2,262	4.9	14.1	113	2.1	15.3	199	3.7	10.6	
インドネシア	3,161	3.7	69.1	7.6	1,869	2.6	955	2.1	35.8	411	7.8	_	307	5.7	▲ 14.2	
アメリカ	1,676	2.0	5.6	5.1	1,587	2.2	820	1.8	6.5	71	1.4	2.9	212	3.9	▲ 2.8	
イギリス	619	0.7	6.9	5.1	579	0.8	400	0.9	7.2	14	0.3	▲ 12.5	38	0.7	▲ 13.6	
ブラジル	217	0.3	12.4	0.2	193	0.3	122	0.3	10.9	12	0.2	33.3	0	0.0	0.0	
ペルー	141	0.2	2.9	0.5	137	0.2	100	0.2	4.2	13	0.2	18.2	0	0.0	0.0	
その他	9,634	11.4	16.6	4.7	8,265	11.5	5,196	11.2	24.2	532	10.1	▲ 32.1	844	15.5	7.9	

		熊本			大分			宮崎			鹿児島	
		2018年		:	2018年		2018年			2018年		
	人数 (人)	構成比 (%)	伸び率 (%)	人数 (人)	構成比 (%)	伸び率 (%)	人数 (人)	構成比 (%)	伸び率 (%)	人数 (人)	構成比 (%)	伸び率 (%)
総数	10,155	100.0	31.2	6,254	100.0	14.6	4,144	100.0	18.7	6,862	100.0	23.8
ベトナム	4,260	41.9	49.9	1,782	28.5	24.7	1,678	40.5	36.8	2,996	43.7	49.6
中国 (香港等を含む)	2,427	23.9	7.1	1,296	20.7	▲ 9.7	772	18.6	▲ 15.7	1,367	19.9	▲ 8.4
ネパール	301	3.0	50.5	270	4.3	21.6	159	3.8	37.1	118	1.7	76.1
フィリピン	1,395	13.7	24.3	922	14.7	15.4	325	7.8	4.5	1,264	18.4	12.4
韓国	203	2.0	35.3	251	4.0	5.0	90	2.2	28.6	138	2.0	24.3
インドネシア	268	2.6	91.4	478	7.6	54.2	499	12.0	39.4	243	3.5	1
アメリカ	182	1.8	5.8	159	2.5	13.6	90	2.2	<b>▲</b> 4.3	142	2.1	14.5
イギリス	55	0.5	22.2	20	0.3	25.0	33	0.8	50.0	59	0.9	▲ 6.3
ブラジル	20	0.2	5.3	38	0.6	65.2	7	0.2	▲ 12.5	18	0.3	50.0
ペルー	5	0.0	▲ 16.7	15	0.2	0.0	3	0.1	▲ 25.0	5	0.1	66.7
その他	1,039	10.2	33.2	1,023	16.4	23.4	488	11.8	34.1	512	7.5	▲ 5.5

出所: 厚生労働省及び九州管内各労働局「外国人雇用状況」の届出状況まとめ (平成30年10月末現在)より九州経済産業局作成。

図表 1-4-19 九州と全国の産業別の外国人労働者数(2018年)

(単位:人、%)

産業		九州		全国		
<u></u>	人数	構成比	全国比	人数	構成比	
製造業	24,246	28.7%	5.6%	434,342	29.7%	
卸売業・小売業	12,475	14.8%	6.7%	186,061	12.7%	
教育·学習支援業	6,335	7.5%	9.1%	69,764	4.8%	
宿泊業・飲食サービス業	8,318	9.9%	4.5%	185,050	12.7%	
建設業	5,008	5.9%	7.3%	68,604	4.7%	
情報通信業	785	0.9%	1.4%	57,620	3.9%	
医療・福祉	1,538	1.8%	5.9%	26,086	1.8%	
サービス業(他に分類されないもの)	8,797	10.4%	3.8%	230,510	15.8%	
上記以外	16,877	20.0%	8.3%	202,426	13.9%	
全産業計	84,379	100.0%	5.8%	1,460,463	100.0%	

#### 図表 1-4-20 九州と全国の在留資格別の外国人労働者の割合(2018年)

(単位:人、%)

在留資格		九州	全国		
(任由貝恰	人数	構成比	全国比	人数	構成比
専門的・技術的分野の在留資格	11,974	14.2%	4.3%	276,770	19.0%
うち「技術・人文知識・国際業務」	7,765	9.2%	3.6%	213,935	14.6%
特定活動	1,133	1.3%	3.2%	35,615	2.4%
技能実習	31,984	37.9%	10.4%	308,489	21.1%
留学	24,808	29.4%	8.3%	298,461	20.4%
その他	2,189	2.6%	4.8%	45,330	3.1%
身分に基づく在留資格(永住者等)	12,289	14.6%	2.5%	495,668	33.9%
不明	2	0.0%	1.5%	130	0.0%
全在留資格計	84,379	100.0%	5.8%	1,460,463	100.0%

図表 1-4-19 備考:「サービス業(他に分類されないもの)」には、労働者派遣業、ビルメンテナンス業等が含まれる。

図表 1-4-20 備者:「専門的・技術的分野の在留資格」には、「教授」、「芸術」、「宗教」、「報道」、「高度専門職 1 号・2 号」、「経営・管理」、「法律・会計業務」、「医療」、「研究」、「教育」、「技術・人文知識・国際業務」、「企業内転勤」、「興行」、「技能」が該当。

「特定活動」にはワーキング・ホリデー、外交官に雇用される家事使用人等が該当。

図表 1-4-19~20 出所:厚生労働省「外国人雇用状況」の届出状況まとめ(平成30年10月末現在)より九州経済産業局作成。

## 3. 留学生の状況

●2018 年の九州の留学生数(※)は 28,858 人(前年比 9.3%増、全国比 9.7%)。 アジアからが 9割以上を占める。

国籍別割合(多い順): ベトナム(8,360人、29.0%)、中国(7,073人、24.5%)、 ネパール(5,394人、18.7%)、韓国(1,650人、5.7%)

- ・高等教育機関への留学生数は 22, 521 人(前年比 7.0%増、全国比 10.8%)。 国籍別(多い順): 中国(6,236人)、ベトナム(5,606人)、ネパール(3,774人)
- ・日本語教育機関への留学生数は 6,337 人(前年比 18.2%増、全国比 7.0%) 国籍別(多い順):ベトナム(2.754人)、ネパール(1.620人)、中国(837人)
- ●2018 年に日本企業等に就職した留学生は、全国で 25,942 人 (前年比 15,7%増)。
  - ・就職先の業種については非製造業が8割以上を占める。

業種(多い順): コンピューター関連サービス(2,876人、8.3%)、商業(貿易)(2,827人、8.2%)、 飲食業(1,674人、4.9%)

職務内容(多い順):翻訳・通訳(9,884人、23.6%)、販売・営業(5,615人、13.4%)、 海外業務(3.753人、9.0%)

●九州の企業等に就職した留学生は1,048人(前年比▲11.9%、全国比4.0%)。

就職先企業等の所在地(県別)(多い順);

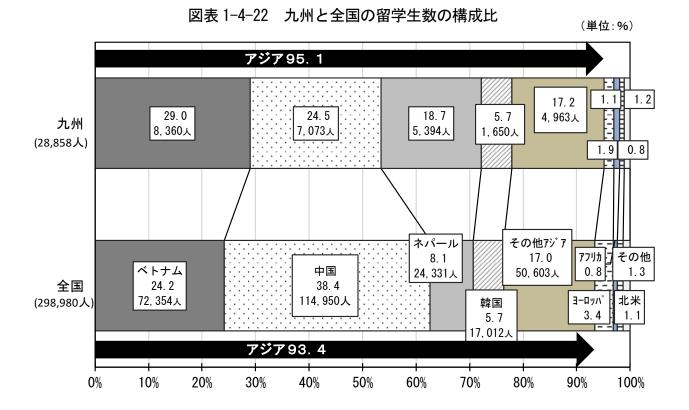
東京都 (11,971 人、46.1%)、大阪府 (2,598 人、10.0%)、神奈川県 (1,618 人、6.2%)、 愛知県 (1,183 人、4.6%)、埼玉県 (1,042 人、4.0%)、千葉県 (976 人、3.8%)、福岡県 (781 人、3.0%)

※従来、留学生数は高等教育機関における数のみを計上していたが、日本語教育機関における数も追加することとした。 (以前は、日本語教育機関の学生は「就学」ビザであったが、その後、法律改正により、「留学」ビザに一本化され、2014年より両機関における総数が計上されるようになったもの。)

よって、留学生数は、高等教育機関及び日本語教育機関における総数とする。

## 図表 1-4-21 九州の留学生数の推移





図表 1-4-23 九州と全国の国籍別留学生の受け入れ状況

					九州							全国	E		
国・地域	高等	教育機関	Į	日本	語教育機	関		合計		高等教育	機関	日本語教	育機関	合計	
国・地域	人数	構成比	全国比	人数	構成比	全国比	人数	構成比	全国比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比
	(人)	(%)	(%)	(人)	(%)	(%)	(人)	(%)	(%)	(人)	(%)	(人)	(%)	(人)	(%)
アジア	21,157	93.9	11.0	6,283	99.1	7.3	27,440	95.1	9.8	192,935	92.4	86,315	95.8	279,250	93.4
ベトナム	5,606	24.9	13.3	2,754	43.5	9.1	8,360	29.0	11.6	42,083	20.1	30,271	33.6	72,354	24.2
中国	6,236	27.7	7.2	837	13.2	2.9	7,073	24.5	6.2	86,439	41.4	28,511	31.7	114,950	38.4
ネパール	3,774	16.8	24.6	1,620	25.6	18.0	5,394	18.7	22.2	15,329	7.3	9,002	10.0	24,331	8.1
韓国	1,601	7.1	11.0	49	0.8	2.0	1,650	5.7	9.7	14,557	7.0	2,455	2.7	17,012	5.7
スリランカ	568	2.5	12.8	553	8.7	14.2	1,121	3.9	13.5	4,429	2.1	3,900	4.3	8,329	2.8
インドネシア	740	3.3	15.7	19	0.3	1.2	759	2.6	12.1	4,719	2.3	1,558	1.7	6,277	2.1
タイ	534	2.4	16.5	12	0.2	1.7	546	1.9	13.8	3,241	1.6	721	0.8	3,962	1.3
台湾	478	2.1	6.4	64	1.0	3.0	542	1.9	5.7	7,423	3.6	2,101	2.3	9,524	3.2
ミャンマー	353	1.6	10.4	104	1.6	4.1	457	1.6	7.7	3,385	1.6	2,543	2.8	5,928	2.0
バングラデシュ	392	1.7	16.0	60	0.9	5.0	452	1.6	12.4	2,444	1.2	1,196	1.3	3,640	1.2
インド	245	1.1	21.1	37	0.6	8.3	282	1.0	17.5	1,163	0.6	444	0.5	1,607	0.5
マレーシア	207	0.9	7.1	5	0.1	2.5	212	0.7	6.9	2,897	1.4	197	0.2	3,094	1.0
モンゴル	179	0.8	9.1	29	0.5	2.5	208	0.7	6.7	1,965	0.9	1,159	1.3	3,124	1.0
フィリピン	88	0.4	7.4	37	0.6	3.1	125	0.4	5.2	1,184	0.6	1,205	1.3	2,389	0.8
その他アジア	156	0.7	9.3	103	1.6	9.8	259	0.9	9.5	1,677	0.8	1,052	1.2	2,729	0.9
中東	107	0.5	7.9	2	0.0	2.1	109	0.4	7.5	1,363	0.7	94	0.1	1,457	0.5
アフリカ	299	1.3	13.5	8	0.1	5.1	307	1.1	12.9	2,223	1.1	157	0.2	2,380	0.8
オセアニア	92	0.4	12.4	2	0.0	3.0	94	0.3	11.6	742	0.4	67	0.1	809	0.3
北米	215	1.0	7.1	12	0.2	3.0	227	0.8	6.6	3,016	1.4	399	0.4	3,415	1.1
中南米	122	0.5	8.9	7	0.1	3.8	129	0.4	8.3	1,364	0.7	182	0.2	1,546	0.5
欧州	528	2.3	7.3	23	0.4	0.8	551	1.9	5.4	7,250	3.5	2,865	3.2	10,115	3.4
無国籍(不明等)	1	0.0	12.5	0	0.0	0.0	1	0.0	12.5	8	0.0	0	0.0	8	0.0
合計	22,521	100.0	10.8	6,337	100.0	7.0	28,858	100.0	9.7	208,901	100.0	90,079	100.0	298,980	100.0

図表 1-4-22~23 備考: 地理圏の区分は、(独) 日本学生支援機構「外国人留学生在籍状況調査」による。

図表 1-4-24 留学生受け入れ主要大学

#### <2017年>

1201	<i>i</i> <del></del> /	
順位	学 校 名	人数
1	早稲田大学(私立)	5,072人
2	東京福祉大学	3,733人
3	東京大学(国立)	3,618人
4	日本経済大学(私立)	2,983人
5	立命館アジア太平洋大学(私立)	2,804人
6	筑波大学(国立)	2, 426人
7	大阪大学(国立)	2, 273人
8	九州大学(国立)	2,201人
9	立命館大学(私立)	2, 141人
10	京都大学(国立)	2, 134人

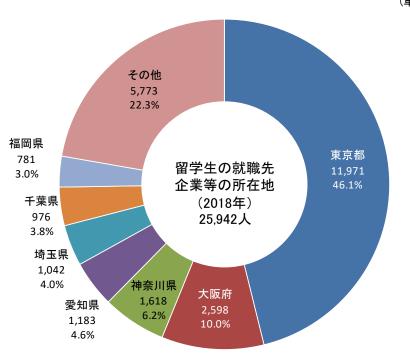
〈2018年〉

順位	学 校 名	人数
1	早稲田大学(私立)	5, 412人
2	東京福祉大学	5, 133人
3	東京大学(国立)	3,853人
4	日本経済大学(私立)	3,348人
5	立命館アジア太平洋大学(私立)	2,867人
6	大阪大学(国立)	2, 480人
7	筑波大学(国立)	2, 457人
8	立命館大学(私立)	2,446人
9	京都大学(国立)	2,387人
10	九州大学(国立)	2, 313人

図表 1-4-21~24 出所: (独) 日本学生支援機構「平成 30 年度外国人留学生在籍状況調査結果」(平成 30 年 5 月 1 日現在) のデータより九州経済産業局作成。

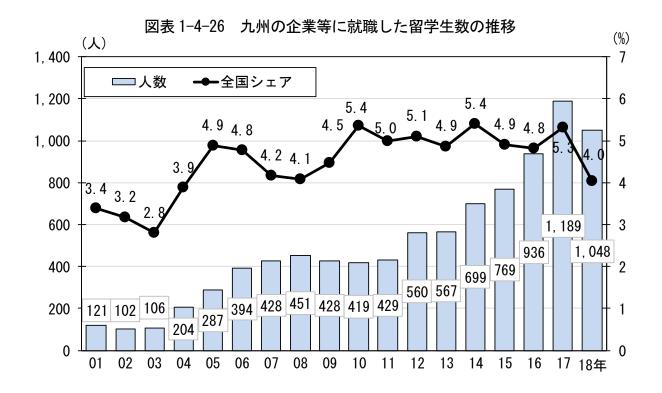
図表 1-4-25 日本企業等に就職した留学生数 (就職先企業等の所在地・2018 年)

(単位:人、%)



備考:日本企業等への就職を目的として在留資格変更の許可を受けた留学生の人数。

出所:法務省入国管理局「平成30年における留学生の日本企業等への就職状況について」より九州経済産業局作成。



図表 1-4-27 留学生の就職先の業種・職務内容(全国・2018年)

(単位:人、%)

業種	人数(人)	構成比(%)
製造業	6,327	18.4%
一般機械	967	2.8%
電機	932	2.7%
食品	887	2.6%
自動車	496	1.4%
化学	232	0.7%
繊維	197	0.6%
鉄鋼	152	0.4%
その他製造業	2,464	7.1%
非製造業	28,139	81.6%
コンピュータ関連サービス	2,876	8.3%
商業(貿易)	2,827	8.2%
飲食業	1,674	4.9%
ホテル・旅館	1,621	4.7%
教育	1,458	4.2%
建設	1,055	3.1%
運輸	737	2.1%
旅行業	553	1.6%
医療	341	1.0%
金融保険	316	0.9%
その他	14,681	42.6%
合計	34,466	100.0%

職務内容	人数(人)	構成比(%)
翻訳•通訳	9,884	23.6%
販売・営業	5,615	13.4%
海外業務	3,753	9.0%
技術開発(情報処理分野)	2,717	6.5%
貿易業務	1,865	4.5%
設計	1,805	4.3%
技術開発(情報処理分野以外)	1,790	4.3%
広報・宣伝	1,463	3.5%
教育	1,357	3.2%
会計業務	1,249	3.0%
調査研究	619	1.5%
経営•管理業務	570	1.4%
医療	248	0.6%
国際金融	118	0.3%
その他	8,821	21.1%
合計	41,874	100.0%

備考:複数の項目にチェックがあったものは重複して計上している。

図表 1-4-26~27 出所: 法務省入国管理局「平成30年における留学生の日本企業等への就職状況について」 より九州経済産業局作成。

# 第2部 九州と各国・地域の経済関係

# 第1章 九州と韓国の経済関係

# 1. 韓国の経済概況

国	名	大韓民国
面	積	約10万k㎡(朝鮮半島全体の45%、日本の約4分の1)
人	П	約5,127万人(出典:2016年、韓国統計庁)
首	都	ソウル
人	種	韓民族
言	語	韓国語
宗	教	宗教人口比率53.1%(うち仏教:42.9%、プロテスタント:34.5%、 カトリック:20.6%、その他:2.0%)。社会・文化に儒教の影響を色濃く受ける。
政	体	民主共和国
主要	産業	電気・電子機器、自動車、鉄鋼、石油化学、造船

出所:外務省HP「国・地域」(基礎データ "一般事情")より九州経済産業局作成。

図表 2-1-1 韓国のマクロ経済

	単位	2014年	2015年	2016年	2017年	2018年
実質GDP成長率	前年比(%)	3. 2	2. 8	2. 9	3. 2	2. 7
名目GDP総額	10億ドル	1, 484	1, 466	1, 500	1, 624	1, 720
一人当たりGDP(名目)	ドル	29, 250	28, 732	29, 296	31, 577	33, 320
輸出額	億ドル	5, 727	5, 268	4, 954	5, 737	6, 049
	前年比(%)	2. 3	▲ 8.0	<b>▲</b> 5.9	15. 8	5. 4
輸入額	億ドル	5, 255	4, 365	4, 062	4, 785	5, 352
	前年比(%)	1. 9	<b>▲</b> 16.9	<b>▲</b> 6.9	17. 8	11. 9
貿易収支	億ドル	472	903	892	952	697
対日貿易収支	億ドル	<b>▲</b> 216	<b>▲</b> 203	<b>▲</b> 231	▲ 283	<b>▲</b> 241
鉱工業生産指数	前年比(%)	0. 2	▲ 0.3	2. 2	2. 5	1. 3
失業率	(%)	3. 5	3. 6	3. 7	3. 7	3.8
消費者物価指数	前年比(%)	1. 3	0. 7	1. 0	1. 9	1. 5
直接投資受入額	億ドル	190	209	213	229	269
為替レート(1ドル)	ウォン	1, 052. 96	1, 131. 16	1, 160. 43	1, 130. 43	1, 100. 56
為替レート(1ウォン)	円	0. 10	0. 11	0. 09	0. 10	0. 10

出所:内閣府「海外経済データ-月次アップデート-」(令和元年 10月)、\*はジェトロ・ウェブサイト「国・地域別情報」(基礎的経済指標)より九州経済産業局作成。

# 2. 九州と韓国の経済動向

●2018年の九州の対韓国貿易額

輸出総額: 8,324億円(前年比 18.4%減) → 3年ぶりのマイナス輸入総額: 2,904億円(前年比 3.2%増) → 2年連続のプラス

差引額 : 5,420億円(前年比▲26.7%)

●輸出品目(輸出額多い順)半導体等製造装置、半導体等電子部品、自動車

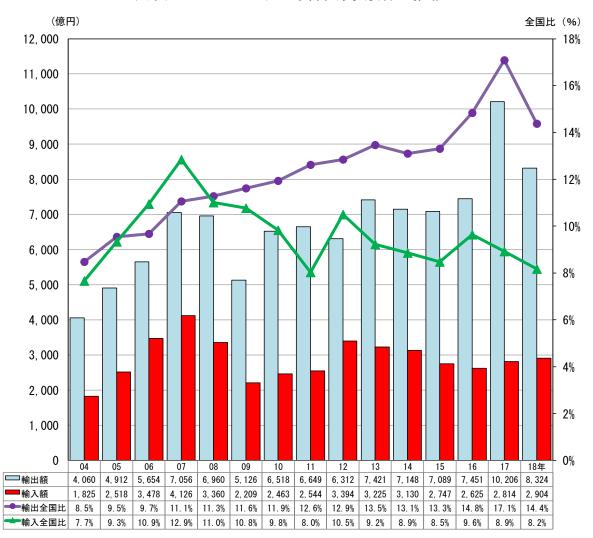
〈寄与度↑〉自動車 (+1.1%)、鉄鋼くず (+0.6%)

〈寄与度↓〉半導体等製造装置(▲12.3%)、半導体等電子部品(▲6.3%)

●輸入品目(輸入額多い順)鉄鋼のフラットロール製品、石油製品、有機化合物

〈寄与度↑〉石油製品(+6.8%)、有機化合物(+4.7%)

〈寄与度↓〉鉄鋼のフラットロール製品(▲1.7%)、鉄鋼製構造物及び同建設材(▲1.6%)



図表 2-1-2 九州の対韓国貿易額の推移

出所:財務省「貿易統計」、門司税関提供のデータより九州経済産業局作成。

図表 2-1-3 九州から韓国への輸出品目

(単位:億円、%)

(中分類) 非鉄金属 161 精密機器類 1.9% 290 3.5% その他 868 金属鉱及び -般機械 10.4% くず 2,003 316 24.1% 3.8% 元素及び 化合物 九州から韓国 442 への輸出総額 5.3% (2018年) 8,324億円 プラスチック 477 電気機器 5.7% 1,964 鉄鋼 23.6% 621 その他の化学 7.5% 輸送用機器 製品 671 511 8.1%

主な輸出品目	中分類	輸出額 (億円)	構成比(%)	前年比(%)	全国比(%)
半導体等製造装置	一般機械	1,611	19.4%	<b>▲</b> 43.8%	25.6%
半導体等電子部品	電気機器	1,543	18.5%	▲29.6%	60.2%
自動車	輸送用機器	619	7.4%	22.5%	79.2%
鉄鋼のフラットロール製品	鉄鋼	560	6.7%	<b>▲</b> 11.8%	21.5%
有機化合物	元素及び化合物	343	4.1%	<b>▲</b> 26.6%	11.3%
科学光学機器	精密機器類	289	3.5%	<b>▲</b> 10.9%	11.6%
鉄鋼くず	金属鉱及びくず	281	3.4%	30.0%	16.7%
電池	電気機器	95	1.1%	33.6%	50.7%
無機化合物	元素及び化合物	92	1.1%	57.8%	7.6%
映像機器	電気機器	73	0.9%	<b>▲</b> 9.4%	46.3%
その他		2,817	33.8%	ı	ı
総額		8,324	100%	<b>▲</b> 18.4%	14.4%

寄与度(増加分):自動車(+1.1%)、鉄鋼くず(+0.6%)等

寄与度 (減少分): 半導体等製造装置 (▲12.3%)、半導体等電子部品 (▲6.3%)等

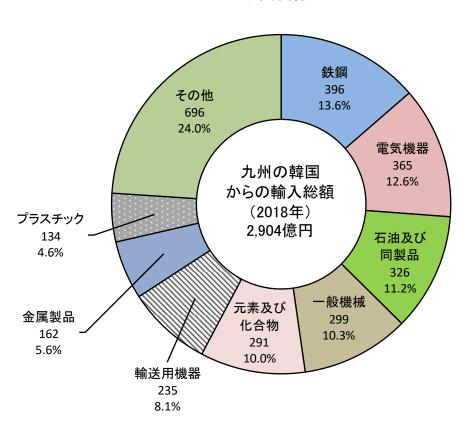
出所:財務省「貿易統計」より九州経済産業局作成。

6.1%

図表 2-1-4 九州の韓国からの輸入品目

(単位:億円、%)

(中分類)



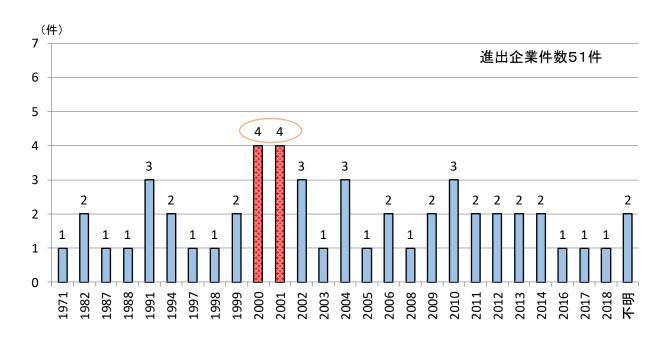
主な輸入品目	中分類	輸入額 (億円)	構成比(%)	前年比(%)	全国比(%)
鉄鋼のフラットロール製品	鉄鋼	345	11.9%	<b>▲</b> 12.2%	14.5%
石油製品	石油及び同製品	326	11.2%	142.8%	6.0%
有機化合物	元素及び化合物	250	8.6%	111.9%	14.2%
自動車の部分品	輸送用機器	227	7.8%	<b>▲</b> 10.7%	28.9%
半導体等電子部品	電気機器	93	3.2%	<b>▲</b> 23.2%	3.8%
鉄鋼製構造物及び同建設材	金属製品	83	2.9%	▲34.9%	21.2%
半導体等製造装置	一般機械	59	2.0%	▲31.0%	10.3%
電気回路等の機器	電気機器	56	1.9%	12.5%	23.5%
野菜	果実及び野菜	53	1.8%	<b>▲</b> 17.6%	16.8%
原動機	一般機械	51	1.8%	▲33.7%	12.1%
その他		1,360	46.8%	1	_
総額		2,904	100%	3.2%	8.2%

寄与度(増加分):石油製品(+6.8%)、有機化合物(+4.7%)等

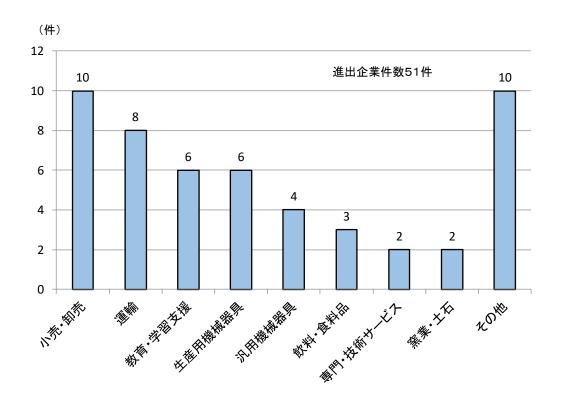
寄与度(減少分):鉄鋼のフラットロール製品(▲1.7%)、鉄鋼製構造物及び同建設材(▲1.6%)等

出所:財務省「貿易統計」より九州経済産業局作成。

図表 2-1-5 九州企業の韓国への進出件数の推移



図表 2-1-6 韓国に進出した九州企業の業種別内訳



図表 2-1-5~6 出所:(公財) 九州経済調査協会「九州・山口地場企業の海外進出 2018」より 九州経済産業局作成。

# 第2章 九州と中国の経済関係

# 1. 中国の経済概況

国	名	中華人民共和国
面	積	約960万k㎡(日本の約26倍)
人	П	約13.90億人
首	都	北京
人	種	漢民族(総人口の約92%)及び55の少数民族
言	語	漢語(中国語)
宗	教	仏教、イスラム教、キリスト教など
政	体	人民民主共和制
主要産業		第一次産業(名目GDPの7.2%)、第二次産業(同40.7%)、第三次産業(同52.2%) (注)労働集約・外需主導型産業がけん引する「世界の工場」として第二次産業を中心に発展してきたが、2012年に第三次産業の比率が第二次産業の比率を逆転。

出所:外務省HP「各国·地域情勢」

図表 2-2-1 中国のマクロ経済

	単位	2014年	2015年	2016年	2017年	2018年
実質GDP成長率	前年比(%)	7. 3	6. 9	6. 7	6. 8	6. 6
名目GDP総額	10億ドル	10, 535	11, 226	11, 222	12, 062	13, 368
一人当たりGDP(名目)	ドル	7, 702	8, 167	8, 116	8, 677	9, 580
輸出額	億ドル	23, 423	22, 735	20, 976	22, 633	24, 867
	前年比(%)	6. 0	<b>▲</b> 2.9	<b>▲</b> 7.7	7. 9	9. 9
輸入額	億ドル	19, 592	16, 796	15, 879	18, 438	21, 358
	前年比(%)	0. 5	<b>▲</b> 14. 3	<b>▲</b> 5. 5	16. 1	15. 8
貿易収支	億ドル	3, 831	5, 939	5, 097	4, 196	3, 510
対日貿易収支	億ドル	<b>▲</b> 135	<b>▲</b> 72	<b>▲</b> 159	▲ 283	▲ 329
鉱工業生産指数	前年比(%)	8. 3	6. 1	6. 0	6. 6	6. 2
失業率 (都市部)	(%)	4. 1	4. 1	4. 0	3. 9	3.8
消費者物価指数	前年比(%)	2. 0	1. 4	2. 0	1. 6	2. 1
直接投資受入額	億ドル	2, 681	2, 425	1, 748	1, 661	2, 035
為替レート(1ドル)	人民元	6. 14	6. 23	6. 65	6. 76	6. 62
為替レート(1人民元)	円	17. 25	19. 44	16. 37	16. 60	16. 69

出所:内閣府「海外経済データ-月次アップデート-」(令和元年 10月)、\*はジェトロ・ウェブサイト「国・地域別情報」(基礎的経済指標)より九州経済産業局作成。

# 2. 九州と中国の経済動向

●2018年の九州の対中国貿易額

輸出総額:1兆5,359億円(前年比18.7%増) → 2年連続のプラス 輸入総額: 1兆 162億円(前年比 4.9%増) → 2年連続のプラス

差引額 : 5,207億円(前年比+1,955億円)

動出品目(輸出額多い順)自動車、半導体等製造装置、有機化合物

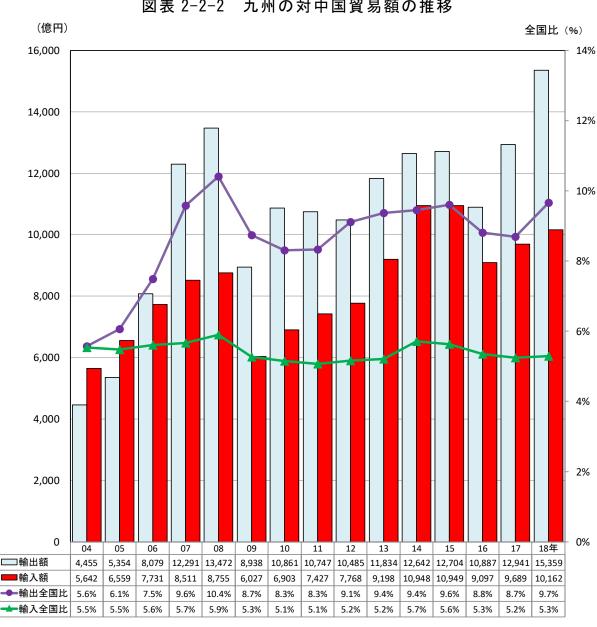
〈寄与度↑〉自動車(+6.9%)、半導体等製造装置(+6.6%)

〈寄与度↓〉半導体等電子部品(▲1.3%)、抗生物質製剤(▲0.5%)

●輸入品目(輸入額多い順)自動車の部分品、半導体等電子部品、有機化合物

〈寄与度↑〉無機化合物(+1.9%)、石油製品(+0.7%)

〈寄与度↓〉電気回路等の機器 (▲0.9%)、自動車の部分品 (▲0.6%)



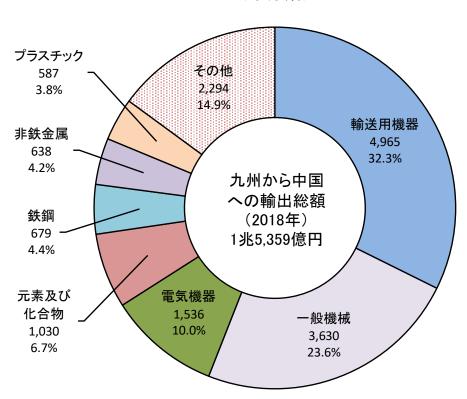
図表 2-2-2 九州の対中国貿易額の推移

出所:財務省「貿易統計」、門司税関提供のデータより九州経済産業局作成。

図表 2-2-3 九州から中国への輸出品目

(単位:億円、%)

(中分類)



主な輸出品目	中分類	輸出額 (億円)	構成比(%)	前年比(%)	全国比(%)
自動車	輸送用機器	4,906	31.9%	22.4%	76.9%
半導体等製造装置	一般機械	2,270	14.8%	59.6%	21.0%
有機化合物	元素及び化合物	954	6.2%	8.4%	12.2%
半導体等電子部品	電気機器	696	4.5%	<b>▲</b> 19.5%	6.3%
鉄鋼のフラットロール製品	鉄鋼	616	4.0%	4.1%	15.6%
銅及び同合金	非鉄金属	587	3.8%	7.5%	23.9%
原動機	一般機械	547	3.6%	13.4%	10.6%
科学光学機器	精密機器類	216	1.4%	18.6%	2.6%
映像機器	電気機器	206	1.3%	96.1%	18.0%
電気回路等の機器	電気機器	169	1.1%	<b>▲</b> 26.2%	2.8%
その他		4,191	27.3%	_	_
総額		15,359	100%	18.7%	9.7%

寄与度(増加分):自動車(+6.9%)、半導体等製造装置(+6.6%)等

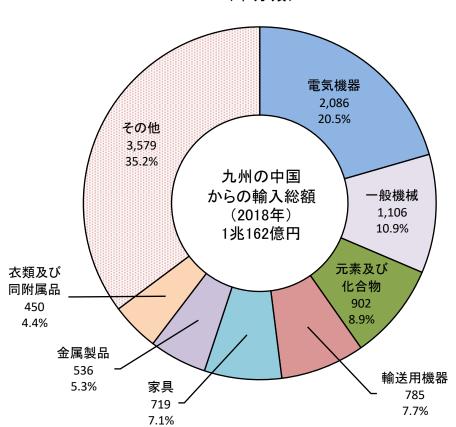
寄与度(減少分):半導体等電子部品(▲1.3%)、抗生物質製剤(▲0.5%)等

出所:財務省「貿易統計」より九州経済産業局作成。

図表 2-2-4 九州の中国からの輸入品目

(単位:億円、%)

(中分類)



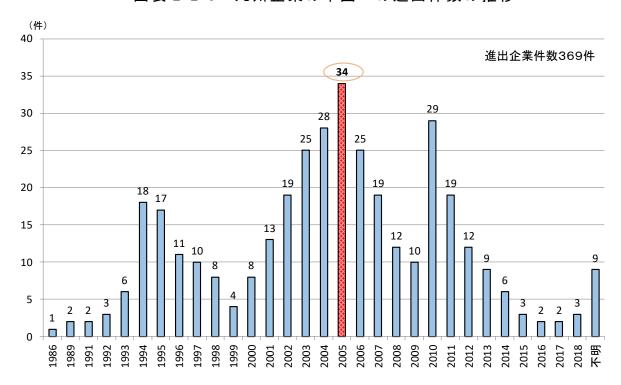
主な輸入品目	中分類	輸入額 (億円)	構成比(%)	前年比(%)	全国比(%)
自動車の部分品	輸送用機器	627	6.2%	▲8.4%	17.8%
半導体等電子部品	電気機器	551	5.4%	0.8%	11.0%
有機化合物	元素及び化合物	452	4.4%	<b>▲</b> 2.1%	11.6%
無機化合物	元素及び化合物	435	4.3%	71.6%	13.8%
電気回路等の機器	電気機器	280	2.8%	<b>▲</b> 24.6%	10.0%
野菜	果実及び野菜	253	2.5%	5.1%	9.3%
家庭用電気機器	電気機器	245	2.4%	16.7%	5.7%
メリヤス編み及びクロセ編み衣類	衣類及び同附属品	243	2.4%	<b>▲</b> 6.9%	2.6%
加熱用•冷却用機器	一般機械	219	2.2%	20.2%	7.5%
プラスチック製品	その他の雑製品	208	2.0%	3.4%	5.4%
その他		6,649	65.4%		_
総額		10,162	100%	4.9%	5.3%

寄与度(増加分):無機化合物(+1.9%)、石油製品(+0.7%)等

寄与度 (減少分): 電気回路等の機器 (▲0.9%)、自動車の部分品 (▲0.6%) 等

出所:財務省「貿易統計」より九州経済産業局作成。

図表 2-2-5 九州企業の中国への進出件数の推移

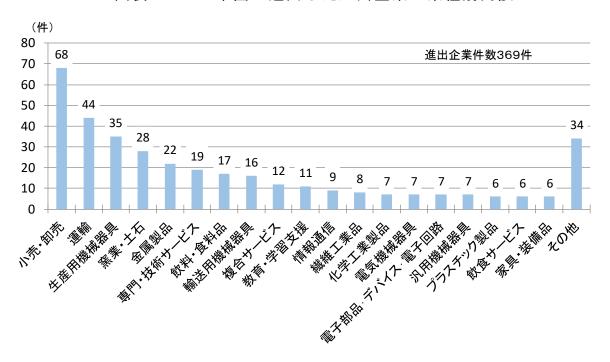


図表 2-2-6 九州企業の中国への進出形態

(単位:億円、%) 不明 その他 16 4.3% 0.5% 支店•事務所 単独 101 141 27.4% 38.2% 九州から中国への 進出件数累計 369件 合弁 109 29.5%

図表 2-2-5~6 出所:(公財) 九州経済調査協会「九州・山口地場企業の海外進出 2018」より 九州経済産業局作成。

図表 2-2-7 中国に進出した九州企業の業種別内訳



出所:(公財)九州経済調査協会「九州・山口地場企業の海外進出 2018」より九州経済産業局作成。

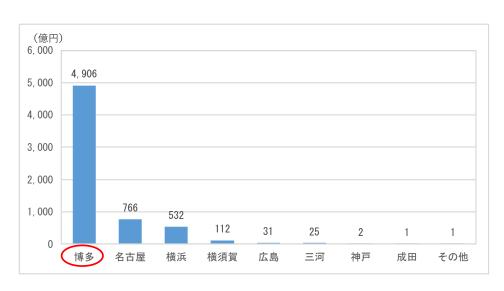
#### 【トピックス】九州から中国への自動車の輸出について

2018年の九州の自動車輸出額(1兆6,487億円)は全国比13.4%ですが、中国への自動車 輸出額(全国:6,377億円、九州:4,906億円)についでは全国比 76.9%となっでおり、九州 からの輸出が全国の8割弱を占めています。

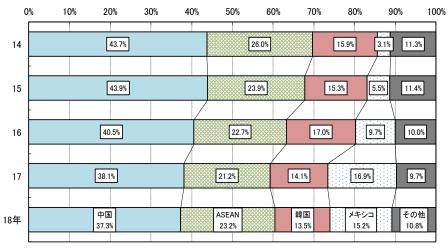
九州からの輸出は全で博多港からのもので、港別の中国への自動車輸出額について、博多 港は2016年から3年連続で全国第1位となっています。

一方で、九州の自動車の部分品の輸入についても、中国は最大の輸入相手国となってお り、品目別ではバンパーや車体及びその部分品・附属品の全国比が高いことがわかります。

港別の中国への 自動車輸出額(2018年)



九州の自動車の部分品の 輸入相手国・地域の推移



中国からの自動車の部分品の輸入 品目別内訳(2018年)

品目名	金額 (億円)	全国比
バンパー及びその部分品	21.1	43.1%
車体(運転室を含む。)のその他の部分品及び附属品	208.1	30.2%
ラジエーター及びその部分品	9.7	23.1%
ブレーキ及びサーボブレーキ並びにこれらの部分品	71.6	21.0%
車輪並びにその部分品及び附属品	139.7	13.3%
ハンドル、ステアリングコラム及びステアリングボックス並びにこれらの部分品	15.6	12.1%
安全エアバッグ(インフレーターシステムを有するものに限る。)及びその部分品	36.7	11.1%
懸架装置及びその部分品(ショックアブソーバーを含む。)	10.0	10.1%
ギヤボックス及びその部分品	3.6	4.2%
消音装置(マフラー)及び排気管並びにこれらの部分品	2.3	3.9%
駆動軸及び非駆動軸並びにこれらの部分品	1.0	1.0%
クラッチ及びその部分品	0.6	0.8%
その他のもの	106.7	23.3%
総計	626.6	17.8%

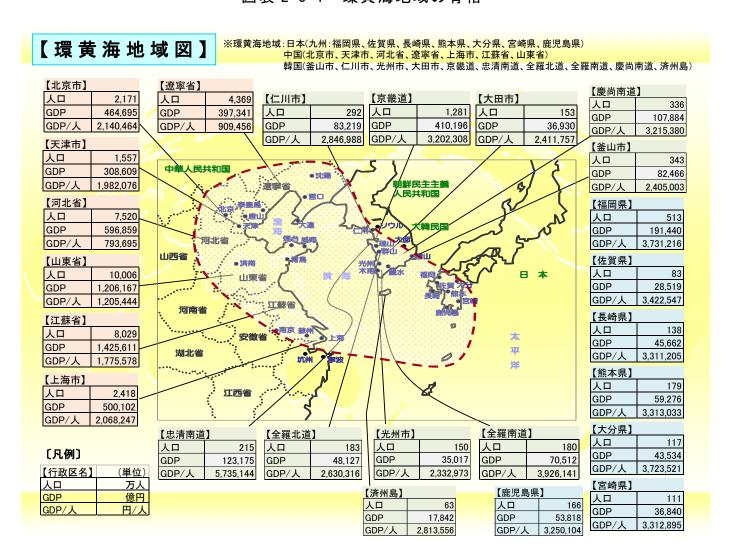
出所:財務省「貿易統計」より 九州経済産業局作成

#### 第3章 九州と環黄海経済圏の経済関係

### 1. 環黄海経済圏の概要

- ●九州と韓国・中国の黄海に面した沿岸部で構成される環黄海経済圏は、国家間で協定 を結んで形成された EU や ASEAN 等とは異なり、貿易や投資、人の移動等の実体経済 の結びつきを背景とした局地経済圏である。
- ●圏域は直径約 1,500km 内に収まり、その地理的近接性や長い交流の歴史などを背景として、人的交流、経済交流及び地域間交流などが活発に行われているエリアである。
- ●環黄海経済圏の人口は約4億人で、他の地域経済圏に比べると比較的少ないものの、GDPでは約5.7兆ドルで、ASEANや MERCOSURを上回る規模となっており、環黄海経済圏の動向が世界に与える影響は小さくない。

図表 2-3-1 環黄海地域の骨格



	人口 (万人)	面積 (万k	G D P (億円)	GDP構成 比(%)
九州	1, 307	4	459, 089	8. 3%
中国(環黄海地域)	36, 070	63	4, 899, 385	35. 7%
韓国(環黄海地域)	3, 196	5	1, 015, 368	59. 2%
合計	40, 573	73	6, 373, 841	

備考:GDP構成比は当該地域のGDPが国全体のGDPに占める割合を示す。

備考: 1ウォン=0.099円、1元=16.60円(2017年時点)で換算(内閣府「海外経済データ」)

出所: 【九州】(人口)総務省「住民基本台帳に基づく人口・人口動態及び世帯数(H30.1.1現在)」

(GDP) 内閣府「県民経済計算」平成28年度県内総生産(名目) (面積) 国土交通省「平成30年全国都道府県市区町村別面積調」

【中国】(人口、GDP、面積)中国経済データハンドブック(2018年版)(データは2017年時点) 【韓国】(人口、GDP、面積)「Korea Statistical Yearbook 2018」(データは2017年時点)

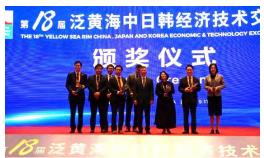
#### 【トピックス】環黄海経済・技術交流会議について

- ●九州経済産業局では、中国、韓国等の東アジア・環黄海地域の成長ダイナミズムと連動し、九州の産業・企業の国際競争力を確保することを目的として、韓国、中国の中央政府や経済団体とのパートナーシップのもと、2001年3月から九州・韓国・中国持ち回りで「環黄海経済・技術交流会議」を開催しています。
- ●2019 年は第 18 回目となる同会議を 11 月 20 日~21 日に中国・山東省済寧市において開催しました。会議には、九州・中国・韓国からの代表団総勢約 370 名が参加し、『「地域間交流の促進」と「イノベーションを通じた新産業・新市場の創出」』の全体テーマのもと、事例発表や連携提案があり、今後の環黄海地域における協力等について、活発な議論が行われました。
- ●また、環黄海地域内で先進的・模範的な取組を行う経済団体、企業や地方公共団体等を三国 共同で表彰する「環黄海経済・技術交流大賞」の第5回目となる表彰式が行われました。 (九州からは、「(株)オークマ 代表取締役社長 大隈賢一郎氏」及び「チーム九州」が受賞)
  - ※2020年の会議(第19回)は、熊本県熊本市で開催します。

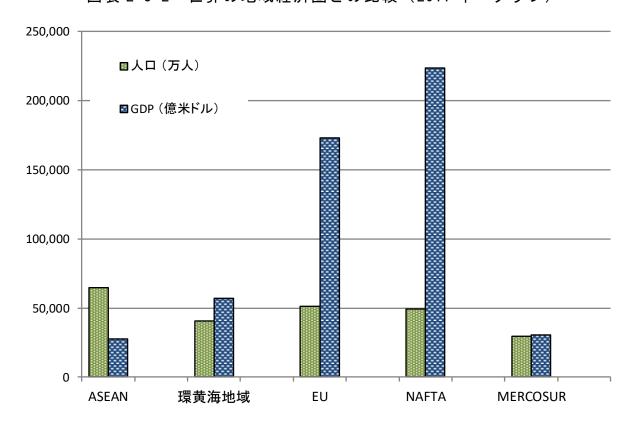
★第 18 回環黄海経済・技術交流会議★







図表 2-3-2 世界の地域経済圏との比較(2017年・グラフ)



図表 2-3-3 世界の地域経済圏との比較(2017年)

	加盟国	人口 (万人)	G D P (億米ドル)	G D P / 人 (米ドル)
東南アジア諸国連合 (ASEAN)	10か国	64, 748	27, 650	4, 270
環黄海地域	(3か国)	40, 573	56, 964	14, 040
欧州連合 (EU)	28か国	51, 115	173, 129	33, 870
北米自由貿易協定 (NAFTA)	3か国	49, 401	223, 950	45, 333
南米共同市場 (MERCOSUR)	6か国	29, 580	30, 367	10, 266

※為替レート (2017年) 1ドル=112.17円、1130.43ウォン、6.76元で換算 (内閣府「月刊海外経済データ」)

図表2-3-2~3備考:九州のGDPは、2016年度の値(1ドル=108.79円で換算

韓国・中国のGDPは、2017年の値(1ドル=1,130.43ウォン、6.76元)

NAFTA加盟国(アメリカ、カナダ、メキシコ)

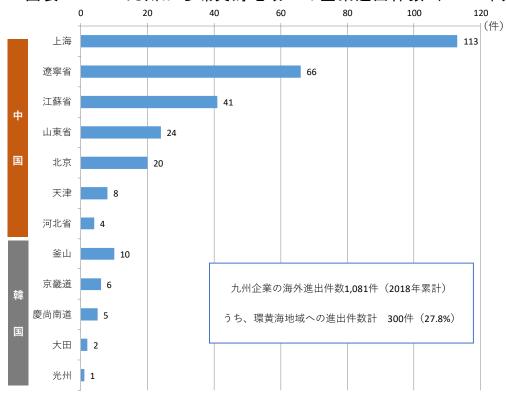
MERCOSUR加盟国(アルゼンチン、ボリビア、ブラジル、パラグアイ、ウルグアイ、ベネズエラ)

図表2-3-2~3出所:環黄海地域以外については、UNCTAD statより九州経済産業局作成。

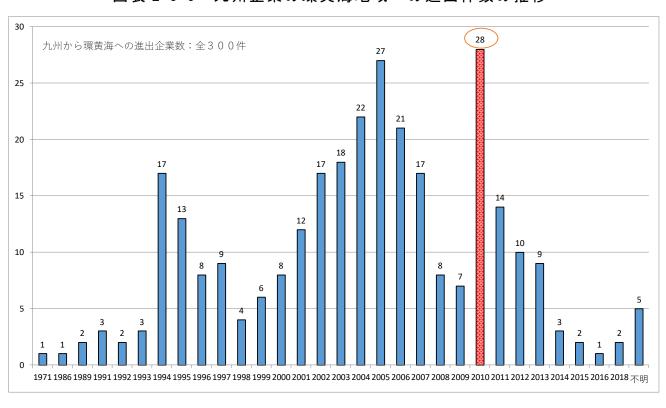
環黄海地域については、人口・GDPは図表2-3-1参照。

### 2. 環黄海経済圏の経済動向

図表 2-3-4 九州から環黄海地域への企業進出件数 (2018 年累計)



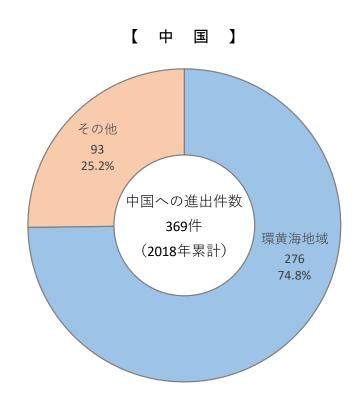
図表 2-3-5 九州企業の環黄海地域への進出件数の推移

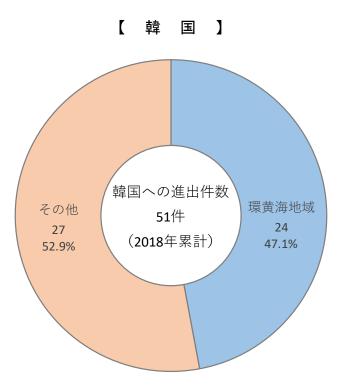


図表 2-3-4~5 出所:(公財) 九州経済調査協会「九州・山口地場企業の海外進出 2018」より 九州経済産業局作成。

図表 2-3-6 九州から環黄海地域への企業進出件数 (国ごとのシェア)

(単位:件、%)





出所:(公財)九州経済調査協会「九州・山口地場企業の海外進出 2018」より九州経済産業局作成。

## 第4章 九州と台湾の経済関係

# 1. 台湾の経済概況

国∙地域名	台湾
面 積	3万6千k㎡(九州よりやや小さい)
人口	約2,359万人(2018年12月現在)
主要都市	台北、台中、高雄
言 語	中国語、台湾語、客家語等
宗 教	仏教、道教、キリスト教
政 体	三民主義(民族独立、民権伸長、民生安定)に基づく民主共和制 五権分立(行政、立法、監察、司法、考試)
主要産業	電子・電気、化学品、鉄鋼金属、機械

出所:外務省HP「各国·地域情勢」

図表 2-4-1 台湾のマクロ経済

	単位	2014年	2015年	2016年	2017年	2018年
実質GDP成長率	前年比(%)	4. 0	0. 8	1. 5	3. 1	2. 6
名目GDP総額	10億ドル	531	526	531	575	590
一人当たりGDP(名目)	ドル	22, 639	22, 374	22, 573	24, 390	25, 008
輸出額	億ドル	3, 194	2, 844	2, 792	3, 155	3, 340
	前年比(%)	2. 7	<b>▲</b> 11.0	<b>▲</b> 1.8	13. 0	5. 9
輸入額	億ドル	2, 811	2, 364	2, 292	2, 572	2, 848
	前年比(%)	1. 3	<b>▲</b> 15. 9	<b>▲</b> 3.0	12. 2	10. 7
貿易収支	億ドル	383	481	500	583	492
対日貿易収支	億ドル	<b>▲</b> 219	<b>▲</b> 193	<b>▲</b> 212	<b>▲</b> 214	<b>▲</b> 214
鉱工業生産指数	前年比(%)	6. 4	▲ 1.3	2. 0	5. 0	3. 6
失業率	(%)	4. 0	3. 8	3. 9	3.8	3. 7
消費者物価指数	前年比(%)	1. 2	▲ 0.3	1. 4	0. 6	1. 3
直接投資受入額	億ドル	28	24	93	33	70
為替レート(1ドル)	台湾元	30. 37	31. 91	32. 33	30. 44	30. 16
為替レート(1台湾元)	円	3. 49	3. 79	3. 37	3. 68	3. 66

出所:内閣府「海外経済データ-月次アップデート-」(令和元年 10月)、\*はジェトロ・ウェブサイト「国・地域別情報」(基礎的経済指標)より九州経済産業局作成。

# 2. 九州と台湾の経済動向

●2018年の九州の対台湾貿易額

輸出総額: 3,742億円(前年比0.4%減) → 2年ぶりのマイナス 輸入総額: 3,136億円(前年比1.0%増) 2年連続のプラス

606億円(前年比7.1%減)

●輸出品目 (輸出額多い順) 自動車、半導体等電子部品、有機化合物

〈寄与度↑〉自動車(+3.2%)、銅及び同合金(+1.0%)

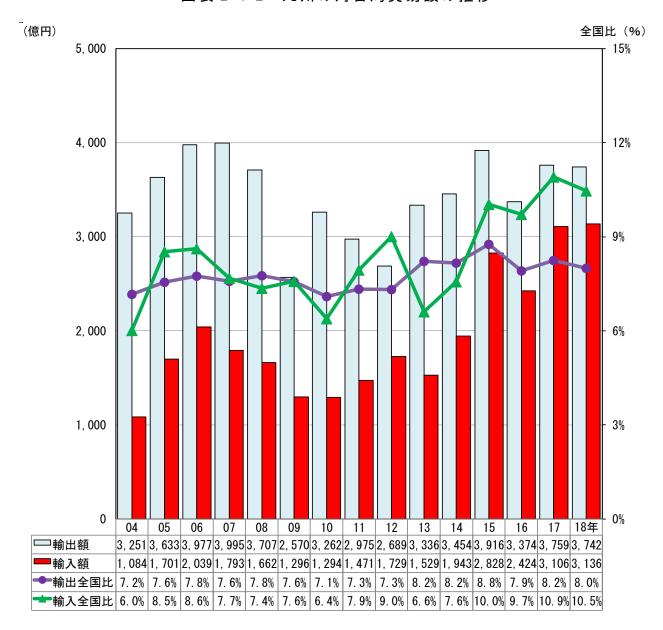
〈寄与度↓〉原動機 (▲4.0%)、ポンプ及び遠心分離機 (▲1.3%)

●輸入品目(輸入額多い順)半導体等電子部品、科学光学機器、有機化合物

〈寄与度↑〉有機化合物 (+1.7%)、非鉄卑金属くず (+0.5%)

〈寄与度↓〉半導体等電子部品(▲3.1%)、科学光学機器(▲0.8%)

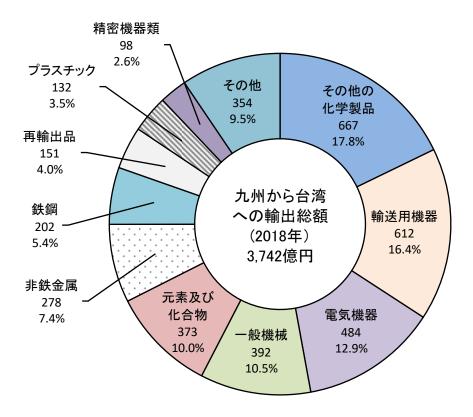
図表 2-4-2 九州の対台湾貿易額の推移



出所:財務省「貿易統計」、門司税関提供のデータより九州経済産業局作成。

図表 2-4-3 九州から台湾への輸出品目

(中分類)



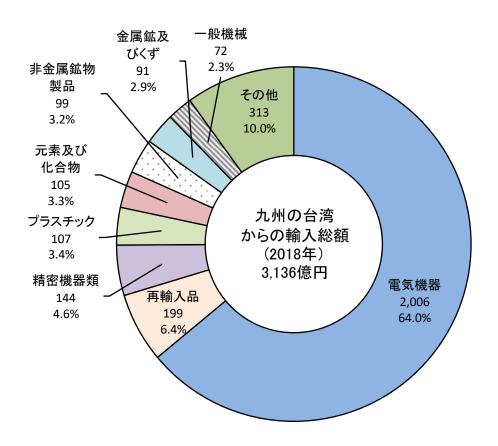
主な輸出品目	中分類	輸出額 (億円)	構成比(%)	前年比(%)	全国比(%)
自動車	輸送用機器	589	15.7%	25.4%	22.7%
半導体等電子部品	電気機器	359	9.5%	<b>▲</b> 7.5%	5.0%
有機化合物	元素及び化合物	267	7.1%	1.7%	13.3%
銅及び同合金	非鉄金属	228	6.1%	19.6%	14.3%
半導体等製造装置	一般機械	194	5.2%	<b>▲</b> 12.0%	4.9%
鉄鋼のフラットロール製品	鉄鋼	139	3.7%	0.4%	20.4%
科学光学機器	精密機器類	98	2.6%	▲10.4%	7.4%
無機化合物	元素及び化合物	95	2.5%	<b>▲</b> 2.0%	14.6%
ポンプ及び遠心分離機	一般機械	36	1.0%	<b>▲</b> 57.0%	7.9%
ベアリング及び同部分品	一般機械	32	0.9%	6.1%	16.4%
その他		1,706	45.4%	_	_
総額		3,742	100.0%	▲0.4%	8.0%

寄与度(増加分):自動車(+3.2%)、銅及び同合金(+1.0%)等

寄与度(減少分):原動機(▲4.0%)、ポンプ及び遠心分離機(▲1.3%)等

図表 2-4-4 九州の台湾からの輸入品目

(中分類)

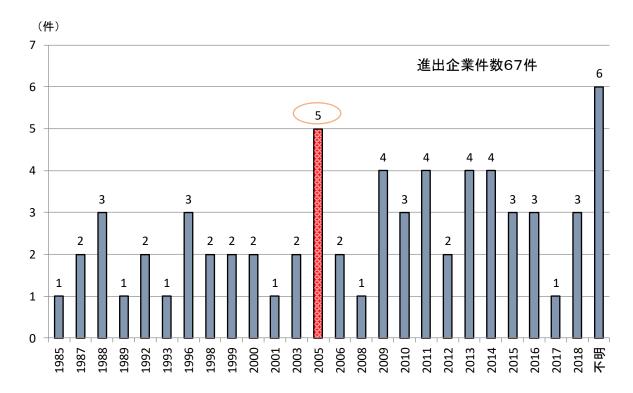


主な輸入品目	中分類	輸入額 (億円)	構成比(%)	前年比(%)	全国比(%)
半導体等電子部品	電気機器	1,928	61.5%	<b>▲</b> 4.8%	16.5%
科学光学機器	精密機器類	144	4.6%	<b>▲</b> 15.5%	18.5%
有機化合物	元素及び化合物	93	3.0%	127.5%	18.6%
非鉄卑金属くず	金属鉱及びくず	75	2.4%	26.7%	40.3%
プラスチック製品	その他の雑製品	23	0.7%	5.8%	6.7%
音響・映像機器(含部品)	電気機器	22	0.7%	<b>▲</b> 12.5%	5.2%
鉄鋼のフラットロール製品	鉄鋼	22	0.7%	7.5%	2.9%
重電機器	電気機器	18	0.6%	2.5%	9.6%
魚介類	魚介類及び同調整品	16	0.5%	54.6%	2.7%
アルミニウム及び同合金	非鉄金属	14	0.4%	<b>▲</b> 17.6%	16.6%
その他		782	24.9%	-	-
総額		3,136	100%	1.0%	10.5%

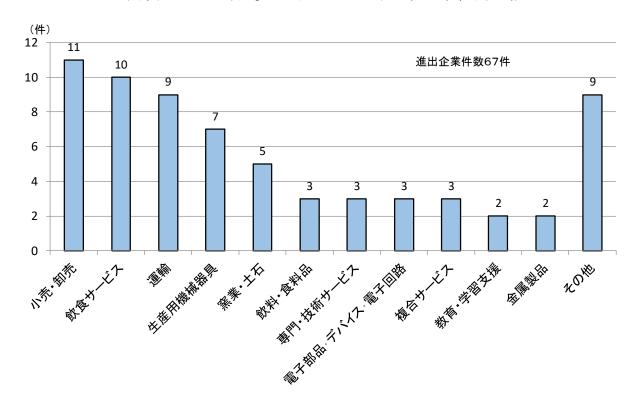
寄与度(増加分):有機化合物(+1.7%)、非鉄卑金属くず(+0.5%)等

寄与度(減少分):半導体等電子部品(▲3.1%)、科学光学機器(▲0.8%)等

図表 2-4-5 九州企業の台湾への進出件数の推移



図表 2-4-6 台湾に進出した九州企業の業種別内訳



図表 2-4-5~6 出所:(公財) 九州経済調査協会「九州・山口地場企業の海外進出 2018」より 九州経済産業局作成。

# 第5章 九州と香港の経済関係

# 1. 香港の経済概況

国∙地	地域名	香港
面	積	1,106km <sup>(</sup> 東京都の約半分)
人	П	約734万人(2016年)
人	種	中国系(約91%)
言	語	広東語、英語、中国語(マンダリン)ほか
宗	教	仏教、道教、プロテスタント、カトリック、イスラム教、ヒンドゥー教、シーク教、 ユダヤ教
政	体	中華人民共和国香港特別行政区(Hong Kong Special Administrative Region: SAR)
主要	産業	金融業、不動産業、観光業、貿易業

出所:外務省HP「各国·地域情勢」

図表 2-5-1 香港のマクロ経済

	単位	2014年	2015年	2016年	2017年	2018年
実質GDP成長率	前年比(%)	2. 8	2. 4	2. 2	3.8	3. 0
名目GDP総額	10億ドル	291	309	321	342	363
一人当たりGDP(名目)	ドル	40, 182	42, 322	43, 496	46, 096	48, 451
輸出額	億ドル	4, 740	4, 655	4, 626	4, 976	5, 312
	前年比(%)	3. 2	<b>▲</b> 1.8	▲ 0.6	7. 6	6. 7
輸入額	億ドル	5, 449	5, 226	5, 170	5, 595	6, 029
	前年比(%)	4. 0	<b>▲</b> 4. 1	<b>▲</b> 1.1	8. 2	7. 8
貿易収支	億ドル	<b>▲</b> 709	<b>▲</b> 571	<b>▲</b> 544	<b>▲</b> 619	▲ 717
対日貿易収支	億ドル	▲ 203	<b>▲</b> 202	<b>▲</b> 185	<b>▲</b> 192	▲ 183
製造業生産指数	前年比(%)	▲ 0.4	<b>▲</b> 1.5	▲ 0.4	0. 5	1. 3
失業率	(%)	3. 3	3. 3	3. 4	3. 1	2. 8
消費者物価指数	前年比(%)	4. 4	3. 0	2. 4	1. 5	2. 4
直接投資受入額	億ドル	1, 298	1, 810	1, 333	1, 257	865
為替レート(1ドル)	香港ドル	7. 75	7. 75	7. 76	7. 79	7. 84
為替レート(1香港ドル)	円	13. 66	15. 62	14. 02	14. 39	14. 09

出所:内閣府「海外経済データ-月次アップデート-」(令和元年 10 月)、\*1 はジェトロ・ウェブサイト「国・地域別情報」(基礎的経済指標)より九州経済産業局作成。

### 2. 九州と香港の経済動向

●2018年の九州の対香港貿易額

輸出総額: 4,334億円(前年比15.6%増) → 7年連続のプラス輸入総額: 181億円(前年比205.2%増) → 2年ぶりのプラス

差引額 : 4.152億円(前年比+12.5%)

●輸出品目(輸出額多い順)半導体等電子部品、電気回路等の機器、船舶類 〈寄与度↑〉半導体等電子部品(+19.1%)、電気回路等の機器(+1.5%)

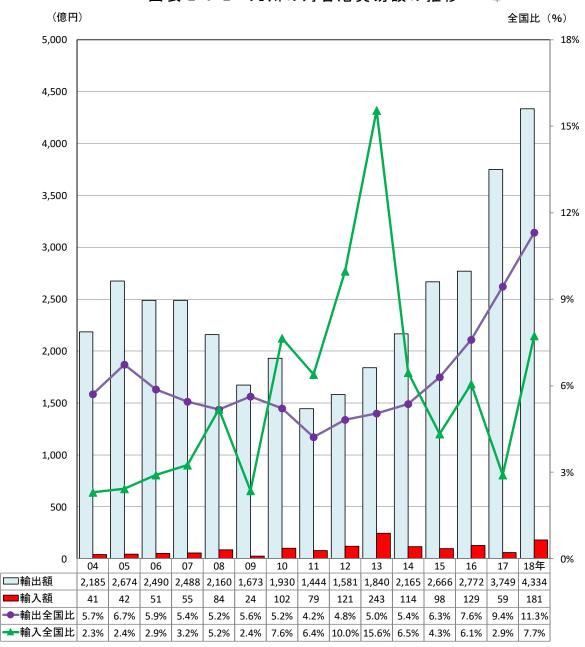
〈寄与度↓〉船舶類 (▲7.6%)、化粧品 (▲0.3%)

●輸入品目(輸入額多い順)魚介類、非鉄卑金属くず、鉄鋼くず

〈寄与度↑〉魚介類 (+219.6%)、非鉄卑金属くず (+0.3%)

〈寄与度↓〉鉄鋼くず(▲9.7%)、通信機(▲0.1%)

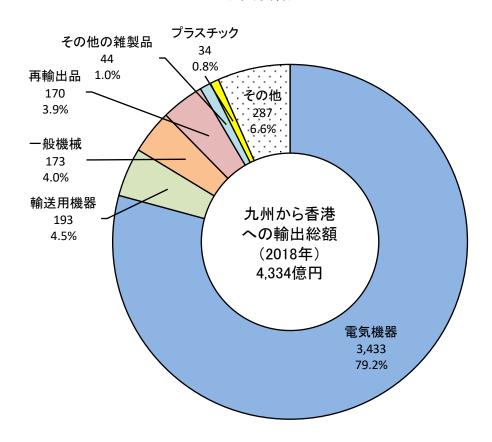
図表 2-5-2 九州の対香港貿易額の推移



出所:財務省「貿易統計」、門司税関提供のデータより九州経済産業局作成。

図表 2-5-3 九州から香港への輸出品目

(中分類)



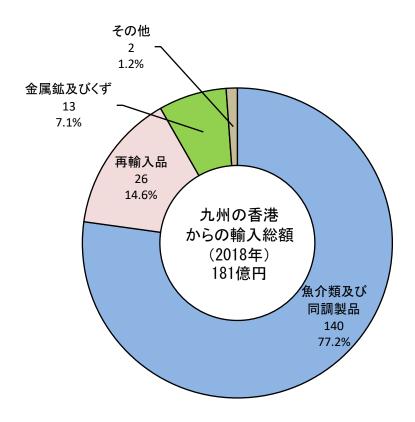
主な輸出品目	中分類	輸出額 (億円)	構成比(%)	前年比(%)	全国比(%)
半導体等電子部品	電気機器	3,152	72.7%	29.4%	47.3%
電気回路等の機器	電気機器	187	4.3%	43.3%	8.1%
船舶類	輸送用機器	140	3.2%	<b>▲</b> 66.9%	37.3%
建設用·鉱山用機械	一般機械	63	1.5%	<b>▲</b> 6.1%	11.2%
自動車	輸送用機器	50	1.2%	45.0%	5.4%
映像機器	電気機器	36	0.8%	61.3%	16.2%
貴石等の製品類	その他の雑製品	27	0.6%	16.8%	2.5%
コンデンサー	電気機器	24	0.6%	4593.5%	1.7%
ゴムタイヤ及びチューブ	ゴム製品	22	0.5%	<b>▲</b> 20.5%	40.9%
原動機	一般機械	21	0.5%	27695.4%	13.7%
その他		611	14.1%		_
総	額	4,334	100.0%	15.6%	11.3%

寄与度(増加分):半導体等電子部品(+19.1%)、電気回路等の機器(+1.5%)等

寄与度(減少分):船舶類(▲7.6%)、化粧品(▲0.3%)等

図表 2-5-4 九州の香港からの輸入品目

(中分類)

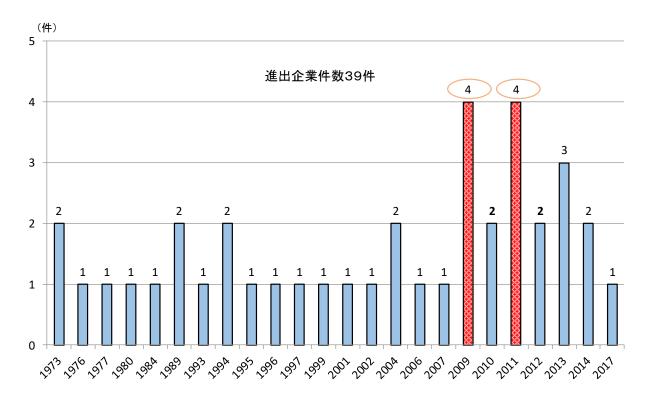


主な輸入品目	中分類	輸入額 (億円)	構成比(%)	前年比(%)	全国比(%)
魚介類	魚介類及び同調製品	140	77.2%	1367.8%	66.5%
非鉄卑金属くず	金属鉱及びくず	5	3.0%	3.2%	18.1%
鉄鋼くず	金属鉱及びくず	3	1.6%	<b>▲</b> 67.1%	41.0%
建設用·鉱山用機械	一般機械	0.6	0.3%	-	84.0%
自動車の部分品	電気機器	0.1	0.1%	ı	14.1%
プラスチック製品	その他の雑製品	0.1	0.1%	▲6.4%	1.9%
がん具及び遊戯用具	その他の雑製品	0.1	0.0%	61.9%	1.5%
塩化ビニール樹脂	プラスチック	0.1	0.0%	88.7%	1.3%
荷役機械	一般機械	0.1	0.0%	ı	40.1%
ダイヤモンド	非金属鉱物製品	0.0	0.0%	582.1%	0.0%
その他		32.1	17.7%	-	-
総	額	181	100.0%	205.2%	7.7%

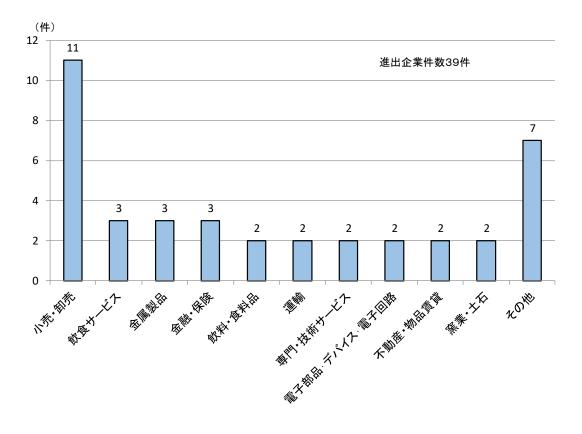
寄与度(増加分): 魚介類(+219.6%)、非鉄卑金属くず(+0.3%)等

寄与度 (減少分): 鉄鋼くず (▲9.7%)、通信機 (▲0.1%) 等

図表 2-5-5 九州企業の香港への進出件数の推移



図表 2-5-6 香港に進出した九州企業の業種別内訳



図表 2-5-5~6 出所:(公財) 九州経済調査協会「九州・山口地場企業の海外進出 2018」より 九州経済産業局作成。

# 第6章 九州と ASEAN の経済関係

## 1. ASEAN の経済概況

名 称	東南アジア諸国連合 (Association of Southeast Asian Nations)
設 立	1967年8月8日(於:バンコク)
事務局	ジャカルタ 事務総長:リム・ジョクホイ(2018年~)
加盟国	10ヶ国(インドネシア、マレーシア、フィリピン、シンガポール、タイ、 ブルネイ、ベトナム、ラオス、ミャンマー、カンボジア)

出所:日本 ASEAN センター「ASEAN 情報マップ」

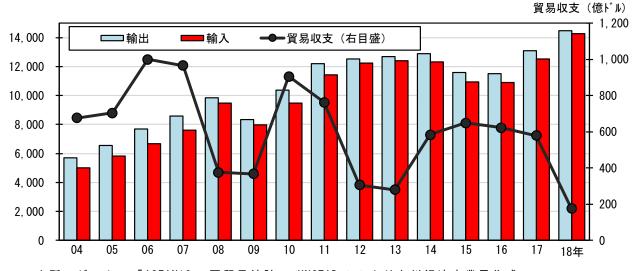
図表 2-6-1 世界の地域経済圏との比較(2018年)

	加盟国	人口	GDP	GDP/人	貿易額
		(万人)	(億米ドル)	(米ドル)	(億米ドル)
東南アジア諸国連合 (ASEAN)	10か国	65, 431	29, 502	4, 509	28, 749
欧州連合 (EU)	28か国	51, 193	187, 085	36, 545	128, 785
北米自由貿易協定 (NAFTA)	3か国	49, 824	235, 320	47, 230	61, 267
南米共同市場 (MERCOSUR)	6か国	29, 830	26, 897	9, 017	6, 404

出所: UNCTADstat より九州経済産業局作成。

備考: NAFTA 加盟国 (アメリカ、カナダ、メキシコ)、MERCOSUR 加盟国 (アルゼンチン、ボリビア、 ブラジル、パラグアイ、ウルグアイ、ベネズエラ)

図表 2-6-2 ASEAN の対外貿易額の推移



出所:ジェトロ「ASEAN10ヶ国貿易統計」、UNCTADstatより九州経済産業局作成。

### 2. 九州と ASEAN の経済動向

●2018 年の九州の対 ASEAN 貿易額

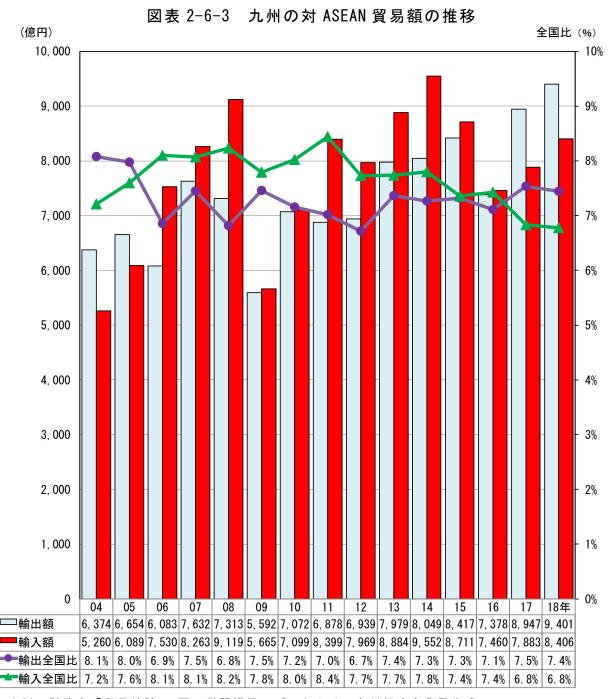
輸出総額: 9,401億円(前年比 5.1%増) → 2年連続のプラス 輸入総額: 8,406億円(前年比 6.6%増) → 2年連続のプラス 差引額 : 995億円(前年比▲69億円) → 2年連続の輸出超過

●輸出品目(輸出額多い順)半導体等電子部品、鉄鋼のフラットロール製品、金 〈寄与度↑〉鉄鋼のフラットロール製品(+2.1%)、半導体等電子部品(+1.7%)

〈寄与度↓〉船舶類(▲3.5%)、荷役機械(▲0.7%)

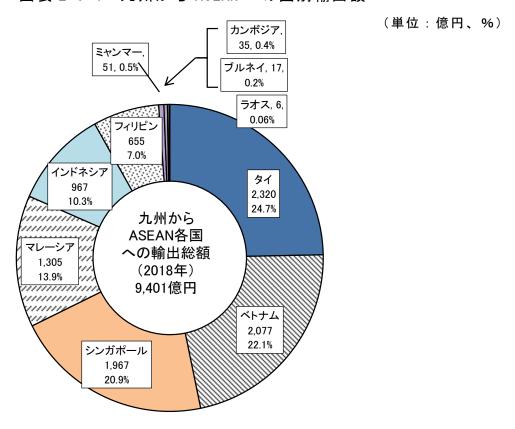
●輸入品目(輸入額多い順)絶縁電線及び絶縁ケーブル、非鉄金属鉱、石炭

〈寄与度↑〉非鉄金属鉱(+5.0%)、石炭(+2.2%) 〈寄与度↓〉石油ガス類(▲3.2%)、天然ゴム(▲1.4%)

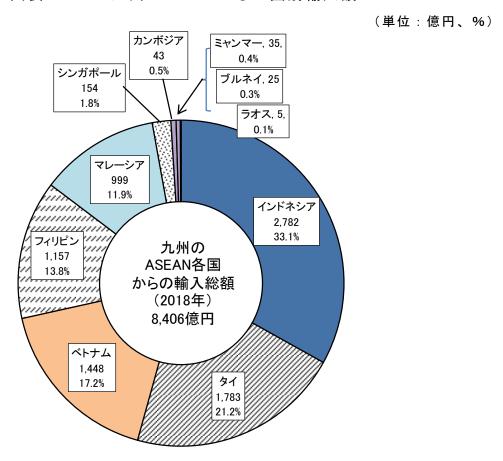


出所:財務省「貿易統計」、門司税関提供のデータより、九州経済産業局作成。

図表 2-6-4 九州から ASEAN への国別輸出額



図表 2-6-5 九州の ASEAN からの国別輸入額



図表 2-6-4~5 出所:財務省「貿易統計」より九州経済産業局作成。

図表 2-6-6 全国の ASEAN 域内における国別輸出入動向 (2018 年)

国夕		輸品	出		輸入				
国名	金額	構成比	伸び率	寄与度	金額	構成比	伸び率	寄与度	
ベトナム	18,142	14.4%	7.5%	1.1%	23,352	18.8%	12.3%	2.2%	
タイ	35,625	28.2%	7.9%	2.2%	27,707	22.3%	8.6%	1.9%	
シンガポール	25,841	20.5%	1.7%	0.4%	10,760	8.7%	12.5%	1.0%	
マレーシア	15,387	12.2%	7.5%	0.9%	20,910	16.9%	▲3.3%	▲0.6%	
ブルネイ	110	0.1%	15.2%	0.01%	2,586	2.1%	34.2%	0.6%	
フィリピン	12,432	9.8%	▲0.4%	▲0.0%	11,524	9.3%	5.1%	0.5%	
インドネシア	17,431	13.8%	16.0%	2.0%	23,789	19.2%	6.6%	1.3%	
カンボジア	466	0.4%	16.0%	0.1%	1,776	1.4%	25.4%	0.3%	
ラオス	147	0.1%	12.8%	0.01%	172	0.1%	2.6%	0.004%	
ミャンマー	766	0.6%	▲22.5%	▲0.2%	1,415	1.1%	18.3%	0.2%	
ASEAN 計	126,345	100.0%	6.4%	6.4%	123,991	100.0%	7.4%	7.4%	

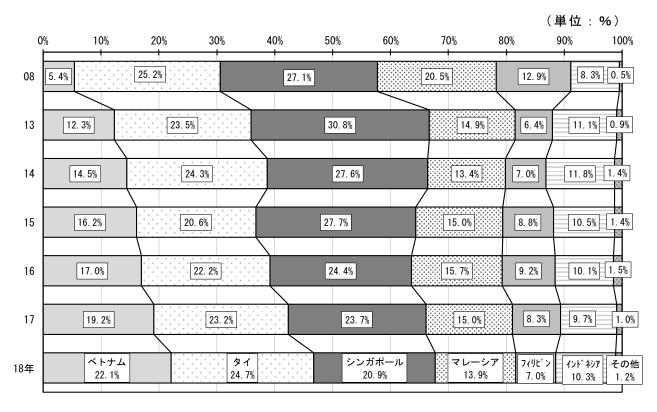
図表 2-6-7 九州の ASEAN 域内における国別輸出入動向(2018 年)

(単位:億円、%)

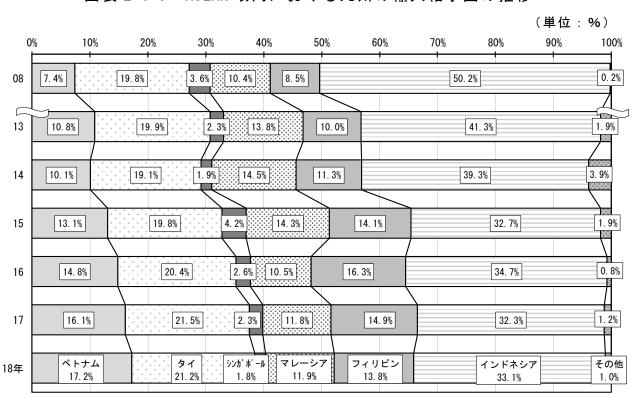
	( <u>                                    </u>									
田夕			輸出					輸入		
国名	金額	構成比	伸び率	寄与度	全国比	金額	構成比	伸び率	寄与度	全国比
ベトナム	2,077	22.1%	21.2%	4.1%	11.4%	1,448	17.2%	14.1%	2.3%	6.2%
タイ	2,320	24.7%	11.7%	2.7%	6.5%	1,783	21.2%	5.4%	1.2%	6.4%
シンガポール	1,967	20.9%	<b>▲</b> 7.3%	<b>▲</b> 1.7%	7.6%	154	1.8%	<b>▲</b> 13.8%	▲0.3%	1.4%
マレーシア	1,305	13.9%	<b>▲</b> 2.5%	▲0.4%	8.5%	999	11.9%	7.5%	0.9%	4.8%
ブルネイ	17	0.2%	103.8%	0.1%	15.6%	0.4	0.005%	▲98.5%	▲0.3%	0.01%
フィリピン	655	7.0%	<b>▲</b> 11.6%	<b>▲</b> 1.0%	5.3%	1,157	13.8%	<b>▲</b> 1.5%	▲0.2%	10.0%
インドネシア	967	10.3%	11.6%	1.1%	5.5%	2,782	33.1%	9.4%	3.0%	11.7%
カンボジア	35	0.4%	27.4%	0.1%	7.5%	43	0.5%	26.7%	0.1%	2.4%
ラオス	6	0.06%	166.6%	0.04%	3.8%	5	0.06%	0.02%	0.00001%	2.8%
ミャンマー	51	0.5%	3.8%	0.02%	6.7%	35	0.4%	6.7%	0.03%	2.5%
ASEAN 計	9,401	100.0%	5.1%	5.1%	7.4%	8,406	100.0%	6.6%	6.6%	6.8%

図表 2-6-6~7 出所:財務省「貿易統計」より九州経済産業局作成。

図表 2-6-8 ASEAN 域内における九州の輸出相手国の推移



図表 2-6-9 ASEAN 域内における九州の輸入相手国の推移

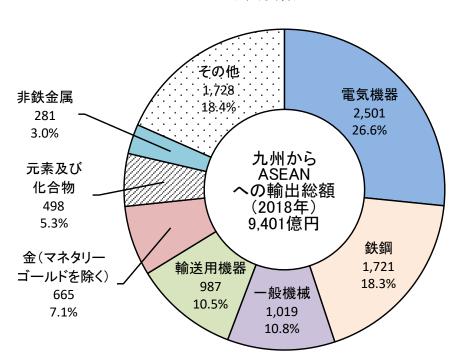


図表 2-6-8~9 出所:財務省「貿易統計」より九州経済産業局作成。

#### 図表 2-6-10 九州から ASEAN への輸出品目

(単位:億円、%)

(中分類)



主な輸出品目	中分類	輸出額 (億円)	構成比(%)	前年比(%)	全国比(%)
半導体等電子部品	電気機器	1,905	20.3%	8.8%	20.4%
鉄鋼のフラットロール製品	鉄鋼	1,404	14.9%	15.9%	18.0%
金(マネタリーゴールドを除く)	金(マネタリーコ゛ールト゛を除く)	665	7.1%	<b>▲</b> 2.9%	24.9%
自動車	輸送用機器	475	5.1%	1.9%	7.7%
有機化合物	元素及び化合物	412	4.4%	15.6%	24.3%
船舶類	輸送用機器	376	4.0%	<b>▲</b> 45.3%	20.2%
鉄鋼の棒・形鋼及び線	鉄鋼	281	3.0%	10.5%	15.7%
原動機	一般機械	267	2.8%	111.0%	5.7%
事務用機器	一般機械	253	2.7%	<b>▲</b> 5.6%	9.0%
映像機器	電気機器	202	2.1%	15.0%	53.5%
その他		3,161	33.6%	1	_
総の部		9,401	100.0%	5.1%	7.4%

寄与度(増加分):鉄鋼のフラットロール製品(+2.1%)、半導体等電子部品(+1.7%)等

寄与度 (減少分):船舶類 (▲3.5%)、荷役機械 (▲0.7%)等

図表 2-6-11 九州から ASEAN への主要輸出品目に係る輸出相手国

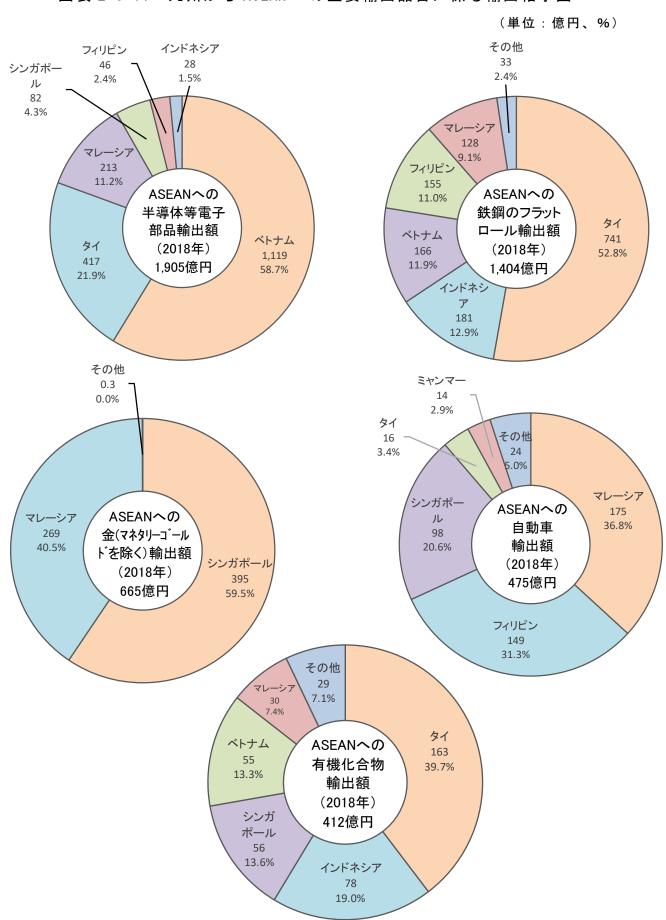
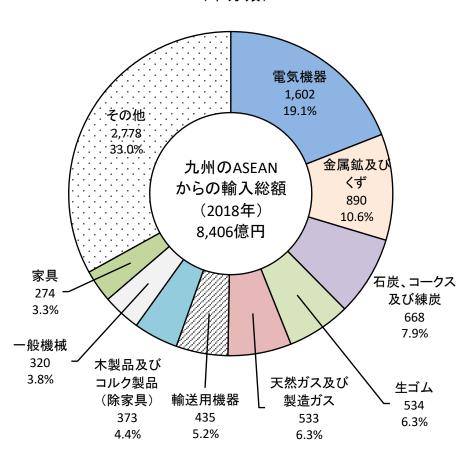


表 2-6-12 九州の ASEAN からの輸入品目

(中分類)

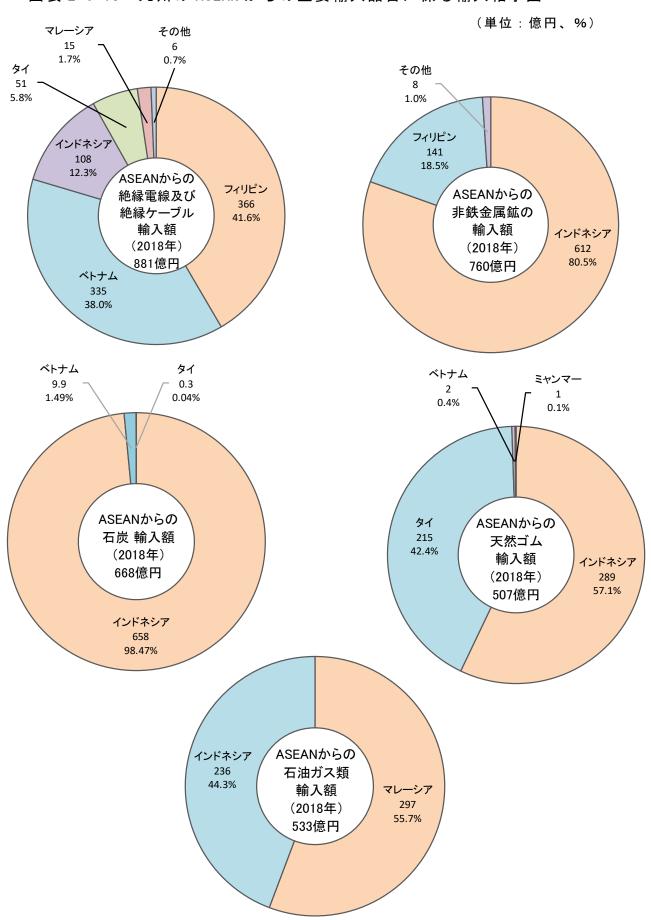


主な輸入品目	中分類	輸入額 (億円)	構成比(%)	前年比(%)	全国比(%)
絶縁電線及び絶縁ケーブル	電気機器	881	10.5%	13.1%	17.0%
非鉄金属鉱	金属鉱及びくず	760	9.0%	105.7%	19.8%
石炭	石炭、コークス及び練炭	668	7.9%	36.1%	18.4%
石油ガス類	天然ガス及び製造ガス	533	6.3%	▲32.0%	4.6%
天然ゴム	生ゴム	507	6.0%	<b>▲</b> 18.0%	42.0%
自動車の部分品	輸送用機器	390	4.6%	2.3%	17.6%
音響・映像機器(含部品)	電気機器	221	2.6%	4.9%	7.8%
半導体等電子部品	電気機器	141	1.7%	1.0%	3.2%
パルプウッド等	木製品及びコルク製品(除家具)	133	1.6%	8.7%	14.7%
合板・ウッドパネル	木製品及びコルク製品(除家具)	126	1.5%	9.6%	8.1%
その他		4,048	48.1%	-	_
	総額	8,406	100%	6.6%	6.8%

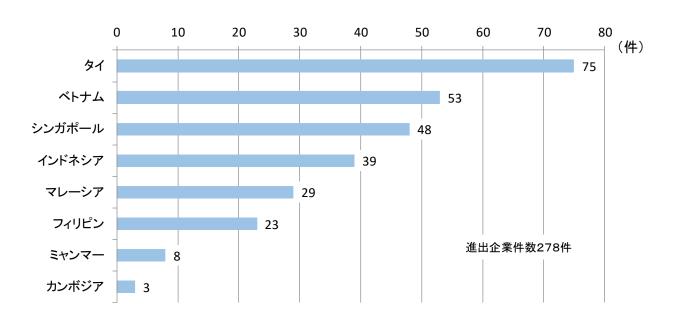
寄与度(増加分): 非鉄金属鉱(+5.0%)、石炭(+2.2%)等

寄与度 (減少分): 石油ガス類 (▲3.2%)、天然ゴム (▲1.4%) 等

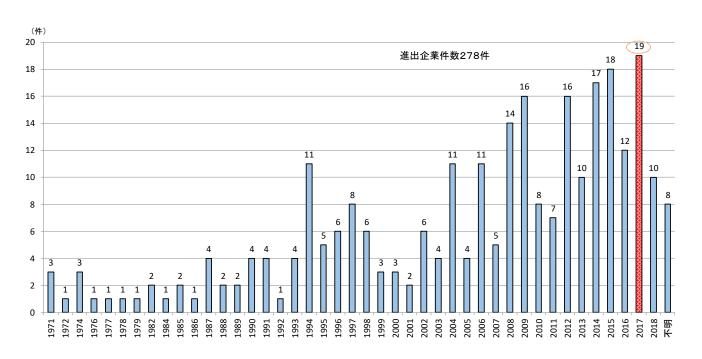
図表 2-6-13 九州の ASEAN からの主要輸入品目に係る輸入相手国



図表 2-6-14 九州企業の ASEAN 各国への進出件数 (国別)

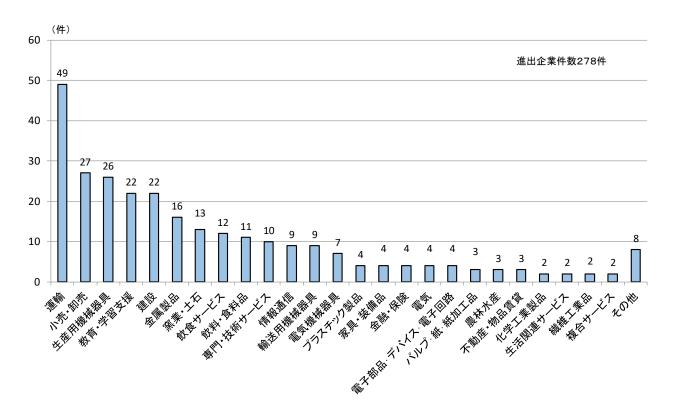


図表 2-6-15 九州企業の ASEAN への進出件数の推移



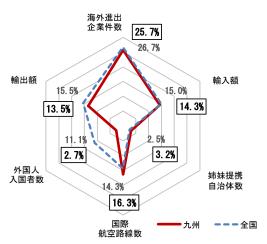
図表 2-6-14~15 出所:(公財) 九州経済調査協会「九州・山口地場企業の海外進出 2018」 より九州経済産業局作成。

図表 2-6-16 ASEAN に進出した九州企業の業種別内訳



出所:(公財)九州経済調査協会「九州・山口地場企業の海外進出 2018」より九州経済産業局作成。

### 【トピックス】九州と全国の ASEAN 度



九州 全国 項目 単位 **ASEAN** 世界 ASEAN度 ASEAN 世界 ASEAN度 26.7% 海外進出企業件数 件 278 1.081 25. 7% 8.417 31.574 14.3% 輸入額 億円 8, 406 58, 854 123, 991 827, 033 15.0% 3. 2% 1, 757 姉妹提携自治体数 件 6 190 2.5% 国際航空路線数 路線 7 43 16.3% 56 391 14.3% 外国人入国者数 人 139, 146 5, 116, 366 2.7% 3, 606, 953 32, 439, 905 11.1% 814, 788 輸出額 9.401 69, 506 13.5% 15.5% 億円 126, 345

九州と全国の「ASEAN 度」について、「アジア度」と同じ手法で分析したものが左図。

アジア度と比べると九州、全国ともに数値が低くなっており、九州の ASEAN 度が全国のASEAN 度より高いのは、姉妹提携自治体数、国際航空路線数の2指標。

備考・出所:図表 1-1-6 と同じ

## 第7章 九州とベトナムの経済関係

# 1. ベトナムの経済概況

玉	名	ベトナム社会主義共和国
面	積	32万9,241k㎡
人	П	約9,467万人(2018年、越統計総局)
首	都	ハノイ
人	種	キン族(越人)約86%、他に53の少数民族
言	語	ベトナム語
宗	教	仏教、カトリック、カオダイ教他
政	体	社会主義共和国
主要	産業	農林水産業、鉱工業・建築業、サービス業

出所:外務省HP「国・地域」より九州経済産業局作成。

図表 2-7-1 ベトナムのマクロ経済

	単位	2014年	2015年	2016年	2017年	2018年	
実質GDP成長率	前年比(%)	6. 0	6. 7	6. 2	6.8	7. 1	
名目GDP総額	億ドル	1, 862	1, 932	2, 053	2, 238	2, 452	*
一人当たりGDP(名目)	ドル	2, 052	2, 109	2, 215	2, 389	2, 590	*
輸出額	億ドル	1, 502	1, 620	1, 766	2, 151	2, 437	
	前年比(%)	13. 8	7. 9	9. 0	21. 8	13. 3	
輸入額	億ドル	1, 478	1, 656	1, 748	2, 130	2, 369	
	前年比(%)	12. 0	12. 0	5. 6	21. 9	11. 2	
貿易収支	億ドル	24	▲ 36	18	21	68	
対日貿易収支	億ドル	18	<b>▲</b> 1	<b>4</b> 4	<b>▲</b> 1	<b>▲</b> 2	*
鉱工業生産指数伸び率	前年比(%)	7. 6	9. 8	7. 4	9. 5	10. 2	
失業率	(%)	3. 4	3. 4	3. 2	3. 2	3. 1	
消費者物価上昇率	(%)	4. 1	0. 6	2. 7	3. 5	3. 5	
直接投資受入額	億ドル	219	241	269	371	364	*
為替レート (1ドル)	ドン	21, 148	21, 677	21, 932	22, 370	22, 602	*

出所:内閣府「海外経済データ-月次アップデート-」(令和元年 10月)、\*はジェトロ・ウェブサイト「国・地域別情報」より九州経済産業局作成。

### 2. 九州とベトナムの経済動向

●2018年の九州の対ベトナム貿易額

輸出総額: 2,077億円(前年比 21.2%増) → 2年連続のプラス 輸入総額: 1,448億円(前年比 14.1%増) → 2年連続のプラス 差引額: 629億円(前年比 18.2%増) → 6年連続の輸出超過

●輸出品目(輸出額多い順)半導体等電子部品、鉄鋼のフラットロール製品、銅及び同合金

〈寄与度↑〉半導体等電子部品(+16.3%)、鉄鋼のフラットロール製品(+2.4%)

- 〈寄与度↓〉船舶類 (▲2.2%)、電気回路等の機器 (▲1.3%)
- ●輸入品目(輸入額多い順)絶縁電線及び絶縁ケーブル、パルプウッド等、 メリヤス編み及びクロセ編み衣類

〈寄与度↑〉絶縁電線及び絶縁ケーブル(+3.3%)、パルプウッド等(+1.2%)

〈寄与度↓〉重電機器 (▲0.5%)、コック・弁類 (▲0.4%)

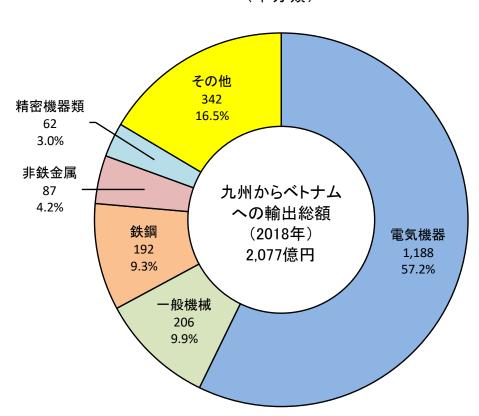
(億円) 全国比(%) 2.200 14% 2,000 12% 1,800 1,600 10% 1.400 8% 1.200 1,000 6% 800 4% 600 400 2% 200 14 04 05 07 80 09 10 11 12 13 15 16 17 18年 06 □輸出額 123 160 214 396 352 433 620 843 984 | 1. 165 | 1. 361 | 1. 254 | 1. 714 | 2. 077 | 377 ■輸入額 211 280 350 482 672 458 479 773 1,000 959 963 | 1, 137 | 1, 101 | 1, 269 | 1, 448 | ➡輸出全国比 | 3. 6% | 4. 0% | 4. 4% | 5. 7% | 4. 9% | 5. 8% | 6. 1% | 8. 1% | 9. 8% | 9. 6% | 9. 3% | 9. 0% | 8. 9% | 10. 2% | 11. 4% ➡輸入全国比|5.1%|5.6%|5.7%|6.7%|7.1%|7.1%|6.7%|8.4%|8.3%|6.9%|5.9%|6.2%|6.2%|6.1%|6.2%

図表 2-7-2 九州の対ベトナム貿易額の推移

出所:財務省「貿易統計」、門司税関提供のデータより九州経済産業局作成。

図表 2-7-3 九州からベトナムへの輸出品目

(中分類)

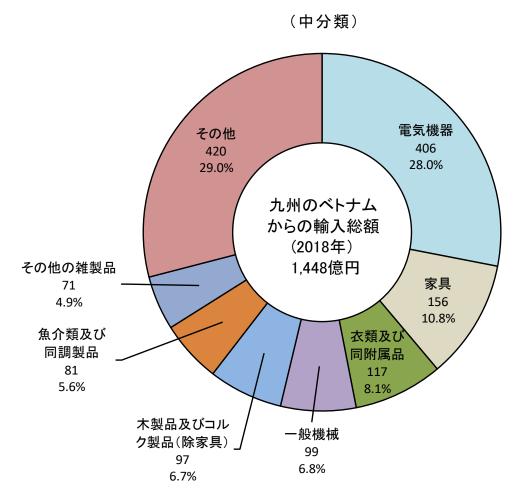


主な輸出品目	中分類	輸出額 (億円)	構成比(%)	前年比(%)	全国比(%)
半導体等電子部品	電気機器	1,119	53.9%	33.3%	67.8%
鉄鋼のフラットロール製品	鉄鋼	166	8.0%	33.6%	12.5%
銅及び同合金	非鉄金属	86	4.1%	54.2%	22.3%
事務用機器	一般機械	71	3.4%	<b>▲</b> 1.1%	9.3%
科学光学機器	精密機器類	62	3.0%	4.9%	11.9%
有機化合物	元素及び化合物	55	2.6%	13.9%	24.7%
鉄鋼くず	金属鉱及びくず	45	2.2%	211.7%	7.7%
荷役機械	一般機械	45	2.1%	<b>▲</b> 10.2%	21.4%
魚介類	魚介類及び同調製品	34	1.6%	<b>▲24.1</b> %	21.0%
電気回路等の機器	電気機器	31	1.5%	<b>▲</b> 42.6%	2.6%
その他		365	17.5%	_	_
総名	Į	2,077	100%	21.2%	11.4%

寄与度(増加分): 半導体等電子部品(+16.3%)、鉄鋼のフラットロール製品(+2.4%)等

寄与度 (減少分): 船舶類 (▲2.2%)、電気回路等の機器 (▲1.3%)等

図表 2-7-4 九州のベトナムからの輸入品目

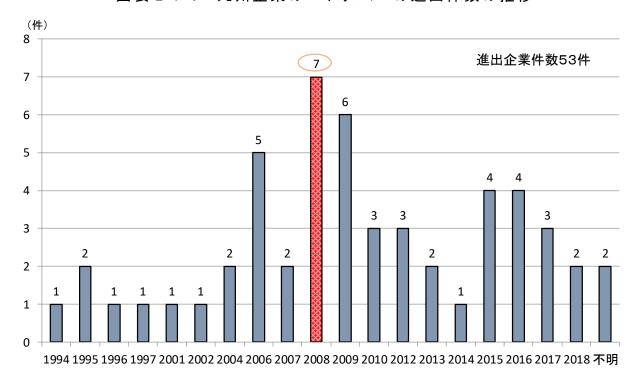


主な輸入品目	中分類	輸入額 (億円)	構成比(%)	前年比(%)	全国比(%)
絶縁電線及び絶縁ケーブル	電気機器	335	23.1%	14.0%	14.4%
パルプウッド等	木製品及びコルク製品(除家具)	87	6.0%	22.3%	15.2%
メリヤス編み及びクロセ編み衣類	衣類及び同附属品	76	5.3%	<b>▲</b> 5.1%	3.4%
プラスチック製品	その他の雑製品	56	3.9%	29.9%	7.6%
魚介類の調製品	魚介類及び同調製品	43	3.0%	<b>▲</b> 7.1%	8.6%
魚介類	魚介類及び同調製品	38	2.6%	▲0.6%	6.0%
合金鉄	鉄鋼	33	2.3%	26.2%	44.4%
衣類	衣類及び同附属品	32	2.2%	7.4%	1.5%
自動車の部分品	輸送用機器	32	2.2%	38.8%	5.6%
原動機	一般機械	31	2.2%	32.2%	26.2%
その他		685	47.3%	_	-
総	額	1,448	100.0%	14.1%	6.2%

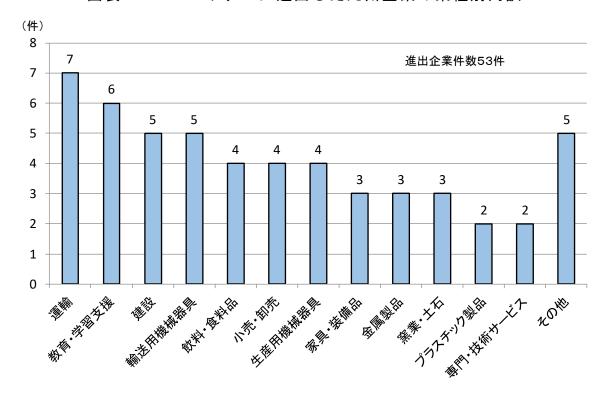
寄与度(増加分): 絶縁電線及び絶縁ケーブル(+3.3%)、パルプウッド等(+1.2%)等

寄与度 (減少分): 重電機器 (▲0.5%)、コック・弁類 (▲0.4%) 等

図表 2-7-5 九州企業のベトナムへの進出件数の推移



図表 2-7-6 ベトナムに進出した九州企業の業種別内訳



図表 2-7-5~6 出所:(公財) 九州経済調査協会「九州・山口地場企業の海外進出 2018」より 九州経済産業局作成。

## 第8章 九州とタイの経済関係

# 1. タイの経済概況

国	名	タイ王国
面	積	51万4千k㎡(日本の約1.4倍)
人		6,891万人(2017年)(タイ国勢調査)
首	都	バンコク
人	種	大多数がタイ族。その他 華人、マレー族等
言	語	タイ語
宗	教	仏教 94%、イスラム教 5%
政	体	立憲君主制
主要	產業	農業は就業者の約40%弱を占めるが、GDPでは12%にとどまる。一方、製造業の 就業者は約15%だが、GDPの約34%、輸出額の90%弱を占める。

出所:外務省HP「各国·地域情勢」

図表 2-8-1 タイのマクロ経済

	単位	2014年	2015年	2016年	2017年	2018年
実質GDP成長率	前年比(%)	1. 0	3. 1	3. 4	4. 0	4. 1
名目GDP総額	10億ドル	407	401	412	455	505
一人当たりGDP(名目)	ドル	6, 080	5, 968	6, 113	6, 731	7, 448
輸出額	億ドル	2, 275	2, 143	2, 154	2, 366	2, 530
	前年比(%)	▲ 0.5	▲ 5.8	0. 5	9. 9	6. 9
輸入額	億ドル	2, 277	2, 027	1, 942	2, 215	2, 482
	前年比(%)	<b>▲</b> 9. 1	<b>▲</b> 11.0	<b>▲</b> 4.2	14. 1	12. 0
貿易収支	億ドル	<b>▲</b> 3	117	212	151	48
対日貿易収支	億ドル	<b>▲</b> 138	<b>▲</b> 112	<b>▲</b> 102	<b>▲</b> 100	<b>▲</b> 103 <sup>→</sup>
製造業生産指数	前年比(%)	<b>▲</b> 4.0	0.0	1. 4	1.8	3. 6
失業率	(%)	0.8	0. 9	1. 0	1. 2	1.1
消費者物価指数(総合)	前年比(%)	1. 9	▲ 0.9	0. 2	0. 7	1.1
直接投資受入額	億ドル	37	86	31	82	132
為替レート(1ドル)	バーツ	32. 48	34. 25	35. 30	33. 94	32. 31
為替レート(1バーツ)	円	3. 26	3. 53	3. 08	3. 31	3. 42

出所:内閣府「海外経済データ-月次アップデート-」(令和元年 10月)、\*はジェトロ・ウェブサイト「国・地域別情報」(J-FILE)より九州経済産業局作成。

### 2. 九州とタイの経済動向

●2018年の九州の対タイ貿易額

輸出総額: 2 , 3 2 0 億円(前年比 11.7%増) → 2 年連続のプラス 輸入総額: 1 , 7 8 3 億円(前年比 5.4%増) → 2 年連続のプラス

差引額 : 537億円(前年比 39.7%增)

●輸出品目(輸出額多い順)鉄鋼のフラットロール製品、半導体等電子部品 〈寄与度↑〉鉄鋼のフラットロール製品(+5.1%)、有機化合物(+1.9%)

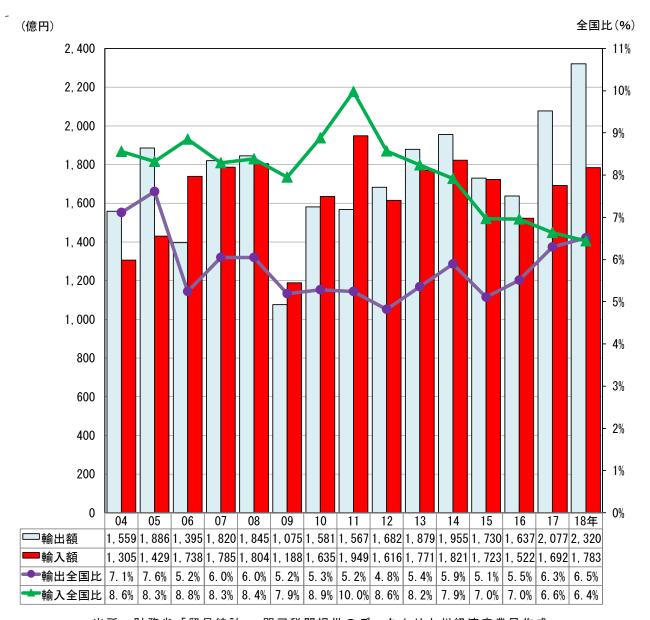
〈寄与度↓〉科学光学機器(▲1.2%)、半導体等電子部品(▲0.6%)

●輸入品目(輸入額多い順)天然ゴム、自動車の部分品、音響・映像機器(含む部品)

〈寄与度↑〉絶縁電線及び絶縁ケーブル (+1.2%)、石油製品 (+1.1%)

〈寄与度↓〉天然ゴム (▲2.9%)、米 (▲0.5%)

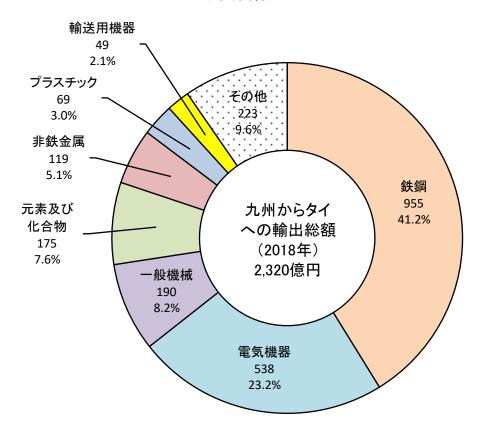
図表 2-8-2 九州の対タイ貿易額の推移



出所:財務省「貿易統計」、門司税関提供のデータより九州経済産業局作成。

図表 2-8-3 九州からタイへの輸出品目

(中分類)



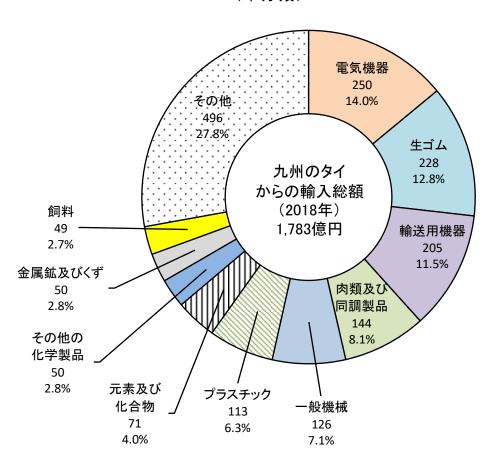
主な輸出品目	中分類	輸出額 (億円)	構成比(%)	前年比(%)	全国比(%)
鉄鋼のフラットロール製品	鉄鋼	741	31.9%	16.7%	21.4%
半導体等電子部品	電気機器	417	18.0%	▲2.9%	17.6%
鉄鋼の棒・形鋼及び線	鉄鋼	193	8.3%	11.2%	20.5%
有機化合物	元素及び化合物	163	7.0%	32.9%	32.2%
銅及び同合金	非鉄金属	99	4.3%	15.0%	10.0%
音響・映像機器の部分品	電気機器	39	1.7%	632.2%	20.9%
科学光学機器	精密機器類	35	1.5%	<b>▲</b> 40.6%	4.8%
魚介類	魚介類および同調整品	29	1.3%	99.0%	13.6%
建設用・鉱山用機械	一般機器	23	1.0%	6.3%	12.2%
ポンプ及び遠心分離機	一般機械	22	1.0%	41.4%	2.3%
その他		558	24.0%	_	_
総額		2,320	100.0%	11.7%	6.5%

寄与度(増加分):鉄鋼のフラットロール製品(+5.1%)、有機化合物(+1.9%)等

寄与度(減少分):科学光学機器(▲1.2%)、半導体等電子部品(▲0.6%)等

図表 2-8-4 九州のタイからの輸入品目

(中分類)

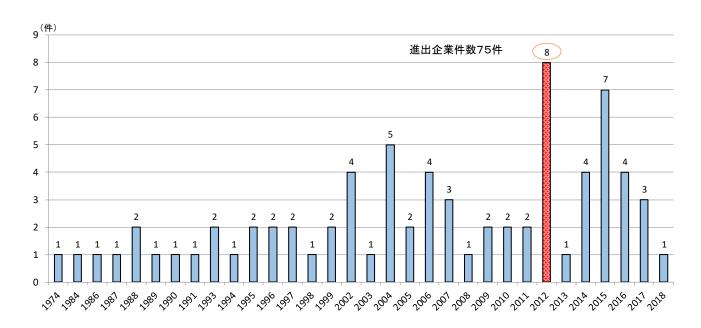


主な輸入品目	中分類	輸入額 (億円)	構成比(%)	前年比(%)	全国比(%)
天然ゴム	生ゴム	215	12.0%	▲18.8%	55.0%
自動車の部分品	輸送用機器	193	10.8%	▲2.6%	19.0%
音響・映像機器(含部品)	電気機器	66	3.7%	▲9.0%	6.1%
絶縁電線及び絶縁ケーブル	電気機器	51	2.9%	67.8%	12.0%
無機化合物	元素及び化合物	42	2.4%	46.1%	28.8%
ポリエチレン	プラスチック	41	2.3%	26.3%	11.4%
電気計測機器	電気機器	38	2.1%	11.8%	9.3%
合成樹脂	プラスチック	38	2.1%	50.8%	7.9%
米	穀物及び同調製品	37	2.1%	<b>▲</b> 18.7%	29.3%
非鉄卑金属くず	金属鉱及びくず	35	2.0%	<b>▲</b> 5.7%	11.8%
その他		1,027	60.7%	_	_
総名	類	1,783	100.0%	5.4%	6.4%

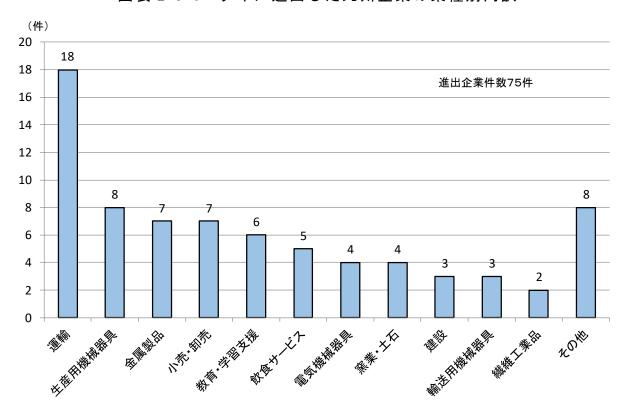
寄与度(増加分):絶縁電線及び絶縁ケーブル(+1.2%)、石油製品(+1.1%)等

寄与度 (減少分): 天然ゴム (▲2.9%)、米 (▲0.5%) 等

図表 2-8-5 九州企業のタイへの進出件数の推移



図表 2-8-6 タイに進出した九州企業の業種別内訳



図表 2-8-5~6 出所:(公財) 九州経済調査協会「九州・山口地場企業の海外進出 2018」より 九州経済産業局作成。

## 第9章 九州とシンガポールの経済関係

# 1. シンガポールの経済概況

国	名	シンガポール共和国
面	積	約720km <sup>(</sup> (東京23区と同程度)
人	П	約564万人(うちシンガポール人・永住者は399万人)(2019年1月)
人	種	中華系74%、マレー系14%、インド系9%、(2019年1月)
言	語	国語はマレ一語。公用語として英語、中国語、マレ一語、タミール語
宗	教	仏教、イスラム教、キリスト教、道教、ヒンズ一教
政	体	立憲共和制(1965年8月9日成立)(英連邦加盟)
主要産業		製造業(エレクトロニクス、化学関連、バイオメディカル、輸送機械、精密器械)、 商業、ビジネスサービス、運輸・通信業、金融サービス業

出所:外務省HP「各国・地域情勢」

図表 2-9-1 シンガポールのマクロ経済

	単位	2014年	2015年	2016年	2017年	2018年
実質GDP成長率	前年比(%)	3. 9	2. 9	3. 0	3. 7	3. 1
名目GDP総額	10億ドル	315	308	318	338	364
一人当たりGDP(名目)	ドル	57, 565	55, 646	56, 722	60, 297	64, 579
輸出額	億ドル	4, 152	3, 577	3, 380	3, 729	4, 120
	前年比(%)	▲ 1.1	<b>▲</b> 13.8	<b>▲</b> 5. 5	10. 3	10. 5
輸入額	億ドル	3, 777	3, 080	2, 919	3, 274	3, 708
	前年比(%)	<b>▲</b> 2. 7	<b>▲</b> 18.5	<b>▲</b> 5. 2	12. 1	13. 3
貿易収支	億ドル	375	498	460	455	411
対日貿易収支	億ドル	<b>▲</b> 34	<b>▲</b> 33	<b>▲</b> 47	▲ 33	<b>▲</b> 22 *
製造業生産指数	前年比(%)	2. 7	<b>▲</b> 5. 1	3. 7	10. 4	7. 0
失業率	(%)	2. 0	1. 9	2. 1	2. 2	2. 1
消費者物価指数	前年比(%)	1. 0	▲ 0.5	▲ 0.5	0. 6	0. 4
直接投資受入額	億ドル	687	698	736	948	820 *
為替レート (1ドル)	Sドル	1. 27	1. 38	1. 38	1. 38	1. 35
為替レート(1Sドル)	円	83. 62	88. 04	78. 75	81. 23	81.87

出所:内閣府「海外経済データ-月次アップデート-」(令和元年 10月)、\*はジェトロ・ウェブサイト「国・地域別情報」(基礎的経済指標)より九州経済産業局作成。

### 2. 九州とシンガポールの経済動向

●2018 年の九州の対シンガポール貿易額

輸出総額: 1,967億円(前年比7.3%減) → 2年ぶりのマイナス輸入総額: 154億円(前年比13.8%減) → 3年連続のマイナス差引額: 1,813億円(前年比▲131億円) → 前年比▲6.7%

●輸出品目(輸出額多い順)金(マネタリーゴールドを除く)、船舶類、映像機器

〈寄与度↑〉有機化合物(+1.2%)、映像機器(+0.9%)

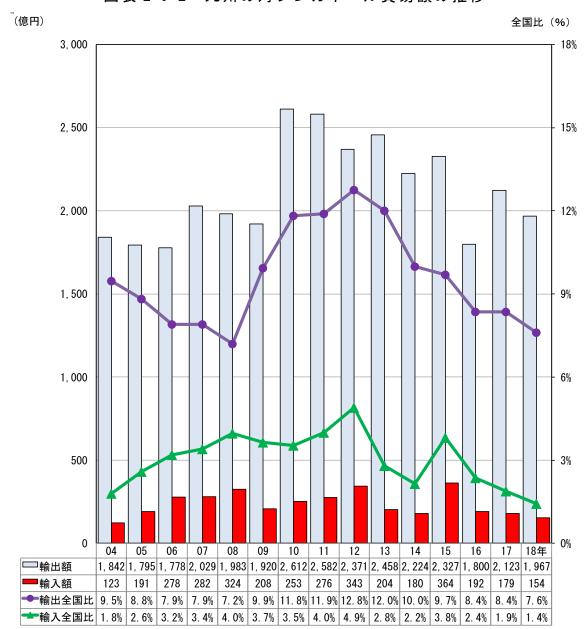
〈寄与度↓〉船舶類(▲11.2%)、半導体等電子部品(▲2.8%)

●輸入品目(輸入額多い順)有機化合物、科学光学機器、非鉄卑金属くず

〈寄与度↑〉有機化合物(+4.5%)、半導体等製造装置(+4.2%)

〈寄与度↓〉石油製品(▲23.8%)、絶縁電線及び絶縁ケーブル(▲1.4%)

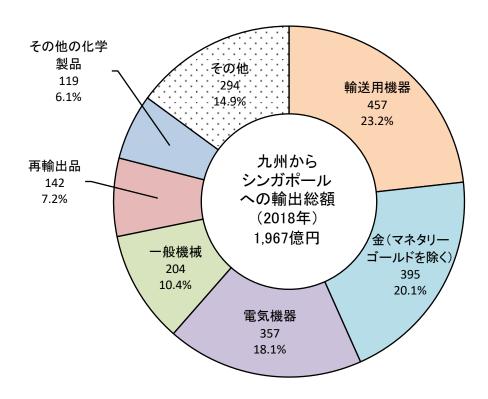
図表 2-9-2 九州の対シンガポール貿易額の推移



出所:財務省「貿易統計」、門司税関提供のデータより九州経済産業局作成。

図表 2-9-3 九州からシンガポールへの輸出品目

#### (中分類)



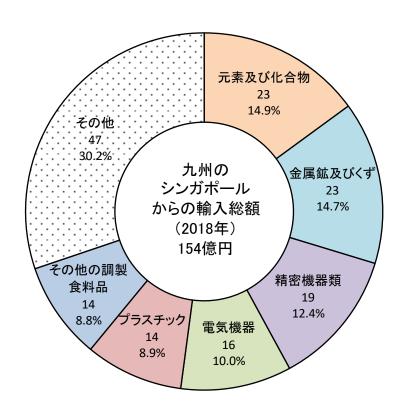
主な輸出品目	中分類	輸出額 (億円)	構成比(%)	前年比(%)	全国比(%)
金(マネタリーゴールドを除く)	金(マネタリーゴールドを除く)	395	20.1%	▲0.1%	20.8%
船舶類	輸送用機器	370	18.0%	<b>▲</b> 40.2%	21.2%
映像機器	電気機器	188	9.6%	11.2%	76.9%
事務用機器	一般機械	163	8.3%	5.4%	23.8%
自動車	輸送用機器	98	5.0%	▲8.1%	9.6%
半導体等電子部品	電気機器	82	4.2%	<b>▲</b> 41.6%	3.8%
有機化合物	元素及び化合物	56	2.8%	81.3%	20.2%
音響・映像機器の部分品	電気機器	45	2.3%	<b>▲</b> 34.7%	65.5%
アルミニウム及び同合金	非鉄金属	44	2.2%	▲30.2%	40.9%
鉄鋼のフラットロール製品	鉄鋼	28	1.4%	6.7%	8.1%
その他		515	26.2%		_
総	額	1,967	100%	<b>▲</b> 7.3%	7.6%

寄与度(増加分):有機化合物(+1.2%)、映像機器(+0.9%)等

寄与度(減少分):船舶類(▲11.2%)、半導体等電子部品(▲2.8%)等

図表 2-9-4 九州のシンガポールからの輸入品目

(中分類)



主な輸入品目	中分類	輸入額 (億円)	構成比(%)	前年比(%)	全国比(%)
有機化合物	元素及び化合物	22	14.2%	58.7%	2.7%
科学光学機器	精密機器類	19	12.4%	10.6%	2.2%
非鉄卑金属くず	金属鉱及びくず	16	10.3%	<b>▲</b> 4.5%	20.0%
半導体等電子部品	電気機器	14	8.8%	▲ 9.9%	1.7%
合成ゴム	生ゴム	13	8.6%	▲9.9%	25.6%
半導体等製造装置	一般機械	12	7.6%	172.5%	0.7%
合成樹脂	プラスチック	7	4.3%	7.9%	3.9%
ポリエチレン	プラスチック	2	1.5%	13.3%	12.4%
石油製品	石油及び同製品	2	1.0%	▲96.6%	0.3%
電気回路等の機器	電気機器	1	0.8%	101.5%	4.0%
その他		47	30.5%	_	_
総容	154	100%	<b>▲</b> 13.8%	1.4%	

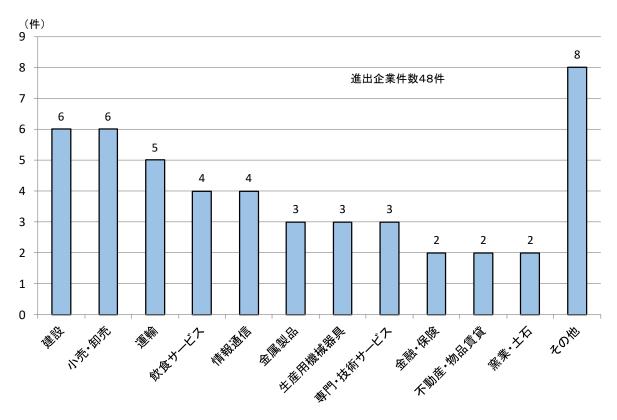
寄与度(増加分):有機化合物(+4.5%)、半導体等製造装置(+4.2%)等

寄与度(減少分):石油製品(▲23.8%)、絶縁電線及び絶縁ケーブル(▲1.4%)等

図表 2-9-5 九州企業のシンガポールへの進出件数の推移



図表 2-9-6 シンガポールに進出した九州企業の業種別内訳



図表 2-9-5~6 出所:(公財) 九州経済調査協会「九州・山口地場企業の海外進出 2018」より 九州経済産業局作成。

## 第10章 九州とマレーシアの経済関係

# 1. マレーシアの経済概況

国	名	マレーシア
面	積	約33万k㎡(日本の約0.9倍)
人	П	約3,200万人(2017年マレーシア統計局)
首	都	クアラルンプール
人	種	マレー系(約69%)、中国系(約23%)、インド系(約7%) (注:マレー系には中国系及びインド系を除く他民族を含む)
言	語	マレー語(国語)、中国語、タミール語、英語
宗	教	イスラム教(連邦の宗教)61%、仏教20%、儒教・道教1.0%、ヒンドゥー教6.0%、 キリスト教9.0%、その他
政	体	立憲君主制(議会制民主主義)
主要	産業	製造業(電気機器)、農林業(天然ゴム、パーム油、木材)及び鉱業(錫、原油、LNG)

出所:外務省HP「各国・地域情勢」

図表 2-10-1 マレーシアのマクロ経済

	単位	2014年	2015年	2016年	2017年	2018年	
実質GDP成長率	前年比(%)	6. 0	5. 1	4. 2	5. 9	4. 7	*
名目GDP総額	10億ドル	338	297	297	315	354	*
一人当たりGDP(名目)	ドル	11, 014	9, 516	9, 397	9, 833	10, 942	*
輸出額	億ドル	2, 340	1, 991	1, 900	2, 175	2, 489	
	前年比(%)	2. 3	<b>▲</b> 14.9	<b>▲</b> 4.6	14. 5	14. 4	
輸入額	億ドル	2, 088	1, 757	1, 688	1, 946	2, 182	
	前年比(%)	1. 4	<b>▲</b> 15. 9	<b>▲</b> 3.9	15. 3	12. 1	
貿易収支	億ドル	252	235	213	229	307	
対日貿易収支	億ドル	85	49	16	28	14	*
鉱工業生産指数	前年比(%)	5. 2	4. 7	4. 1	4. 4	3. 0	*
失業率	(%)	2. 9	3. 1	3. 4	3. 4	3. 3	*
消費者物価指数	前年比(%)	3. 1	2. 1	2. 1	3.8	1.0	
直接投資受入額	億ドル	109	101	113	94	81	*
為替レート(1ドル)	リンギ	3. 27	3. 91	4. 15	4. 30	4. 04	
為替レート(1リンギ)	円	32. 37	30. 99	26. 23	26. 08	27. 37	

出所:内閣府「海外経済データ-月次アップデート-」(令和元年 10月)、\*はジェトロ・ウェブサイト「国・地域別情報」(基礎的経済指標)より九州経済産業局作成。

### 2. 九州とマレーシアの経済動向

●2018年の九州の対マレーシア貿易額

輸出総額: 1, 3 0 5 億円(前年比 2.5%減) → 2 年ぶりのマイナス 輸入総額: 9 9 9 億円(前年比 7.5%増) → 2 年連続のプラス

差引額 : 306億円(前年比25.3%減)

●輸出品目 (輸出額多い順) 金 (マネタリーゴールドを除く)、半導体等電子部品、自動車

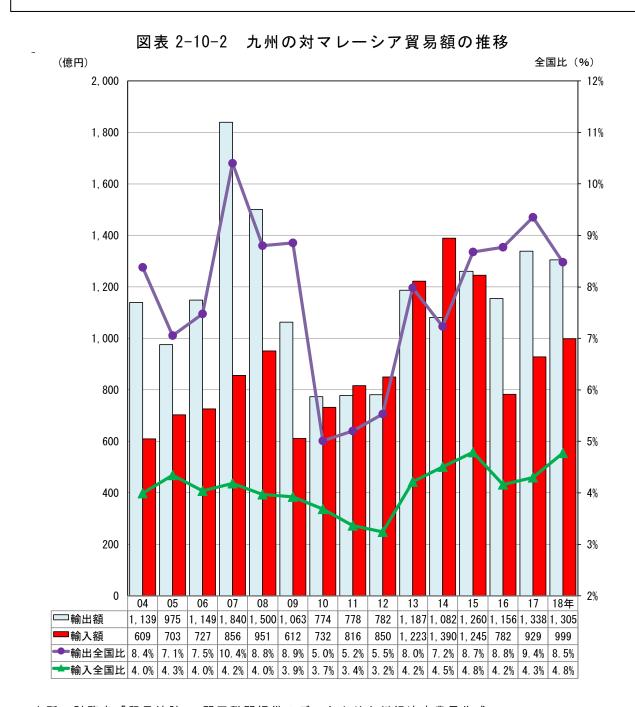
〈寄与度↑〉自動車(+8.8%)、石油製品(+4.1%)

〈寄与度↓〉荷役機械(▲6.6%)、半導体等電子部品(▲4.1%)

●輸入品目(輸入額多い順)天然ガス及び製造ガス、木製品及びコルク製品(除家具)

〈寄与度↑〉音響・映像機器(含部品)(+1.8%)、合金鉄(+1.6%)

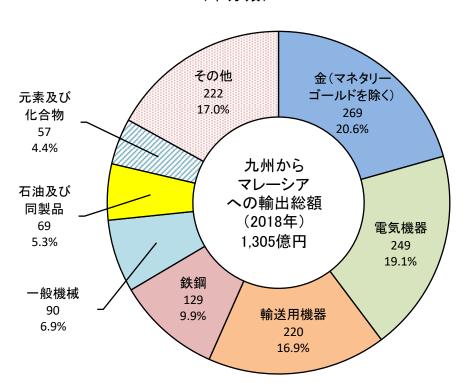
〈寄与度↓〉石油ガス類 (▲2.3%)、自動車の部分品 (▲0.4%)



出所:財務省「貿易統計」、門司税関提供のデータより九州経済産業局作成。

図表 2-10-3 九州からマレーシアへの輸出品目

(中分類)



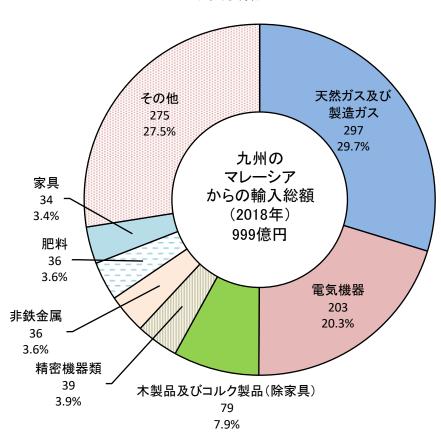
主な輸出品目	中分類	輸出額 (億円)	構成比(%)	前年比(%)	全国比(%)
金(マネタリーゴールドを除く)	金(マネタリーゴールドを除く)	269	20.6%	<b>▲</b> 6.7%	78.1%
半導体等電子部品	電気機器	213	16.3%	▲20.4%	10.9%
自動車	輸送用機器	175	13.4%	208.1%	13.8%
鉄鋼のフラットロール製品	鉄鋼	128	9.8%	8.3%	15.5%
石油製品	石油及び同製品	69	5.3%	386.9%	12.8%
自動車の部分品	生ゴム	42	3.2%	▲20.1%	5.1%
塗料類	輸送用機器	31	2.3%	23.7%	27.3%
ガラス及び同製品	元素及び化合物	30	2.3%	3.0%	24.0%
有機化合物	元素及び化合物	30	2.3%	<b>▲</b> 6.1%	17.5%
原動機	染料・なめし剤及び着色剤	28	2.2%	▲0.9%	8.0%
その他		289	22.1%	_	_
総	額	1,305	100.0%	<b>▲</b> 2.5%	8.5%

寄与度(増加分):自動車(+8.8%)、石油製品(+4.1%)等

寄与度(減少分):荷役機械(▲6.6%)、半導体等電子部品(▲4.1%)等

図表 2-10-4 九州のマレーシアからの輸入品目



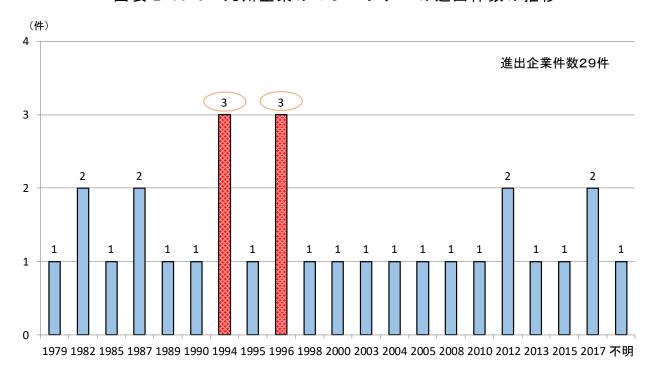


主な輸入品目	中分類	輸入額 (億円)	構成比(%)	前年比(%)	全国比(%)
石油ガス類	天然ガス及び製造ガス	297	29.7%	▲6.8%	4.9%
合板・ウッドパネル	木製品及びコルク製品(除家具)	65	6.6%	11.7%	9.3%
音響・映像機器(含部品)	電気機器	62	6.2%	37.8%	6.4%
半導体等電子部品	電気機器	52	5.2%	36.5%	3.3%
通信機	電気機器	41	4.1%	<b>▲</b> 4.7%	5.4%
科学光学機器	精密機器類	39	3.9%	<b>▲</b> 7.7%	9.0%
植物性原材料	その他の動植物性原材料	29	2.9%	20.3%	22.1%
合金鉄	鉄鋼	27	2.7%	124.7%	11.7%
アルミニウム及び同合金	非鉄金属	26	2.6%	111.4%	10.5%
自動車の部分品	輸送用機器	18	1.8%	▲16.8%	30.7%
その他		343	34.3%	_	_
-	総 額	999	100.0%	7.5%	4.8%

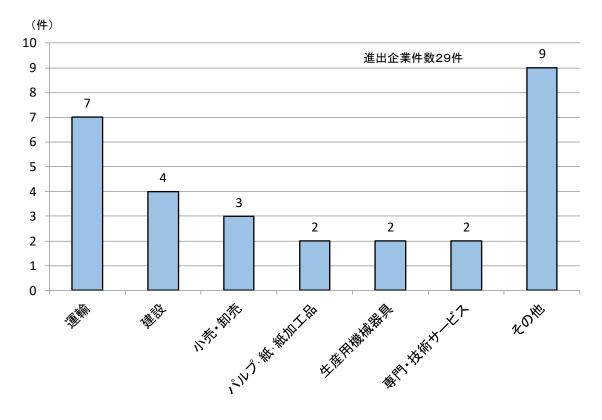
寄与度(増加分):音響・映像機器(含部品)(+1.8%)、合金鉄(+1.6%)等

寄与度(減少分):石油ガス類(▲2.3%)、自動車の部分品(▲0.4%)等

図表 2-10-5 九州企業のマレーシアへの進出件数の推移



図表 2-10-6 マレーシアに進出した九州企業の業種別内訳



図表 2-10-5~6 出所:(公財) 九州経済調査協会「九州・山口地場企業の海外進出 2018」 より九州経済産業局作成。

# 第11章 九州とフィリピンの経済関係

# 1. フィリピンの経済概況

国	名	フィリピン共和国
面	積	29万9,404k㎡(日本の約8割)。7,109の島々がある。
人	П	約1億98万人(2015年フィリピン国勢調査)
首	都	マニラ(首都圏人口約1,288万人)(2015年フィリピン国勢調査)
人	種	マレー系が主体。ほかに中国系、スペイン系及びこれらとの混血並びに少数民族がいる。
言	語	国語はフィリピノ語、公用語はフィリピノ語及び英語。80前後の言語がある。
宗	教	ASEAN唯一のキリスト教国。国民の83%がカトリック、その他のキリスト教10%。 イスラム教5%(ミンダナオではイスラム教徒が人口の2割以上)。
政	体	立憲共和制
主要産業		農林水産業(全就業人口の約27%が従事)(2016年1月) 近年、コールセンター事業等のビジネス・プロセス・アウトソーシング(BPO)産業を 含めたサービス業が大きく成長(全就業人口の約56%が従事)(2016年1月)

出所:外務省HP「国・地域」より九州経済産業局作成。

図表 2-11-1 フィリピンのマクロ経済

	単位	2014年	2015年	2016年	2017年	2018年
実質GDP成長率	前年比(%)	6. 1	6. 1	6. 9	6. 7	6. 2
名目GDP総額	10億ドル	285	293	305	314	331
一人当たりGDP(名目)	ドル	2, 849	2, 883	2, 953	2, 989	3, 104
輸出額	億ドル	621	588	574	687	693
	前年比(%)	9. 5	<b>▲</b> 5.3	<b>▲</b> 2.4	19. 7	0. 9
輸入額	億ドル	654	711	841	961	1, 128
	前年比(%)	4. 8	8. 7	18. 3	14. 2	17. 4
貿易収支	億ドル	▲ 33	<b>▲</b> 122	▲ 267	<b>▲</b> 274	<b>▲</b> 435
対日貿易収支	億ドル	86	53	21	<b>▲</b> 3	<b>4</b> 5
製造業生産指数	前年比(%)	6. 2	<b>4</b> .4	6. 6	▲ 1.4	8. 2
失業率	(%)	6. 8	6. 3	5. 5	5. 7	5. 3
消費者物価指数	前年比(%)	3. 6	0. 7	1. 3	2. 9	5. 2
直接投資受入額	億ドル	42	54	46	21	34
為替レート(1ドル)	ペソ	44. 40	45. 50	47. 49	50. 40	52. 66
為替レート(1ペソ)	円	2. 39	2. 66	2. 29	2. 23	2. 10

出所:内閣府「海外経済データ-月次アップデート-」(令和元年 10月)、\*はジェトロ・ウェブサイト「国・地域別情報」(基礎的経済指標)より九州経済産業局作成。

### 2. 九州とフィリピンの経済動向

●2018年の九州の対フィリピン貿易額

輸出総額: 655億円(前年比 11.6%減) → 2年ぶりのマイナス 輸入総額: 1,157億円(前年比 1.5%減) → 3年連続のマイナス 差引額 : ▲502億円(前年比▲68億円) → 7年連続の輸入超過

●輸出品目(輸出額多い順)鉄鋼のフラットロール製品、自動車、半導体等電子部品

〈寄与度↑〉鉄鋼のフラットロール製品 (+3.5%)、荷役機械 (+1.4%)

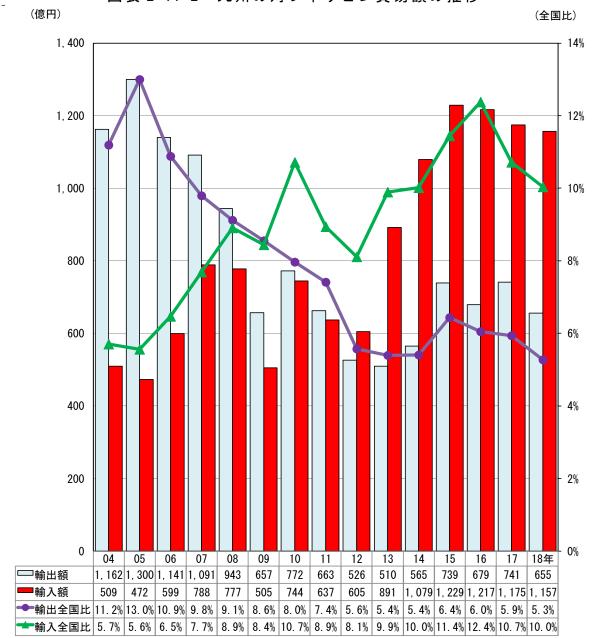
〈寄与度↓〉船舶類 (▲4.9%)、自動車 (▲4.9%)

●輸入品目(輸入額多い順)絶縁電線及び絶縁ケーブル、非鉄金属鉱、果実

〈寄与度↑〉非鉄金属鉱(+4.3%)、木製建具及び建築用木工品(+1.2%)

〈寄与度↓〉事務用機器(▲3.0%)、重電機器(▲2.5%)

図表 2-11-2 九州の対フィリピン貿易額の推移

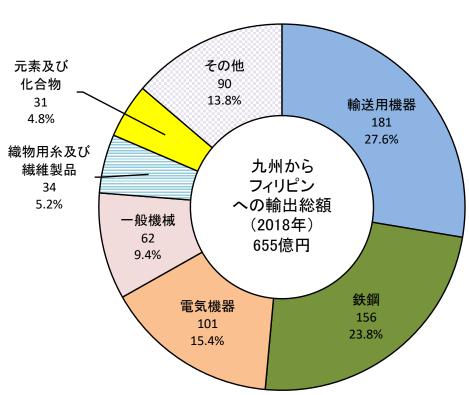


出所:財務省「貿易統計」、門司税関提供のデータより九州経済産業局作成。

#### 図表 2-11-3 九州からフィリピンへの輸出品目

(単位:億円、%)



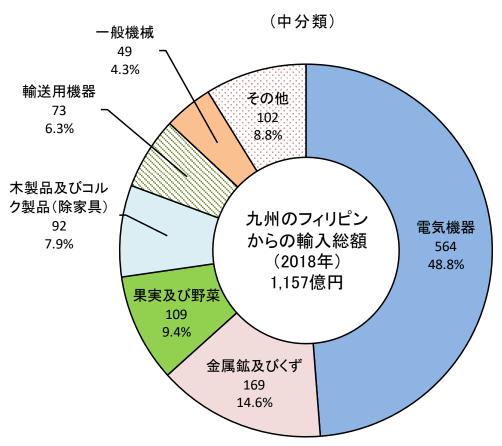


主な輸出品目	中分類	輸出額 (億円)	構成比(%)	前年比(%)	全国比(%)
鉄鋼のフラットロール製品	鉄鋼	155	23.6%	20.3%	33.4%
自動車	輸送用機器	149	22.7%	<b>▲</b> 19.6%	10.1%
半導体等電子部品	電気機器	46	7.1%	▲8.9%	4.9%
織物用糸	織物用糸及び繊維製品	30	4.6%	▲8.9%	82.0%
有機化合物	元素及び化合物	28	4.3%	<b>▲</b> 6.6%	17.1%
建設用·鉱山用機械	一般機械	22	3.3%	51.3%	7.2%
船舶類	輸送用機器	21	3.2%	<b>▲</b> 63.3%	17.5%
セメント	非金属鉱物製品	15	2.2%	<b>▲</b> 42.3%	71.2%
荷役機械	一般機械	14	2.1%	310.4%	8.9%
プラスチック製品	その他の雑製品	9	1.3%	6.0%	6.1%
その他		167	25.5%		_
総	額	655	100.0%	<b>▲</b> 11.6%	5.3%

寄与度(増加分):鉄鋼のフラットロール製品(+3.5%)、荷役機械(+1.4%)等

寄与度(減少分):船舶類(▲4.9%)、自動車(▲4.9%)等

図表 2-11-4 九州のフィリピンからの輸入品目

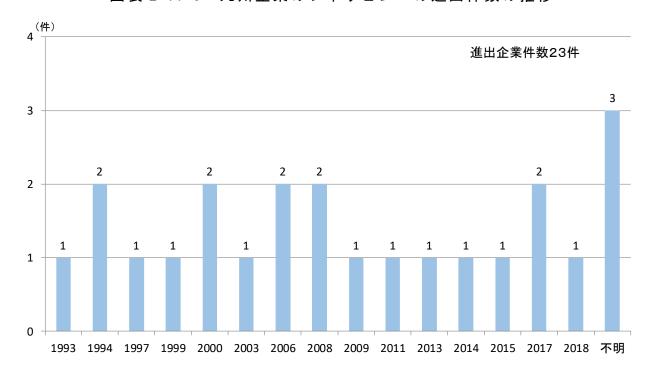


主な輸入品目	中分類	輸入額 (億円)	構成比(%)	前年比(%)	全国比(%)
絶縁電線及び絶縁ケーブル	電気機器	366	31.6%	1.9%	29.5%
非鉄金属鉱	金属鉱及びくず	141	12.2%	56.4%	11.6%
果実	果実及び野菜	109	9.4%	5.4%	10.4%
木製建具及び建築用木工品	木製品及びコルク製品(除家具)	90	7.7%	18.3%	9.2%
音響・映像機器(含部品)	電気機器	68	5.9%	<b>▲</b> 9.4%	22.1%
自動車の部分品	輸送用機器	65	5.6%	▲0.1%	27.5%
半導体等電子部品	電気機器	37	3.2%	<b>▲</b> 18.9%	4.1%
ポンプ及び遠心分離機	一般機械	37	3.2%	19.2%	24.3%
通信機	電気機器	29	2.5%	33.8%	6.6%
非鉄卑金属くず	金属鉱及びくず	26	2.3%	<b>▲</b> 14.6%	21.4%
その他		189	16.3%	_	-
総	<b>額</b>	1,157	100.0%	<b>▲</b> 1.5%	10.0%

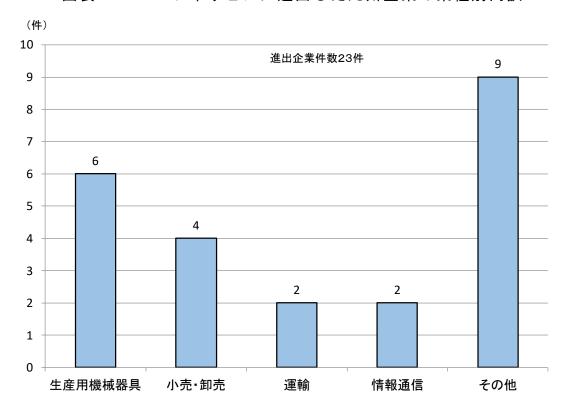
寄与度(増加分): 非鉄金属鉱(+4.3%)、木製建具及び建築用木工品(+1.2%)等

寄与度(減少分):事務用機器(▲3.0%)、重電機器(▲2.5%)等

図表 2-11-5 九州企業のフィリピンへの進出件数の推移



図表 2-11-6 フィリピンに進出した九州企業の業種別内訳



図表 2-11-5~6 出所:(公財) 九州経済調査協会「九州・山口地場企業の海外進出 2018」 より九州経済産業局作成。

## 第12章 九州とインドネシアの経済関係

# 1. インドネシアの経済概況

国 名	インドネシア共和国
面 積	約192万k㎡(日本の約5倍)
人口	約2.55億人(2015年、インドネシア政府統計)
首 都	ジャカルタ(人口1,017万人:2015年、インドネシア政府統計)
	大半がマレー系(ジャワ、スンダ等約300種族)
言 語	インドネシア語
宗 教	イスラム教 87.21%、キリスト教 9.87%(プロテスタント 6.96%、カトリック 2.91%)、 ヒンズー教 1.69%、仏教 0.72%、儒教 0.05%、その他 0.50%(2016年、宗教省統計)
政 体	大統領制、共和制
主要産業	製造業(19.9%):輸送機器(二輪車など)、飲食品など 農林水産業(12.8%):パーム油、ゴム、米、ココア、キャッサバ、コーヒー豆など 商業・ホテル・飲食業(15.8%) 鉱業(8.1%):LNG、石炭、錫、石油など 建設(10.5%)、運輸・通信(9.1%)、金融・保険(4.2%)、 行政サービス・軍事・社会保障(3.7%) (カッコ内は2018年における名目GDP構成比)(インドネシア政府統計)

出所:外務省HP「各国・地域情勢」

図表 2-12-1 インドネシアのマクロ経済

	単位	2014年	2015年	2016年	2017年	2018年
実質GDP成長率	前年比(%)	5. 0	4. 9	5. 0	5. 1	5. 2
名目GDP総額	10億ドル	891	861	932	1, 015	1, 022
一人当たりGDP(名目)	ドル	3, 534	3, 368	3, 606	3, 885	3, 871
輸出額	億ドル	1, 760	1, 504	1, 452	1, 688	1, 801
	前年比(%)	<b>▲</b> 3.6	<b>▲</b> 14.6	<b>▲</b> 3.4	16. 3	6. 7
輸入額	億ドル	1, 782	1, 427	1, 357	1, 570	1, 887
	前年比(%)	<b>▲</b> 4.5	<b>▲</b> 19.9	<b>4</b> . 9	15. 7	20. 2
貿易収支	億ドル	<b>▲</b> 22	77	95	118	▲ 86
対日貿易収支	億ドル	61	48	31	26	15
製造業生産指数	前年比(%)	4. 8	4. 8	4. 0	4. 3	4. 4
失業率	(%)	5. 9	6. 2	5. 6	5. 5	5. 3
消費者物価指数	前年比(%)	6. 4	6. 4	3. 5	3. 8	3. 2
直接投資受入額	億ドル	285	293	290	322	293 *
為替レート(1ドル)	ルピア	11, 865. 21	13, 389. 41	13, 308. 33	13, 380. 83	14, 236. 94
為替レート(1ルピア)	円	0. 009	0. 009	0. 008	0. 008	0. 008

出所:内閣府「海外経済データ-月次アップデート-」(令和元年 10月)、\*はジェトロ・ウェブサイト「国・地域別情報」(基礎的経済指標)より九州経済産業局作成。

### 2. 九州とインドネシアの経済動向

●2018年の九州の対インドネシア貿易額

輸出総額: 967億円(前年比 11.6%増) →2年連続のプラス 輸入総額: 2,782億円(前年比 9.4%増) →4年ぶりのプラス

差引額 : ▲ 1, 8 1 4 億円 (前年比▲138 億円)

●輸出品目(輸出額多い順)原動機、鉄鋼のフラットロール製品、ゴムタイヤ及びチューブ 〈寄与度↑〉原動機(+16.7%)、構造物及び同建築材(+1.6%)

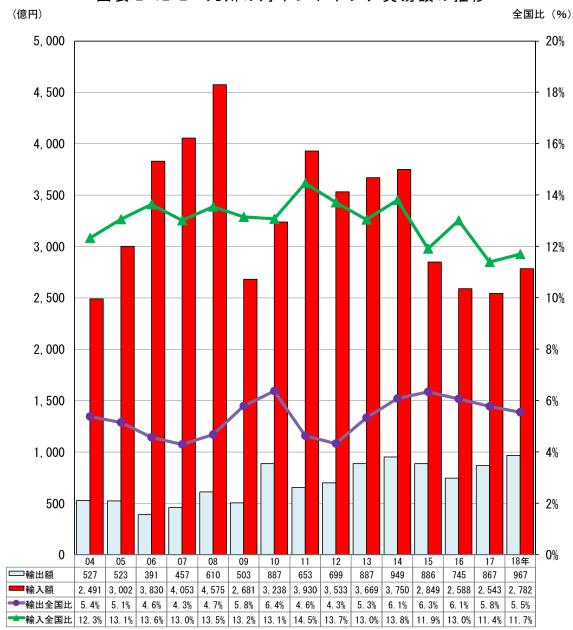
〈寄与度↓〉自動車 (▲4.9%)、科学光学機器 (▲1.9%)

●輸入品目(輸入額多い順)石炭、非鉄金属鉱、天然ゴム

〈寄与度↑〉絶縁電線及び絶縁ケーブル (+1.2%)、石油製品 (+1.1%)

〈寄与度↓〉天然ゴム (▲2.9%)、米 (▲0.5%)

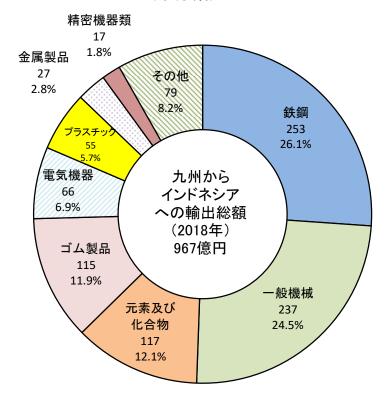
図表 2-12-2 九州の対インドネシア貿易額の推移



出所:財務省「貿易統計」、門司税関提供のデータより九州経済産業局作成。

図表 2-12-3 九州からインドネシアへの輸出品目

#### (中分類)



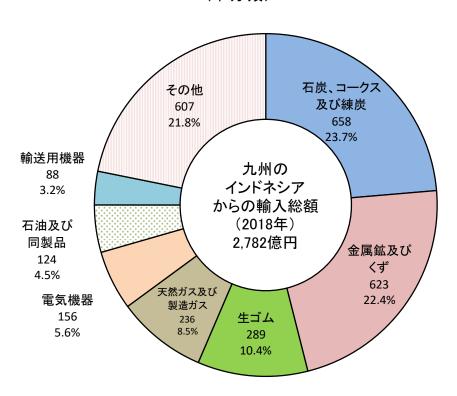
主な輸出品目	中分類	輸出額 (億円)	構成比(%)	前年比(%)	全国比(%)
原動機	一般機械	205	21.2%	236.8%	13.1%
鉄鋼のフラットロール製品	鉄鋼	181	18.7%	1.7%	13.4%
ゴムタイヤ及びチューブ	ゴム製品	113	11.7%	<b>▲</b> 7.1%	43.8%
有機化合物	元素及び化合物	78	8.1%	<b>▲</b> 12.8%	22.6%
鉄鋼の棒・形鋼及び線	鉄鋼	60	6.2%	7.7%	15.8%
無機化合物	元素及び化合物	39	4.0%	15.6%	24.5%
半導体等電子部品	電気機器	28	2.9%	17.7%	10.4%
構造物及び同建設材	金属製品	22	2.3%	173.3%	58.5%
科学光学機器	精密機器類	17	1.8%	<b>▲</b> 48.1%	10.3%
通信機	電気機器	12	1.3%	<b>▲</b> 41.2%	18.6%
その他		211	21.8%	_	_
総額	[	967	100.0%	11.6%	5.5%

寄与度(増加分):原動機(+16.7%)、構造物及び同建設材(+1.6%)等

寄与度 (減少分): 自動車 (▲4.9%)、科学光学機器 (▲1.9%) 等

図表 2-12-4 九州のインドネシアからの輸入品目

(中分類)

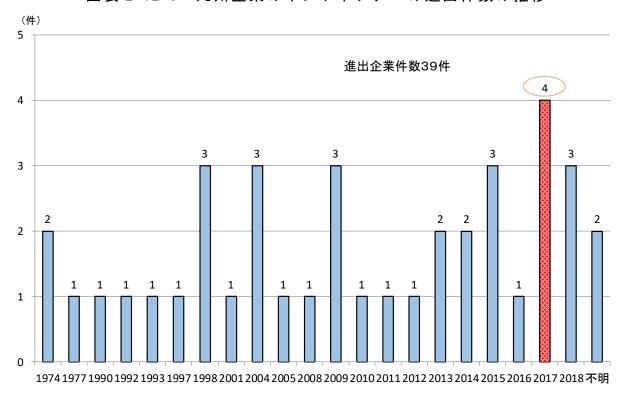


主な輸入品目	中分類	輸入額 (億円)	構成比(%)	前年比(%)	全国比(%)
石炭	石炭、コークス及び練炭	658	23.7%	34.0%	18.8%
非鉄金属鉱	金属鉱及びくず	612	22.0%	120.6%	23.8%
天然ゴム	生ゴム	289	10.4%	<b>▲</b> 17.4%	37.0%
石油ガス類	天然ガス及び製造ガス	236	8.5%	<b>▲</b> 46.3%	8.0%
原油及び粗油	石油及び同製品	124	4.5%	▲15.4%	18.2%
絶縁電線及び絶縁ケーブル	電気機器	108	3.9%	52.8%	10.4%
自動車の部分品	輸送用機器	83	3.0%	11.8%	25.1%
すず及び同合金	非鉄金属	65	2.3%	2.7%	20.3%
魚介類	業界類及び同調製品	57	2.0%	▲30.7%	11.0%
植物性油かす	飼料	55	2.0%	91.4%	50.5%
その他		495	17.8%	I	_
総額		2,782	100.0%	9.4%	11.7%

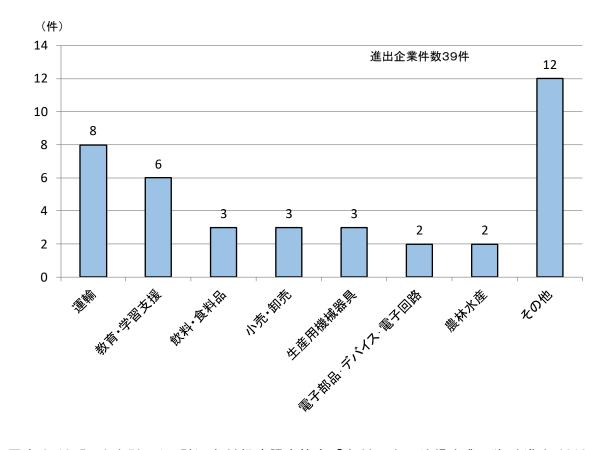
寄与度(増加分): 非鉄金属鉱(+13.2%)、石炭(+6.6%)等

寄与度 (減少分): 石油ガス類 (▲8.0%)、天然ゴム (▲2.4%) 等

図表 2-12-5 九州企業のインドネシアへの進出件数の推移



図表 2-12-6 インドネシアに進出した九州企業の業種別内訳



図表 2-12-5~6 出所:(公財) 九州経済調査協会「九州・山口地場企業の海外進出 2018」 より九州経済産業局作成。

## 第13章 九州とミャンマーの経済関係

# 1. ミャンマーの経済概況

国	名	ミャンマー連邦共和国
面	積	約68万k㎡(日本の約1.8倍)
人	П	5,141万人(2014年9月(ミャンマー入国管理・人口省発表)
首	都	ネーピードー
人	種	ビルマ族(約70%)、その他多くの少数民族
言	語	ミャンマー語
宗	教	仏教(90%)、キリスト教、イスラム教等
政	体	大統領制、共和制
主要	産業	農業、天然ガス、製造業

出所:外務省HP「各国・地域情勢」

図表 2-13-1 ミャンマーのマクロ経済

	単位	2014年	2015年	2016年	2017年	2018年
実質GDP成長率	前年比(%)	8. 2	7. 5	5. 2	6. 3	6. 7
名目GDP総額	10億ドル	63. 3	63. 2	60. 5	61. 4	68. 6
一人当たりGDP(名目)	ドル	1, 231	1, 219	1, 157	1, 166	1, 298
輸出額	億ドル	114. 1	114. 4	118. 4	138. 9	167. 8
	前年比(%)	▲ 0.4	0. 2	3. 5	17. 4	20. 8
輸入額	億ドル	163. 4	169. 9	157. 2	192. 5	194. 4
	前年比(%)	34. 9	4. 0	<b>▲</b> 7.5	22. 5	1. 0
貿易収支	億ドル	<b>▲</b> 49.3	<b>▲</b> 55.6	▲ 38.8	<b>▲</b> 53.6	<b>▲</b> 26.6
対日貿易収支	億ドル	▲ 10.7	<b>▲</b> 11.0	<b>▲</b> 5.9	<b>▲</b> 1.5	6.9
消費者物価上昇率	(%)	5. 1	9. 5	7. 0	4. 6	6. 9
失業率	(%)	4. 0	4. 0	4. 0	4. 0	4. 0
直接投資受入額	億ドル	21. 75	40. 84	32. 78	40. 02	
為替レート(1ドル)	チャット	984. 35	1162. 62	1234. 87	1360. 36	1429. 81

出所:ジェトロ・ウェブサイト「国・地域別情報」(基礎的経済指標)より九州経済産業局作成。

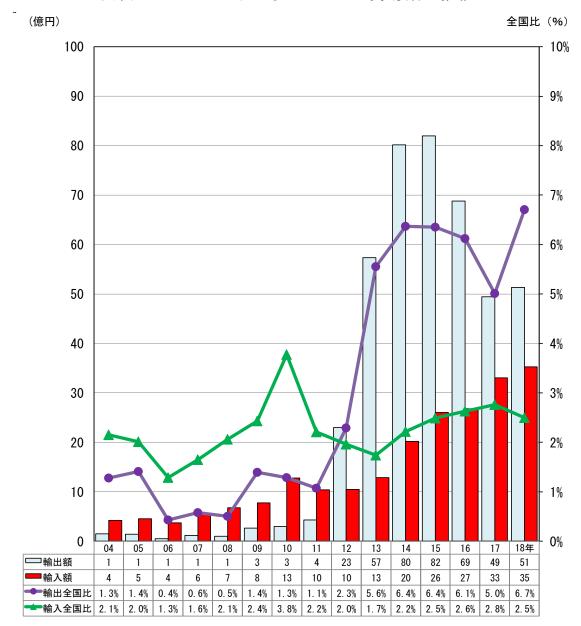
### 2. 九州とミャンマーの経済動向

- ●2012年以降、欧米諸国による制裁措置が緩和され、貿易額が大きく増加した。
- ●2018年の九州の対ミャンマー貿易額

輸出総額: 5 1 億円(前年比 3.8%増) → 3 年ぶりのプラス 輸入総額: 3 5 億円(前年比 6.7%増) → 6 年連続のプラス 差引額: 1 6 億円(前年から横ばい) → 7 年連続の輸出超過

- ●輸出品目(輸出額多い順)荷役機械、自動車、鉄鋼のフラットロール製品 〈寄与度↑〉荷役機械(+45.6%)、鉄鋼のフラットロール製品(+8.1%) 〈寄与度↓〉自動車(▲45.7%)、ゴムタイヤ及びチューブ(▲2.8%)
- ●輸入品目(輸入額多い順)衣類、メリヤス編み及びクロセ編み衣類、野菜 〈寄与度↑〉衣類(+4.5%)、魚介類の粉、ミール及びペレット(+1.4%) 〈寄与度↓〉天然ゴム(▲1.4%)、野菜(▲1.0%)

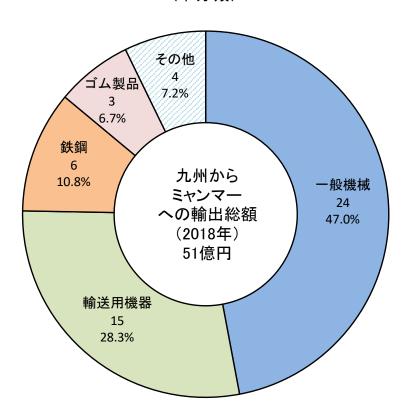
図表 2-13-2 九州の対ミャンマー貿易額の推移



出所:財務省「貿易統計」、門司税関提供のデータより九州経済産業局作成。

図表 2-13-3 九州からミャンマーへの輸出品目

(中分類)



主な輸出品目	中分類	輸出額 (億円)	構成比(%)	前年比(%)	全国比(%)
荷役機械	一般機械	23	44.1%	28175.8%	63.2%
自動車	輸送用機器	14	27.0%	<b>▲</b> 62.0%	5.2%
鉄鋼のフラットロール製品	鉄鋼	6	10.8%	269.2%	28.3%
ゴムタイヤ及びチューブ	ゴム製品	3.4	6.7%	▲28.6%	48.6%
建設用・鉱山用機械	一般機械	0.9	1.7%	379.4%	3.3%
二輪自動車類	輸送用機器	0.6	1.2%	64.1%	6.0%
プラスチック製品	その他の雑製品	0.5	1.0%	873.2%	7.3%
映像機器	電気機器	0.4	0.8%	43.6%	7.4%
有機化合物	元素及び化合物	0.4	0.7%	<b>▲</b> 72.4%	26.6%
紙及び板紙	紙類及び同製品	0.3	0.6%	<b>▲</b> 16.0%	2.1%
その他		3	5.4%	I	_
総額	<u>-</u>	51	100.0%	3.8%	6.7%

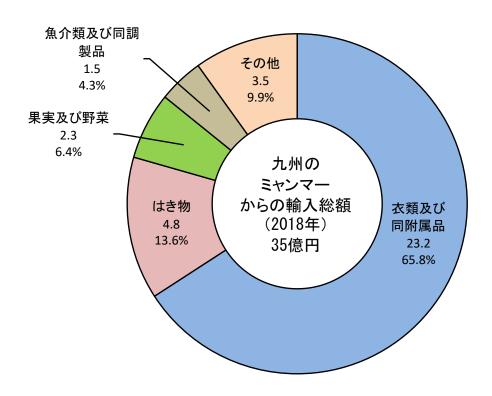
寄与度(増加分):荷役機械(+45.6%)、鉄鋼のフラットロール製品(+8.1%)等

寄与度 (減少分): 自動車 (▲45.7%)、ゴムタイヤ及びチューブ (▲2.8%) 等

#### 図表 2-13-4 九州のミャンマーからの輸入品目

(単位:億円、%)

(中分類)

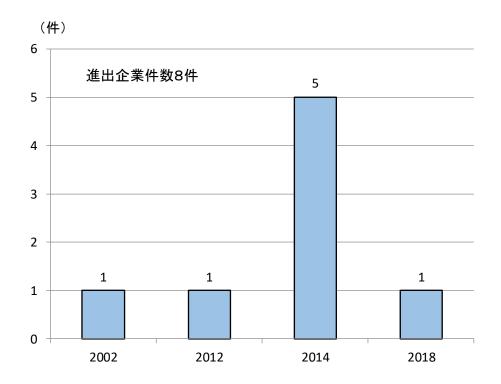


主な輸入品目	中分類	輸入額 (億円)	構成比(%)	前年比(%)	全国比(%)
衣類	衣類及び同附属品	19.6	55.5%	8.2%	2.5%
メリヤス編み及びクロセ編み衣類	衣類及び同附属品	3.7	10.4%	0.5%	1.7%
野菜	果実及び野菜	2.3	6.4%	<b>▲</b> 12.7%	6.7%
魚介類	魚介類及び同調製品	1.2	3.5%	39.0%	2.3%
その他		8.5	24.2%	I	_
総額		35	100%	6.7%	2.5%

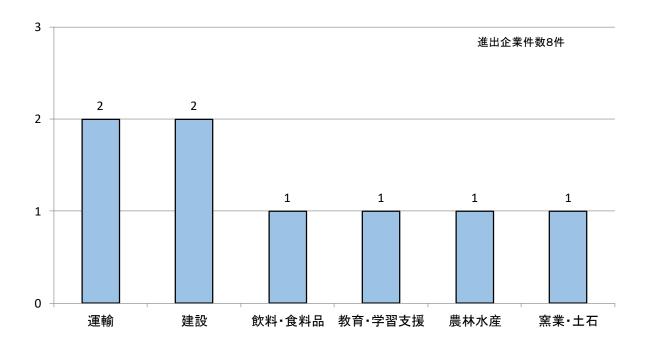
寄与度(増加分):衣類(+4.5%)、魚介類の粉、ミール及びペレット(+1.4%)等

寄与度(減少分): 天然ゴム(▲1.4%)、野菜(▲1.0%)等

図表 2-13-5 九州企業のミャンマーへの進出件数の推移



図表 2-13-6 ミャンマーに進出した九州企業の業種別内訳



図表 2-13-5~6 出所:(公財) 九州経済調査協会「九州・山口地場企業の海外進出 2018」より九州経済産業局作成。

# 第14章 九州とインドの経済関係

# 1. インドの経済概況

国	名	インド
面	積	328万7,469km <sup>8</sup> (インド政府資料:パキスタン、中国との係争地を含む)(2011年国勢調査)
人	П	12億1,057万人(2011年国勢調査) 人口増加率17.68%(2011年国勢調査)
首	都	ニューデリー
人	種	インド・アーリア族、ドラビダ族、モンゴロイド族等
言	語	連邦公用語はヒンディ一語、他に憲法で公認されている州の言語が21
宗	教	ヒンドゥー教徒79.8%、イスラム教徒14.2%、キリスト教徒2.3%、シク教徒1.7%、 仏教徒0.7%、ジャイナ教徒0.4%(2011年国勢調査)
政	体	共和制
主要	産業	農業、工業、鉱業、IT産業

出所:外務省HP「各国·地域情勢」

図表 2-14-1 インドのマクロ経済

	単位	2014年度	2015年度	2016年度	2017年度	2018年度
実質GDP成長率	前年比(%)	7. 4	8. 0	8. 2	7. 2	6.8
名目GDP総額	10億ドル	2, 039	2, 104	2, 290	2, 652	2, 719
一人当たりGDP(名目)	ドル	1, 610	1, 640	1, 762	2, 014	2, 038
輸出額	億ドル	3, 104	2, 623	2, 759	3, 027	3, 299
	前年比(%)	<b>▲</b> 1.3	<b>▲</b> 15. 5	5. 2	9. 7	9. 0
輸入額	億ドル	4, 480	3, 810	3, 844	4, 647	5, 140
	前年比(%)	▲ 0.5	<b>▲</b> 15. 0	0. 9	20. 9	10. 6
貿易収支	億ドル	<b>▲</b> 1, 377	<b>▲</b> 1, 187	<b>▲</b> 1, 085	<b>▲</b> 1,620	<b>▲</b> 1,841
対日貿易収支	億ドル	<b>▲</b> 47	<b>▲</b> 52	<b>▲</b> 59	<b>▲</b> 62	<b>▲</b> 79 ×
鉱工業生産指数	前年比(%)	4. 0	3. 3	4. 6	4. 4	3.8
失業率	(%)	2. 8	2. 8	2. 7	2. 6	2. 6
消費者物価指数(全国)	前年比(%)	5. 9	4. 9	4. 5	3. 6	3. 4
直接投資受入額	億ドル	353	449	422	394	433 *
為替レート(1ドル)	ルピー	61. 03	64. 15	67. 20	65. 12	68. 39
為替レート(1ルピー)	円	1. 74	1. 89	1. 62	1. 72	1. 62

出所:内閣府「海外経済データ-月次アップデート-」(令和元年 10月)、\*はジェトロ・ウェブサイト「国・地域別情報」(基礎的経済指標)より九州経済産業局作成。

### 2. 九州とインドの経済動向

●2018年の九州の対インド貿易額

輸出総額: 1,101億円(前年比 46.6%増) → 2年連続のプラス 輸入総額: 368億円(前年比 22.8%減) → 3年ぶりのマイナス

差引額 : 732億円(前年比+459億円) → 前年比59.5%増、過去最大 ●輸出品目(輸出額多い順)鉄鋼のフラットロール製品、銅及び同合金、コークス

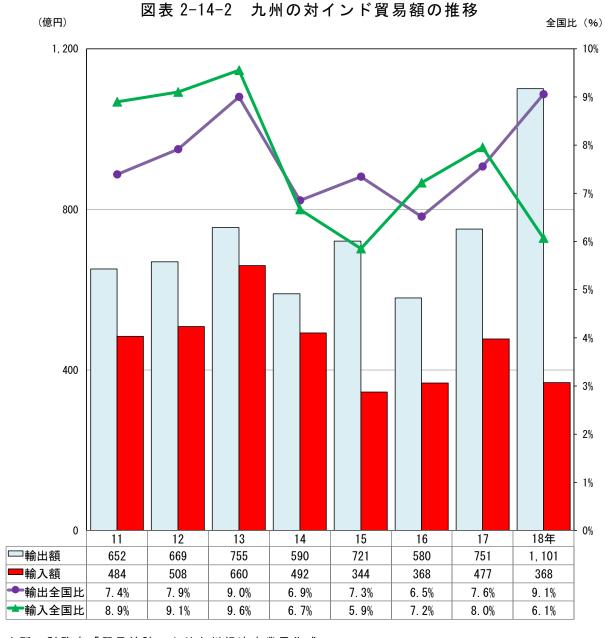
〈寄与度↑〉銅及び同合金(+22.8%)、石油製品(+9.8%)

〈寄与度↓〉コークス(▲3.3%)、加熱用・冷却用機器(▲1.1%)

●輸入品目(輸入額多い順)石油製品、植物性油かす、魚介類

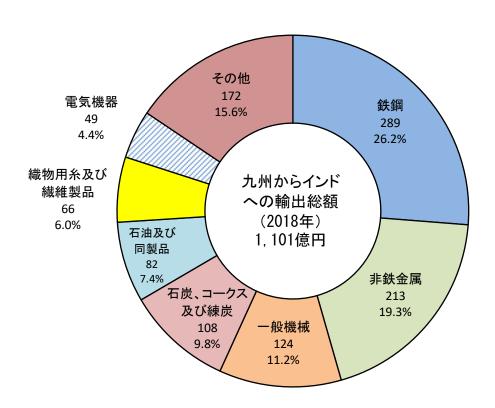
〈寄与度↑〉アルミニウム及び同合金(+2.3%)、魚介類の粉、ミール及びペレット(+1.0%)

〈寄与度↓〉石油製品(▲23.1%)、植物性油かす(▲4.3%)



図表 2-14-3 九州からインドへの輸出品目

(中分類)



主な輸出品目	中分類	輸出額 (億円)	構成比(%)	前年比(%)	全国比(%)
鉄鋼のフラットロール製品	鉄鋼	225	20.4%	19.7%	22.1%
銅及び同合金	非鉄金属	210	19.1%	439.7%	41.9%
コークス	石炭、コークス及び練炭	108	9.8%	▲18.8%	76.7%
石油製品	石油及び同製品	82	7.4%	928.8%	57.2%
織物用糸	織物用糸及び繊維製品	62	5.6%	3.9%	77.3%
軌条及びその他の鉄道線路建設材	鉄鋼	55	5.0%	141.9%	72.1%
原動機	一般機械	46	4.1%	▲13.4%	9.8%
有機化合物	元素及び化合物	37	3.3%	2.7%	8.7%
ゴムタイヤ及びチューブ	ゴム製品	28	2.6%	39.0%	65.0%
金属加工機械	一般機械	28	2.6%	63.9%	3.9%
その他		221	20.1%	_	_
総額		1,101	100.0%	46.6%	9.1%

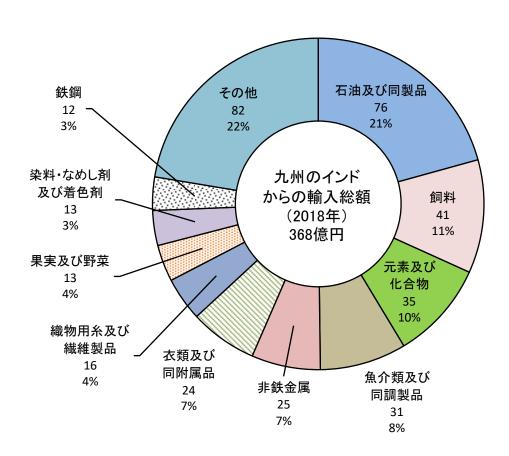
寄与度(増加分):銅及び同合金(+22.8%)、石油製品(+9.8%)等

寄与度(減少分): コークス(▲3.3%)、加熱用・冷却用機器(▲1.1%)等

#### 図表 2-14-4 九州のインドからの輸入品目

(単位:億円、%)

#### (中分類)



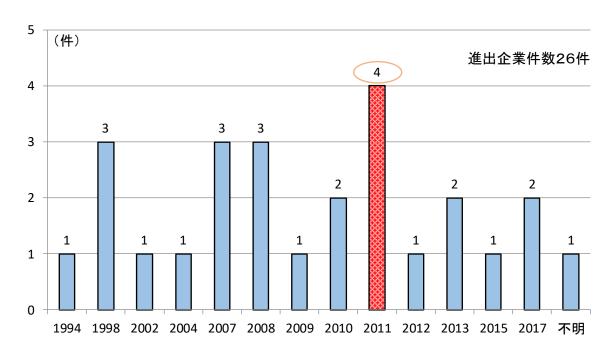
主な輸入品目	中分類	輸入額 (億円)	構成比(%)	前年比(%)	全国比(%)
石油製品	石油及び同製品	76	20.7%	<b>▲</b> 59.1%	8.2%
植物性油かす	飼料	33	9.1%	▲38.1%	46.6%
魚介類	魚介類及び同調製品	31	8.4%	▲ 3.5%	6.6%
有機化合物	元素及び化合物	27	7.3%	13.4%	3.7%
衣類	衣類及び同附属品	23	6.1%	13.1%	10.6%
アルミニウム及び同合金	非鉄金属	13	3.6%	490.3%	5.8%
果実	果実及び野菜	13	3.5%	20.5%	12.3%
有機合成染料及びレーキ顔料	染料・なめし剤及び着色剤	12	3.3%	63.1%	14.0%
合金鉄	鉄鋼	12	3.2%	<b>▲</b> 9.3%	4.3%
綿花	織物用繊維及びくず	11	2.9%	19.7%	63.8%
その他		117	31.8%	_	_
総	額	368	100.0%	▲22.8%	6.1%

寄与度(増加分): アルミニウム及び同合金(+2.3%)、

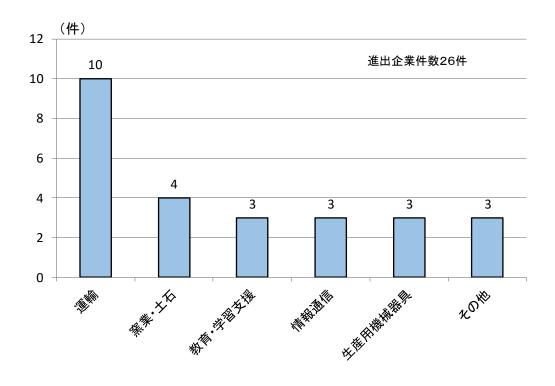
魚介類の粉、ミール及びペレット(+1.0%)等

寄与度(減少分):石油製品(▲23.1%)、植物性油かす(▲4.3%)等

図表 2-14-5 九州企業のインドへの進出件数の推移



図表 2-14-6 インドに進出した九州企業の業種別内訳



図表 2-14-5~6 出所:(公財) 九州経済調査協会「九州・山口地場企業の海外進出 2018」 より九州経済産業局作成。

## 第15章 九州とEUの経済関係

## 1. EUの経済概況

名 称	欧州連合 (European Union)
設 立	1993年11月
体 制	欧州理事会:常任議長 ドナルド・トゥスク(Donald Tusk)前ポーランド首相 EU理事会:半年交替の輪番制議長国閣僚(2019年前半ルーマニア、2019年後半フィンランド)
	28ヶ国:フランス、ドイツ、イタリア、ベルギー、オランダ、ルクセンブルク、英国、デンマーク、アイルランド、ギリシャ、スペイン、ポルトガル、オーストリア、スウェーデン、フィンランド、キプロス、チェコ、エストニア、ハンガリー、ラトビア、リトアニア、マルタ、ポーランド、スロバキア、スロベニア、ブルガリア、ルーマニア、クロアチア(但し、英国については、2016年6月の国民投票の結果を受け、離脱に向けて交渉中)

出所:外務省HP「各国·地域情勢」

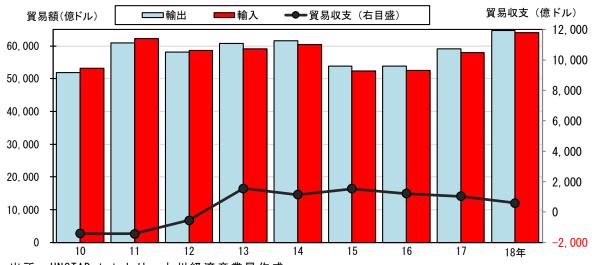
図表 2-15-1 世界の地域経済圏との比較 (2018年)

	加盟国	人口 (万人)	G D P (億米ドル)	G D P / 人 (米ドル)	貿易額 (億米ドル)
東南アジア諸国連合 (ASEAN)	10か国	65, 431	29, 502	4, 509	28, 749
欧州連合 (EU)	28か国	51, 193	187, 085	36, 545	128, 785
北米自由貿易協定 (NAFTA)	3か国	49, 824	235, 320	47, 230	61, 267
南米共同市場 (MERCOSUR)	6か国	29, 830	26, 897	9, 017	6, 404

出所: UNCTADstat より九州経済産業局作成。

備考: NAFTA 加盟国 (アメリカ、カナダ、メキシコ)、MERCOSUR 加盟国 (アルゼンチン、ボリビア、 ブラジル、パラグアイ、ウルグアイ、ベネズエラ)

図表 2-15-2 EUの対外貿易額の推移



出所: UNCTADstatより、九州経済産業局作成。

### 2. 九州とEUの経済動向

●2018 年の九州の対 EU 貿易額

輸出総額: 5, 160億円(前年比12.2%減) → 5年ぶりのマイナス輸入総額: 1, 788億円(前年比12.3%増) → 2年連続のプラス

差引額 : 3, 3 7 2 億円 (前年比▲912 億円)

〈寄与度↓〉自動車 (▲15.6%)、船舶類 (▲6.8%)

●輸出品目(輸出額多い順)自動車、事務用機器、二輪自動車類、船舶類、半導体等電子部品

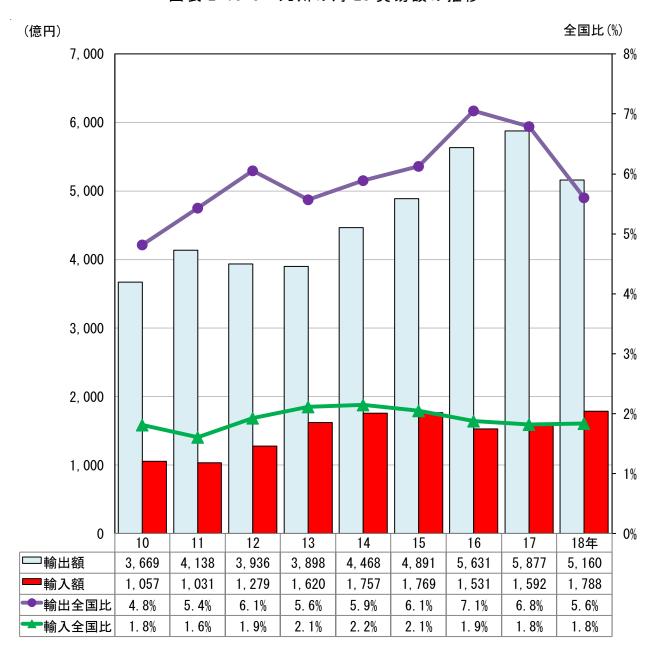
〈寄与度↑〉二輪自動車類品(+2.6%)、映像機器(+2.1%)

●輸入品目(輸入額多い順)航空機類、原動機、自動車の部分品、銅及び同合金

〈寄与度↑〉航空機類(+10.3%)、銅及び同合金(+4.6%)

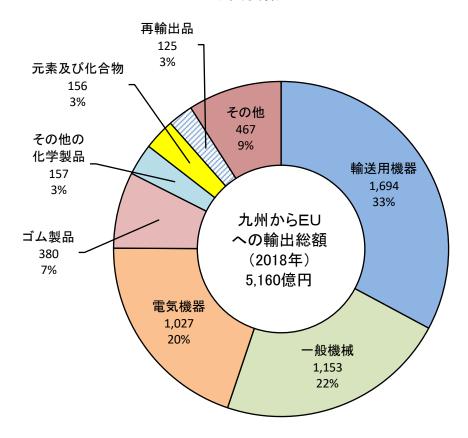
〈寄与度↓〉原動機 (▲8.8%)、電気計測機器 (▲2.5%)

図表 2-15-3 九州の対 EU 貿易額の推移



図表 2-15-4 九州から EU への輸出品目

#### (中分類)

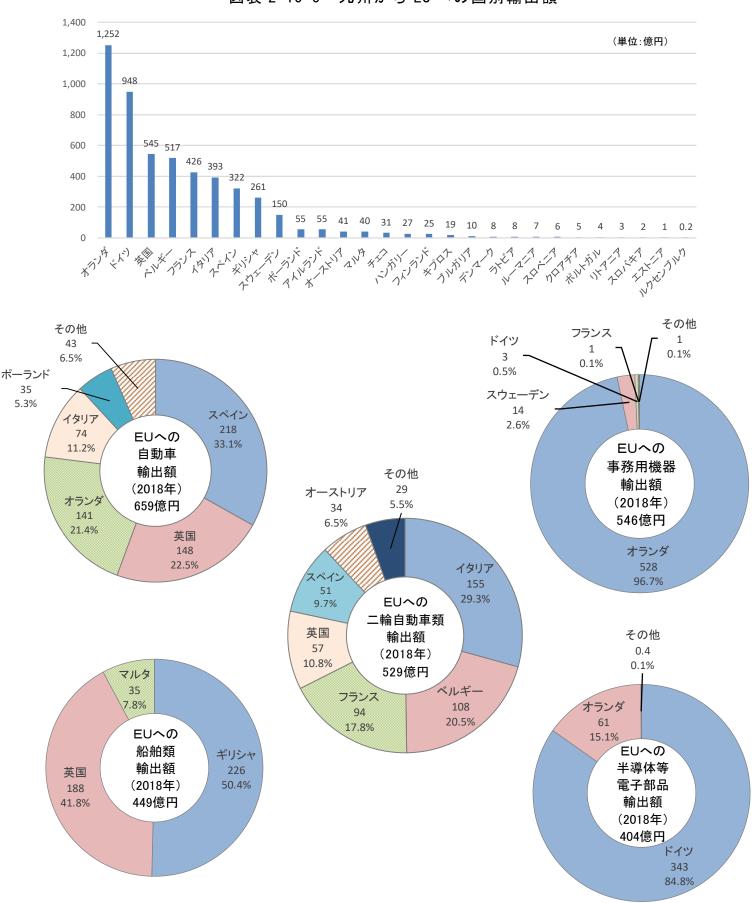


主な輸出品目	中分類	輸出額 (億円)	構成比(%)	前年比(%)	全国比(%)
自動車	輸送用機器	659	12.8%	<b>▲</b> 58.1%	4.8%
事務用機器	一般機械	546	10.6%	9.5%	14.4%
二輪自動車類	輸送用機器	529	10.2%	41.1%	30.8%
船舶類	輸送用機器	449	8.7%	<b>▲</b> 47.1%	33.4%
半導体等電子部品	電気機器	404	7.8%	<b>▲</b> 5.7%	20.4%
ゴムタイヤ及びチューブ	ゴム製品	369	7.1%	20.6%	46.5%
映像機器	電気機器	313	6.1%	64.9%	35.7%
ポンプ及び遠心分離機	一般機械	193	3.7%	33.2%	8.8%
自動車用等の電気機器	電気機器	147	2.9%	_	10.9%
有機化合物	元素及び化合物	117	2.3%	<b>▲</b> 2.8%	4.5%
その他		1,433	27.8%	_	_
総計		5,160	100.0%	<b>▲</b> 12.2%	5.6%

寄与度(増加分):二輪自動車類(+2.6%)、映像機器(+2.1%)等

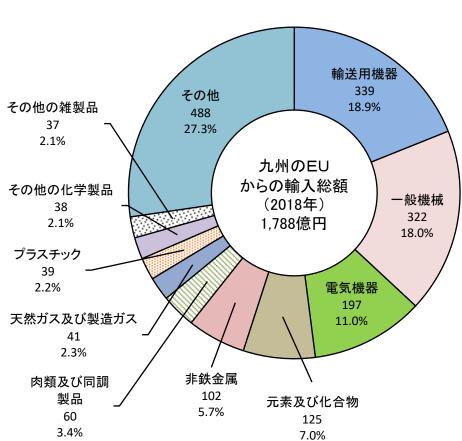
寄与度(減少分):自動車(▲15.6%)、船舶類(▲6.8%)等

図表 2-15-5 九州から EU への国別輸出額



図表 2-15-6 九州の EU からの輸入品目



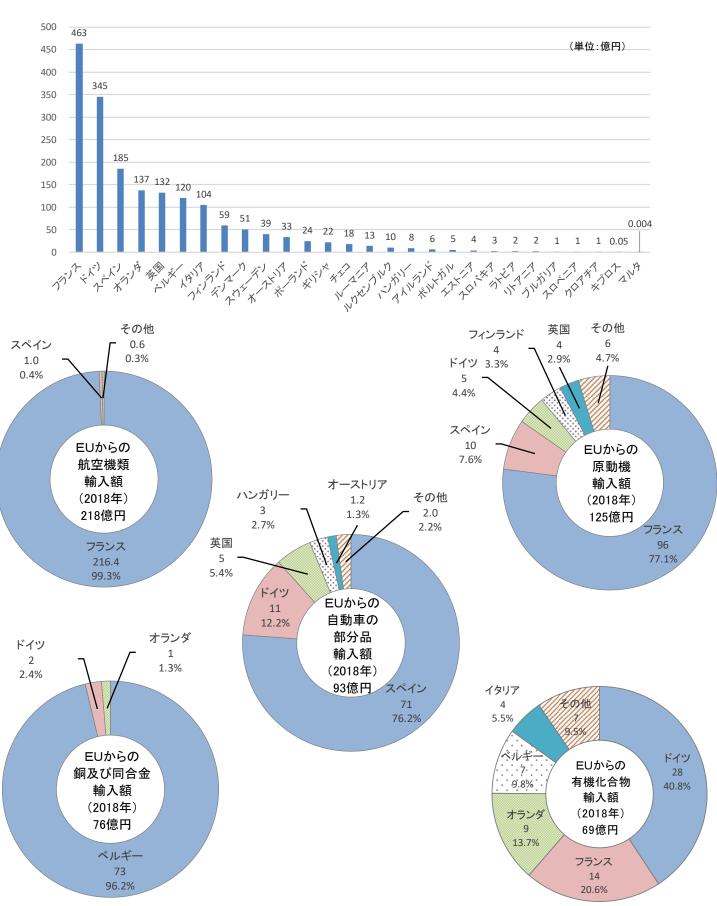


主な輸入品目	中分類	輸入額 (億円)	構成比(%)	前年比(%)	全国比(%)
航空機類	輸送用機器	218	12.2%	304.8%	12.4%
原動機	一般機械	125	7.0%	▲52.8%	1.8%
自動車の部分品	輸送用機器	93	5.2%	13.1%	6.1%
銅及び同合金	非鉄金属	76	4.2%	3297.9%	58.0%
有機化合物	元素及び化合物	69	3.9%	19.7%	1.4%
電気計測機器	電気機器	61	3.4%	▲39.2%	2.9%
無機化合物	元素及び化合物	56	3.1%	25.0%	7.1%
豚・いのししの肉	肉類及び同調製品	54	3.0%	1.3%	1.6%
石油ガス類	天然ガス及び製造ガス	41	2.3%	_	8.5%
ポンプ及び遠心分離機	一般機械	40	2.3%	<b>▲</b> 7.0%	2.3%
その他	_	955	53.4%		_
総	額	1,788	100%	12.3%	1.8%

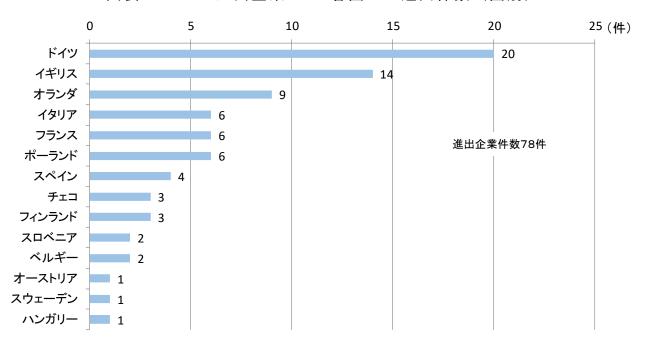
寄与度(増加分): 航空機類(+10.3%)、銅及び同合金(+4.6%)等

寄与度(減少分):原動機(▲8.8%)、電気計測機器(▲2.5%)等

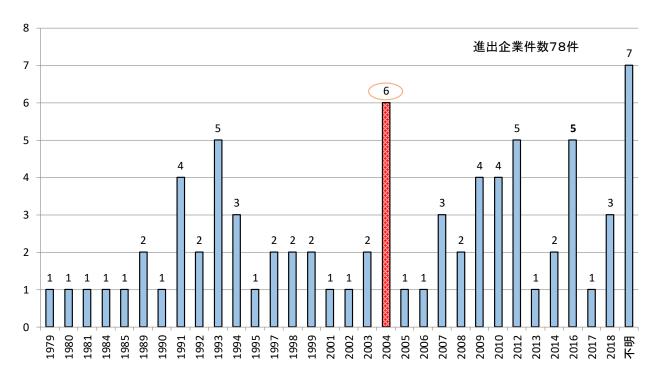
図表 2-15-7 九州の EU からの国別輸入額



図表 2-15-8 九州企業の EU 各国への進出件数 (国別)

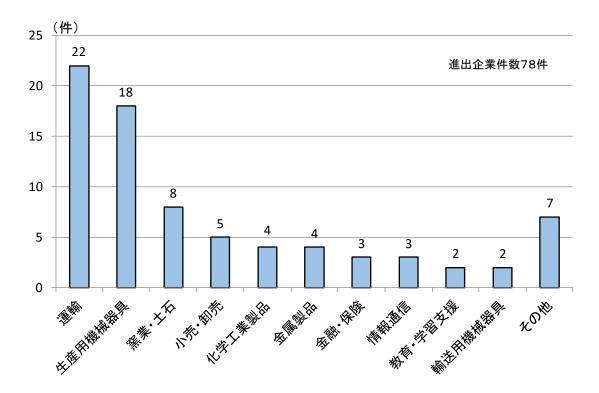


図表 2-15-9 九州企業の EU への進出件数の推移



図表 2-15-8~9 出所:(公財) 九州経済調査協会「九州・山口地場企業の海外進出 2018」 より九州経済産業局作成。

図表 2-15-10 EUに進出した九州企業の業種別内訳



出所:(公財)九州経済調査協会「九州・山口地場企業の海外進出 2018」より九州経済産業局作成。

### 3. 九州と英国の経済動向

●2018年の九州の対英国貿易額

輸出総額: 5 4 5 億円(前年比 38.6%減) → 6 年ぶりのマイナス 輸入総額:132億円(前年比 4.1%減) → 3年連続のマイナス

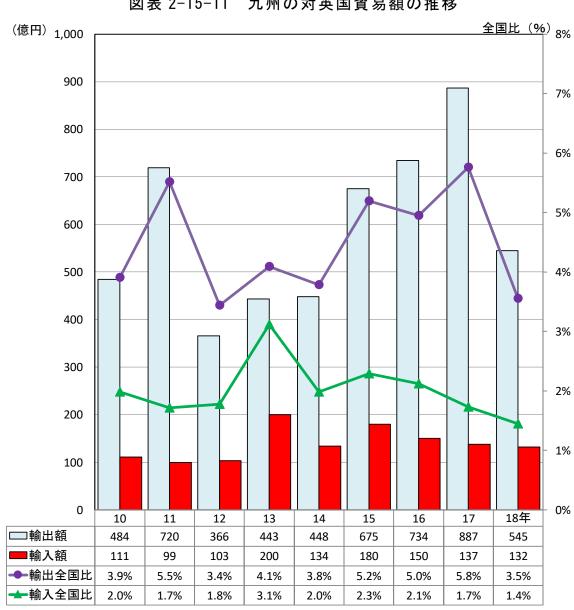
差引額 : 4 1 3 億円 (前年比 44.9%減)

●輸出品目(輸出額多い順)船舶類、自動車、二輪自動車類

〈寄与度↑〉船舶類(+8.7%)、二輪自動車類(+2.1%) 〈寄与度↓〉自動車 (▲51.6%)、無機化合物 (▲0.2%)

●輸入品目(輸入額多い順)自動車、電気計測機器、音響・映像機器(含部品)

〈寄与度↑〉音響・映像機器(含部品)(+5.4%)、自動車(+4.7%) 〈寄与度↓〉電気計測機器(▲18.3%)、自動車の部分品(▲3.4%)

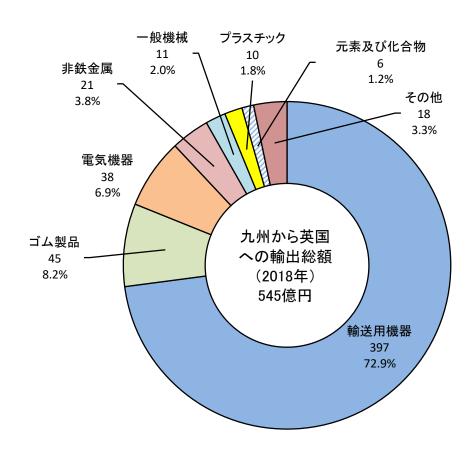


図表 2-15-11 九州の対英国貿易額の推移

図表 2-15-12 九州から英国への輸出品目

(単位:億円、%)

(中分類)



主な輸出品目	中分類	輸出額 (億円)	構成比(%)	前年比(%)	全国比(%)
船舶類	輸送用機器	188	34.5%	70.3%	87.5%
自動車	輸送用機器	148	27.2%	<b>▲</b> 75.5%	5.8%
二輪自動車類	輸送用機器	57	10.5%	49.3%	63.5%
ゴムタイヤ及びチューブ	ゴム製品	44	8.1%	18.1%	46.1%
自動車用等の電気機器	電気機器	21	3.8%	9.8%	8.7%
チタン及び同合金	非鉄金属	18	3.4%	1.3%	49.3%
電気回路等の機器	電気機器	7	1.2%	265.6%	2.9%
有機化合物	元素及び化合物	6	1.1%	87.6%	2.2%
鉄道用車両	輸送用機器	4	0.7%	▲26.3%	0.4%
加熱用•冷却用機器	一般機械	4	0.7%	46.5%	2.1%
その他	_	49	9.0%	_	_
総計	·	545	100%	▲38.6%	3.5%

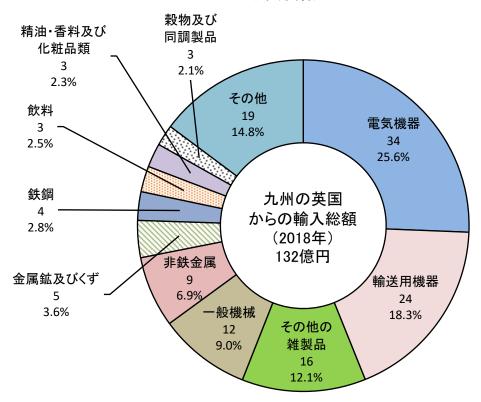
寄与度(増加分):船舶類(+8.7%)、二輪自動車類(+2.1%)等

寄与度(減少分):自動車(▲51.6%)、無機化合物(▲0.2%)等

#### 図表 2-15-13 九州の英国からの輸入品目

(単位:億円、%)

#### (中分類)



主な輸入品目	中分類	輸入額 (億円)	構成比(%)	前年比(%)	全国比(%)
自動車	輸送用機器	16	12.4%	65.7%	1.0%
電気計測機器	電気機器	13	9.9%	<b>▲</b> 65.8%	4.2%
音響・映像機器(含部品)	電気機器	10	7.2%	339.6%	11.5%
ニッケル及び同合金	非鉄金属	8	6.1%	<b>▲</b> 21.2%	9.6%
自動車の部分品	輸送用機器	5	3.8%	<b>▲</b> 48.0%	6.5%
非鉄卑金属くず	金属鉱及びくず	4	3.0%	269.8%	17.1%
原動機	一般機械	4	2.8%	▲25.6%	0.3%
美術品・収集品及びこっとう	その他の雑製品	4	2.8%	19685.2%	8.4%
合金鉄	鉄鋼	4	2.7%	49.4%	22.9%
アルコール飲料	飲料	3	2.5%	<b>▲</b> 10.5%	1.0%
その他		62	46.8%	1	_
総額		132	100%	<b>▲</b> 4.1%	1.4%

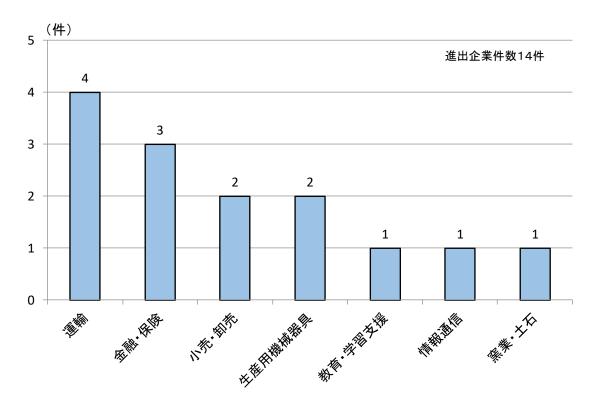
寄与度(増加分):音響・映像機器(含部品)(+5.4%)、自動車(+4.7%)等

寄与度 (減少分): 電気計測機器 (▲18.3%)、自動車の部分品 (▲3.4%) 等

図表 2-15-14 九州企業の英国への進出件数の推移



図表 2-15-15 英国に進出した九州企業の業種別内訳



図表 2-15-14~15 出所:(公財) 九州経済調査協会「九州・山口地場企業の海外進出 2018」より九州経済産業局作成。

# 第16章 九州と米国の経済関係

# 1. 米国の経済概況

国	名	アメリカ合衆国
面	積	371.8万平方マイル(962.8万平方キロメートル、50州・日本の約25倍) (内水面18.1万24平方マイル)
人		3億875万人(2010年4月 米国国勢局)
首	都	ワシントンD.C.
言	語	主として英語(法律上の定めはない)
宗	教	信教の自由を憲法で保障、主にキリスト教
政	体	大統領制、連邦制(50州他)
主要	産業	工業(全般)、農林業(小麦、トウモロコシ、大豆、木材他)、金融・保険・不動産業、 サービス業

出所:外務省HP「各国·地域情勢」

図表 2-16-1 米国のマクロ経済

	単位	2014年	2015年	2016年	2017年	2018年
実質GDP成長率	前年比(%)	2. 5	2. 9	1. 6	2. 4	2. 9
名目GDP総額	10億ドル	17, 527	18, 225	18, 715	19, 519	20, 580
一人当たりGDP(名目)	ドル	55, 010	56, 787	57, 901	60, 000	62, 869
輸出額	億ドル	23, 767	22, 667	22, 158	23, 525	25, 013
	前年比(%)	3. 6	<b>▲</b> 4.6	<b>▲</b> 2.2	6. 2	6. 3
輸入額	億ドル	28, 662	27, 652	27, 188	29, 027	31, 290
	前年比(%)	4. 0	<b>▲</b> 3.5	<b>▲</b> 1.7	6.8	7. 8
貿易収支	億ドル	<b>4</b> , 896	<b>4</b> , 985	<b>▲</b> 5, 030	<b>▲</b> 5, 501	▲ 6, 277
対日貿易収支	億ドル	<b>▲</b> 676	<b>▲</b> 691	<b>▲</b> 688	▲ 688	<b>▲</b> 672
鉱工業生産指数	前年比(%)	3. 1	<b>▲</b> 1.0	<b>▲</b> 2.0	2. 3	3. 9
失業率	(%)	6. 2	5. 3	4. 9	4. 4	3. 9
消費者物価	前年比(%)	1. 6	0. 1	1. 3	2. 1	2. 4
直接投資受入額	億ドル	2, 017	4, 676	4, 718	2, 773	2, 536
為替レート(1ドル)	円	105. 94	121. 04	108. 79	112. 17	110. 42

出所:内閣府「海外経済データー月次アップデートー」(令和元年 10月)、\*はジェトロ・ウェブサイト「国・地域別情報」(基礎的経済指標)から九州経済産業局作成。

#### 2. 九州と米国の経済動向

●2018年の九州の対米国貿易額

輸出総額: 9 , 4 0 5 億円(前年比 15.7%減) → 3 年ぶりのマイナス 輸入総額: 4 , 4 7 7 億円(前年比 34.6%増) → 2 年連続のプラス

差引額 : 4,928億円(前年比▲2,902億円)

●輸出品目(輸出額多い順)自動車、事務用機器、ゴムタイヤ及びチューブ

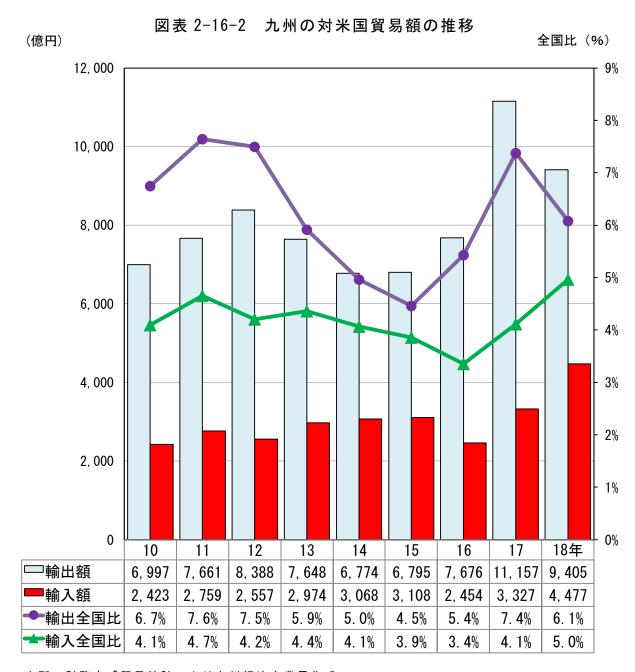
〈寄与度↑〉映像機器(+1.1%)、二輪自動車類(+1.0%)

〈寄与度↓〉自動車 (▲16.7%)、鉄鋼のフラットロール製品 (▲1.0%)

●輸入品目(輸入額多い順)とうもろこし、原油及び粗油、石油ガス類

〈寄与度↑〉原油及び粗油(+15.0%)、とうもろこし(+6.0%)

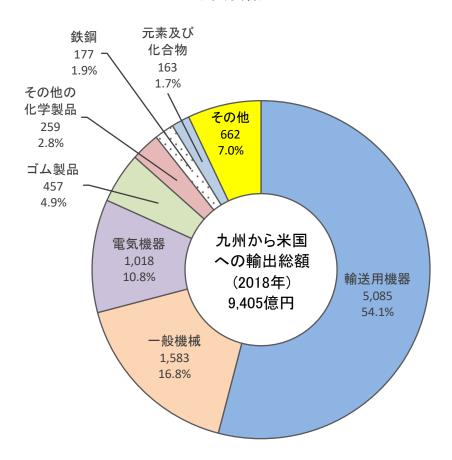
〈寄与度↓〉米(▲1.0%)、電気計測機器(▲0.5%)



図表 2-16-3 九州から米国への輸出品目

(単位:億円、%)

(中分類)



主な輸出品目	中分類	輸出額 (億円)	構成比(%)	前年比(%)	全国比(%)
自動車	輸送用機器	4,508	47.9%	<b>▲</b> 29.2%	10.0%
事務用機器	一般機械	570	6.1%	7.6%	15.3%
ゴムタイヤ及びチューブ	ゴム製品	412	4.4%	11.6%	32.6%
原動機	一般機械	403	4.3%	13.0%	4.4%
二輪自動車類	輸送用機器	374	4.0%	41.0%	36.4%
映像機器	電気機器	361	3.8%	50.4%	26.2%
半導体等電子部品	電気機器	250	2.7%	<b>▲</b> 14.3%	10.7%
自動車の部分品	輸送用機器	203	2.2%	<b>▲</b> 23.6%	2.2%
自動車用等の電気機器	電気機器	139	1.5%	<b>▲</b> 21.7%	7.6%
建設用・鉱山用機械	一般機械	135	1.4%	9.4%	3.4%
その他		2,052	21.8%		_
総額		9,405	100%	-15.7%	6.1%

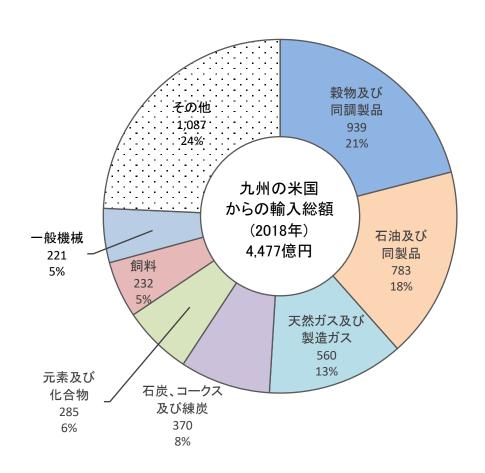
寄与度(増加分):映像機器(+1.1%)、二輪自動車類(+1.0%)等

寄与度 (減少分): 自動車 (▲16.7%)、鉄鋼のフラットロール製品 (▲1.0%) 等

図表 2-16-4 九州の米国からの輸入品目

(単位:億円、%)

(中分類)

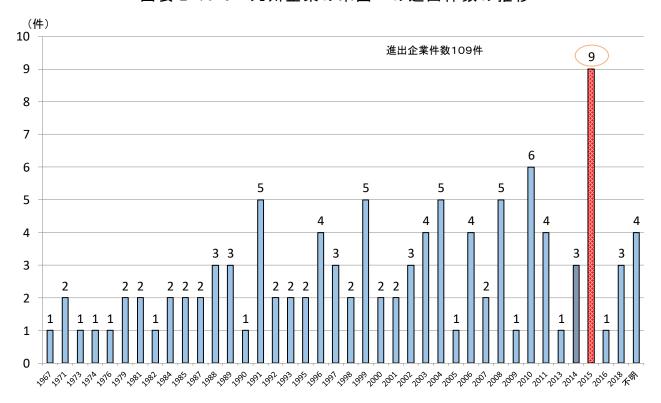


主な輸入品目 中分類		輸入額 (億円)	構成比(%)	前年比(%)	全国比(%)
とうもろこし	穀物及び同調製品	777	17.4%	34.4%	22.7%
原油及び粗油	石油及び同製品	630	14.1%	387.6%	39.7%
石油ガス類	天然ガス及び製造ガス	560	12.5%	36.0%	9.6%
石炭	石炭、コークス及び練炭	370	8.3%	72.5%	18.9%
石油製品	石油及び同製品	153	3.4%	▲8.0%	11.8%
有機化合物	元素及び化合物	143	3.2%	18.5%	4.4%
無機化合物	元素及び化合物	142	3.2%	57.5%	8.8%
原動機	一般機械	137	3.0%	43.4%	1.9%
魚介類	魚介類及び同調製品	136	3.0%	8.6%	9.0%
小麦及びメスリン	長及びメスリン 穀物及び同調製品		2.5%	12.6%	12.6%
その他		1,321	29.5%	1	_
総	額	4,477	100%	34.6%	5.0%

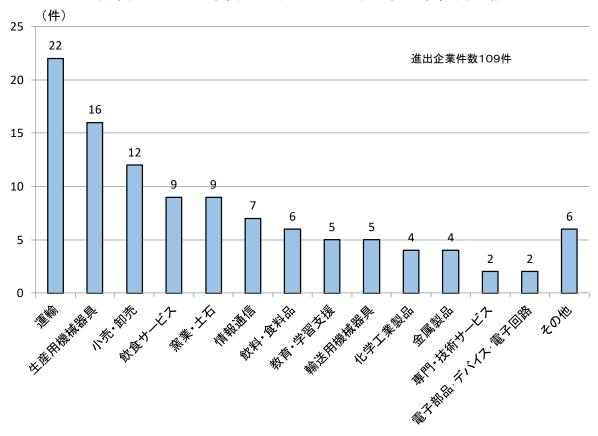
寄与度(増加分):原油及び粗油(+15.0%)、とうもろこし(+6.0%)等

寄与度(減少分):米(▲1.0%)、電気計測機器(▲0.5%)等

図表 2-16-5 九州企業の米国への進出件数の推移



図表 2-16-6 米国に進出した九州企業の業種別内訳



図表 2-16-5~6 出所:(公財) 九州経済調査協会「九州・山口地場企業の海外進出 2018」より九州経済産業局作成。

# 第17章 九州とオーストラリアの経済関係

# 1. オーストラリアの経済概況

玉	名	オーストラリア連邦
面	積	769万2,024km(日本の約20倍、アラスカを除く米とほぼ同じ)
人		約2,499万人(2018年6月。豪州統計局)
首	都	キャンベラ
人	種	アングロサクソン系等欧州系が中心。その他に中東系、アジア系、先住民など。
言	語	英語
宗	教	キリスト教52%、無宗教30%(2016年国勢調査)
政	体	立憲君主制
主要	産業	第一次産業2.6%、第二次産業23.4%、第三次産業74.0% 農林水産業(2.6%)、鉱業(6.4%)、製造業(6.3%)、建設業(8.1%)、卸売・小売業 (9.2%)、運輸・通信業(8.0%)、金融・保険業(9.5%)、専門職・科学・技術サービス (7.4%)など (2017-18年度のGDP産業別シェア、豪州統計局)

出所:外務省HP「各国·地域情勢」

図表 2-17-1 オーストラリアのマクロ経済

	単位	2014年	2015年	2016年	2017年	2018年
実質GDP成長率	前年比(%)	2. 6	2. 5	2. 8	2. 5	2. 7
名目GDP総額	10億ドル	1, 457	1, 235	1, 268	1, 387	1, 420
一人当たりGDP(名目)	ドル	61, 653	51, 497	51, 979	55, 974	56, 420
輸出額	億ドル	2, 404	1, 880	1, 926	2, 315	2, 581
	前年比(%)	1. 2	▲ 6.2	3. 5	16. 6	14. 4
輸入額	億ドル	2, 383	2, 073	1, 985	2, 209	2, 368
	前年比(%)	3. 3	4. 4	<b>▲</b> 3.2	7. 9	10.0
貿易収支	億ドル	21	<b>▲</b> 193	<b>▲</b> 59	106	213
対日貿易収支	億ドル	268	143	85	164	233 *
鉱工業生産指数	前年比(%)	4. 4	1. 6	1. 9	1. 0	3. 7
失業率	(%)	6. 1	6. 1	5. 7	5. 6	5. 3
消費者物価上昇率	前年比(%)	2. 5	1. 5	1. 3	1. 9	1.9
直接投資受入額	億ドル	632	451	392	445	580 *
為替レート(1ドル)	豪ドル	1. 11	1. 33	1. 35	1. 30	1. 34
為替レート(1豪ドル)	円	95. 47	91. 07	80. 85	86. 00	82. 57

備考:貿易額については、表記載の為替レートで米ドルに換算

出所:内閣府「海外経済データー月次アップデートー」(令和元年 10月)、\*はジェトロ・ウェブサイト「国・地域別情報」(基礎的経済指標)より九州経済産業局作成。

#### 2. 九州とオーストラリアの経済動向

●2018年の九州の対オーストラリア貿易額

輸出総額: 1,084億円(前年比8.5%増) → 2年連続のプラス 輸入総額: 6,500億円(前年比11.0%増) → 2年連続のプラス

差引額 : ▲ 5, 4 1 7 億円(前年比▲ 561 億円)

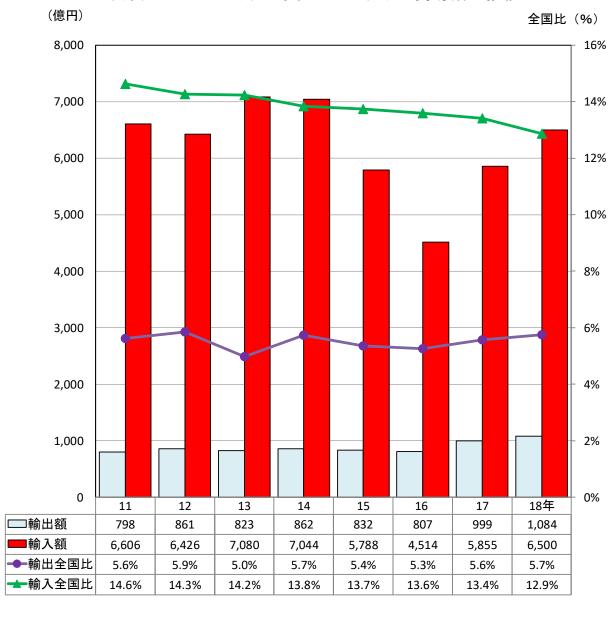
●輸出品目(輸出額多い順)自動車、ゴムタイヤ及びチューブ、映像機器

〈寄与度↑〉自動車(+6.4%)、映像機器(+3.0%) 〈寄与度↓〉石油製品(▲1.0%)、セメント(▲0.7%)

●輸入品目(輸入額多い順)石炭、石油ガス類、鉄鉱石

〈寄与度↑〉石油ガス類 (+5.4%)、石炭 (+2.3%)

〈寄与度↓〉砂糖 (▲0.3%)、粗鉱物 (除りん鉱石)(▲0.1%)

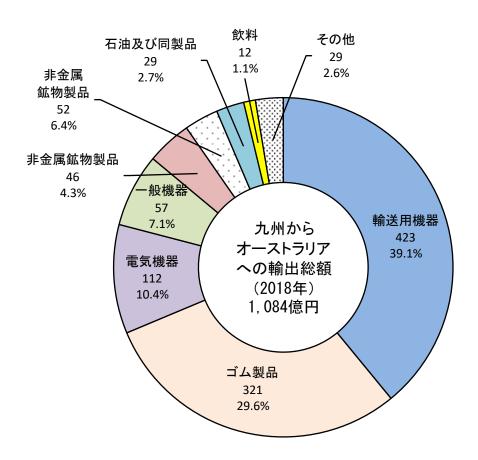


図表 2-17-2 九州の対オーストラリア貿易額の推移

図表 2-17-3 九州からオーストラリアへの輸出品目

(単位:億円、%)

#### (中分類)



主な輸出品目	中分類	輸出額 (億円)	構成比(%)	前年比(%)	全国比(%)
自動車	輸送用機器	396	36.6%	19.2%	4.7%
ゴムタイヤ及びチューブ	ゴム製品	321	29.6%	4.0%	59.0%
映像機器	電気機器	92	8.5%	47.3%	80.1%
セメント	非金属鉱物製品	44	4.1%	<b>▲</b> 13.5%	66.6%
建設用•鉱山用機械	一般機械	31	2.9%	▲10.5%	4.3%
石油製品	石油及び同製品	29	2.7%	▲26.0%	1.1%
二輪自動車類	輸送用機器	27	2.5%	25.1%	22.9%
軌条及びその他の鉄道線路建設材	鉄鋼	25	2.3%	▲9.9%	79.3%
加熱用·冷却用機器	一般機械	23	2.1%	▲2.2%	13.9%
自動車用等の電気機器	電気機器	17	1.6%	<b>▲</b> 18.9%	27.0%
その他		78	7.2%	_	_
総額		1,084	100%	8.5%	5.7%

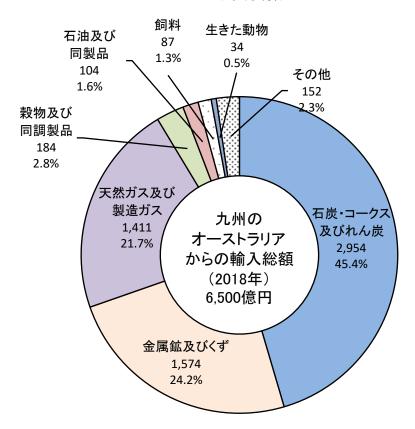
寄与度(増加分):自動車(+6.4%)、映像機器(+3.0%)等

寄与度 (減少分): 石油製品 (▲1.0%)、セメント (▲0.7%) 等

#### 図表 2-17-4 九州のオーストラリアからの輸入品目

(単位:億円、%)

#### (中分類)

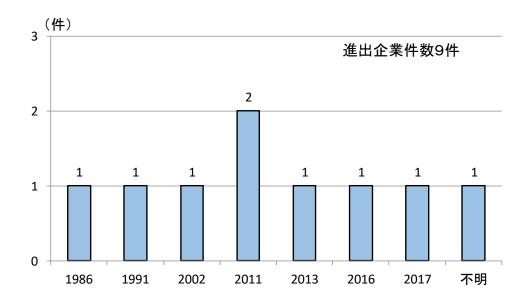


主な輸入品目	中分類	輸入額 (億円)	構成比(%)	前年比(%)	全国比(%)
石炭	石炭、コークス及び練炭	2,954	45.4%	4.7%	17.1%
石油ガス類	天然ガス及び製造ガス	1,411	21.7%	29.0%	8.3%
鉄鉱石	金属鉱及びくず	932	14.3%	▲0.3%	18.2%
非鉄金属鉱	金属鉱及びくず	633	9.7%	25.6%	31.5%
大麦及びはだか麦	穀物及び同調製品	117	1.8%	6.5%	45.2%
原油及び粗油	石油及び同製品	104	1.6%	145.1%	35.3%
小麦及びメスリン	穀物及び同調製品	33	0.5%	<b>▲</b> 12.5%	11.0%
アルミニウム及び同合金	非鉄金属	31	0.5%	<b>▲</b> 9.6%	2.3%
砂糖	糖類及び同調製品・はちみつ	28	0.4%	▲34.7%	8.8%
米	穀物及び同調製品	27	0.4%	2331.5%	45.8%
その他		230	3.5%	_	
	総額	6,500	100.0%	11.0%	12.9%

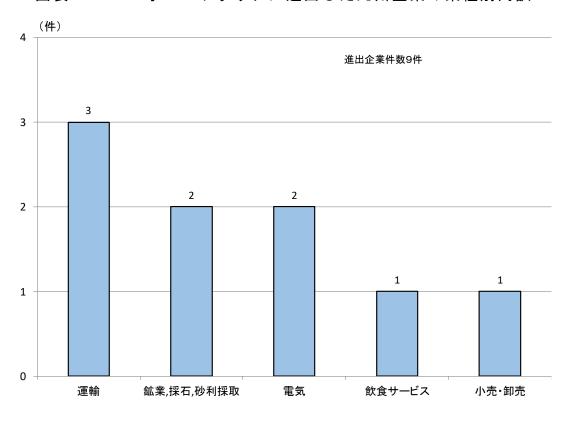
寄与度(増加分):石油ガス類(+5.4%)、石炭(+2.3%)等

寄与度 (減少分):砂糖 (▲0.3%)、粗鉱物 (除りん鉱石)(▲0.1%)等

図表 2-17-5 九州企業のオーストラリアへの進出件数の推移



図表 2-17-6 オーストラリアに進出した九州企業の業種別内訳



図表 2-17-5~6 出所:(公財) 九州経済調査協会「九州・山口地場企業の海外進出 2018」 より九州経済産業局作成。

# 第3部 分野別に見た九州の主要産業

### 第1章 自動車・自動車の部分品

- ●2018年の九州の自動車輸出額は、1兆6,487億円(前年比3.1%減)
  - → 前年より減少し、5年ぶりの減少。
    - 輸出先は、中国が最も多く、次いで米国、アラブ首長国連邦、韓国
- ●2018年の九州の自動車生産台数は、143万台(前年比2.6%増)
  - → 日本全体の生産台数(973万台)の14.7%



図表 3-1-1 九州の自動車輸出額の推移

図表 3-1-2 自動車の主な輸出相手国・地域の推移(2013 年・2018 年)

2013年			2018年		
2013-	金額	構成比	2010+	金額	構成比
全国			全国		
米国	37,443	36.0%	米国	45,241	36.8%
オーストラリア	7,484	7.2%	オーストラリア	8,505	6.9%
ロシア	5,864	5.6%	中国	6,377	5.2%
中国	5,219	5.0%	アラブ首長国連邦	5,440	4.4%
アラブ首長国連邦	4,117	4.0%	カナダ	3,966	3.2%
その他	43,998	42.3%	その他	53,542	43.5%
計	104,125	100.0%	計	123,072	100.0%
九州			九州		
米国	3,772	37.5%	中国	4,906	29.8%
中国	2,654	26.4%	米国	4,508	27.3%
アラブ首長国連邦	773	7.7%	アラブ首長国連邦	1,962	11.9%
台湾	338	3.4%	韓国	619	3.8%
メキシコ	314	3.1%	台湾	589	3.6%
その他	2,206	21.9%	その他	3,903	23.7%
計	10,056	100.0%	計	16,487	100.0%

図表 3-1-1~2 出所:財務省「貿易統計」より九州経済産業局作成。

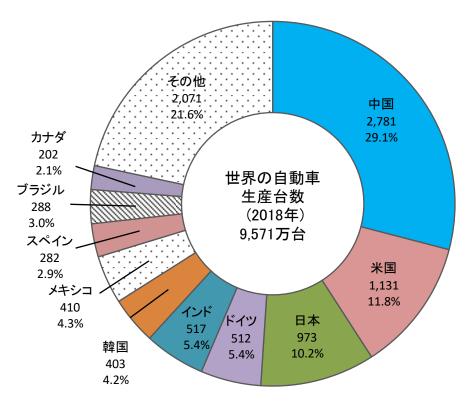
図表 3-1-3 世界の自動車生産台数

(単位:万台、%)

		2013年	2014年	2015年	2016年	2017年	2018年			
		2013年	2014#	2010年	2010年	20174	2010年	構成比	伸び率	13年比
3	ーロッパ	1, 992	2, 043	2, 117	2, 149	2, 163	2, 133	22. 3%	<b>▲</b> 1.4%	7. 1%
米	州	2, 113	2, 122	2, 096	2, 082	2, 071	2, 080	21. 7%	0. 4%	<b>▲</b> 1.6%
ア	ジア大洋州	4, 582	4, 740	4, 788	5, 185	5, 340	5, 245	54. 8%	<b>▲</b> 1.8%	14. 5%
	日 本	963	977	928	920	969	973	10. 2%	0. 4%	1. 0%
	九州	134	130	135	135	139	143	1. 5%	2. 6%	6. 4%
	中 国	2, 212	2, 373	2, 457	2, 812	2, 902	2, 781	29. 1%	<b>▲</b> 4. 2%	25. 7%
	韓国	452	452	456	423	411	403	4. 2%	<b>▲</b> 2. 1%	<b>▲</b> 10.9%
	インド	390	384	416	452	479	517	5. 4%	8. 0%	32. 7%
	タイ	246	188	191	194	199	217	2. 3%	9.0%	<b>▲</b> 11.8%
	その他	319	365	341	383	379	354	3. 7%	<b>▲</b> 6. 7%	10. 9%
ア	フリカ	64	72	84	90	100	112	1. 2%	12.0%	76. 5%
世	界計	8, 751	8, 978	9, 084	9, 506	9, 675	9, 571	100.0%	<b>▲</b> 1.1%	9. 4%

図表 3-1-4 世界の自動車生産台数の国・地域別構成比

(単位:万台、%)



図表 3-1-3~4 出所:国際自動車工業連合会 HP、九州経済産業局資料より九州経済産業局作成。

- ●2018年の九州の自動車の部分品の貿易額は、輸出が534億円(前年比12.9%減)
  - → 前年より減少し、7年ぶりの減少。一方、輸入も 1,681 億円(前年比 6.5%減)で前年より減少し、 直近 10年間で、初めての前年比減。
- ●九州の輸出相手国・地域では、米国が最も多く、次いでロシア、カナダ
- ●九州の輸入相手国・地域では、中国が最も多く、次いでメキシコ、韓国



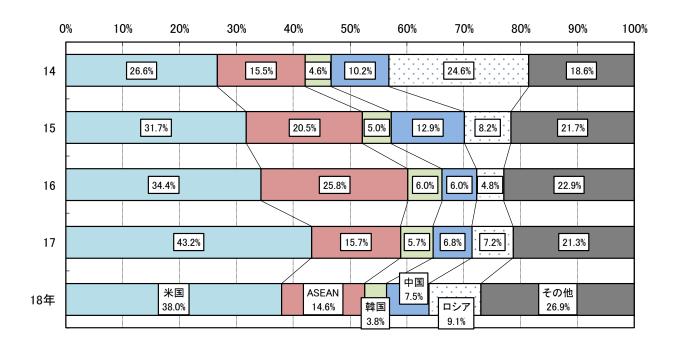
図表 3-1-5 九州の自動車の部分品貿易額の推移

図表 3-1-6 自動車の部分品の主な輸出入相手国・地域(2018年)

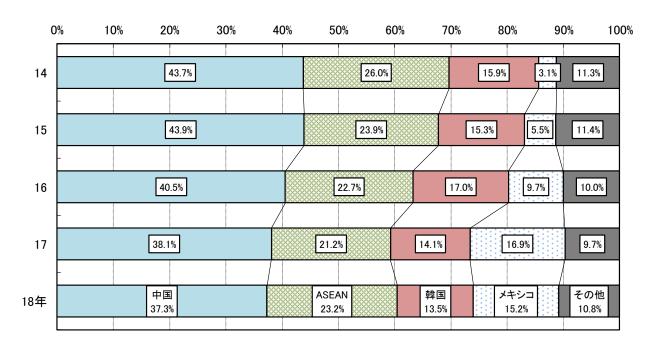
輸出			輸入		
1111 円	金額	構成比	1111八	金額	構成比
全国			全国		
米国	9,295	23.3%	中国	3,526	35.8%
中国	8,689	21.8%	タイ	1,015	10.3%
タイ	3,034	7.6%	ドイツ	811	8.2%
インドネシア	2,190	5.5%	韓国	786	8.0%
メキシコ	2,072	5.2%	米国	700	7.1%
その他	14,630	36.7%	その他	3,024	30.7%
計	39,909	100.0%	計	9,861	100.0%
九州			九州		
米国	203	38.0%	中国	627	37.3%
ロシア	49	9.1%	メキシコ	255	15.2%
カナダ	46	8.6%	韓国	227	13.5%
マレーシア	42	7.9%	タイ	193	11.5%
中国	40	7.5%	インドネシア	83	4.9%
その他	154	28.9%	その他	297	17.7%
計	534	100.0%	計	1,681	100.0%

図表 3-1-5~6 出所:財務省「貿易統計」より九州経済産業局作成。

図表 3-1-7 九州の自動車の部分品の輸出相手国・地域の推移



図表 3-1-8 九州の自動車の部分品の輸入相手国・地域の推移



図表 3-1-7~8 出所:財務省「貿易統計」より九州経済産業局作成。

#### 第2章 半導体等電子部品

- ●2018 年の九州の半導体等電子部品貿易額は、輸出が8,327億円(前年比0.4%減)で前年より減少。 一方、輸入も2,731億円(前年比4.3%減)で前年より減少。
- ●九州の輸出相手国・地域では、香港向けが最も多く、次いで韓国、ベトナム
- ●九州の輸入相手国・地域では、台湾からが最も多く、次いで中国、韓国

(億円) 全国比(%) 9,000 24% 8,000 21% 7.000 18% 6.000 15% 5.000 12% 4,000 9% 3,000 2,000 3% 1,000 11 12 13 14 | 15 | 16 | 17 | 18年 ──輸出額 3, 756 3, 600 3, 898 4, 730 5, 030 5, 989 7, 039 6, 581 8, 360 8, 327 輸入額 1, 533 1, 454 1, 277 1, 628 2, 066 2, 820 3, 000 2, 466 2, 855 2, 731 ▽輸出全国比 | 11. 0% | 8. 7% | 10. 9% | 14. 2% | 14. 2% | 16. 2% | 18. 0% | 18. 2% | 20. 8% | 20. 1% | ➡ 輸入全国比 | 8. 7% | 6. 8% | 7. 2% | 9. 2% | 8. 4% | 9. 8% | 10. 0% | 9. 8% | 10. 2% | 9. 7%

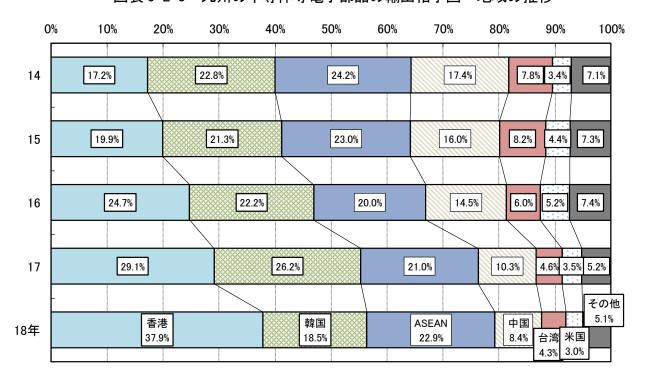
図表 3-2-1 九州の半導体等電子部品貿易額の推移

図表 3-2-2 半導体等電子部品の主な輸出入相手国・地域(2018年)

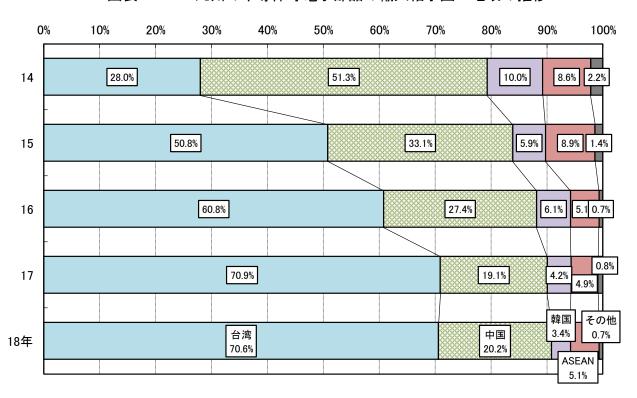
輸出			# <del>\$</del> 7		
制山	金額	構成比	輸入	金額	構成比
全国			全国		
中国	10,971	26.4%	台湾	11,708	41.6%
台湾	7,117	17.1%	中国	5,029	17.9%
香港	6,660	16.0%	米国	2,996	10.6%
韓国	2,565	6.2%	韓国	2,468	8.8%
タイ	2,365	5.7%	マレーシア	1,559	5.5%
その他	11,824	28.5%	その他	4,405	15.6%
計	41,502	100.0%	計	28,165	100.0%
九州			九州		
香港	3,152	37.9%	台湾	1,928	70.6%
韓国	1,543	18.5%	中国	551	20.2%
ベトナム	1,119	13.4%	韓国	93	3.4%
中国	696	8.4%	マレーシア	52	1.9%
タイ	417	5.0%	フィリピン	37	1.4%
その他	1,400	16.8%	その他	70	2.6%
計	8,327	100.0%	計	2,731	100.0%

図表 3-2-1~2 出所:財務省「貿易統計」、門司税関提供のデータより九州経済産業局作成。

図表 3-2-3 九州の半導体等電子部品の輸出相手国・地域の推移



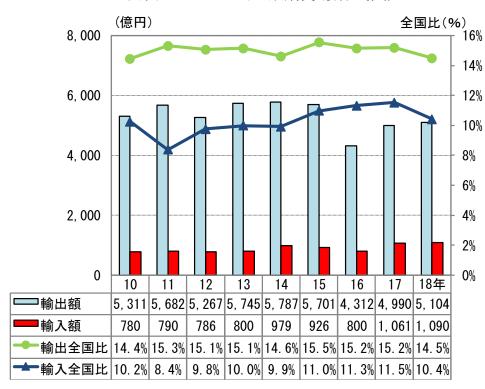
図表 3-2-4 九州の半導体等電子部品の輸入相手国・地域の推移



図表 3-2-3~4 出所: 財務省「貿易統計」、門司税関提供のデータより九州経済産業局作成。

#### 第3章 鉄鋼

- ●2018 年の九州の鉄鋼貿易額は、輸出額 5,1 0 4 億円(前年比 2.3%増)、 輸入額 1,0 9 0 億円(前年比 2.7%増) → いずれも 2 年連続の増加
- ●輸出先はタイが最も多く、次いで中国、韓国輸入元は韓国が最も多く、次いで中国、カザフスタン
- ●2018年の九州の粗鋼生産量は15百万トン
  - → 日本全体の生産量(104百万トン)の14.5%



図表 3-3-1 九州の鉄鋼貿易額の推移

図表 3-3-2 鉄鋼の主な輸出入相手国・地域(2018年)

輸出			<b>松</b> 7		
+ 押山	金額	構成比	輸入	金額	構成比
全国			全国		
中国	5, 616	16. 3%	韓国	3, 383	33. 2%
タイ	5, 047	14. 7%	中国	1, 939	19.0%
韓国	4, 551	13. 2%	台湾	946	9. 3%
台湾	2, 338	6.8%	カザフスタン	702	6. 9%
米国	2, 039	5. 9%	南アフリカ共和国	466	4. 6%
その他	14, 821	43. 1%	その他	2, 752	27. 0%
計	34, 412	100.0%	計	10, 188	100.0%
九州			九州		
タイ	955	18. 7%	韓国	396	36. 3%
中国	679	13. 3%	中国	136	12. 4%
韓国	621	12. 2%	カザフスタン	119	11.0%
メキシコ	298	5. 8%	南アフリカ共和国	119	10. 9%
インド	289	5. 7%	ブラジル	81	7. 4%
その他	2, 261	44. 3%	その他	240	22. 0%
計	5, 104	100.0%	計	1, 090	100.0%

図表 3-3-1~2 出所:財務省「貿易統計」、門司税関提供のデータより九州経済産業局作成。

図表 3-3-3 主要国の粗鋼生産量

(単位:百万トン、%)

	2014年	2015年	2016年	2017年	2018年	構成比
中国	822	804	808	831	928	51.3%
EU	169	166	162	168	168	9.3%
日_本	111	105	105	105	104	5.8%
うち九 州	16	16	16	15	15	0.8%
インド	87	89	95	101	106	5.9%
米国	88	79	78	82	87	4.8%
ロシア	71	91	71	71	72	4.0%
韓国	72	70	69	71	72	4.0%
トルコ	34	32	33	38	37	2.1%
ブラジル	34	33	31	34	35	1.9%
その他	181	152	176	228	199	11.0%
世界計	1,669	1,620	1,628	1,730	1,809	100.0%

備考: EUはクロアチアを除く 27 カ国の計

出所: (一社)日本鉄鋼連盟資料より九州経済産業局作成。

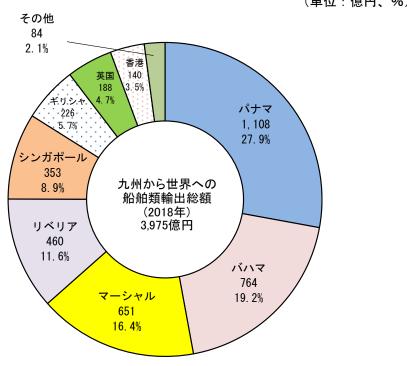
#### 第4章 船舶類

- ●2018年の九州の船舶類輸出額は3,975億円(前年比16.7%減)で前年より減少。 輸出先はパナマが最も多く、次いでバハマ、マーシャル
- ●九州の船舶類輸出額は全国の(13,927億円)の28.5%
  - → 船舶類は、九州の主力輸出品目の一つ

図表 3-4-1 九州の船舶類の輸出額推移



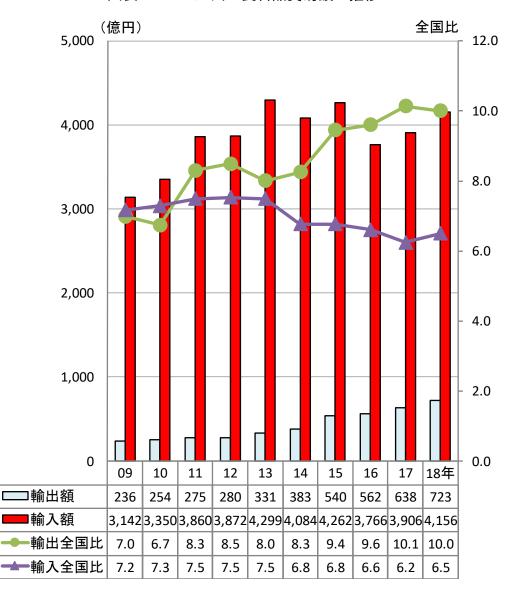
図表 3-4-2 九州の船舶類の輸出相手国・地域



図表 3-4-1~2 出所:財務省「貿易統計」より九州経済産業局作成。

#### 第5章 食料品

- ●2018 年の九州の食料品貿易額は、輸出額723億円(前年比13.4%増)、 輸入額4,156億円(前年比6.4%増)
  - → 輸出は2009年より毎年の増加、輸入は2年連続の増加。貿易収支は大幅な輸入超過が続く。
- ●輸出はアジアや米国向けが多く、品目としては魚介類及び同調製品が5割近くを占めた。 輸入は北米やアジアのほか、中南米や大洋州など、より多様な国々との取引となっており、 品目としては穀物類及び同調製品と魚介類及び同調製品が多い。

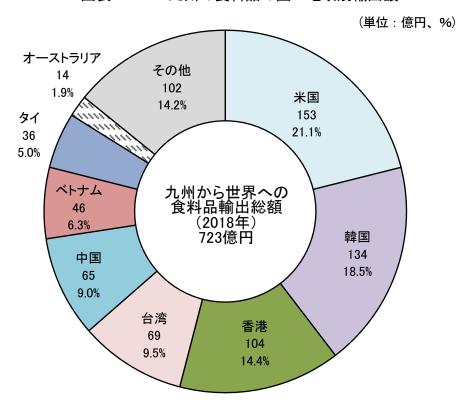


図表 3-5-1 九州の食料品貿易額の推移

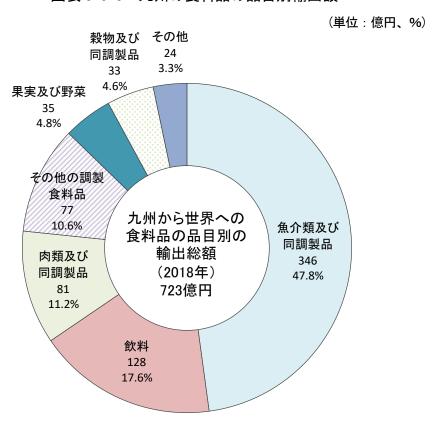
備考:「食料品」とは、「食料品及び動物(大分類)」、「飲料(中分類)」、「動植物性油脂(大分類)」を足したものから、「生きた動物(中分類)」、「飼料(中分類)」、「加工油脂及びろう(中分類)」を差し引いたものとする。

出所:財務省「貿易統計」、門司税関提供のデータより九州経済産業局作成。

図表 3-5-2 九州の食料品の国・地域別輸出額

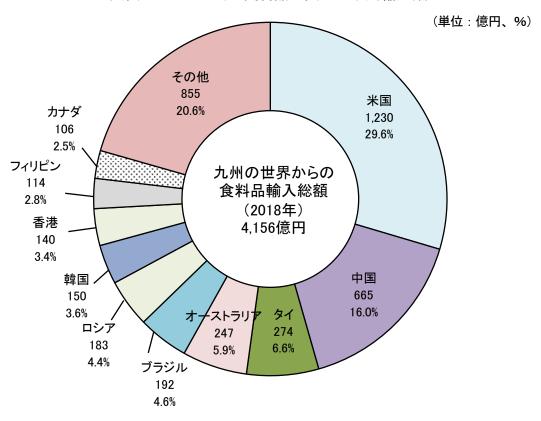


図表 3-5-3 九州の食料品の品目別輸出額

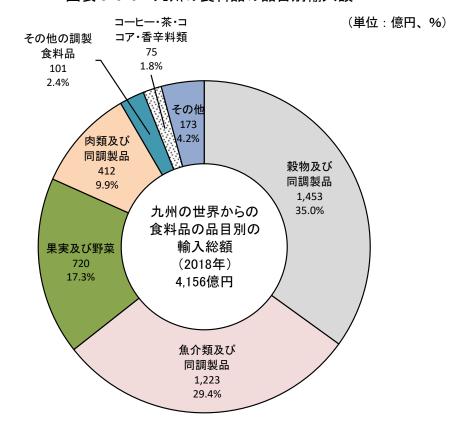


図表 3-5-2~3 出所:財務省「貿易統計」より九州経済産業局作成。

図表 3-5-4 九州の食料品の国・地域別輸入額



図表 3-5-5 九州の食料品の品目別輸入額

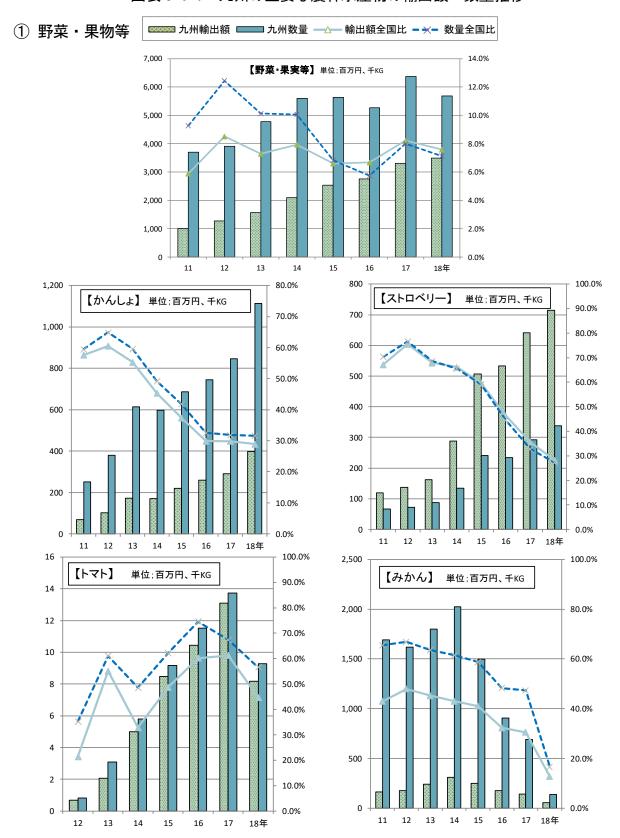


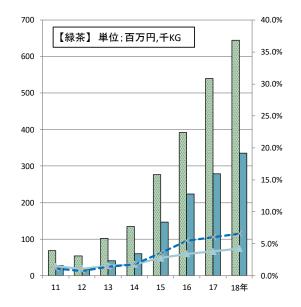
図表 3-5-4~5 出所:財務省「貿易統計」より九州経済産業局作成。

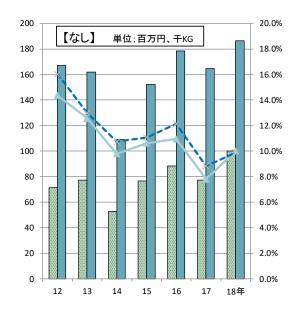
# 第6章 農林水産物及び加工品

●近年、各種農林水産物の輸出額及び輸出数量が伸びており、さまざまな国に輸出されている。主要な 農林水産物について、輸出動向は以下のとおり。

図表 3-6-1 九州の主要な農林水産物の輸出額・数量推移







#### 参考

野菜等の輸出に際し、最も重要な 貯蔵条件は、品目によりそれぞれ 異なっており、水分の多い野菜は 貯蔵日数が短く、根菜類は長い傾 向にある。

品目	貯蔵最適温度(°C)	貯蔵限界(目安)		
サツマイモ	13~15	4~7月		
イチゴ	0	7~10日		
トマト(完熟)	8~10	1~3週間		
トマト(緑熱)	10~13	2~5週間		
メロン(ネットメロン)	2~5	2~3週間		
メロン(その他)	7 <b>~</b> 10	3~4週間		

出所:(独)農研機構・野菜茶業研究所「野菜の最適貯蔵条件」を参考に作成。

海外への生鮮食料品等の流通においては、生産段階から消費段階まで低温に保ちながら流通されるしく み「コールドチェーン」の整備が進められている。

〇野菜・果実等は輸出額が毎年増加傾向。

特に、かんしょ、ストロベリー、緑茶は輸出額の増加傾向が顕著。

○輸出額が大きい野菜・果物等はストロベリー、緑茶等

輸出額の全国比が高いものは、かんしょ、トマト、ストロベリー等となっている。

備考: HS コードは次のとおり。【かんしょ】071420、【ストロベリー】081010、【トマト】070200、 【みかん】080521、【緑茶】090210、090220、【なし】080830

# ② 肉類 九州輸出額 九州数量 一△ 輸出額全国比 → ※ 数量全国比

50.0%

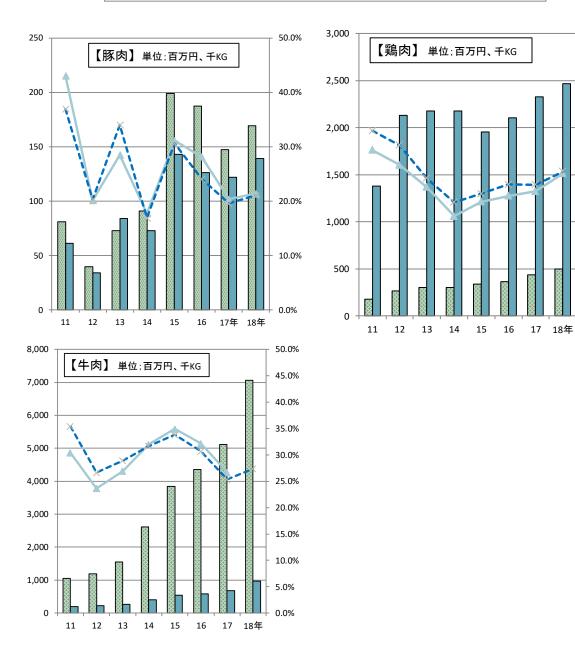
40.0%

30.0%

20.0%

10.0%

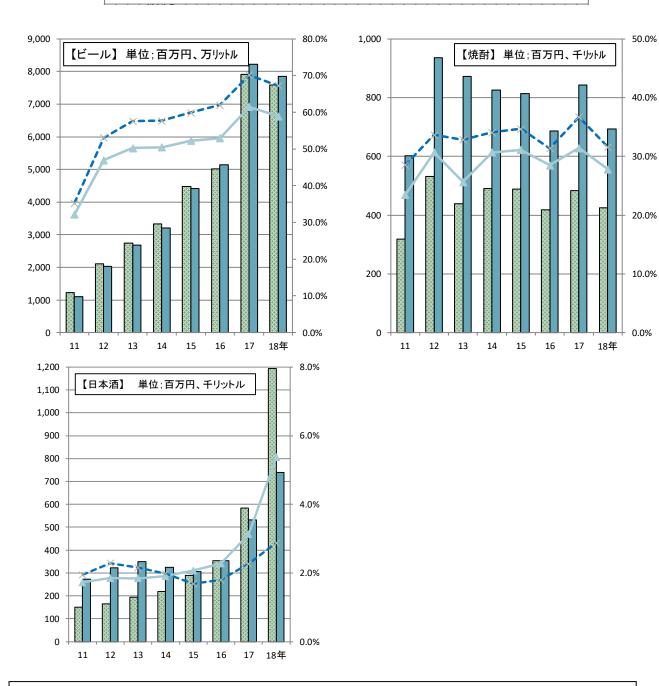
0.0%



#### 〇牛肉の輸出額は年々増加しており、2011年と比べて約7倍に増加。

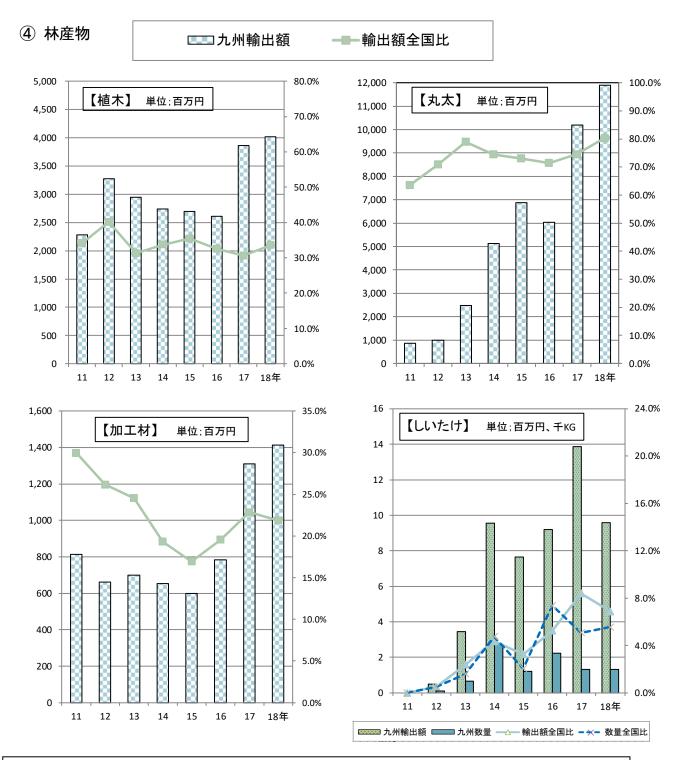
備考: HSコードは次のとおり。【豚肉】0203、【鶏肉】020711、020712、020713、020714、 【牛肉】0201、0202、020610、020629

# ③ 酒類 九州輸出額 ■ 九州数量 — ↑ 輸出額全国比 • ★ ● 数量全国比



〇ビールは 2011 年に比べて輸出額が約7倍となっており、輸出額の全国比は約6割。 日本酒の輸出額は年々増加、特に 2018 年は前年の約2倍に伸びている。

備考: HS コードは次のとおり。【ビール】2203、【焼酎】220890100、【日本酒】220600200

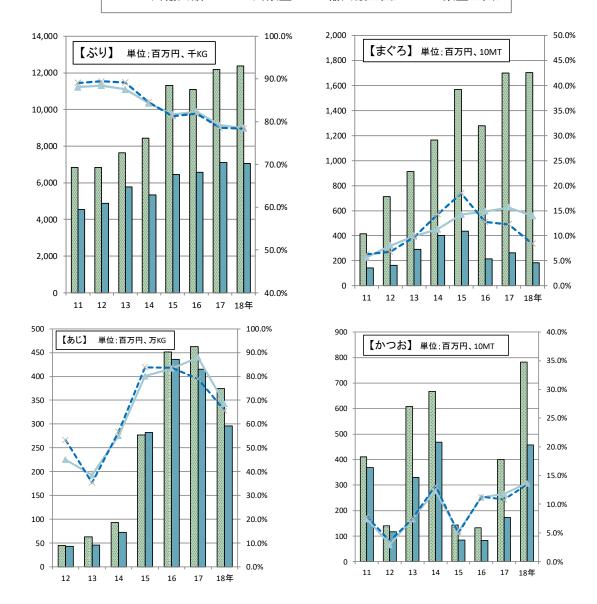


〇輸出額が大きい林産物は、丸太や植木。輸出額の全国比が高いのは丸太。 〇丸太の輸出額について、2018年は前年より増加し、2011年と比べると、10倍以上に増加。

備考: HS コードは次のとおり。【植木】060230、060240、060290100、060290900、【丸太】4403、 【加工材】4407、4409、【しいたけ】071239100

#### ⑤ 魚介類

### ■■■ 九州輸出額 ■ 九州数量 → 輸出額全国比 → 数量全国比



#### 〇ぶりの輸出額がもっとも大きく、全国に占める割合も高い。

備考: HS コードは次のとおり

 $\hbox{\tt [$50]$ 030449200, 030459200, 030489200}\\$ 

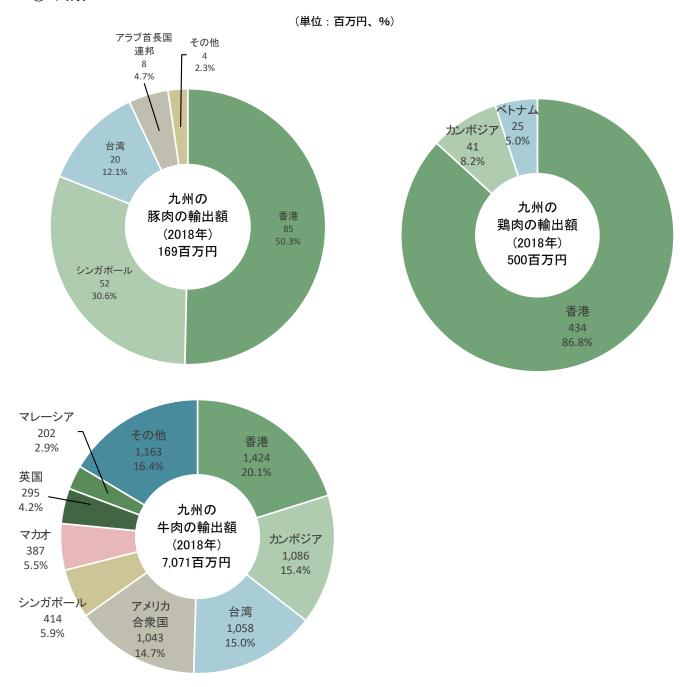
【まぐろ】概況品 00701012 【かつお】概況品 00701011 【あじ】030245、030355

図表 3-6-2 九州の主要な農林水産物の輸出先



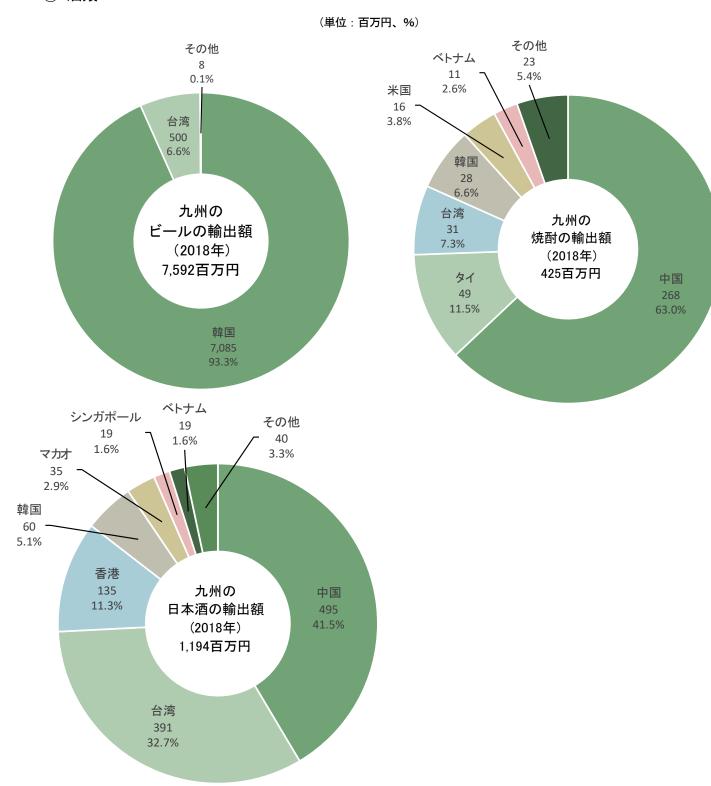
○かんしょ、ストロベリー、トマト、みかん等多くの野菜・果物が香港向けに輸出されている。○緑茶、なしの輸出先は台湾が最も多い。

#### 2 肉類



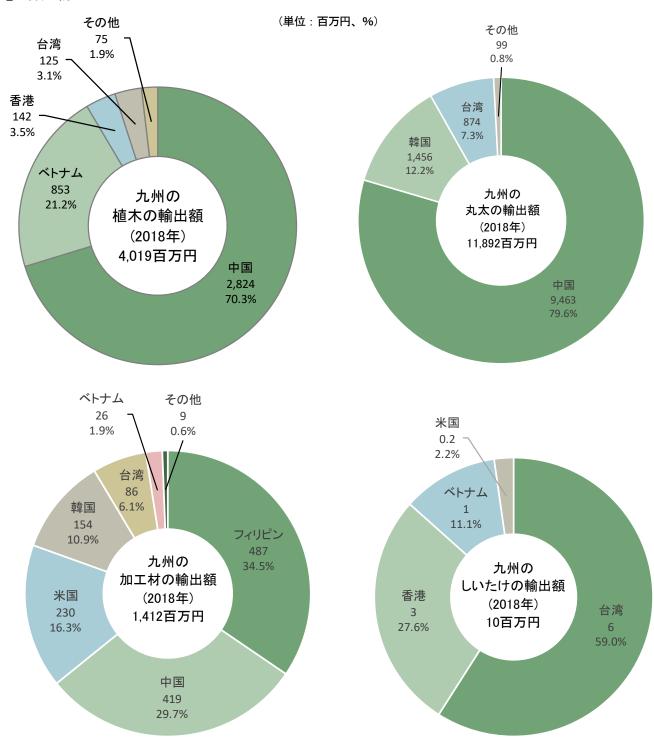
○豚肉、鶏肉、牛肉ともに輸出先は香港が第1位である。 ○鶏肉、牛肉については、カンボジアが第2位となっている。

### ③ 酒類



〇ビールは韓国、日本酒と焼酎は中国が最大の輸出先で、アジア向けの輸出が多い。

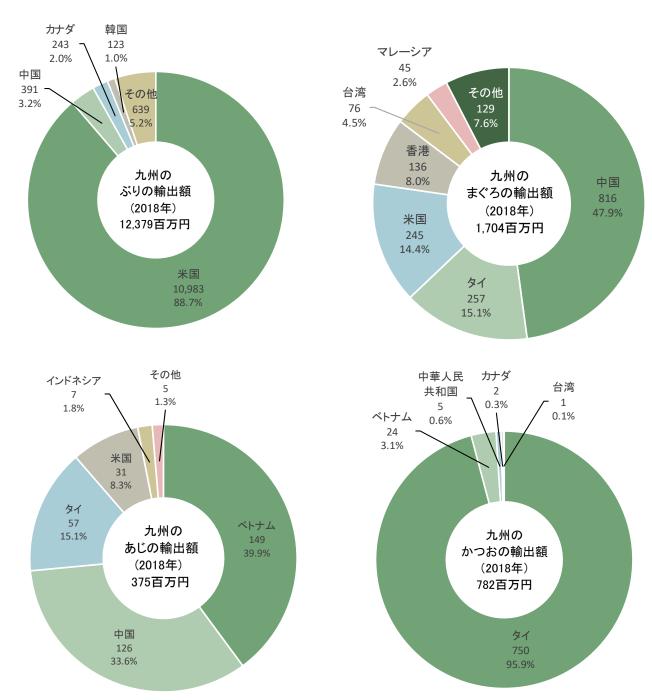
### 4 林産物



○林産物の輸出はアジア向けが大半を占めている。丸太及び植木は中国、加工材はフィリピン、しいたけは台湾が最大の輸出先となっている。

### ⑤ 魚介類

(単位:百万円、%)



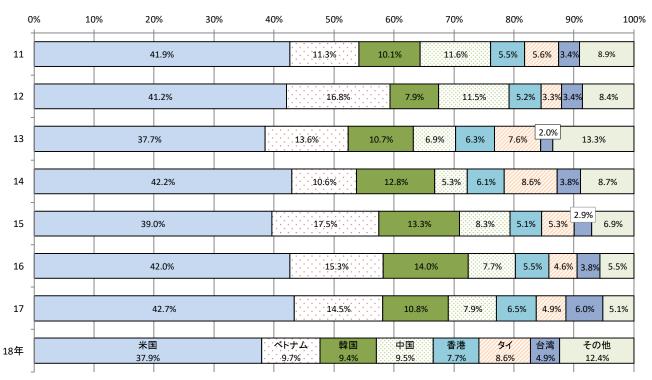
○魚介類の輸出先については、米国向けが多く、特に、ぶりについては大半を占めている。 その他、中国や ASEAN 諸国などアジアが多い。

図表 3-6-1~2 出所:財務省「貿易統計」より九州経済産業局作成。

図表 3-6-3 九州の魚介類及び同調製品輸出額の推移



図表 3-6-4 九州の魚介類及び同調製品の輸出相手国・地域の推移



図表 3-6-3~4 出所: 財務省「貿易統計」より九州経済産業局作成。

### 【トピックス】日本酒の輸出について

九州のお酒といえば、「焼酎」というイメージが強いですが、九州圏には日本酒の酒蔵が数多くあり、日本酒造りも盛んです。 [福岡県 73 蔵(全国4位)、大分県 35 蔵、佐賀県 29 蔵(※)]

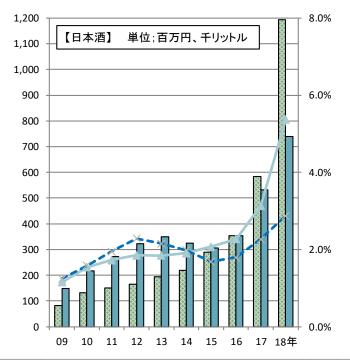
2018 年の全国における日本酒の輸出額は 222 億円(前年比 19%増)、九州からの輸出額は 12 億円 (前年比 104%増)で、全国・九州ともに過去最高を記録しています。

九州からの輸出推移をみると、この 10 年で輸出額は 14.4 倍(全国は 3.1 倍)となっており、全国を大き く上回る伸びとなっています。国別輸出シェアで見ると、九州からの輸出は数量・金額ともに中国が1位 となっており、アジア向けが全体の9割以上を占めています。

一方で、九州からの焼酎の輸出については、輸出額・数量ともに全国比 30%前後で推移しており、国 別輸出シェアでは、中国が6割を超え、日本酒と同様にアジア向けが全体の9割以上となっています。

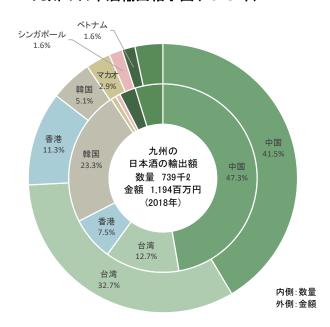
(※) 国税庁「平成 29 年度 統計年報」より

### 九州の日本酒輸出額の推移(2009年~2018年)

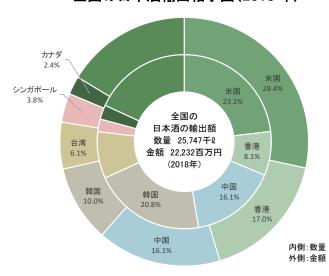


九州輸出額 □□□□ 九州数量 ─△─ 輸出額全国比 - ※ 数量全国比

### 九州の日本酒輸出相手国(2018年)

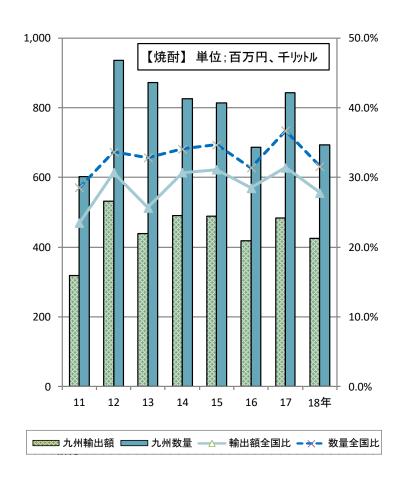


### 全国の日本酒輸出相手国(2018年)



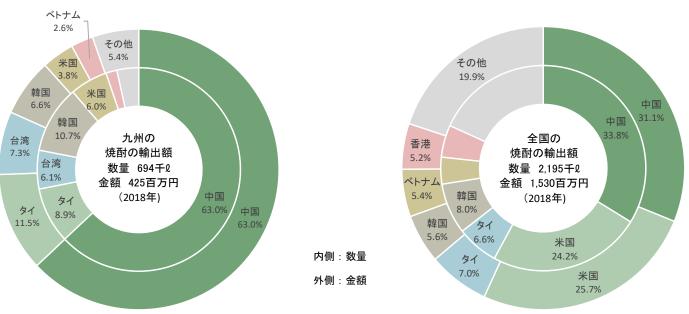
出所:財務省「貿易統計」より九州経済産業局作成。

### 九州の焼酎輸出額の推移(2011年~2018年)



### 九州の焼酎輸出相手国(2018年)

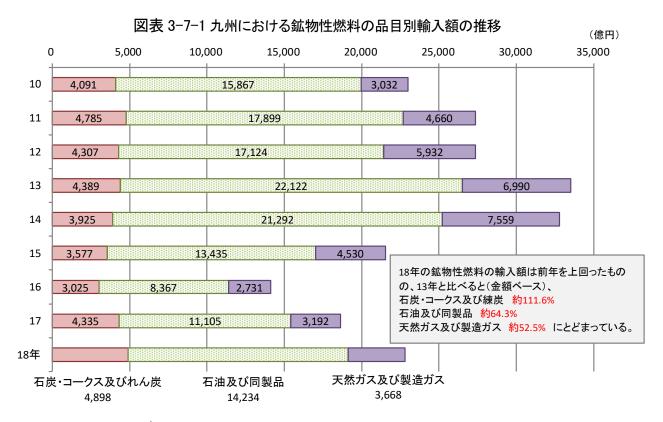
# 全国の焼酎輸出相手国(2018年)



出所:財務省「貿易統計」より九州経済産業局作成。

### 第7章 鉱物性燃料

- ●2018年の九州の鉱物性燃料の輸入額は、2兆2,800億円(前年比22.4%増)
  - → 4年ぶりに増加に転じた昨年に続き、2年連続の増加。品目別では、石炭・コークス及びれん炭、 石油及び同製品、天然ガス及び製造ガスのいずれも輸入額が前年より増加。
- ★2011 年の東日本大震災以降、鉱物性燃料の需要増により、九州においても鉱物性燃料の輸入額が増加し、貿易収支は4年連続の赤字となった。その後、2015 年、2016 年は鉱物性燃料の輸入額が大幅に減少し、貿易収支は黒字に転じた。2017 年、2018 年は、資源価格の上昇に伴い、鉱物性燃料の輸入額は増加したものの、それ以上に輸出額が増加したため、貿易収支は4年連続の黒字となった。



図表 3-7-2 九州における鉱物性燃料輸入額と貿易収支の推移

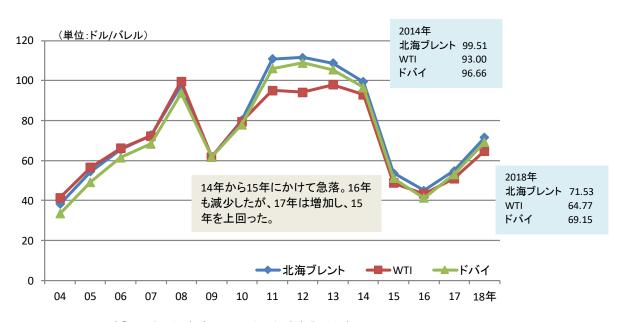


- ●主な鉱物性燃料(石炭、原油及び粗油、LNG)の輸入単価をみると、石炭は2011年以降、緩やかに減少。原油及び粗油とLNGについては2014年までは上昇を続けていたが、2015年に大きく下落。2016年もさらに下落したものの、2017年、2018年はすべて上昇に転じた。
- ●ここで、原油相場における原油価格をみると、2015 年に大幅に下落。2016 年はさらに下落したものの、2017 年、2018 年は上昇に転じた。
- ●なお、2018年の主な鉱物性燃料(石炭、原油及び粗油、LNG)の輸入数量をみると、石炭は前年より増加、原油及び粗油、LNGは前年に比べて減少。

(円) ■石炭(円/MT) -- - 原油及び粗油(円/KL) LNG(円/MT) 100,000 18年は前年に比べ、いず 92,059 84,615 90,000 れも単価が増加。 80,000 71,729 64,612 70,000 63,248 69,323 57,749 60,000 45,224 46,479 50,000 54.435 50,106 43,588 40,000 41,669 37,767 30,000 28,079 12,412 20,000 13.836 14,796 13,479 11,771 11,897 10,945 10,283 8,759 10,000 0 10 11 12 15 16 17 2018年

図表 3-7-3 九州の主な鉱物性燃料の輸入単価

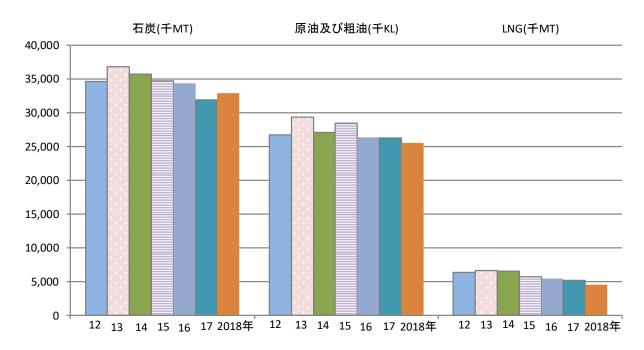
備考:それぞれの輸入単価は各年の輸入金額を輸入数量で割った値。



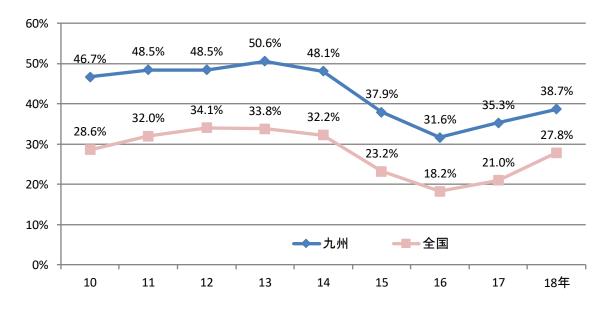
図表 3-7-4 原油相場における原油価格の推移

出所:内閣府「月刊海外経済データ」より九州経済産業局作成。

図表 3-7-5 九州の主な鉱物性燃料の輸入数量の推移



図表 3-7-6 九州と全国の輸入総額に占める鉱物性燃料の割合



図表 3-7-1~6 出所:財務省「貿易統計」より九州経済産業局作成。

# 巻 末 資 料

1.	九州と全国のアジア度推移	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	巻末 1
2.	九州及び日本の貿易の変遷		•		•	•		•		•		•	•				•	巻末2
3.	九州企業の海外進出状況・				•			•		•		•	•				•	巻末3
4.	九州の国籍別入国者数																	
4	4-1. 九州の国籍別入国者数		•	•	•	•	•	•	•	•	•			•	•	•	•	巻末6
4	↓−2.九州の国籍別一般上陸	外	玉	人	数		•	•	•	•	•				•		•	巻末7
4	4-3. 九州の国籍別船舶観光	上	陸	外	玉	人	数		•	•	•	•	•	•	•	•	•	巻末8
5.	九州における出身国・地域別	外	国	人	留	学	生	数		•	•	•	•	•	•	•	•	巻末9
6.	九州の姉妹提携自治体一覧	•	•		•	•		•	•	•	•	•	•				•	巻末 11
7.	地理圏・経済圏の分類表・	•	•	•				•				•	•	•	•	•	•	巻末 16
8.	品目分類表 ・・・・・・																	巻末 18

### 巻末資料1 九州と全国のアジア度推移

(1) 輸出額

(単位:億円)

(1)	+的口口只				・十	五 .  心   1/
年		九州			全国	
+	アジア	全世界	アジア度	アジア	全世界	アジア度
00	14, 584	30, 164	48. 3%	212, 542	516, 542	41. 1%
01	13, 731	28, 374	48. 4%	197, 322	489, 792	40. 3%
02	16, 000	32, 543	49. 2%	224, 387	521, 090	43. 1%
03	16, 858	33, 914	49. 7%	253, 183	545, 484	46. 4%
04	20, 616	40, 008	51.5%	296, 368	611, 700	48. 4%
05	23, 525	43, 629	53. 9%	317, 956	656, 565	48. 4%
06	26, 672	50, 595	52. 7%	357, 757	752, 462	47. 5%
07	33, 947	59, 095	57. 4%	404, 001	839, 314	48. 1%
80	34, 070	59, 260	57. 5%	399, 662	810, 181	49. 3%
09	24, 425	40, 984	59.6%	293, 383	541, 706	54. 2%
10	30, 224	51, 941	58. 2%	378, 274	673, 996	56. 1%
11	29, 503	52, 281	56. 4%	366, 859	655, 465	56.0%
12	28, 845	51, 726	55. 8%	348, 550	637, 476	54. 7%
13	33, 272	56, 203	59. 2%	378, 666	697, 742	54. 3%
14	34, 229	57, 719	59. 3%	395, 182	730, 930	54. 1%
15	35, 740	59, 566	60.0%	403, 287	756, 139	53. 3%
16	32, 676	56, 548	57. 8%	371, 070	700, 358	53.0%
17	40, 637	68, 410	59. 4%	429, 200	782, 865	54. 8%
18	42, 595	69, 506	61.3%	447, 356	814, 788	54. 9%
ш ы	. 明三裕明恒	次州    14 次 /	・「空目幼科」			

出所:門司税関提供資料、財務省「貿易統計」

(2) 輸入額 (単位:億円)

(-/	十四ノマロス				, ,	12 · 101 17
年		九州			全国	
+	アジア	全世界	アジア度	アジア	全世界	アジア度
00	11, 423	25, 463	44. 9%	170, 627	409, 384	41. 7%
01	11, 813	26, 803	44. 1%	179, 871	424, 155	42. 4%
02	12, 290	27, 289	45. 0%	183, 584	422, 275	43. 5%
03	12, 699	28, 382	44. 7%	197, 268	443, 620	44. 5%
04	14, 116	33, 786	41.8%	222, 242	492, 166	45. 2%
05	17, 210	42, 756	40. 3%	252, 787	569, 494	44. 4%
06	21, 242	54, 294	39.1%	293, 601	673, 443	43.6%
07	23, 362	61, 089	38. 2%	315, 639	731, 359	43. 2%
08	23, 975	71, 647	33. 5%	320, 339	789, 547	40. 6%
09	15, 586	40, 850	38. 2%	229, 893	514, 994	44. 6%
10	18, 253	49, 243	37. 1%	275, 111	607, 650	45. 3%
11	20, 431	56, 415	36. 2%	303, 913	681, 112	44. 6%
12	21, 532	56, 460	38. 1%	313, 057	706, 886	44. 3%
13	23, 806	66, 154	36.0%	359, 715	812, 425	44. 3%
14	26, 273	68, 131	38. 6%	386, 181	859, 091	45. 0%
15	25, 738	56, 788	45. 3%	383, 585	784, 055	48. 9%
16	22, 173	44, 643	49. 7%	331, 988	660, 420	50. 3%
17	24, 132	52, 788	45. 7%	370, 261	753, 792	49. 1%
18	25, 260	58, 854	42. 9%	392, 178	827, 033	47. 4%

出所:門司税関提供資料、財務省「貿易統計」

(3)	海外進出企	:業件数(19	86年~累計)	1	(	単位:件)
年		九州			全国	
+	アジア	全世界	アジア度	アジア	全世界	アジア度
00	286	382	74. 9%	12, 528	23, 306	53. 8%
01	310	411	75. 4%	11, 045	19, 487	56. 7%
02	342	450	76.0%	13, 034	23, 709	55.0%
03	384	499	77.0%	13, 500	23, 872	56.6%
04	439	567	77. 4%	14, 246	24, 641	57. 8%
05	496	632	78. 5%	14, 534	24, 609	59. 1%
06	551	695	79. 3%	15, 034	25, 133	59.8%
07	591	743	79. 5%	15, 090	25, 133	60.0%
80	631	792	79. 7%	15, 275	25, 311	60. 3%
09	672	838	80. 2%	13, 159	21, 915	60.0%
10	733	908	80. 7%	13, 675	22, 703	60. 2%
11	780	964	80. 9%	14, 568	23, 858	61. 1%
12	811	1, 007	80. 5%	15, 574	25, 204	61.8%
13	850	1, 054	80. 6%	16, 214	26, 060	62. 2%
14	858	1, 065	80. 6%	17, 604	28, 013	62. 8%
15	757	974	77. 7%	18, 300	29, 125	62. 8%
16	771	994	77. 6%	18, 719	29, 904	62. 6%
17	798	1, 025	77. 9%	19, 107	30, 644	62. 4%
18	834	1, 081	77. 2%	19, 687	31, 574	62. 4%

出所:(公財)九州経済調査協会「九州・山口地場企業の海外進出2018」、 出所:JTBパブリッシング「JTB時刻表」、JR「時刻表」 東洋経済「海外進出企業総覧」

(4) 外国人入国者数

(単位:人)

年		九州			全国	
+	アジア	全世界	アジア度	アジア	全世界	アジア度
00	330, 078	381, 187	86.6%	3, 222, 982	5, 272, 095	61.1%
01	340, 946	393, 860	86.6%	3, 280, 514	5, 286, 310	62. 1%
02	396, 265	443, 014	89. 4%	3, 674, 574	5, 771, 975	63. 7%
03	425, 921	455, 158	93. 6%	3, 793, 793	5, 727, 240	66. 2%
04	525, 037	564, 026	93. 1%	4, 683, 800	6, 756, 830	69. 3%
05	557, 803	631, 389	88. 3%	5, 186, 849	7, 450, 103	69.6%
06	739, 345	791, 144	93. 5%	5, 831, 209	8, 107, 963	71. 9%
07	872, 538	927, 028	94. 1%	6, 749, 139	9, 152, 186	73. 7%
80	825, 445	869, 835	94. 9%	6, 771, 094	9, 146, 108	74.0%
09	547, 607	598, 160	91.5%	5, 469, 110	7, 581, 330	72. 1%
10	936, 309	1, 001, 088	93. 5%	7, 213, 270	9, 443, 696	76. 4%
11	674, 783	726, 459	92. 9%	5, 493, 207	7, 135, 407	77. 0%
12	992, 419	1, 056, 947	93. 9%	7, 069, 500	9, 172, 146	77. 1%
13	1, 156, 437	1, 216, 268	95. 1%	8, 882, 100	11, 255, 221	78. 9%
14	1, 393, 280	1, 477, 223	94. 3%	11, 419, 147	14, 150, 185	80. 7%
15	1, 962, 587	2, 045, 117	96.0%	16, 446, 943	19, 688, 247	83. 5%
16	2, 214, 404	2, 309, 519	95. 9%	19, 451, 400	23, 218, 912	83. 8%
17	4, 810, 384	4, 941, 527	97. 3%	25, 672, 347	29, 878, 081	85. 9%
18	4, 970, 525	5, 116, 366	97. 1%	27, 761, 848	32, 439, 905	85. 6%

備考:2017年から外国人入国者数は、一般上陸外国人数と船舶観光上陸外国人数の和

出所:法務省「出入国管理統計統計表(年報)」

(5) 姉妹提携自治体数

(単位:件)

年		九州			全国	
#	アジア	全世界	アジア度	アジア	全世界	アジア度
00	62	140	44. 3%	401	1, 374	29. 2%
01	66	140	47. 1%	422	1, 400	30. 1%
02	68	143	47. 6%	442	1, 439	30. 7%
03	73	158	46. 2%	463	1, 517	30. 5%
04	76	159	47. 8%	471	1, 516	31. 1%
05	76	157	48. 4%	484	1, 532	31.6%
06	78	159	49. 1%	492	1, 547	31.8%
07	82	163	50.3%	500	1, 561	32.0%
08	84	163	51.5%	514	1, 580	32. 5%
09	84	163	51.5%	534	1, 591	33. 6%
10	85	164	51.8%	533	1, 596	33. 4%
11	86	167	51.5%	547	1, 619	33. 8%
12	93	176	52. 8%	568	1, 644	34. 5%
13	97	181	53.6%	573	1, 661	34. 5%
14	100	184	54. 3%	592	1, 678	35. 3%
15	100	184	54. 3%	597	1, 692	35. 3%
16	102	185	55. 1%	612	1, 717	35. 6%
17	103	188	54. 8%	617	1, 734	35. 6%
18	104	190	54. 7%	628	1, 757	35. 7%

出所: (一財) 自治体国際化協会 H P

(6) 国際航空路線数

(単位:路線)

年		九州			全国	
+	アジア	全世界	アジア度	アジア	全世界	アジア度
00	21	23	91.3%	128	250	51. 2%
01	25	27	92. 6%	112	221	50. 7%
02	26	30	86. 7%	114	221	51.6%
03	26	29	89. 7%	139	253	54. 9%
04	27	30	90.0%	146	256	57.0%
05	27	30	90.0%	151	262	57. 6%
06	24	25	96.0%	156	255	61. 2%
07	24	25	96.0%	137	241	56.8%
80	25	27	92. 6%	164	268	61. 2%
09	26	27	96. 3%	183	281	65. 1%
10	25	27	92. 6%	185	301	61.5%
11	29	31	93. 5%	179	277	64. 6%
12	28	30	93. 3%	195	290	67. 2%
13	29	32	90.6%	196	296	66. 2%
14	31	34	91. 2%	215	318	67. 6%
15	34	36	94. 4%	263	356	73. 9%
16	33	36	91.7%	255	352	72. 4%
17	33	36	91.7%	253	359	70. 5%
18	40	43	93.0%	286	391	73. 1%

共士咨判の 土刷及パロ木の留見の亦漢

巻末	資料2	2 九州		日本(	の貿易	の変	巻		•			
			九		<u>ታ</u>	<u>                                     </u>			全	国		対米ドル
		輸出額 (億円)	伸び率 (%)	全国比(%)	輸入額 (億円)	伸び率 (%)	全国比(%)	輸出額 (億円)	伸び率 (%)	輸入額 (億円)	伸び率 (%)	為替レート(円)
1979	(昭和54)	11,983	7.5	5.3	23,484	55.1	9.7	225,315	9.6	242,454	44.9	219.14
1980	(昭和55)	15,387	28.4	5.2	34,234	45.8	10.7	293,825	30.4	319,953	32.0	226.74
1981	(昭和56)	17,511	13.8	5.2	34,457	0.7	11.0	334,690	13.9	314,641	▲ 1.7	220.54
1982	(昭和57)	18,539	5.9	5.4	34,233	▲ 0.7	10.5	344,325	2.9	326,563	3.8	249.08
1983	(昭和58)	17,642	<b>▲</b> 4.8	5.1	30,689	▲ 10.4	10.2	349,093	1.4	300,148	▲ 8.1	237.51
1984	(昭和59)	22,150	25.6	5.5	30,978	0.9	9.6	403,253	15.5	323,211	7.7	237.52
1985	(昭和60)	21,362	▲ 3.6	5.1	30,176	▲ 2.6	9.7	419,557	4.0	310,849	▲ 3.8	238.54
1986	(昭和61)	16,002	▲ 25.1	4.5	16,769	<b>4</b> 4.4	7.8	352,897	▲ 15.9	215,507	▲ 30.7	168.52
1987	(昭和62)	14,003	▲ 12.5	4.2	16,503	▲ 1.6	7.6	333,152	▲ 5.6	217,369	0.9	144.64
1988	(昭和63)	13,171	▲ 5.9	3.9	13,422	▲ 18.7	5.6	339,392	1.9	240,063	10.4	128.15
1989	(平成元)	15,595	18.4	4.1	15,891	18.4	5.5	378,225	11.4	289,786	20.7	137.96
1990	(平成 2)	16,742	7.4	4.0	19,917	25.3	5.9	414,569	9.6	338,552	16.8	144.79
1991	(平成 3)	18,069	7.9	4.3	19,593	▲ 1.6	6.1	423,599	2.2	319,002	▲ 5.8	134.71
1992	(平成 4)	19,425	7.5	4.5	18,539	▲ 5.4	6.3	430,123	1.5	295,274	▲ 7.4	126.65
1993	(平成 5)	19,190	▲ 1.2	4.8	17,127	▲ 7.6	6.4	402,024	<b>▲</b> 6.5	268,264	▲ 9.1	111.20
1994	(平成 6)	21,115	10.0	5.2	17,992	5.0	6.4	404,976	0.7	281,043	4.8	102.21
1995	(平成 7)	23,526	11.4	5.7	19,860	10.4	6.3	415,309	2.6	315,488	12.3	94.06
1996	(平成 8)	25,409	8.0	5.7	22,513	13.4	5.9	447,313	7.7	379,934	20.4	108.78
1997	(平成 9)	29,217	15.0	5.7	25,524	13.4	6.2	509,380	13.9	409,562	7.8	120.99
1998	(平成10)	29,388	0.6	5.8	21,805	<b>1</b> 4.6	5.9	506,450	▲ 0.6	366,536	▲ 10.5	130.91
1999	(平成11)	27,621	<b>▲</b> 6.0	5.8	21,678	▲ 0.6	6.1	475,476	<b>▲</b> 6.1	352,680	▲ 3.8	113.91
2000	(平成12)	30,164	9.2	5.8	25,463	17.5	6.2	516,542	8.6	409,384	16.1	107.77
2001	(平成13)	28,374	▲ 5.9	5.8	26,803	5.3	6.3	489,792	▲ 5.2	424,155	3.6	121.53
2002	(平成14)	32,543	14.7	6.2	27,289	1.8	6.5	521,090	6.4	422,275	▲ 0.4	125.39
2003	(平成15)	33,914	4.2	6.2	28,382	4.0	6.4	545,484	4.7	443,620	5.1	115.93
2004	(平成16)	40,008	18.0	6.5	33,786	19.0	6.9	611,700	12.1	492,166	10.9	108.19
2005	(平成17)	43,629	9.1	6.6	42,756	26.5	7.5	656,565	7.3	569,494	15.7	110.22
2006	(平成18)	50,595	16.0	6.7	54,294	27.0	8.1	752,462	14.6	673,443	18.3	116.30
2007	(平成19)	59,095	16.8	7.7	61,089	12.5	8.4	839,314	11.5	731,359	8.6	117.75
2008	(平成20)	59,260	0.3	7.3	71,647	17.3	9.1	810,181	▲ 3.5	789,547	8.0	103.36
2009	(平成21)	40,984	▲ 30.8	7.6	40,850	<b>4</b> 3.0	7.9	541,706	▲ 33.1	514,994	▲ 34.8	93.57
2010	(平成22)	51,941	26.7	7.7	49,243	20.5	8.1	673,996	24.4	607,650	18.0	87.78
2011	(平成23)	52,281	0.7	8.0	56,415	14.6	8.3	655,465	▲ 2.7	681,112	12.1	79.81
2012	(平成24)	51,726	▲ 1.1	8.1	56,460	0.1	8.0	637,476	▲ 2.7	706,886	3.8	79.79
2013	(平成25)	56,203	8.7	8.1	66,154	17.2	8.1	697,742	9.5	812,425	14.9	97.60
2014	(平成26)	57,719	2.7	7.9	68,131	3.0	7.9	730,930	4.8	859,091	5.7	105.94
2015	(平成27)	59,566	3.2	7.9	56,788	▲ 16.6	7.2	756,139	3.4	784,055	▲ 8.7	121.04
2016	(平成28)	56,548	▲ 5.1	8.1	44,643	▲ 21.4	6.8	700,358	▲ 7.4	660,420	▲ 15.8	108.79
2017	(平成29)	68,410	21.0	8.7	52,788	18.2	7.0	782,865	11.8	753,792	14.1	112.17
2018	(平成30)	69,506	1.6	8.5	58,854	11.5	7.1	814,788	4.1	827,033	9.7	110.42
備老・カル	lsl	987年は下関	せた今 イ .ナシ	<b>全</b> 痴	山武、財教会	火[密見統	計」問制	税関提供資料	内即広じ	布別 終这ギニ	ないから目が	/c dt

巻末資料3 九州企業の海外進出状況

1	進出年	1967 1	1971 19	1972	1973 1	1974 1	1976	1977	1978	1979 1	980 1	1981		1984 19	1985 1986	36 1987	7 1988	8 1989	1990	1991	1992	1993	1994	1995	1996	1997	1998	1999
	全世界	1	9	2	4	4	3	2	-	4	2	က	2	2	9	3	6	6	12					26	28	27	25	
1   1   1   1   1   1   1   1   1   1	H															-			2						11	10	8	
1	5		-									_	6		_		-	-			3		2			1	1	
1	I #		-	-	6		-	-			-		1	-			-	+	6				9	-	-	-		
1	e #		1	-	1	-	+	+	1	-	+	-	1	+	-	-	0	c	1 -				1		- ~	-	6	
		1		-			ŀ								-		7	2	-						2		7 0	
1	4			1	1	+	1	1		1	1	1	1	1	1	1	1	-									2	
1	አነ <sub>ጋ</sub> ታ	-	2		-	-	-			2		2	-	2	2		2	3	က	_	2			2	4	3	2	
1	ーストラリア															-												
1	の他	0	3	2	-	ဗ	-	-	-	2	-	-	2	2	က		4	2	4						6	12	6	
1	3,1		4	-	2	က	2	2	-	-	-		4	2	က	2	7	9	7						21	20	20	
This continue   This continu	EAN		8	-		8	1	-	-	-			2	-	2	-	4	2	2						9	8	9	
1										-	-	-		-	-				6					-		6	6	
1   1   1   1   1   1   1   1   1   1										-	-	-		-	-				7	-				-		7	7	
1	井王井	_	Н		_	H	-	H	H	H	000	H	H	H	H	H	H	H	H	-	幕	4						
1	+ 114	+	۲.		-	٠.	٠,	+	٠.	+	9	٠,	+	+	١,	7	۲,	+.	7			_						
1   1   1   1   1   1   1   1   1   1	巨斧	20	22	36	39	)¢	90	48	34	41	43	80	4/	4/	38		88	77										
1   1   1   1   1   1   1   1   1   1	M	8	13	19	25	28	34	25	19	12	10	29	19	12	6	9	က	2	2									
1	<b>I</b>	4	4	က	-	က	-	2		-	7	က	7	2	7	7		_	_	_								
1			-	1		2		-	-		4	2	4	2	3	2			1		3							
1		٥	+		6		Ľ	6		+	γ	٣	Ψ	6	4	И	٠	٣	-			1						
(		7	+		1	,	)	7	•	- (	,	0	+	١,	۲ (	-	,	,	- (									
1   1   1   1   1   1   1   1   1   1	į			-		-			n	3	-	7	4	-	2		-		2									
	:ሀ <i>ት</i>	2	2	3	4	2	-	4	2	2	-	9	4		-	3	6	1										
(	-ストラリア			1									2		1			1	1		1							
	美	4	4	8	7	18	6	14	6	19	21	13	80	28	16	20	22	19										
		17	9.1	30	3.0	45	45	41	96	3.1	3.7	47	40	36	30	31	9.6	18										
(1985)		- "	- 7	3 5	70	2 ;	2 .	;	3 .	5 ;	5 5	-	1 9	3 5	3 5		2 4	2 9										
(金が)	.AN	n	7	9	4	=	4	=	S	14	91	œ	,	16	10		18	12										
1967   1971   1972   1974   1975   1974   1975   1975   1980			-	-	2	9	-	-	3	2	4	4		2	-	2		2	-					* 全国の	炎値は2018	3年時点累	計件数	
1   1   1   1   1   1   1   1   1   1	1. 一里,只要是一	*** ***	_																									1
1967   1972   1973   1974   1976   1979   1980   1981   1980   1981   1980	D 平河 - 形版河	<b>雇田计术的</b>	į	-	-	H	H	-	-		-	-	-	-	-	-	-	-	-	H								1
1   1   2   1   2   2   2   2   2   2	進出年	-	1	$\dashv$	$\dashv$	-	-	_	-	1979	-	_	-	-	-	-	-	-	-	-	1992	1993	1994	1995	1996	1997	1998	1999
1   1   1   1   1   1   1   1   1   1		-	2	-	2		က	-	-		2		3	က	2	_ _	က	3	4					1	8	15	10	
1   1   2   1   1   2   1   2   2   2	5 事務所		-		-	-				2		2		-	2	-	-	2	2						2	2	=	
1   2   2   4   4   2   2   4   4   2   2			2	-	-	2		-		2			-		-	2	4	4	2						18	2	က	
1   1   1   1   1   1   1   1   1   1	<u>.</u>		-			-						-	-	-	-		-						1	2		2	-	
1   1   1   1   1   1   1   1   1   1	鲁						1												_									
2000         2001         2002         2003         2004         2005         2005 <t< td=""><td></td><td>-</td><td>9</td><td>2</td><td>4</td><td>4</td><td>ဇ</td><td>2</td><td>=</td><td>4</td><td>7</td><td>ဇ</td><td>2</td><td>2</td><td>9</td><td>က</td><td>6</td><td>6</td><td>12</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>28</td><td>27</td><td>22</td><td></td></t<>		-	9	2	4	4	ဇ	2	=	4	7	ဇ	2	2	9	က	6	6	12						28	27	22	
19   19   19   19   19   19   19   19	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-		_	-	_	-	_	-	-	-	-	12.00							
10   10   10   10   10   10   10   10		_	+	+	_	_	_	_	+	-	800	4	$\dashv$	4	_	4	_	_	+	+	2							
1		10	10	16	16	22	20	18	16	16	15	30	17	27	14		10	16	8									
1	5 事務所	4	5	7	6	18	16	20	8	16	23	17	16	12	15		13	2	6			_						
1   2   3   4   4   4   4   4   4   4   4   4	<del>41</del>	5	8	6	12	14	14	6	6	8	4	10	6	7	œ	12	12	8	8	7								
1	Ē	-	2	က	-	2	1	-				-	4	-	-	_ _	က	-	4	7	1							
20   25   36   39   57   49   41   43   58   47   41   42   38   47   41   38   47   42   38   47   42   38   47   42   42   42   42   42   42   42	の他			-	-	-			-	-	-		-									_						
別達出企業数	#	20	22	36	39	22	20	48	34	41	43	28	47	47	38		38	27				-						
Bart   1967   1971   1972   1973   1974   1976   1977   1978   1989   1980   1981   1980   1981   1982   1984   1985   1985   1984   1985   1985   1984																						'n						
1967   1971   1972   1974   1976   1979   1980	出年別 県別進		-	-	H	F	-	-	-		-	ŀ	-	-	-	-	ŀ	-	-	-	_	_			_	_	- 1	単位:件
1 6 2 4 4 4 3 2 1 4 4 2 2 5 5 5 5 7 9 8 7 9 4 15 6 14 25 19 20 13	進出年	$\dashv$	$\dashv$	+	_	_	$\dashv$	$\dashv$	+	1979	4	$\dashv$	$\dashv$	$\dashv$	$\dashv$	$\dashv$	$\dashv$	$\dashv$	+	199		1993	199	1995	1996	1997	1998	1999
The color of the		-	9	2	4	4	က	2	-	4	2	2	2	2	2	က	ω .	7	6		2			19	20	13	16	
1   6   2   4   4   3   2   1   4   2   3   5   5   6   3   9   12   6   19   10   20   39   26   23   27			-	+	$\frac{1}{1}$	1	1		$\frac{1}{1}$	1		1	1	1	-	1	-	,	_	7	7 ,			-	ľ	e 0	7	
	<b>*</b>		-	+	$\frac{1}{1}$	1	1		$\frac{1}{1}$	1			1	1	1	1	1	-						4	4	7	- 0	
1         6         2         4         4         3         2         1         4         2         3         5         6         3         9         12         6         19         10         20         39         26         23         27	1	1		-			ŀ					-					-	-					2 -	c	c	7	0	
1 6 2 4 4 3 2 1 4 2 3 5 5 6 3 9 9 12 6 19 10 20 39 26 28 27		1	-	$\frac{1}{1}$	-	$\frac{1}{1}$	$\frac{1}{1}$	-	-	-		-	-	$\frac{1}{1}$	-	+	1	+	-		-			7	2	7		
1 6 2 4 4 8 3 2 1 4 4 2 3 5 6 6 8 9 9 12 6 19 10 20 39 26 28 27																			-						-	-		
	1=	-	9	2	4	4	8	2	-	4	2	8	2	ıç	9	8	6	6	12					26	28	27	25	

2000         2001         2002         2003           15         17         27         23           1         1         4         7	2008         2009         2010           30         31         4	
3 2 2 5	7 1 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	
1 2 1 4 2	3 2 4 6 2 2 2 3 1	
2 1 1 1 3 1	1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	
36 39 57 50 4	41 43 58 47 47 38 37 38 27 29 27 40 1,0	
・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・		
	1979   1980   1981   1982   1984   1985   1986   1987   1988   1989   1990   1991   1992   1983	1994   1995   1996   1997   1998
3 1 2 3	2 1 2 2 1 2 4 6	6 5 3
		4 4
1 2	-	8
	1 2 2 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	5 5 2 1
	1 2 1 2	2 3 1 3
	1 1 2	2 3 1 1
	1	-
		1 2 1
	1 1 1	3 2 3 1
2		2
	1 1 1 2	1 1 1
		1 1 1
		1 1
		1 2
	1	2
		1
1	1 1	1 1
		1
	1 1 1 1	1
		1 1
	-	_

進出年	2000	2001	2002	2003	2004	2002	2006	2007	2008	2009	2010	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	不明	188
	3	2		7	6	9	2	2	7	7	6	7	9	6	2	7	2	6	7	6	180
小売・卸売	2	2	5	8	15	9	9	9	က	4	4	6	9	2	2		2	-	က	6	149
生産用機械器具	-	2	5	9	4	2	6		9	9	10	4	10	4	4	2	3	3	-	9	125
蘇樂·土石		2	5	-	3	2	4	3	7	3	3	2			1					8	75
教育·学習支援		1			8	5	7	-	3	7	8		-	-	3	4	-				22
<b>金属製品</b>	1	1	4	-	-	9	2	2		-	-	-	1	-		-	-	-	က	2	22
飲料·食料品	1	1	2		-	-	-	-	3	1	-	2	3	-	3	-	4		-	4	4
飲食サービス		1	-		-	-		-	-	2	2	က	4	က	2	4	2	2	-		43
専門・技術サービス	2	1	2	-	4	2	2	2			2	-	-	4	2	2		3			38
<b>自</b> 送用機械器具		-			3	2	2	4	2		2	-	-	-		-	-				37
作報通信	2	3	-		2	-	2					2		2	-	3	2	7	4	-	35
	-			-				-		3	3		3	2	3	-	-	-	-		29
:無無品		1		-		-	-		-	-	Э	2	-	-							20
電子部品・デバイス・電子回路		1	2	4	3					1											70
複合サービス			1	3		2			-	2	2		2		1	-					19
金融·保険		1			1		1	3				2	1			-	1	1			18
電気機械器具	1		1				3	1				2	1	1	2	3					18
プラスチック製品					1	1	1		2				1		2	2	3		2		17
汎用機械器具			1	1		1	1		1	2		1	1								15
機能工象品		2			1			2			1	1			1		1				12
家具·装備品						-			2		-		2	2		2			-		Ξ
	1	1							-	1	2	2		-					-		Ξ
不動産·物品賃貸								2		1		1			1	2					8
その他製造	1		1			1	1														7
ゴム製品													1			1					9
生活関連サービス											1			2	1			1			2
農林水産	1		1	1						1											2
パルプ・紙・紙加工品			1											1							4
		1		1		1														1	4
非鉄金属		1		2								-									4
東海用機械器具			1	1					1												3
木村·木製品			1			2															3
鉱業,採石,砂利採取			-																		2
																			1		-
医療-介膜																			1		1
																					-
精密金型製造業													1								-
	00	-	**	**		2	•	•		•	ì	!						l	l		

出所:(公財)九州経済調査協会「九州・山口企業の海外進出2018」、東洋経済新報社「海外進出企業総覧2019(国別編)]を基に局作成

巻末資料4-1 九州の国籍別入国者数(一般上陸外国人数+船舶観光上陸外国人数)

(単位:人)

												<u> 単位:人)</u>
				九	州				:	全 匡		
		2018年	構成比	伸び率	全国比	2017年	構成比	2018年	構成比	伸び率	2017年	構成比
		外国人 入国者数	(%)	(%)	(%)	外国人 入国者数	(%)	外国人 入国者数	(%)	(%)	外国人 入国者数	(%)
総	数	5,116,366	100.0	3.5	15.8	4,941,527	100.0	32,439,905	100.0	8.6	29,878,081	100.0
ァ	'ジア	4,970,525	97.1	3.3	17.9	4,810,384	97.3	27,761,848	85.6	8.1	25,672,347	85.9
	韓国	2,409,667	47.1	9.5	30.8	2,199,613	44.5	7,831,651	24.1	5.5	7,420,060	24.8
	中国	1,707,942	33.4	▲ 7.7	19.1	1,849,448	37.4	8,941,098	27.6	13.1	7,908,828	26.5
	台湾	413,525	8.1	8.2	8.6	382,020	7.7	4,813,184	14.8	4.2	4,617,356	15.5
	香港	285,504	5.6	21.2	13.3	235,533	4.8	2,149,950	6.6	▲ 1.1	2,174,477	7.3
	ベトナム	26,531	0.5	18.5	6.5	22,382	0.5	407,678	1.3	25.6	324,689	1.1
	タイ	40,400	0.8	▲ 0.5	3.5	40,601	0.8	1,162,135	3.6	14.4	1,015,938	3.4
	シンガポール	17,874	0.3	8.8	4.1	16,425	0.3	440,316	1.4	8.2	406,970	1.4
	マレーシア	10,559	0.2	22.6	2.2	8,613	0.2	474,621	1.5	6.6	445,375	1.5
	フィリピン	33,668	0.7	5.8	5.1	31,817	0.6	656,635	2.0	15.9	566,757	1.9
	インドネシア	7,363	0.1	▲ 0.4	1.8	7,391	0.1	404,740	1.2	12.5	359,793	1.2
	ミャンマー	1,299	0.0	▲ 1.6	4.7	1,320	0.0	27,929	0.1	6.3	26,270	0.1
	インド	3,370	0.1	▲ 0.2	2.1	3,378	0.1	163,631	0.5	14.7	142,711	0.5
	その他のアジア	12,823	0.3	8.3	4.4	11,843	0.2	288,280	0.9	9.6	263,123	0.9
Ξ	-ロッパ	58,998	1.2	15.5	3.2	51,091	1.0	1,835,558	5.7	12.1	1,636,898	5.5
	英国	24,259	0.5	18.8	5.9	20,423	0.4	411,710	1.3	6.5	386,443	1.3
	フランス	5,655	0.1	35.4	1.8	4,175	0.1	313,274	1.0	13.5	276,117	0.9
	ドイツ	5,011	0.1	2.3	2.3	4,900	0.1	219,902	0.7	10.0	199,977	0.7
	イタリア	3,777	0.1	52.1	2.5	2,483	0.1	153,279	0.5	19.0	128,780	0.4
	オランダ	3,113	0.1	0.7	4.3	3,090	0.1	73,083	0.2	14.3	63,951	0.2
	その他のヨーロッパ	17,183	0.3	7.3	2.6	16,020	0.3	664,310	2.0	14.2	581,630	1.9
ァ	'フリカ	1,221	0.0	<b>▲</b> 6.7	2.8	1,309	0.0	43,279	0.1	8.5	39,884	0.1
#	**	63,380	1.2	9.7	3.2	57,796	1.2	1,993,721	6.1	10.3	1,808,339	6.1
	米国	44,452	0.9	11.2	2.8	39,961	0.8	1,570,287	4.8	10.8	1,416,964	4.7
	その他北米	18,928	0.4	6.1	4.5	17,835	0.4	423,434	1.3	8.2	391,375	1.3
南	i米	1,492	0.0	8.4	0.9	1,376	0.0	162,830	0.5	12.5	144,682	0.5
7	セアニア	20,708	0.4	6.0	3.2	19,542	0.4	641,819	2.0	11.6	574,977	1.9
	オーストラリア	17,685	0.3	7.0	3.2	16,525	0.3	561,207	1.7	11.5	503,137	1.7
	その他オセアニア	3,023	0.1	0.2	3.8	3,017	0.1	80,612	0.2	12.2	71,840	0.2
無	国籍	42	0.0	44.8	4.9	29	0.0	850	0.0	▲ 10.9	954	0.0

出所:法務省「出入国管理統計」から作成

巻末資料4-2 九州の国籍別一般上陸外国人数

(単位:人)

				九	州				3	全 国	(単位:人)		
		2018年	構成比	伸び率	全国比	2017年	構成比	2018年	構成比	伸び率	2017年	構成比	
		一般上陸	(%)	(%)	(%)	一般上陸	(%)	一般上陸	(%)	(%)	一般上陸	(%)	
\$4		外国人数 3,623,748	100.0	11.3	12.0	外国人数 3,255,751	100.0	外国人数 30,102,102	100.0	9.7	外国人数 27,428,782	100.0	
-	' <u>^</u> 'ジア	3,505,220	96.7	11.3	13.8	3,149,351	96.7	25,484,704	84.7	9.5	23,277,547	84.9	
ľ	韓国	2,408,720	66.5	9.6	30.8	2,198,367	67.5	7,818,552	26.0	5.6	7,405,519	27.0	
	中国	273,978	7.6	18.6	3.9	231,041	7.1	7,010,332	23.4	19.9	5,870,999	21.4	
	台湾	396,046	10.9	10.8	8.7	357,400	11.0	4,543,362	15.1	4.4	4,351,147	15.9	
		279,593	7.7	22.2	13.3	228,877	7.0	2,107,482	7.0	▲ 0.9	2,125,925	7.8	
			_	19.3								-	
	ベトナム	26,166	0.7		6.4	21,928	0.7	405,873	1.3	25.5	323,451	1.2	
	タイ	39,167	1.1	▲ 0.0	3.4	39,172	1.2	1,159,431	3.9	14.4	1,013,280	3.7	
	シンガポール	17,043	0.5	10.4	3.9	15,442	0.5	438,065	1.5	8.6	403,203	1.5	
	マレーシア	9,224	0.3	23.6	2.0	7,461	0.2	469,628	1.6	7.3	437,556	1.6	
	フィリピン	32,296	0.9	11.6	5.2	28,943	0.9	625,738	2.1	11.5	561,451	2.0	
	インドネシア	6,282	0.2	13.2	1.6	5,548	0.2	401,642	1.3	12.9	355,845	1.3	
	ミャンマー	1,291	0.0	▲ 2.0	4.6	1,317	0.0	27,792	0.1	6.1	26,204	0.1	
	インド	2,916	0.1	15.7	1.8	2,521	0.1	162,097	0.5	15.1	140,778	0.5	
	その他のアジア	12,498	0.3	10.3	4.4	11,334	0.3	287,259	1.0	9.6	262,189	1.0	
Ξ	ーロッパ	50,954	1.4	17.0	2.8	43,567	1.3	1,815,456	6.0	12.3	1,616,894	5.9	
	英国	19,931	0.6	14.2	5.0	17,447	0.5	402,385	1.3	6.4	378,108	1.4	
	フランス	5,340	0.1	37.7	1.7	3,878	0.1	312,330	1.0	13.3	275,552	1.0	
	ドイツ	4,422	0.1	10.0	2.0	4,021	0.1	217,472	0.7	11.7	194,657	0.7	
	イタリア	3,469	0.1	74.5	2.3	1,988	0.1	152,492	0.5	19.1	128,030	0.5	
	オランダ	2,894	0.1	1.6	4.0	2,849	0.1	72,429	0.2	14.1	63,503	0.2	
	その他のヨーロッパ	14,898	0.4	11.3	2.3	13,384	0.4	658,348	2.2	14.1	577,044	2.1	
ァ	'フリカ	1,002	0.0	0.8	2.3	994	0.0	42,822	0.1	8.8	39,363	0.1	
北	米	50,153	1.4	11.9	2.6	44,803	1.4	1,965,868	6.5	10.2	1,784,479	6.5	
	米国	35,199	1.0	11.7	2.3	31,519	1.0	1,551,242	5.2	10.7	1,401,463	5.1	
	その他北米	14,954	0.4	12.6	3.6	13,284	0.4	414,626	1.4	8.3	383,016	1.4	
南	i 米	1,234	0.0	19.2	0.8	1,035	0.0	162,160	0.5	12.6	144,004	0.5	
Z	セアニア	15,143	0.4	▲ 5.2	2.4	15,973	0.5	630,243	2.1	11.4	565,552	2.1	
	オーストラリア	12,674	0.3	▲ 5.3	2.3	13,381	0.4	550,637	1.8	11.3	494,731	1.8	
	その他オセアニア	2,469	0.1	<b>▲</b> 4.7	3.1	2,592	0.1	79,606	0.3	12.4	70,821	0.3	
無	国籍	42	0.0	50.0	4.9	28	0.001	849	0.0	▲ 10.0	943	0.0	

出所:法務省「出入国管理統計」から作成

巻末資料4-3 九州の国籍別船舶観光上陸外国人数

2018年					九	州					全 国	( <u>単</u> 記	单位∶人)
機成比・			2018年		70	711	2017年		2018年	•			
総数 1,492,618 100.0 ▲11.5 63.8 1,685,776 100.0 2,337,803 100.0 ▲4.6 2,449,299 100.0 アジア 1,465,05 98.2 ▲11.8 64.3 1,661,033 98.5 2,277,144 97.4 ▲4.9 2,394,800 98.0 中国 1,433,964 96.1 ▲11.4 75.3 1,618,407 96.0 1,903,315 81.4 ▲6.6 2,037,829 83.3 合湾 17,479 1.2 ▲29.0 6.5 24,620 1.5 269,822 11.5 1.4 266,209 10.5 香港 17,479 1.2 ▲29.0 6.5 24,620 1.5 269,822 11.5 1.4 266,209 10.5 香港 5,911 0.4 ▲11.2 13.9 6,656 0.4 42,468 1.8 ▲12.5 48,552 2.6 ベトナム 365 0.0 ▲19.6 20.2 454 0.0 1,805 0.1 45.8 1,238 0.1 シンガボール 831 0.1 ▲13.7 45.6 1,429 0.1 2,704 0.1 17, 2,658 0.1 シンガボール 831 0.1 ▲15.5 36.9 983 0.1 2,251 0.1 ▲40.2 3,767 0.1 マレーシア 1,335 0.1 15.9 26.7 1,152 0.1 4,993 0.2 ▲36.1 7,819 0.3 フィリピン 1,372 0.1 ▲52.3 4.4 2,874 0.2 30,897 1.3 482.3 5,306 0.2 インドネシア 1,081 0.1 ▲41.3 34.9 1,843 0.1 3,098 0.1 ▲21.5 3,948 0.2 ミャンマー 8 0.0 16.6 7 5.8 3 0.0 137 0.0 107.6 666 0.0 インド 454 0.0 ▲47.0 29.6 857 0.1 1,534 0.1 ▲20.6 19.3 3,948 0.2 ラーロッバ 8,044 0.5 6.9 40.0 7,524 0.4 20,102 0.9 9.3 9.3 9.34 0.0 テフリア 308 0.0 ▲37.8 39.1 495 0.0 7,524 0.4 20,102 0.9 9.5 20,004 0.8 英国 1,328 0.0 ▲37.8 39.1 495 0.0 7,524 0.4 20,102 0.9 0.5 20,004 0.3 オフシス 315 0.0 ▲37.8 39.1 495 0.0 7,524 0.4 20,102 0.9 0.5 20,004 0.3 オフシス 315 0.0 ▲37.8 39.1 495 0.0 564 0.0 46.0 46.0 46.0 46.0 47.7 オフンダ 1219 0.0 ▲37.8 39.1 495 0.0 7,524 0.0 654 0.0 46.0 46.0 46.0 47.7 オフリカ 1219 0.0 ▲37.8 39.1 495 0.0 7,524 0.0 654 0.0 46.0 46.0 46.0 47.7 オフリカ 1219 0.0 ▲31.3 38.3 2,636 0.2 5,962 0.3 30.0 47.1 565 0.0 オフリカ 1219 0.0 ▲31.3 38.3 2,636 0.2 5,962 0.3 30.0 4,586 0.3 オフリカ 1219 0.0 ▲31.3 38.3 2,636 0.2 5,962 0.3 30.0 4,586 0.3 オフリカ 1219 0.0 ▲31.3 38.3 2,636 0.2 5,962 0.3 30.0 4,586 0.3 オフリカ 219 0.0 ▲31.3 38.3 2,636 0.2 5,962 0.3 30.0 4,586 0.3 オフリカ 219 0.0 ▲31.3 38.3 2,636 0.2 5,962 0.3 30.0 4,586 0.3 オフリカ 219 0.0 ▲31.3 38.3 2,636 0.2 5,962 0.3 30.0 4,586 0.3 オフリカ 219 0.0 ▲31.3 38.3 2,636 0.2 5,962 0.3 30.0 4,586 0.3 オフリカ 219 0.0 ▲31.3 38.3 2,636 0.2 5,962 0.3 30.0 4,586 0.3 オフリカ 31.5 0.0 4.6 48.6 8,442 0.5 19,045 0.8 22.9 15,501 0.0 オフリカ 31.5 0.0 4.2 4.3 38.5 341 0.0 670 0.0 4.1 4.0 4.0 4.0 4				構成比	伸び率	全国比		構成比		構成比	伸び率		構成比
アジア				(%)	(%)	(%)		(%)		(%)	(%)		(%)
韓国	絲	数	1,492,618	100.0	▲ 11.5	63.8	1,685,776	100.0	2,337,803	100.0	<b>▲</b> 4.6	2,449,299	100.0
中国 1,433,964 96.1 ▲11.4 75.3 1,618,407 96.0 1,903,315 81.4 ▲6.6 2,037,829 83.2 台湾 17,479 1.2 ▲29.0 6.5 24,620 1.5 269,822 11.5 1.4 266,209 10.5 番港 5,911 0.4 ▲11.2 13.9 6,656 0.4 42,468 1.8 ▲12.5 48,552 2.6 ベトナム 365 0.0 ▲19.6 20.2 454 0.0 1,805 0.1 45.8 1,238 0.1 シンガボール 831 0.1 ▲13.7 45.6 1,429 0.1 2,704 0.1 1.7 2,658 0.1 シンガボール 831 0.1 ▲15.5 36.9 983 0.1 2,251 0.1 ▲40.2 3,767 0.2 マレーシア 1,335 0.1 15.9 26.7 1,152 0.1 4,993 0.2 ▲36.1 7,819 0.2 7/∪ドネシア 1,035 0.1 ▲41.3 34.9 1,843 0.1 3,098 0.1 ▲21.5 3,948 0.2 4ンドネシア 1,081 0.1 ▲41.3 34.9 1,843 0.1 3,098 0.1 ▲21.5 3,948 0.2 4ンドネシア 1,081 0.1 ▲41.3 34.9 1,843 0.1 3,098 0.1 ▲21.5 3,948 0.2 4ンドネシア 1,081 0.1 ▲41.3 34.9 1,843 0.1 3,098 0.1 ▲21.5 3,948 0.2 4ンドネシア 325 0.0 ▲36.1 31.8 509 0.0 1,021 0.0 9.3 934 0.0 4ンドネシア 325 0.0 ▲36.1 31.8 509 0.0 1,021 0.0 9.3 934 0.0 500 0.2 500 0.0 500 0	ア	<b>'</b> ジア	1,465,305	98.2	▲ 11.8	64.3	1,661,033	98.5	2,277,144	97.4	<b>▲</b> 4.9	2,394,800	97.8
音湾 17,479 1.2 ▲ 29.0 6.5 24,620 1.5 269,822 11.5 1.4 266,209 10.5 音港 5,911 0.4 ▲ 11.2 13.9 6,656 0.4 42,468 1.8 ▲ 12.5 48,552 2.0 人 トナム 365 0.0 ▲ 19.6 20.2 454 0.0 1,805 0.1 45.8 1,238 0.1 9イ 1,233 0.1 ▲ 13.7 45.6 1,429 0.1 2,704 0.1 1.7 2,658 0.1 シンガボール 831 0.1 ▲ 15.5 36.9 983 0.1 2,251 0.1 ▲ 40.2 3,767 0.0 マレーシア 1,335 0.1 15.9 26.7 1,152 0.1 4,993 0.2 ▲ 36.1 7,819 0.3 7,7 リピン 1,372 0.1 ▲ 52.3 4.4 2,874 0.2 30,897 1.3 482.3 5,306 0.3 インドネシア 1,081 0.1 ▲ 41.3 34.9 1,843 0.1 3,098 0.1 ▲ 21.5 3,948 0.3 ミヤンマー 8 0.0 ▲ 41.3 34.9 1,843 0.1 3,098 0.1 ▲ 21.5 3,948 0.3 ミヤンマー 8 0.0 ▲ 47.0 29.6 857 0.1 1,534 0.1 ▲ 20.6 1,933 0.1 2,00 1.0 107.6 66 0.0 人 47.0 29.6 857 0.1 1,534 0.1 ▲ 20.6 1,933 0.1 2,00 1.0 1,001 0.0 9.3 934 0.0 1		韓国	947	0.1	<b>▲</b> 24.0	7.2	1,246	0.1	13,099	0.6	▲ 9.9	14,541	0.6
番港 5,911 0.4 ▲ 11.2 13.9 6,656 0.4 42,468 1.8 ▲ 12.5 48,552 2.0 ベトナム 365 0.0 ▲ 19.6 20.2 454 0.0 1,805 0.1 45.8 1,238 0.1 タイ 1,233 0.1 ▲ 13.7 45.6 1,429 0.1 2,704 0.1 1.7 2,658 0.3 シンガボール 831 0.1 ▲ 15.5 36.9 983 0.1 2,251 0.1 ▲ 40.2 3,767 0.2 マレーシア 1,335 0.1 15.9 26.7 1,152 0.1 4,993 0.2 ▲ 36.1 7,819 0.3 インドネシア 1,081 0.1 ▲ 41.3 34.9 1,843 0.1 3,098 0.1 ▲ 21.5 3,948 0.2 ミヤンマー 8 0.0 166.7 5.8 3 0.0 137 0.0 107.6 66 0.2 ゼンドネシア 325 0.0 ▲ 47.0 29.6 857 0.1 1,534 0.1 ▲ 20.6 1,933 0.1 チンドス・シア 325 0.0 ▲ 36.1 31.8 509 0.0 1,021 0.0 ● 9.3 934 0.0 サンドス・シア 325 0.0 ▲ 36.1 31.8 509 0.0 1,021 0.0 ● 9.3 934 0.0 サンドス・シア 325 0.0 ▲ 36.1 31.8 509 0.0 1,021 0.0 ● 9.3 934 0.0 サンドス・シア 325 0.0 ▲ 36.1 31.8 509 0.0 1,021 0.0 ● 9.3 934 0.0 サンドス・シース・ 315 0.0 ▲ 61.3 33.4 297 0.0 944 0.0 67.1 565 0.0 ドイツ 589 0.0 ▲ 33.0 24.2 879 0.1 2,430 0.1 ▲ 54.3 5,320 0.3 オンシダ 219 0.0 ▲ 33.5 241 0.0 654 0.0 46.0 448 0.0 千クリア 308 0.0 ▲ 37.8 39.1 495 0.0 787 0.0 4.9 750 0.0 4.50 7.3 7.5 7.5 7.5 7.5 7.5 7.5 7.5 7.5 7.5 7.5		中国	1,433,964	96.1	▲ 11.4	75.3	1,618,407	96.0	1,903,315	81.4	<b>▲</b> 6.6	2,037,829	83.2
ペトナム 365 0.0 ▲ 19.6 20.2 454 0.0 1,805 0.1 45.8 1,238 0.0 タイ 1,233 0.1 ▲ 13.7 45.6 1,429 0.1 2,704 0.1 1.7 2,658 0.3 シンガポール 831 0.1 ▲ 15.5 36.9 983 0.1 2,251 0.1 ▲ 40.2 3,767 0.2 マレーシア 1,335 0.1 15.9 26.7 1,152 0.1 4,993 0.2 ▲ 36.1 7,819 0.3 フィリピン 1,372 0.1 ▲ 52.3 4.4 2,874 0.2 30,897 1.3 482.3 5,306 0.2 インドネシア 1,081 0.1 ▲ 41.3 34.9 1,843 0.1 3,098 0.1 ▲ 21.5 3,948 0.2 ミャンマー 8 0.0 166.7 5.8 3 0.0 137 0.0 107.6 66 0.0 インド 454 0.0 ▲ 47.0 29.6 857 0.1 1,534 0.1 ▲ 20.6 1,933 0.1 その他のアジア 325 0.0 ▲ 36.1 31.8 509 0.0 1,021 0.0 9.3 934 0.0 月ンス 315 0.0 ▲ 6.9 40.0 7,524 0.4 20,102 0.9 0.5 20,004 0.8 月ンス 315 0.0 ▲ 6.1 33.4 297 0.0 944 0.0 67.1 565 0.0 イタリア 308 0.0 ▲ 37.8 39.1 495 0.0 787 0.0 4.9 750 0.2 イタリア 308 0.0 ▲ 37.8 39.1 495 0.0 787 0.0 4.9 750 0.2 イタリア 308 0.0 ▲ 37.8 39.1 495 0.0 787 0.0 4.0 4.0 4.8 0.0 その他のヨーロッパ 2,285 0.2 ▲ 13.3 38.3 2,636 0.2 5,962 0.3 30.0 4,586 0.2 アフリカ 219 0.0 ▲ 30.5 47.9 315 0.0 457 0.0 ▲ 12.3 521 0.0 ★ 20.0 ★ 38.4 27.9 315 0.0 ★ 31.3 2.7 315 0.0 ★ 47.5 12,993 0.8 27,853 1.2 16.7 23,860 1.0 ★ 37.5 12,993 0.8 27,853 1.		台湾	17,479	1.2	▲ 29.0	6.5	24,620	1.5	269,822	11.5	1.4	266,209	10.9
タイ         1,233         0.1         ▲ 13.7         45.6         1,429         0.1         2,704         0.1         1.7         2,658         0.1           シンガボール         831         0.1         ▲ 15.5         36.9         983         0.1         2,251         0.1         ▲ 40.2         3,767         0.2           マレーシア         1,335         0.1         15.9         26.7         1,152         0.1         4,993         0.2         ▲ 36.1         7,819         0.3           フィリピン         1,372         0.1         ▲ 52.3         4.4         2,874         0.2         30,897         1.3         482.3         5,306         0.2           インドネシア         1,081         0.1         ▲ 41.3         34.9         1,843         0.1         3,098         0.1         ▲ 21.5         3,948         0.2           ギンマー         8         0.0         166.7         5.8         3         0.0         137         0.0         107.6         66         0.0           インドネシイ         454         0.0         ▲ 4.7.0         29.6         857         0.1         1,534         0.1         ▲ 20.6         1,933         0.1           オンドネシス         38.04		香港	5,911	0.4	▲ 11.2	13.9	6,656	0.4	42,468	1.8	<b>▲</b> 12.5	48,552	2.0
シンガポール   831   0.1		ベトナム	365	0.0	▲ 19.6	20.2	454	0.0	1,805	0.1	45.8	1,238	0.1
マレーシア 1,335 0.1 15.9 26.7 1,152 0.1 4,993 0.2 ▲ 36.1 7,819 0.3 7イソビン 1,372 0.1 ▲ 52.3 4.4 2,874 0.2 30,897 1.3 482.3 5,306 0.3 インドネシア 1,081 0.1 ▲ 41.3 34.9 1,843 0.1 3,098 0.1 ▲ 21.5 3,948 0.3 ミヤンマー 8 0.0 166.7 5.8 3 0.0 137 0.0 107.6 66 0.0 インド 454 0.0 ▲ 47.0 29.6 857 0.1 1,534 0.1 ▲ 20.6 1,933 0.1 その他のアジア 325 0.0 ▲ 36.1 31.8 509 0.0 1,021 0.0 9.3 934 0.0 万をの他のアジア 325 0.0 ▲ 36.1 31.8 509 0.0 1,021 0.0 9.3 934 0.0 万を回 4,328 0.3 45.4 46.4 2,976 0.2 9,325 0.4 11.9 8,335 0.3 フランス 315 0.0 6.1 33.4 297 0.0 944 0.0 67.1 565 0.0 ドイツ 589 0.0 ▲ 37.8 39.1 495 0.0 787 0.0 4.9 750 0.0 イタリア 308 0.0 ▲ 37.8 39.1 495 0.0 787 0.0 4.9 750 0.0 イタリア 308 0.0 ▲ 37.8 39.1 495 0.0 787 0.0 4.9 750 0.0 イタリア 319 0.0 ▲ 9.1 33.5 241 0.0 654 0.0 46.0 448 0.0 その他のヨーロッパ 2,285 0.2 ▲ 13.3 38.3 2,636 0.2 5,962 0.3 30.0 4,586 0.2 アフリカ 219 0.0 ▲ 30.5 47.9 315 0.0 457 0.0 ★ 12.3 521 0.0 1.2 米里 13,227 0.9 1.8 47.5 12,993 0.8 27,853 1.2 16.7 23,860 1.0 千田 13,227 0.9 1.8 47.5 12,993 0.8 27,853 1.2 16.7 23,860 1.0 千田 13,227 0.9 1.8 47.5 12,993 0.8 27,853 1.2 16.7 23,860 1.0 千田 13,227 0.9 1.8 47.5 12,993 0.8 27,853 1.2 16.7 23,860 1.0 千田 13,227 0.9 1.8 47.5 12,993 0.8 27,853 1.2 16.7 23,860 1.0 千田 13,227 0.9 1.8 47.5 12,993 0.8 27,853 1.2 16.7 23,860 1.0 千田 13,227 0.9 1.8 47.5 12,993 0.8 27,853 1.2 16.7 23,860 1.0 千田 13,227 0.9 1.8 47.5 12,993 0.8 27,853 1.2 16.7 23,860 1.0 千田 13,227 0.9 1.8 47.5 12,993 0.8 27,853 1.2 16.7 23,860 1.0 千田 13,227 0.9 1.8 47.5 12,993 0.8 27,853 1.2 16.7 23,860 1.0 千田 13,227 0.9 1.8 47.5 12,993 0.8 27,853 1.2 16.7 23,860 1.0 千田 13,227 0.9 1.8 47.5 12,993 0.8 27,853 1.2 16.7 23,860 1.0 千田 13,227 0.9 1.8 47.5 12,993 0.8 27,853 1.2 16.7 23,860 1.0 千田 13,227 0.9 1.8 47.5 12,993 0.8 27,853 1.2 16.7 23,860 1.0 千田 13,227 0.9 1.8 47.5 12,993 0.8 27,853 1.2 16.7 23,860 1.0 千田 13,227 0.9 1.8 47.5 12,993 0.8 27,853 1.2 16.7 23,860 1.0 千田 13,227 0.9 1.8 47.5 12,993 0.8 27,853 1.2 16.7 23,860 1.0 千田 13,227 0.9 1.8 47.5 12,993 0.8 27,853 1.2 16.7 23,860 1.0 1.0 1.2 1.2 1.2 1.2 1.2 1.2 1.2 1.2 1.2 1.2		タイ	1,233	0.1	▲ 13.7	45.6	1,429	0.1	2,704	0.1	1.7	2,658	0.1
フィリピン 1,372 0.1 ▲ 52.3 4.4 2,874 0.2 30,897 1.3 482.3 5,306 0.2 インドネシア 1,081 0.1 ▲ 41.3 34.9 1,843 0.1 3,098 0.1 ▲ 21.5 3,948 0.2 ミャンマー 8 0.0 166.7 5.8 3 0.0 137 0.0 107.6 66 0.0 インド 454 0.0 ▲ 47.0 29.6 857 0.1 1,534 0.1 ▲ 20.6 1,933 0.1 その他のアジア 325 0.0 ▲ 36.1 31.8 509 0.0 1,021 0.0 9.3 934 0.0 美国 4,328 0.3 45.4 46.4 2,976 0.2 9,325 0.4 11.9 8,335 0.3 フランス 315 0.0 6.1 33.4 297 0.0 944 0.0 67.1 565 0.0 ドイツ 589 0.0 ▲ 33.0 24.2 879 0.1 2,430 0.1 ▲ 54.3 5,320 0.2 イタリア 308 0.0 ▲ 37.8 39.1 495 0.0 787 0.0 4.9 750 0.0 オランダ 219 0.0 ▲ 9.1 33.5 241 0.0 654 0.0 46.0 448 0.0 その他のヨーロッパ 2,285 0.2 ▲ 13.3 38.3 2,636 0.2 5,962 0.3 30.0 4,586 0.2 アフリカ 219 0.0 ▲ 30.5 47.9 315 0.0 457 0.0 ▲ 12.3 521 0.0 1.2 米禺 13,227 0.9 1.8 47.5 12,993 0.8 27,853 1.2 16.7 23,860 1.0 米国 7.2 アフリカ 219 0.0 ▲ 30.5 47.9 315 0.0 457 0.0 ▲ 12.3 521 0.0 1.0 ★ 54.3 3,974 0.3 ▲ 12.7 45.1 4,551 0.3 8,808 0.4 5.4 8,359 0.3 1.2 ドイアニア 5,565 0.4 55.9 48.1 3,569 0.2 11,576 0.5 22.8 9,425 0.4 17.7 7.0 1.0 1.0 1.0 1.0 1.0 1.0 1.0 1.0 1.0 1		シンガポール	831	0.1	▲ 15.5	36.9	983	0.1	2,251	0.1	▲ 40.2	3,767	0.2
マンドネシア 1,081 0.1 ▲ 41.3 34.9 1,843 0.1 3,098 0.1 ▲ 21.5 3,948 0.2 ミャンマー 8 0.0 166.7 5.8 3 0.0 137 0.0 107.6 66 0.0 0.0 10.5 45.4 0.0 ▲ 47.0 29.6 857 0.1 1,534 0.1 ▲ 20.6 1,933 0.3 2.0 0.0 ▼ 325 0.0 ▲ 36.1 31.8 509 0.0 1,021 0.0 9.3 934 0.0 0.0 0.0 0.0 0.0 0.0 0.0 0.0 0.0 0.		マレーシア	1,335	0.1	15.9	26.7	1,152	0.1	4,993	0.2	▲ 36.1	7,819	0.3
ミヤンマー 8 0.0 166.7 5.8 3 0.0 137 0.0 107.6 66 0.0 インド 454 0.0 ▲ 47.0 29.6 857 0.1 1,534 0.1 ▲ 20.6 1,933 0.1 その他のアジア 325 0.0 ▲ 36.1 31.8 509 0.0 1,021 0.0 9.3 934 0.0 ヨーロッパ 8,044 0.5 6.9 40.0 7,524 0.4 20,102 0.9 0.5 20,004 0.8 英国 4,328 0.3 45.4 46.4 2,976 0.2 9,325 0.4 11.9 8,335 0.3 フランス 315 0.0 6.1 33.4 297 0.0 944 0.0 67.1 565 0.0 ドイツ 589 0.0 ▲ 33.0 24.2 879 0.1 2,430 0.1 ▲ 54.3 5,320 0.2 オランダ 219 0.0 ▲ 9.1 33.5 241 0.0 654 0.0 46.0 448 0.0 その他のヨーロッパ 2,285 0.2 ▲ 13.3 38.3 2,636 0.2 5,962 0.3 30.0 4,586 0.2 アフリカ 219 0.0 ▲ 30.5 47.9 315 0.0 457 0.0 ▲ 12.3 521 0.0 北米 13,227 0.9 1.8 47.5 12,993 0.8 27,853 1.2 16.7 23,860 1.0 米国 9,253 0.6 9.6 48.6 8,442 0.5 19,045 0.8 22.9 15,501 0.6 その他北米 3,974 0.3 ▲ 12.7 45.1 4,551 0.3 8,808 0.4 5.4 8,359 0.3 南米 258 0.0 ▲ 24.3 38.5 341 0.0 670 0.0 ▲ 1.2 678 0.0 オーストラリア 5,011 0.3 59.4 47.4 3,144 0.2 10,570 0.5 25.7 8,406 0.3 その他オセアニア 554 0.0 30.4 55.1 425 0.0 1,006 0.0 ▲ 1.3 1,019 0.0		フィリピン	1,372	0.1	▲ 52.3	4.4	2,874	0.2	30,897	1.3	482.3	5,306	0.2
インド 454 0.0 ▲ 47.0 29.6 857 0.1 1,534 0.1 ▲ 20.6 1,933 0.1 その他のアジア 325 0.0 ▲ 36.1 31.8 509 0.0 1,021 0.0 9.3 934 0.0 万元 8,044 0.5 6.9 40.0 7,524 0.4 20,102 0.9 0.5 20,004 0.8 万元 315 0.0 6.1 33.4 297 0.0 944 0.0 67.1 565 0.0 下イツ 589 0.0 ▲ 33.0 24.2 879 0.1 2,430 0.1 ▲ 54.3 5,320 0.2 イタリア 308 0.0 ▲ 37.8 39.1 495 0.0 787 0.0 4.9 750 0.0 イラング 219 0.0 ▲ 9.1 33.5 241 0.0 654 0.0 46.0 448 0.0 その他のヨーロッパ 2,285 0.2 ▲ 13.3 38.3 2,636 0.2 5,962 0.3 30.0 4,586 0.2 アフリカ 219 0.0 ▲ 30.5 47.9 315 0.0 457 0.0 ▲ 12.3 521 0.0 北米 13,227 0.9 1.8 47.5 12,993 0.8 27,853 1.2 16.7 23,860 1.0 米国 9,253 0.6 9.6 48.6 8,442 0.5 19,045 0.8 22.9 15,501 0.6 その他北米 3,974 0.3 ▲ 12.7 45.1 4,551 0.3 8,808 0.4 5.4 8,359 0.3 オーフアア 5,565 0.4 55.9 48.1 3,569 0.2 11,576 0.5 22.8 9,425 0.4 オーストラリア 5,011 0.3 59.4 47.4 3,144 0.2 10,570 0.5 25.7 8,406 0.3 その他オセアニア 5,565 0.0 30.4 55.1 425 0.0 1,006 0.0 ▲ 1.3 1,019 0.0 €		インドネシア	1,081	0.1	<b>▲</b> 41.3	34.9	1,843	0.1	3,098	0.1	▲ 21.5	3,948	0.2
その他のアジア   325   0.0 ▲ 36.1   31.8   509   0.0   1,021   0.0   9.3   934   0.0     ヨーロッパ   8,044   0.5   6.9   40.0   7,524   0.4   20,102   0.9   0.5   20,004   0.8     英国   4,328   0.3   45.4   46.4   2,976   0.2   9,325   0.4   11.9   8,335   0.3     ブランス   315   0.0   6.1   33.4   297   0.0   944   0.0   67.1   565   0.0     ドイツ   589   0.0 ▲ 33.0   24.2   879   0.1   2,430   0.1 ▲ 54.3   5,320   0.2     オランダ   219   0.0 ▲ 9.1   33.5   241   0.0   654   0.0   46.0   448   0.0     その他のヨーロッパ   2,285   0.2 ▲ 13.3   38.3   2,636   0.2   5,962   0.3   30.0   4,586   0.2     アフリカ   219   0.0 ▲ 30.5   47.9   315   0.0   457   0.0 ▲ 12.3   521   0.0     北米   13,227   0.9   1.8   47.5   12,993   0.8   27,853   1.2   16.7   23,860   1.0     米国   9,253   0.6   9.6   48.6   8,442   0.5   19,045   0.8   22.9   15,501   0.6     その他北米   3,974   0.3 ▲ 12.7   45.1   4,551   0.3   8,808   0.4   5.4   8,359   0.3     オセアニア   5,565   0.4   55.9   48.1   3,569   0.2   11,576   0.5   22.8   9,425   0.4     オーストラリア   5,011   0.3   59.4   47.4   3,144   0.2   10,570   0.5   25.7   8,406   0.3     その他オセアニア   554   0.0   30.4   55.1   425   0.0   1,006   0.0   ▲ 1.3   1,019   0.0		ミャンマー	8	0.0	166.7	5.8	3	0.0	137	0.0	107.6	66	0.0
ヨーロッパ   8,044   0.5   6.9   40.0   7,524   0.4   20,102   0.9   0.5   20,004   0.8     英国		インド	454	0.0	<b>▲</b> 47.0	29.6	857	0.1	1,534	0.1	▲ 20.6	1,933	0.1
英国 4,328 0.3 45.4 46.4 2,976 0.2 9,325 0.4 11.9 8,335 0.3 フランス 315 0.0 6.1 33.4 297 0.0 944 0.0 67.1 565 0.0 ドイツ 589 0.0 ▲ 33.0 24.2 879 0.1 2,430 0.1 ▲ 54.3 5,320 0.2 イタリア 308 0.0 ▲ 37.8 39.1 495 0.0 787 0.0 4.9 750 0.0 その他のヨーロッパ 2,285 0.2 ▲ 13.3 38.3 2,636 0.2 5,962 0.3 30.0 4,586 0.2 アフリカ 219 0.0 ▲ 30.5 47.9 315 0.0 457 0.0 ▲ 12.3 521 0.0 北米 13,227 0.9 1.8 47.5 12,993 0.8 27,853 1.2 16.7 23,860 1.0 米国 9,253 0.6 9.6 48.6 8,442 0.5 19,045 0.8 22.9 15,501 0.6 その他北米 3,974 0.3 ▲ 12.7 45.1 4,551 0.3 8,808 0.4 5.4 8,359 0.3 オセアニア 5,565 0.4 55.9 48.1 3,569 0.2 11,576 0.5 22.8 9,425 0.4 オーストラリア 5,011 0.3 59.4 47.4 3,144 0.2 10,570 0.5 25.7 8,406 0.3 その他オセアニア 5,511 0.3 59.4 47.4 3,144 0.2 10,570 0.5 25.7 8,406 0.3 その他オセアニア 5,561 0.3 30.4 55.1 425 0.0 1,006 0.0 ▲ 1.3 1,019 0.0 €		その他のアジア	325	0.0	▲ 36.1	31.8	509	0.0	1,021	0.0	9.3	934	0.0
フランス 315 0.0 6.1 33.4 297 0.0 944 0.0 67.1 565 0.0 ドイツ 589 0.0 ▲ 33.0 24.2 879 0.1 2,430 0.1 ▲ 54.3 5,320 0.2 イタリア 308 0.0 ▲ 37.8 39.1 495 0.0 787 0.0 4.9 750 0.0 オランダ 219 0.0 ▲ 9.1 33.5 241 0.0 654 0.0 46.0 448 0.0 その他のヨーロッパ 2,285 0.2 ▲ 13.3 38.3 2,636 0.2 5,962 0.3 30.0 4,586 0.2 アフリカ 219 0.0 ▲ 30.5 47.9 315 0.0 457 0.0 ▲ 12.3 521 0.0 北米 13,227 0.9 1.8 47.5 12,993 0.8 27,853 1.2 16.7 23,860 1.0 米国 9,253 0.6 9.6 48.6 8,442 0.5 19,045 0.8 22.9 15,501 0.6 その他北米 3,974 0.3 ▲ 12.7 45.1 4,551 0.3 8,808 0.4 5.4 8,359 0.3 南米 258 0.0 ▲ 24.3 38.5 341 0.0 670 0.0 ▲ 1.2 678 0.0 オセアニア 5,565 0.4 55.9 48.1 3,569 0.2 11,576 0.5 22.8 9,425 0.4 オーストラリア 5,011 0.3 59.4 47.4 3,144 0.2 10,570 0.5 25.7 8,406 0.3 その他オセアニア 554 0.0 30.4 55.1 425 0.0 1,006 0.0 ▲ 1.3 1,019 0.0	Ξ	Iーロッパ	8,044	0.5	6.9	40.0	7,524	0.4	20,102	0.9	0.5	20,004	0.8
ドイツ 589 0.0 ▲ 33.0 24.2 879 0.1 2,430 0.1 ▲ 54.3 5,320 0.2 イタリア 308 0.0 ▲ 37.8 39.1 495 0.0 787 0.0 4.9 750 0.0 オランダ 219 0.0 ▲ 9.1 33.5 241 0.0 654 0.0 46.0 448 0.0 その他のヨーロッパ 2,285 0.2 ▲ 13.3 38.3 2,636 0.2 5,962 0.3 30.0 4,586 0.2 アフリカ 219 0.0 ▲ 30.5 47.9 315 0.0 457 0.0 ▲ 12.3 521 0.0 北米 13,227 0.9 1.8 47.5 12,993 0.8 27,853 1.2 16.7 23,860 1.0 米国 9,253 0.6 9.6 48.6 8,442 0.5 19,045 0.8 22.9 15,501 0.6 その他北米 3,974 0.3 ▲ 12.7 45.1 4,551 0.3 8,808 0.4 5.4 8,359 0.3 オセアニア 5,565 0.4 55.9 48.1 3,569 0.2 11,576 0.5 22.8 9,425 0.4 オーストラリア 5,011 0.3 59.4 47.4 3,144 0.2 10,570 0.5 25.7 8,406 0.3 その他オセアニア 554 0.0 30.4 55.1 425 0.0 1,006 0.0 ▲ 1.3 1,019 0.0 670		英国	4,328	0.3	45.4	46.4	2,976	0.2	9,325	0.4	11.9	8,335	0.3
イタリア 308 0.0 ▲ 37.8 39.1 495 0.0 787 0.0 4.9 750 0.0 オランダ 219 0.0 ▲ 9.1 33.5 241 0.0 654 0.0 46.0 448 0.0 その他のヨーロッパ 2,285 0.2 ▲ 13.3 38.3 2,636 0.2 5,962 0.3 30.0 4,586 0.2 アフリカ 219 0.0 ▲ 30.5 47.9 315 0.0 457 0.0 ▲ 12.3 521 0.0 北米 13,227 0.9 1.8 47.5 12,993 0.8 27,853 1.2 16.7 23,860 1.0 米国 9,253 0.6 9.6 48.6 8,442 0.5 19,045 0.8 22.9 15,501 0.6 その他北米 3,974 0.3 ▲ 12.7 45.1 4,551 0.3 8,808 0.4 5.4 8,359 0.3 オセアニア 5,565 0.4 55.9 48.1 3,569 0.2 11,576 0.5 22.8 9,425 0.4 オーストラリア 5,011 0.3 59.4 47.4 3,144 0.2 10,570 0.5 25.7 8,406 0.3 その他オセアニア 554 0.0 30.4 55.1 425 0.0 1,006 0.0 ▲ 1.3 1,019 0.0 €		フランス	315	0.0	6.1	33.4	297	0.0	944	0.0	67.1	565	0.0
オランダ   219   0.0   ▲ 9.1   33.5   241   0.0   654   0.0   46.0   448   0.0		ドイツ	589	0.0	▲ 33.0	24.2	879	0.1	2,430	0.1	▲ 54.3	5,320	0.2
その他のヨーロッパ 2,285 0.2 ▲ 13.3 38.3 2,636 0.2 5,962 0.3 30.0 4,586 0.2 アフリカ 219 0.0 ▲ 30.5 47.9 315 0.0 457 0.0 ▲ 12.3 521 0.0 北米 13,227 0.9 1.8 47.5 12,993 0.8 27,853 1.2 16.7 23,860 1.0 米国 9,253 0.6 9.6 48.6 8,442 0.5 19,045 0.8 22.9 15,501 0.6 その他北米 3,974 0.3 ▲ 12.7 45.1 4,551 0.3 8,808 0.4 5.4 8,359 0.3 ★セアニア 5,565 0.4 55.9 48.1 3,569 0.2 11,576 0.5 22.8 9,425 0.4 オセアニア 5,011 0.3 59.4 47.4 3,144 0.2 10,570 0.5 25.7 8,406 0.3 その他オセアニア 554 0.0 30.4 55.1 425 0.0 1,006 0.0 ▲ 1.3 1,019 0.0		イタリア	308	0.0	▲ 37.8	39.1	495	0.0	787	0.0	4.9	750	0.0
アフリカ 219 0.0 ▲ 30.5 47.9 315 0.0 457 0.0 ▲ 12.3 521 0.0 北米 13,227 0.9 1.8 47.5 12,993 0.8 27,853 1.2 16.7 23,860 1.0 米国 9,253 0.6 9.6 48.6 8,442 0.5 19,045 0.8 22.9 15,501 0.6 その他北米 3,974 0.3 ▲ 12.7 45.1 4,551 0.3 8,808 0.4 5.4 8,359 0.3 南米 258 0.0 ▲ 24.3 38.5 341 0.0 670 0.0 ▲ 1.2 678 0.0 オセアニア 5,565 0.4 55.9 48.1 3,569 0.2 11,576 0.5 22.8 9,425 0.4 オーストラリア 5,011 0.3 59.4 47.4 3,144 0.2 10,570 0.5 25.7 8,406 0.3 その他オセアニア 554 0.0 30.4 55.1 425 0.0 1,006 0.0 ▲ 1.3 1,019 0.0		オランダ	219	0.0	▲ 9.1	33.5	241	0.0	654	0.0	46.0	448	0.0
北米 13,227 0.9 1.8 47.5 12,993 0.8 27,853 1.2 16.7 23,860 1.0 米国 9,253 0.6 9.6 48.6 8,442 0.5 19,045 0.8 22.9 15,501 0.6 その他北米 3,974 0.3 ▲ 12.7 45.1 4,551 0.3 8,808 0.4 5.4 8,359 0.3 南米 258 0.0 ▲ 24.3 38.5 341 0.0 670 0.0 ▲ 1.2 678 0.0 オセアニア 5,565 0.4 55.9 48.1 3,569 0.2 11,576 0.5 22.8 9,425 0.4 オーストラリア 5,011 0.3 59.4 47.4 3,144 0.2 10,570 0.5 25.7 8,406 0.3 その他オセアニア 554 0.0 30.4 55.1 425 0.0 1,006 0.0 ▲ 1.3 1,019 0.0		その他のヨーロッパ	2,285	0.2	▲ 13.3	38.3	2,636	0.2	5,962	0.3	30.0	4,586	0.2
米国 9,253 0.6 9.6 48.6 8,442 0.5 19,045 0.8 22.9 15,501 0.6 その他北米 3,974 0.3 ▲ 12.7 45.1 4,551 0.3 8,808 0.4 5.4 8,359 0.3 南米 258 0.0 ▲ 24.3 38.5 341 0.0 670 0.0 ▲ 1.2 678 0.0 オセアニア 5,565 0.4 55.9 48.1 3,569 0.2 11,576 0.5 22.8 9,425 0.4 オーストラリア 5,011 0.3 59.4 47.4 3,144 0.2 10,570 0.5 25.7 8,406 0.3 その他オセアニア 554 0.0 30.4 55.1 425 0.0 1,006 0.0 ▲ 1.3 1,019 0.0	ア	プリカ	219	0.0	▲ 30.5	47.9	315	0.0	457	0.0	▲ 12.3	521	0.0
その他北米 3,974 0.3 ▲ 12.7 45.1 4,551 0.3 8,808 0.4 5.4 8,359 0.3 南米 258 0.0 ▲ 24.3 38.5 341 0.0 670 0.0 ▲ 1.2 678 0.0 オセアニア 5,565 0.4 55.9 48.1 3,569 0.2 11,576 0.5 22.8 9,425 0.4 オーストラリア 5,011 0.3 59.4 47.4 3,144 0.2 10,570 0.5 25.7 8,406 0.3 その他オセアニア 554 0.0 30.4 55.1 425 0.0 1,006 0.0 ▲ 1.3 1,019 0.0	北	米	13,227	0.9	1.8	47.5	12,993	0.8	27,853	1.2	16.7	23,860	1.0
南米 258 0.0 ▲ 24.3 38.5 341 0.0 670 0.0 ▲ 1.2 678 0.0 オセアニア 5,565 0.4 55.9 48.1 3,569 0.2 11,576 0.5 22.8 9,425 0.4 オーストラリア 5,011 0.3 59.4 47.4 3,144 0.2 10,570 0.5 25.7 8,406 0.3 その他オセアニア 554 0.0 30.4 55.1 425 0.0 1,006 0.0 ▲ 1.3 1,019 0.0		米国	9,253	0.6	9.6	48.6	8,442	0.5	19,045	0.8	22.9	15,501	0.6
オセアニア 5,565 0.4 55.9 48.1 3,569 0.2 11,576 0.5 22.8 9,425 0.4 オーストラリア 5,011 0.3 59.4 47.4 3,144 0.2 10,570 0.5 25.7 8,406 0.3 その他オセアニア 554 0.0 30.4 55.1 425 0.0 1,006 0.0 ▲ 1.3 1,019 0.0		その他北米	3,974	0.3	▲ 12.7	45.1	4,551	0.3	8,808	0.4	5.4	8,359	0.3
オーストラリア 5,011 0.3 59.4 47.4 3,144 0.2 10,570 0.5 25.7 8,406 0.3 その他オセアニア 554 0.0 30.4 55.1 425 0.0 1,006 0.0 ▲ 1.3 1,019 0.0	南	ī米	258	0.0	▲ 24.3	38.5	341	0.0	670	0.0	▲ 1.2	678	0.0
その他オセアニア 554 0.0 30.4 55.1 425 0.0 1,006 0.0 🛦 1.3 1,019 0.0	オ	セアニア	5,565	0.4	55.9	48.1	3,569	0.2	11,576	0.5	22.8	9,425	0.4
		オーストラリア	5,011	0.3	59.4	47.4	3,144	0.2	10,570	0.5	25.7	8,406	0.3
無国籍 0 0.0 🛦 100.0 0.0 1 0.0 1 0.0 🛦 90.9 11 0.0		その他オセアニア	554	0.0	30.4	55.1	425	0.0	1,006	0.0	▲ 1.3	1,019	0.0
	無	 [国籍	0	0.0	▲ 100.0	0.0	1	0.0	1	0.0	▲ 90.9	11	0.0

出所:法務省「出入国管理統計」から作成

	垣口	7	<b>壮</b>	3	E (	<b>哈</b>	能和	k	大:	<b>~</b>	宮口	崎	鹿児	<sup>∡</sup> 成30年5月 ₹	
国地域	福 高等教育		佐3 高等教育		長 高等教育		高等教育		高等教育		高等教育		高等教育		合計
パキスタン	1	24	0		1				10		0			2 1	
2 <u>インド</u> 3ネパール	97 2,959		0 64					0	68 111		8 101			3 20	5,3
バングラデシュ	163	54	24		7			0	118		12				4
スリランカ	302	449	12		51				160		12				1,1
ミャンマー タイ	201 152	87 9	21 12		46 26			0	33 282					3 11 7 1	5
マレーシア	93	5	19					0	30					0	2
シンガポール	3		0						9					0	
)インドネシア フィリピン	196 35	15 18	21 4					0	408 17						7
フィソヒン   韓国	590	48	29						657		1 37				1,6
モンゴル	96	27	1	0	11	0	19	0	46	0	4	0	) 2	2 2	2
<u>iベトナム</u>	3,955		41		415				495		171				8,3
<u>6中国</u> 7カンボジア	3,937 21	818 4	102 5		682 1				784 12		52 0			9 11	7,0
プライン/ 3ブータン	45		0						3					) 0	1
ラオス	12		0						3					0	
!台湾 モルディブ	206 0		19 0		74 0				103					0 0	
<u>・レル・イン</u> ・東ティモール	1								0					) 0	
イラン	13								1					0	
<u>!トルコ</u> !シリア	4		0						1 2					0	-
iシリア iレバノン	6 1								<u>Z</u>					) 0	
ヨルダン	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	) (	0	
3イラク	1	0							0					0	
ウウェート サウジアラビア	1 2		0						0					0 0	<del>                                     </del>
アフガニスタン	13			0	0	0	9	0	6	0	12	0	1	0	
パレスチナ	9	0							0					0	
バエメン バーレーン	1								3					0 0	<u> </u>
ハーレーン オマーン	1		0						0					0 0	$\vdash$
エジプト	47		2	0	4				0					2 0	
スーダン	1								1					0	<u> </u>
lチュニジア iアルジェリア	5 2								0					0	
マダガスカル	3								0					0 0	
ケニア	6								11					0	
タンザニア コンゴ民主共和国	7 2								1					0	
コンコ氏王共和国 ナイジェリア	4		1						8					) 0	
ガーナ	4	0	1	0	9	0	3	0	3	0			1	0	
ツベリア	0		0						2					0 0	-
ロンゴ共和国 iカメルーン	0								<u>0</u>					0 0	
デンビア	0		0	0	3				0					0	
<u>'コートジボワール</u>	1								1					0 0	
3モロッコ 9セネガル	3 11		0						0 1					0	
)エチオピア	5								3					) 0	
ギニア	0								0					0	
2ウガンダ 3ジンバブエ	6 3								<u>4</u> 0					0 0	-
ランハフェ I南アフリカ	1	0	1						1					) 0	
モーリタニア	0		0	0	0		1	0	0	0	0	0	) (	0	
パナン	0	_							0			•		1 0	<u> </u>
)マラウイ  エリトリア	0								0					0	
ボツワナ	1			0	0	0	0		4	0	0	0	) (	0	
3レソト	1	0		0	0				0					0	
アンゴラ !カーボヴェルデ	0								2 0					0 0	
: <i>カーホウェルテ</i> !サントメ・プリンシペ	0								1					0 0	
ブルキナファソ	2	0	0	0	1	0	0	0	1	0	0	0	) (	0	
ソマリア モザンビーク	0								<u>3</u>					0	<u> </u>
・ ルワンダ	1								1					0 0	$\vdash$
ブルンジ	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	) (	0	
ジブチ 南スーダン	1								0					0 0	
南スータン オーストラリア	0 11		1						<u>2</u> 10					0 0	<del></del>
ニュージーランド	1			0	0				5			0	) (	0	
パプアニューギニア	0								1					0	
<u>フィジー</u> マーシャル	0								10					0 0	
ミクロネシア	0								2					0 0	<del>                                     </del>
サモア独立国	1	0	0	0	0	0	2	0	9	0	0	0	) (	0	
トンガ	3								9					0 0	
キリバス ソロモン諸島	0								1 2					0 0	<del>                                     </del>
バヌアツ	1								1					0	
ニウエ	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	) (	0	
カナダ	11								5					0	
アメリカ合衆国 メキシコ	82 23		0											0	2
メキンコ !グアテマラ	1								0					0 0	<del>                                     </del>
エルサルバドル	3	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	) (	0	
コスタリカ	4								0					0	
ドミニカ共和国 ブラジル	1 15		0						<u>0</u>					0 0	<u> </u>
3 <u>ノフンル</u> )パラグアイ	15								0					) 0	<del>                                     </del>
アルゼンチン	4			0	1	0	0	0	1	0	0	0	) 2	2 0	
!チリ	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1

	福岡		佐賀		長嶋	Š	能力	<b>k</b>	大分		宮崎	<u> </u>	鹿児	島	<b>∧</b> =1
国地域	高等教育	日本語	高等教育	日本語	高等教育	日本語	高等教育	日本語	高等教育 E	本語	高等教育	日本語	高等教育	日本語	合計
614ペルー	7	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	9
615エクアドル	2	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	1	0	5
616コロンビア	5	1	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	8
617ベネズエラ	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
618ホンジュラス	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
619パナマ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1
620ジャマイカ	11	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
621トリニダード・トバゴ	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
622バハマ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	2
624バルバドス	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
631ガイアナ	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1	0	2
701アイスランド	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
702フィンランド	7	0	1	0	0	0	0	0	9	0	0	0	0	0	17
703スウェーデン	18	2	0	0	0	0	0	0	3	0	0	0	0	0	23
704ノルウェー	0	0	0	0	1	0	0	0	12	0	0	0	0	0	13
705デンマーク	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0		0	0	0	2
706アイルランド	1	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3
707英国	36	2	0	0	5	0	2	0	18	0	0	0	0	0	63
708ベルギー	7	2	0	0	1	0	0	0	1	0					11
710オランダ	12	0	0	0	19	0	1	0	6	0	0	0	0	0	38
711ドイツ	19	3	3	0	4	0	3	0	7	0	0	0	2	0	41
712フランス	54	2	3	1	21	0	11	0	11	0	1	0	1	0	105
713スペイン	7	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	2	0	11
715イタリア	26	2	0	0	7	0	0	0	4	0	0	0	0	0	39
716マルタ	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
717ギリシャ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1
718オーストリア	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1
719スイス	4	3	0	0	0	0	2	0	2	0	1	0	0	0	12
721ポーランド	8	0	0	0	1	0	1	0	2	0	0	0	0	0	12
722チェコ	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4
723ハンガリー	0	0	0	0	0	0	0	0	3	0	0	0	0	0	3
725ルーマニア	3	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	4
726ブルガリア	1	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0	3
727アルバニア	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
728ロシア	13	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	14
729エストニア	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1
730ラトビア	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
731リトアニア	0	0	3	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	5
732スロバキア	2	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	3
733ウクライナ	1	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1	1	5
734ウズベキスタン	14	0	0	1	0	0	0	0	65	0	0	0	1	0	81
735カザフスタン	1		0	0	3	0	0		0	0			0	0	5
737クロアチア	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			0	0	1
752キルギス	2	0	0	0	2	0	0	0	2	0	0	0	0	0	6
753アゼルバイジャン	0	0	0	0	0	0	0	0	5	0	0	0	0	0	5
754ジョージア	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1
755タジキスタン	0	0	0	0	0	0	0	0	9	0	0	0	0	0	9
763モンテネグロ	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
771アルメニア	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0			0	0	1
772モルドバ	0	0	0	0	0	0	0		1	0					1
773キプロス	0	0	0	0	0	0	0		1	0				0	1
801無国籍(不明等)	0	0	0	0	0	0	0		1	0				0	1
<del>1</del> +	13,669	5,627	399	379	1.954	108	1,159	0	3.733	98	552	0	1.055	125	28.858

出所:(独)日本学生支援機構「留学生調査」 ※「高等教育」→高等教育機関、「日本語」→日本語教育機関

# 巻末資料7 貿易統計における地理圏・経済圏の分類表

地理圏 (国・地域数)	該 当 国 ・ 地 域
アジア (26)	韓国、北朝鮮、中国、台湾、モンゴル、香港、ベトナム、タイ、 シンガポール、マレーシア、ブルネイ、フィリピン、インドネシア、 カンボジア、ラオス、ミャンマー、インド、パキスタン、スリランカ、 モルディブ、バングラデシュ、東ティモール、マカオ、アフガニスタン、 ネパール、ブータン
中東 (14)	イラン、イラク、バーレーン、サウジアラビア、クウェート、カタール、 オマーン、イスラエル、ヨルダン、シリア、レバノン、アラブ首長国連邦、 イエメン、ヨルダン川西岸及びガザ
西欧 (34)	アイスランド、ノルウェー、スウェーデン、デンマーク、英国、 アイルランド、オランダ、ベルギー、ルクセンブルク、フランス、モナコ、 アンドラ、ドイツ、スイス、アゾレス(葡)、ポルトガル、スペイン、 ジブラルタル(英)、イタリア、マルタ、フィンランド、オーストリア、 セルビア、ギリシャ、キプロス、トルコ、クロアチア、スロベニア、 ボスニア・ヘルツェゴビナ、北マケドニア、モンテネグロ、コソボ、 フェロー諸島(デンマーク)、バチカン
中東欧・ロシア等 (22)	アゼルバイジャン、アルメニア、ウズベキスタン、カザフスタン、キルギス、タジキスタン、トルクメニスタン、ジョージア、ポーランド、ロシア、ハンガリー、アルバニア、ルーマニア、ブルガリア、エストニア、ラトビア、リトアニア、ウクライナ、ベラルーシ、モルドバ、チェコ、スロバキア
北米 (4)	グリーンランド(デンマーク)、カナダ、サンピエール及び ミクロン(仏)、米国
中南米 (47)	メキシコ、グアテマラ、ホンジュラス、ベリーズ、エルサルバドル、 ニカラグア、コスタリカ、パナマ、バーミュダ(英)、バハマ、ジャマイカ、 タークス及びカイコス諸島(英)、バルバドス、トリニダード・トバゴ、 キューバ、ハイチ、ドミニカ共和国、プエルトリコ(米)、 米領バージン諸島、蘭領アンティール、仏領西インド諸島、 ケイマン諸島(英)、グレナダ、セントルシア、アンティグア・バーブーダ、 英領ヴァージン諸島、ドミニカ、モントセラト(英)、 セントクリストファー・ネービス、セントビンセント、英領アンギラ、 サン・バルテルミー島(仏)、コロンビア、ベネズエラ、ガイアナ、 スリナム、仏領ギアナ、エクアドル、ペルー、ボリビア、チリ、ブラジル、 パラグアイ、ウルグアイ、アルゼンチン、フォークランド諸島及び その附属諸島(英)、英領南極地域
アフリカ (60)	モロッコ、セウタ及びメリリア(西)、アルジェリア、チュニジア、リビア、エジプト、スーダン、西サハラ、モーリタニア、セネガル、ガンビア、ギニア・ビザウ、ギニア、シエラレオネ、リベリア、コートジボワール、ガーナ、トーゴ、ベナン、マリ、ブルキナファソ、カーボヴェルデ、カナリー諸島、ナイジェリア、ニジェール、ルワンダ、カメルーン、チャド、中央アフリカ、赤道ギニア、ガボン、コンゴ共和国、コンゴ民主共和国、ブルンジ、アンゴラ、サントメ・プリンシペ、セントヘレナ及びその附属諸島(英)、エチオピア、ジブチ、ソマリア、ケニア、ウガンダ、その附属諸島(英)、エチオピア、ジブチ、ソマリア、ケニア、ウガンダ、タンザニア、セーシェル、モザンビーク、マダガスカル、モーリシャス、レユニオン(仏)、ジンバブエ、ナミビア、南アフリカ共和国、レソト、マラウイ、ザンビア、ボツワナ、エスワティニ、英領インド洋地域、コモロ、エリトリア、南スーダン

大洋州 (25)	オーストラリア、パプアニューギニア、その他のオーストラリア領、ニュージーランド、クック、トケラウ諸島(ニュージーランド)、ニウエ、サモア、バヌアツ、フィジー、ソロモン、トンガ、キリバス、ピットケルン(英)、ナウル、ニューカレドニア(仏)、仏領ポリネシア、グアム(米)、米領サモア、米領オセアニア、ツバル、マーシャル、ミクロネシア、北マリアナ諸島(米)、パラオ
特殊地域 (3)	指図式、不明、保税工場・総合保税地域

経済圏 (国数)	該 当 国
	ベトナム、タイ、シンガポール、マレーシア、ブルネイ、フィリピン、 インドネシア、カンボジア、ラオス、ミャンマー
E U (28)	スウェーデン、デンマーク、英国、アイルランド、オランダ、ベルギー、ルクセンブルク、フランス、ドイツ、ポルトガル、スペイン、イタリア、マルタ、フィンランド、ポーランド、オーストリア、ハンガリー、ギリシャ、ルーマニア、ブルガリア、キプロス、エストニア、ラトビア、リトアニア、クロアチア、スロベニア、チェコ、スロバキア

#### 品目分類表(2018年輸出) 巻末資料8

大中小	大 中 小	大中小
食料品及び動物	肥料	建設用・鉱山用機械
及行の及び割物	ルイナ res = m /s/	
生きた動物	窒素肥料	加熱用・冷却用機器
肉類及び同調製品	火薬類	ポンプ及び遠心分離機
酪農品及び鳥卵	プラスチック	荷役機械
ミルク、クリーム及びバター	メラミン樹脂	ベアリング及び同部分品
	アフミン倒旧 は 15 15 15 15 15 15 15 15 15 15 15 15 15	ペプリング及び回部方面
魚介類及び同調製品	塩化ビニール樹脂	半導体等製造装置
魚介類	ポリエチレン	電気機器
魚介類の調製品	ポリスチレン	重電機器
黒地なが同知制ロ	その他の化学製品	手を以前
穀物及び同調製品	「その他の化学製品	電気回路等の機器
小麦粉	原料別製品	絶縁電線及び絶縁ケーブル
米	革及び同製品・毛皮	がい子
果実及び野菜	ゴム製品	映像機器
本人人の対象		音響機器
果実 野菜	ゴム加工材料	日音饭品
野菜	ゴムタイヤ及びチューブ	音響・映像機器の部分品
糖類及び同調製品・はちみつ	ベルト及びベルチング	通信機
コーヒー・茶・ココア・香辛料類	木製品及びコルク製品(除家具)	家庭用電気機器
茶	合板	電池
(大)		
飼料	木製品(合板を除く)	電球類
魚介類の粉、ミール及びペレット	紙類及び同製品	半導体等電子部品
配合飼料(ペットフードを含む)	紙及び板紙	自動車用等の電気機器
その他の調製食料品	封筒及び雑記帳等の紙製品	電気計測機器
しい  ピい神炎及作加	対向及い社記収可の概義的	电スロー/別収益
飲料及びたばこ	紙袋・紙テープ及び紙タオル	コンデンサー
飲料	織物用糸及び繊維製品	電気用炭素及び黒鉛製品
たばこ	織物用糸	輸送用機器
葉たばこ	織物	鉄道用車両
原材料	繊維二次製品(除衣類)	<u>                                    </u>
原皮及び毛皮(未仕上)	非金属鉱物製品	自動車の部分品
採油用の種・ナット及び核	セメント	二輪自動車類
生ゴム	タイル	自転車及び同部分品
一合成ゴム	ガラス及び同製品	航空機類
		加工放規
木材及びコルク	陶磁器	船舶類
木材	真珠	雑製品
パルプ及び古紙	鉄鋼	照明器具
織物用繊維及びくず	銑鉄	家具
人造繊維	ビレット及びシートバー等	家具(除医療用)
粗鉱物	鉄鋼の棒・形鋼及び線	バッグ類
耐火性材料	鉄鋼のフラットロール製品	衣類及び同附属品
金属鉱及びくず	軌条及びその他の鉄道線路建設材	外衣類
(鉄鋼くず)	管及び管用継手	下着類
その他の動植物性原材料	非鉄金属	ハンカチ
寒天	銅及び同合金	ショール及びマフラー類
鉱物性燃料	アルミニウム及び同合金	メリヤス編み及びクロセ編み衣類
石炭・コークス及び練炭	亜鉛及び同合金	帽子及び同部分品
(コークス)	チタン及び同合金	はき物
石油及び同製品		精密機器類
	白金族の金属	作了成布块 [7] ※ // ※ // // // // // // // // // // //
石油製品	金属製品	科学光学機器
天然ガス及び製造ガス	構造物及び同建設材	時計及び部分品
動植物性油脂	貯蔵用及び輸送用の金属製容器	その他の雑製品
動物性油脂	より線・綱及び網類	写真用•映画用材料
植物性油脂	くぎ・ねじ・ボルト及びナット類	記録媒体(含記録済)
加工油脂及びろう	手道具類及び機械用工具	楽器
化学製品	刃物	書籍・新聞・雑誌
元素及び化合物	卑金属製の家庭用品	クリスマス用品類
		プラスチック製品
有機化合物	錠・かぎ及び取付具	
無機化合物	鉄鋼製くさり及び同部分品	がん具
鉱物性タール及び粗製薬品		遊戯用具
染料・なめし剤及び着色剤	機械類及び輸送用機器	運動用具
有機合成染料及びレーキ顔料	一般機械	事務用品
	原動機	貴石等の製品類
		貝口可以表の規一
医薬品	農業用機械	喫煙用具
プロビタミン及びビタミン	事務用機器	かさ及びつえ類
ビタミン製剤	金属加工機械	ボタン及びスライドファスナー類
抗生物質	繊維機械	くし・かんざし及び化粧用具
抗生物質製剤		
	ミシン	特殊取扱品
精油 香料及び化粧品類	パルプ製造・製紙及び紙加工機械	再輸出品
化粧品	印刷機械及び製本機械	金(マネタリーゴールドを除く)
くつずみ及びクレンザー類	食料品加工機械	
、- ノーバベンノレン / 八八	20.1 LHB/00 — 000 DW	4

出所:財務省「概況品コード表」を基に九州経済産業局作成 備考:概況品コードの1桁を大、3桁を中、5桁を小分類と見なしている

## 品目分類表(2018年輸入)

	- 小	[		中		大	中	
	品及び動物		-	その	他の動植物性原材料		鉄錚	
生	Eき <u>た</u> 動物				動物性原材料			銑鉄
	鶏				植物性原材料			合金鉄
	馬	Í	鉱物					鉄鋼の棒・形鋼及び線
	肉類及び同調製品			石炭	せ・コークス及び練炭			鉄鋼のフラットロール製品
	牛肉				石炭			管及び管用継手
	羊・やぎ肉		:		及び同製品			金属
	豚・いのししの肉				原油及び粗油			銀及び白金族
	鶏肉				石油製品			銅及び同合金
	馬肉		:	天烈	ガス及び製造ガス			ニッケル及び同合金
嚭	各農品及び鳥卵				石油ガス類			アルミニウム及び同合金
	ミルク及びクリーム				<b>注油脂</b>			鉛及び同合金
	バター		1	動物	1性油脂			亜鉛及び同合金
	チーズ及びカード				牛脂			すず及び同合金
焦	魚介類及び同調製品		7		1性油脂			コバルト及び同合金
	魚介類				綿実油		金属	製品
	魚介類の調製品				パーム油			鉄鋼製構造物及び同建設機材
榖	役物 <u>及び同調製品</u>		L		桐油			くぎ・ねじ・ナット・ボルト類
	小麦及びメスリン		7		油脂及びろう			手道具類及び機械用工具
	米				ろう			刃物
	大麦及びはだか麦	1	化学				b de-	卑金属製の家庭用品
	とうもろこし		[:	元素	及び化合物	機材		なび輸送用機器
	あわ・きび及びひえ				有機化合物			機械
	こうりゃん(飼料用)				無機化合物			原動機
L	麦芽		L	A.L .1 .	放射性元素			農業用機械
集	果実及び野菜		[1	鉱物	性タール及び粗製薬品			事務用機器
	果実				ベンゼン(粗製のもの)			金属加工機械
de 1			L	- II-	キシレン(粗製のもの)			繊維機械
精	・類及び同調製品・はちみつ			梁料	・なめし剤及び着色剤			パルプ製造・製紙及び紙加工機械
	砂糖				有機合成染料及びレーキ顔料			印刷機械及び製本機械
	糖みつ				植物性のなめしエキス			食料品加工機械
-	乳糖		- 1	ᆮᇸ	塗料類			建設用・鉱山用機械
-	1一ヒー・茶・ココア・香辛料類		ין	医薬				加熱用・冷却用機器
	コーヒー				プロビタミン及びビタミン			ポンプ及び遠心分離機
	ココア				抗生物質			荷役機械
Δ=	お茶				ホルモン			鉱物・木材等の材料加工機械
即	同料		,	(主:)	抗生物質製剤			コック・弁類 半導体等製造装置
	<u>ふすま</u> 植物性油かす		1		1・香料及び化粧品類		命生	干导体守发逗 <u>表</u> 直 ·挫哭
	<u>恒初性油がする</u> 魚介類の粉、ミール及びペレット				精油及びレジノイド 人造香料類		电ヌ	機器
z	・ 「黒竹類の材、ミール及のベレット ・の他の調製食料品		-	肥料				<u>  里电磁命</u>  電気回路等の機器
	<u>: の他の調袋良料品</u> 及びたばこ		,	比不	<del>!</del> カリ肥料			电気凹崎寺の機器   絶縁電線及び絶縁ケーブル
	<u> </u>		-	火薬				音響・映像機器(含部品)
E)	アルコール飲料				<del>類</del> スチック			<u> 直音・吹像機器(含即四) </u>  通信機
+-				,	シリコーン			<u>理语機</u> 家庭用電気機器
/-	葉たばこ				<u> </u>			半導体等電子部品
	製造たばこ				ポリエチレン			電気計測機器
原材米					ポリスチレン			電気溶接器
	ューロップ 第皮及び毛皮(未仕上)				合成樹脂		輸送	用機器
"	原皮		1.	その	他の化学製品		T01 X	自動車
	毛皮				消毒剤・殺虫剤及び殺菌剤類			自動車の部分品
捋	※油用の種・ナット及び核				でん粉			二輪自動車類
'	落花生				カゼイン			航空機類
	大豆				ロジン			船舶類
	その他の採油用種子				調製石油添加剤			自転車
生	Eゴム				触媒	雑集		
	天然ゴム	J.	原料					器具
	天然ゴムラテックス				び同製品・毛皮		家具	<b>:</b>
	合成ゴム				羊革		バッ	<u>グ類</u>
木	材及びコルク		[:		製品		衣類	及び同附属品
L	木材				ゴム加工材料			衣類
1.	パルプ及び古紙		[:		品及びコルク製品(除家具)			衣類附属品
L	パルプ				合板・ウッドパネル			メリヤス編み及びクロセ編み衣類
4±	戦物用繊維及びくず	7			パルプウッド等		はき	物
稍					木製建具及び建築用木工品			機器類
稍	絹		L		及び同製品			科学光学機器
梢	羊毛		i	紙類	及び円表印			
稍	羊毛 繊獣毛				紙及び板紙			時計及び部分品
稍	羊毛 繊獣毛 獣毛(カード、コームしたもの)				紙及び板紙 団用糸及び繊維製品		その	時計及び部分品 他の雑製品
梢	<u>羊毛</u> 繊獣毛 <u>獣毛(カード、コームしたもの)</u> 綿花				紙及び板紙 用糸及び繊維製品 織物用繊維糸		その	時計及び部分品 他の雑製品 写真用・映画用材料
	羊毛 繊獣毛 獣毛(カード、コームしたもの) 綿花 麻類(含くず)				紙及び板紙 ]用糸及び繊維製品 織物用繊維糸 綿織物		その	時計及び部分品 他の雑製品 写真用・映画用材料 記録媒体(含記録済)
	羊毛 繊獣毛 獣毛(カード、コームしたもの) 綿花 麻類(含くず) H鉱物				紙及び板紙 ]用糸及び繊維製品 織物用繊維糸 綿織物 毛織物		その	時計及び部分品 他の雑製品 写真用・映画用材料 記録媒体(含記録済) 書籍・新聞・雑誌
	羊毛         繊獣毛         獣毛(カード、コームしたもの)         綿花         麻類(含くず)         目鉱物         りん鉱石				紙及び板紙 D用糸及び繊維製品 織物用繊維糸 綿織物 毛織物 絹織物		その	時計及び部分品 他の雑製品 写真用・映画用材料 記録媒体(含記録済) 書籍・新聞・雑誌 プラスチック製品
粗	羊毛         繊獣毛         獣毛(カード、コームしたもの)         綿花         麻類(含くず)         目鉱物         りん鉱石         粗鉱物(除りん鉱石)				紙及び板紙 別用糸及び繊維製品 織物用繊維糸 綿織物 毛織物 絹織物 合成繊維織物		その	時計及び部分品 他の雑製品 写真用・映画用材料 記録媒体(含記録済) 書籍・新聞・雑誌 ブラスチック製品 がん具及び遊戯用具
粗	羊毛         繊獣毛         獣毛(カード、コームしたもの)         綿花         麻類(含くず)         目鉱物         りん鉱石				紙及び板紙 D用糸及び繊維製品 織物用繊維糸 綿織物 毛織物 絹織物		その	時計及び部分品 他の雑製品 写真用・映画用材料 記録媒体(含記録済) 書籍・新聞・雑誌 プラスチック製品
粗	羊毛     繊獣毛     黙毛(カード、コームしたもの)     綿花     麻類(含くず)      田鉱物     りん鉱石     粗鉱物(除りん鉱石)     会属鉱及びくず     賃鉄鉱石				紙及び板紙 別用糸及び繊維製品 織物用繊維糸 綿織物 毛織物 絹織物 合成繊維織物		その	時計及び部分品 他の雑製品 写真用・映画用材料 記録媒体(含記録済) 書籍・新聞・雑誌 プラスチック製品 がん具及び遊戯用具 運動用具 事務用品
粗	羊毛     繊獣毛     黙毛(カード、コームしたもの)     綿花     麻類(含くず)  田鉱物     「りん鉱石     粗鉱物(除りん鉱石)  全属鉱及びぐず     鉄鉱石     鉄鈎くず				紙及び板紙 D用糸及び繊維製品 織物用繊維糸 綿織物 毛織物 石繊維物 合成繊維織物 チュール及びししゅう布類		その	時計及び部分品 他の雑製品 写真用・映画用材料 記録媒体(含記録済) 書籍・新聞・雑誌 プラスチック製品 がん具及び遊戯用具 運動用具
粗	羊毛     繊獣毛     黙毛(カード、コームしたもの)     綿花     麻類(含くず)      田鉱物     りん鉱石     粗鉱物(除りん鉱石)     会属鉱及びくず     賃鉄鉱石		#	織物	紙及び板紙 P用糸及び繊維製品 織物用繊維糸 綿織物 毛織物 絹織物 合成繊維織物 チュール及びししゅう布類 敷物類		その	時計及び部分品 他の雑製品 写真用・映画用材料 記録媒体(含記録済) 書籍・新聞・雑誌 プラスチック製品 がん具及び遊戯用具 運動用具 事務用品 美術品・収集品及びこっとう 成形品及び彫刻品
粗	羊毛     繊獣毛     黙毛(カード、コームしたもの)     綿花     麻類(含くず)  田鉱物     「りん鉱石     粗鉱物(除りん鉱石)  全属鉱及びぐず     鉄鉱石     鉄鈎くず		#	織物	紙及び板紙 P用糸及び繊維製品 織物用繊維糸 綿織物 毛織物 角織物 合成繊維織物 テュール及びししゅう布類 敷物類 メリヤス編物及びクロセ編物	特列	その	時計及び部分品 他の雑製品 写真用・映画用材料 記録媒体(含記録済) 書籍・新聞・雑誌 プラスチック製品 がん具及び遊戯用具 運動用具 事務用品 美術品・収集品及びこっとう 成形品及び彫刻品
粗	羊毛 繊獣毛 獣毛(カード、コームしたもの) 綿花 麻類(含くず) 田鉱物     「りん鉱石 粗鉱物(除りん鉱石) 定属鉱及びくず 鉄鉱石 鉄鉞石 鉄鉞子 非鉄金属鉱		#	織物	紙及び板紙 D用糸及び繊維製品 織物用繊維糸 綿織物 毛織物 合成繊維織物 合成繊維織物 チュール及びししゅう布類 敷物類 メリヤス編物及びクロセ編物 国鉱物製品	特列	その	時計及び部分品 他の雑製品 写真用・映画用材料 記録媒体(含記録済) 書籍・新聞・雑誌 プラスチック製品 がん具及び遊戯用具 運動用具 事務用品 美術品・収集品及びこっとう 成形品及び彫刻品

出所:財務省「概況品コード表」を基に九州経済産業局作成 備者:概況品コードの1桁を大、3桁を中、5桁を小分類と見なしている

## 九州経済国際化データ 2019

2020年3月発行

編集 • 発行:九州経済産業局 国際部 国際企画調査課

〒812-8546 福岡市博多区博多駅東 2-11-1

T E L 092-482-5428

H P https://www.kyushu.meti.go.jp